

第七次甲府市総合計画策定に向けた アンケート調査結果

報 告 書

令和 7 年 3 月
甲 府 市

目 次

第1編 調査の概要	- 1 -
1 調査目的	- 1 -
2 調査対象及び抽出方法、抽出数、回収数	- 1 -
第2編 調査結果の概要	- 2 -
1 市民調査結果	- 2 -
2 小学生・中学生調査結果	- 3 -
3 通勤者調査結果	- 4 -
4 事業所調査結果	- 5 -
第3編 市民調査結果	- 6 -
I あなた（回答者）ご自身のことについて	- 6 -
（I）① 性別	- 6 -
（I）② 年齢	- 6 -
（I）③ 居住地域	- 7 -
（I）④ 甲府市の居住年数	- 7 -
（I）⑤ 住居	- 8 -
（I）⑥ 世帯構成	- 8 -
（I）⑦ 職業	- 9 -
II 甲府市の住みやすさについて	- 10 -
（II）問1 甲府市の住みやすさ	- 10 -
（II）問2 今後の居住意向	- 12 -
（II）問2-1 住み続けたいと思う理由	- 14 -
（II）問2-2 転居したいと思う理由	- 16 -
III 未来の甲府市のあるべき姿について	- 18 -
（III）問1 10年後の甲府市の姿としてふさわしいと思うキーワード	- 18 -
（III）問2 10年後に活かしていきたい甲府市の魅力	- 21 -
（III）問3 今後のまちづくりのキーワード	- 23 -
IV 現在の施策の満足度・未来の施策の重要度について	- 25 -
V 人口減少社会について	- 32 -
（V）問1 人口減少社会における課題で重視すること	- 32 -
（V）問1-1 地域コミュニティの活動減退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか	- 33 -
（V）問1-2 産業の衰退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか	- 35 -
（V）問1-3 行政サービスの低下が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか	- 37 -
（V）問2 人口減少への対応として最も重要だと思うもの	- 39 -
（V）問2-1 人口減少を食い止めるための施策	- 40 -
（V）問2-2 人口減少社会に適応するための取組	- 42 -
VI 人づくりについて	- 44 -
（VI）問1 多様な「人」をつくるための取組	- 44 -
（VI）問1-1 「心豊かな人間性を育む」ための施策	- 45 -
（VI）問1-2 「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策	- 47 -
（VI）問2 甲府市の未来にとって必要な「人」への取組	- 49 -

Ⅶ 甲府市のまちづくりへの提案	- 51 -
第4編 小学生・中学生調査結果	- 53 -
問1 学年	- 53 -
問2 性別	- 53 -
問3 学校	- 54 -
問4 甲府市のイメージ	- 55 -
問5 甲府市で「ここをもっとこうしてほしい」と思うところ	- 57 -
問6 大人になったら、甲府市に住みたいか	- 59 -
問7 大人になっても甲府市に住みたいと思うためには何があったらよいか.....	- 60 -
問8 将来、どんな夢を持っているか	- 62 -
問9 希望する甲府市の姿	- 64 -
第5編 通勤者調査結果	- 66 -
I あなた（回答者）ご自身のことについて	- 66 -
（I）① 性別	- 66 -
（I）② 年齢	- 66 -
（I）③ 居住地域	- 67 -
（I）④ 出身地（0～18歳の頃に最も長く住んでいたところ）	- 68 -
（I）⑤ 住居	- 68 -
（I）⑥ 甲府市内での勤務年数	- 69 -
（I）⑦ 通勤時間	- 69 -
II 甲府市の働きやすさについて	- 70 -
（II）問1 甲府市の働きやすさについて	- 70 -
（II）問2 甲府市への居住意向	- 72 -
（II）問2-1 住んでみたいと思う理由	- 74 -
（II）問2-2 住んでみたくないと思う理由	- 76 -
III 未来の甲府市のあるべき姿について	- 78 -
（III）問1 10年後の甲府市の姿としてふさわしいと思うキーワード.....	- 78 -
（III）問2 10年後に活かしていきたい甲府市の魅力.....	- 81 -
（III）問3 今後のまちづくりのキーワード	- 83 -
IV 現在の施策の満足度・未来の施策の重要度について	- 85 -
V 人口減少社会について	- 92 -
（V）問1 人口減少社会における課題で重視すること	- 92 -
（V）問1-1 地域コミュニティの活動減退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか	- 94 -
（V）問1-2 産業の衰退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか	- 96 -
（V）問1-3 行政サービスの低下が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか	- 98 -
（V）問2 人口減少への対応として最も重要だと思うもの	- 100 -
（V）問2-1 人口減少を食い止めるための施策	- 101 -
（V）問2-2 人口減少社会に適応するための取組	- 103 -
VI 人づくりについて	- 105 -
（VI）問1 多様な「人」をつくるための取組	- 105 -
（VI）問1-1 「心豊かな人間性を育む」ための施策	- 106 -
（VI）問1-2 「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策.....	- 108 -

(Ⅵ) 問2 甲府市の未来にとって必要な「人」への取組	- 110 -
Ⅶ 甲府市のまちづくりへの提案	- 112 -
第6編 事業所調査結果	- 114 -
Ⅰ 貴事業所について	- 114 -
(Ⅰ) ① 従業者数（パート・アルバイト等を含む）	- 114 -
(Ⅰ) ② 本店・支店の種類	- 115 -
(Ⅰ) ③ 業種	- 116 -
Ⅱ 甲府市の事業のしやすさについて	- 117 -
(Ⅱ) 問1 甲府市の事業のしやすさ	- 117 -
(Ⅱ) 問1-1 事業がしやすいと思う理由	- 119 -
(Ⅱ) 問1-2 事業がしにくいと思う理由	- 122 -
(Ⅱ) 問2 今後の事業継続意向について	- 125 -
(Ⅱ) 問3 今後の事業展開の方向性	- 127 -
Ⅲ 未来の甲府市のあるべき姿について	- 129 -
(Ⅲ) 問1 10年後に活かしていきたい甲府市の魅力について	- 129 -
(Ⅲ) 問2 甲府市が特に対応すべき時代潮流について	- 132 -
(Ⅲ) 問3 リニア中央新幹線の開業への期待	- 135 -
Ⅳ 人口減少社会について	- 137 -
(Ⅳ) 問1 人口減少社会における課題で重視することについて	- 137 -
Ⅴ 雇用の状況について	- 139 -
(Ⅴ) 問1 雇用の状況について	- 139 -
(Ⅴ) 問2 人手不足による事業活動の支障状況について	- 141 -
(Ⅴ) 問3 人手不足による事業活動の支障状況について（具体事例）	- 143 -
(Ⅴ) 問4 人手不足への対応について	- 145 -
Ⅵ デジタル技術の活用について	- 148 -
(Ⅵ) 問1 貴事業所で導入・活用しているデジタル技術・システムについて	- 148 -
Ⅶ 女性の雇用について	- 151 -
(Ⅶ) 問1 女性従業員の新規雇用・継続雇用策としての取組について	- 151 -
(Ⅶ) 問2 女性従業員の継続雇用状況について	- 153 -
Ⅷ 甲府市のまちづくりへの提案	- 155 -

第1編 調査の概要

1 調査目的

甲府市では、第六次甲府市総合計画において都市像として掲げた、「人・まち・自然が共生する未来創造都市 甲府」の実現に向け、施策・事業を行っているところである。この計画の計画期間が令和7年度をもって満了することから、社会情勢の変化等を踏まえた新たな計画の策定に取り組んでいる。

この調査は、市民や小中学生、市内への通勤者、事業所が、現在の甲府市をどのようにとらえ、またどのようなまちづくりを望んでいるのかなどについて、意見や考えを聞き、新しい計画の策定や今後の市政運営の基礎資料とするものである。

2 調査対象及び抽出方法、抽出数、回収数

	調査名	概要	対象者数	回収数 (回収率)
1	市民調査	市内にお住まいの中学校 3 年生を除く 15 歳以上の方 (2,000 人) を無作為に抽出。郵送による回収及び Web による回答。	2,000 人	590 (29.5%)
2	小学生・中学生調査	市立の小中学校の協力のもと、小学校 4 年生から中学校 3 年生までを対象に実施。Web による回答。	7,100 人 (小学生 3,496、 中学生 3,604)	5,310 (小学生 2,902、 中学生 2,408) (74.8%)
3	通勤者調査	市内に所在する商工会議所議員事業所の協力のもと、市内への通勤者を対象に実施。郵送による回収及び Web による回答。	600 人	420 (70.0%)
4	事業所調査	市内に所在する商工会議所議員事業所を対象に実施。郵送による回収及び Web による回答。	92 事業所	52 (56.5%)

報告書の見方

- ・比率はすべて百分率で表し、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が 100.0%にならないことがあります。
- ・基数となる実数はNとして掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示しています。各選択肢に対する回答数はnとして示しています。
- ・図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていないものです。

第2編 調査結果の概要

1 市民調査結果

【甲府市の住みやすさ】は、「どちらかといえば住みやすい」が最多で46.6%（275件）、次いで、「住みやすい」が26.3%（155件）である。両者の回答を合算した72.9%の市民が住みやすさを感じている。

【今後の居留意向】は、「住み続けたい」が45.3%（267件）、「どちらかといえば住み続けたい」が30.3%（179件）であり、「どちらかといえば市外へ転居したい」が7.5%（44件）、「市外へ転居したい」が1.9%（11件）である。「住み続けたい」と「どちらかといえば住み続けたい」の回答を合算した75.6%（446件）の市民が甲府市に住み続ける意向である一方で、「どちらかといえば市外へ転居したい」と「市外へ転居したい」の回答を合算した9.3%（55件）の市民が甲府市外への転居を希望している。また、【転居したいと思う理由】は、「交通の便が悪いから」が最多で47.3%（26件）であることから、甲府市外への転居を希望する市民は、交通インフラが不足しているため転居を希望していると推察される。

【10年後に活かしていきたい甲府市の魅力】は、「首都圏への近接性」が最多で27.1%（160件）、次いで、「リニア中央新幹線の開通」が26.4%（156件）である。市民は、首都圏への近接性やリニア中央新幹線等の交通インフラの活用に関心があると推察される。

【現在の施策の満足度・未来の施策の重要度について】では、重要度は高いが満足度が低い施策として、「（34）公共交通が発達している」など11施策が該当しており、これらの施策に今後重点的に取り組むべきであると推察される。

【人口減少社会における課題で重視すること】は、「産業の衰退」が最多で53.7%（317件）である。また、【産業の衰退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか】は、「若者の地域外への流出」が最多で54.4%（321件）である。市民は、人口減少における課題として産業の衰退による若者の地域外への流出を重要視していると推察される。

【人口減少への対応として最も重要だと思うもの】は、「人口減少社会に適応するための取組」が最多で56.1%（331件）である。また、【人口減少社会に適応するための取組】は、「行政や公共サービスの効率化（人口に応じて行政サービスやインフラを見直し、コスト削減と同時にサービスの質を維持・向上させるなど）」が最多で26.9%（159件）である。市民は、人口減少への対応として、行政や公共サービスの効率化をはじめとした人口減少社会に適応するための取組を重要視していると推察される。

【多様な「人」をつくるための取組】は、「「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策」が最多で56.3%（332件）である。また、【「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策】は、「働きやすい職場環境の整備（リモートワーク・フレックスタイムの普及など）」が最多で30.2%（178件）である。市民は、多様な「人」をつくるための取組として、働きやすい職場環境の整備をはじめとした「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策を重要視していると推察される。

2 小学生・中学生調査結果

【甲府市のイメージ】は、「住みやすい」が最多で 45.6% (2,420 件)、次いで、「緑や自然がたくさんある」が 40.5% (2,151 件)、「静かでおだやか」が 17.2% (912 件)である。「住みやすい」と「緑や自然がたくさんある」の回答率が他の選択肢より大きいことから、多くの小中学生が、甲府市に対して、緑や自然が多くあり住みやすいという印象を持っていると推察される。

【甲府市で「ここをもっとこうしてほしい」と思うところ】は、「遊ぶところや、運動ができるところを増やしてほしい」が最多で 59.5% (3,161 件)、次いで、「イベントを増やしてほしい」が 25.6% (1,359 件)、「自然を守ってほしい」が 23.3% (1,235 件)である。多くの小中学生が、娯楽施設や公園のような、遊ぶ・体を動かす施設の増設に関心を持っていることが推察される。

【大人になったら、甲府市に住みたいか】は、「どちらともいえない」が最多で 33.4% (1,771 件)、次いで、「住みたい」が 28.6% (1,521 件)、「どちらかといえば住みたい」が 24.2% (1,286 件)、「どちらかといえば住みたくない」が 7.0% (370 件)「住みたくない」が 6.6% (348 件)である。「住みたい」と「どちらかといえば住みたい」の回答を合算した 52.9% (2,807 件)が大人になっても甲府市に住みたいという意向を持っており、「どちらかといえば住みたくない」と「住みたくない」の回答を合算した 13.5% (718 件)を上回っている。

【大人になっても甲府市に住みたいと思うためには何があったらよいか】は、「働きたいと思う仕事がある」が最多で 40.9% (2,170 件)、次いで、「遊ぶところや食べるところ、買い物ができるところがある」が 40.2% (2,133 件)、「住みたいと思う家がある」が 22.5% (1,193 件)である。「働きたいと思う仕事がある」と「遊ぶところや食べるところ、買い物ができるところがある」の回答率が他の選択肢よりも大きいことから、多くの小中学生が、甲府市に住み続けるための環境として、仕事や商業施設に関心を持っていることが推察される。

【将来、どんな夢を持っているか】は、「その他」を除くと、「スポーツ選手などとして、人に感動を与えたい」が 23.4% (1,244 件)、「学校や幼稚園の先生などとして、子どもたちの成長を支えたい」が 14.0% (744 件)である。

3 通勤者調査結果

【甲府市の働きやすさについて】は、「どちらかといえば働きやすい」が最多で 42.6%（179 件）、次いで、「どちらともいえない」が 29.8%（125 件）、「働きやすい」が 20.5%（86 件）である。「働きやすい」と「どちらかといえば働きやすい」の回答を合算した 63.1%（265 件）の通勤者が働きやすさを感じている。

【甲府市への居留意向】は、「どちらともいえない」が最多で 49.8%（209 件）、「住んでみたい」が 4.0%（17 件）、「どちらかといえば住んでみたい」が 16.0%（67 件）である。「住んでみたい」と「どちらかといえば住んでみたい」の回答を合算した 20.0%（84 件）の通勤者が甲府市に住んでみたいと感じている。また、【住んでみたいと思う理由】は、「買い物・飲食など消費生活が便利だから」が最多で 76.2%（64 件）、次いで、「交通の便が良いから」が 45.2%（38 件）となっており、商業施設や飲食店の利便性の高さを感じている通勤者が多いことが推察される。

【10 年後に活かしていきたい甲府市の魅力】は、「首都圏への近接性」が最多で 45.2%（190 件）、次いで、「リニア中央新幹線の開通」が 40.2%（169 件）となっており、市民と同様に通勤者は、首都圏への近接性やリニア中央新幹線等の交通インフラの活用に関心があると推察される。

【現在の施策の満足度・未来の施策の重要度について】では、重要度は高いが満足度が低い施策として 9 施策が該当しており、その中でも「（42）リニア中央新幹線開業を見据えたまちづくりが進んでいる」は、市民調査では重要度が平均より低かったが、通勤者調査では重要度が平均より高かった。

【人口減少社会における課題で重視すること】は、「産業の衰退」が 58.6%（246 件）で市民調査同様に最多である。また、【産業の衰退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか】は、「若者の地域外への流出」が 48.3%（203 件）で市民調査同様に最多である。市民と同様に通勤者は、人口減少における課題として産業の衰退による若者の地域外への流出を重要視していると推察される。

【人口減少への対応として最も重要だと思うもの】は、「人口減少社会に適応するための取組」が 52.6%（221 件）で市民調査同様に最多である。また、【人口減少社会に適応するための取組】は、「行政や公共サービスの効率化（人口に応じて行政サービスやインフラを見直し、コスト削減と同時にサービスの質を維持・向上させるなど）」が 28.1%（118 件）で市民調査同様に最多である。市民と同様に通勤者は、人口減少への対応として、行政や公共サービスの効率化をはじめとした人口減少社会に適応するための取組を重要視していると推察される。

【多様な「人」をつくるための取組】は、「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策」が 56.9%（239 件）で市民調査同様に最多である。また、【「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策】は、「働きやすい職場環境の整備（リモートワーク・フレックスタイムの普及など）」が 45%（189 件）で市民調査同様に最多である。市民と同様に通勤者は、多様な「人」をつくるための取組として、働きやすい職場環境の整備をはじめとした「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策を重要視していると推察される。

4 事業所調査結果

【甲府市の事業のしやすさ】は、「どちらかといえば事業がしやすい」が最多で 42.3%（22 件）、次いで、「事業がしやすい」が 30.8%（16 件）である。両者の回答を合算した 73.1%（38 件）の事業所が甲府市は事業がしやすいと感じている。また、【今後の事業継続意向について】は、「当面、甲府市内の現在の場所で事業を続けたい」が最多で 94.2%（49 件）であることから、多くの事業所が甲府市内での事業継続を希望していることが推察される。

【10 年後に活かしていきたい甲府市の魅力について】は、「リニア中央新幹線の開通」が最多で 53.8%（28 件）、次いで、「首都圏への近接性」が 51.9%（27 件）である。市民と同様に事業所は、首都圏への近接性やリニア中央新幹線等の交通インフラの活用に関心があると推察される。また、【リニア中央新幹線の開業への期待】は、「観光客やビジネス客など交流人口が増え、甲府市が活性化すること」が最多で 63.5%（33 件）であり、多くの事業所が、リニア中央新幹線の開業に対して、交流人口増加による甲府市の活性化に期待していることが推察される。

【人口減少社会における課題で重視することについて】は、「労働力の不足（若年労働力（15～34 歳）の減少、シニア層（65 歳以上）や女性の雇用停滞など）」が最多で 75%（39 件）である。多くの事業所が労働力不足という課題に関心を持っていることがわかる。

【人手不足による事業活動の支障状況について】は、「ある程度支障が出ている」が最多で 47.7%（21 件）、「大きな支障が出ている」が 9.1%（4 件）である。両者の回答を合算した 56.8%（25 件）の事業所に、人手不足による事業活動の支障が発生していると推察される。なお、【人手不足による事業活動の支障状況について（具体事例）】は、「従業員の労働時間の長時間化」が最多で 47.7%（21 件）、次いで、「需要増への対応が困難」が 45.5%（20 件）、「人件費などの経費増に伴う収益の悪化」が 43.2%（19 件）となっている。

【貴事業所で導入・活用しているデジタル技術・システムについて】は、「オフィス関連システムやソフト（労務管理、財務会計管理など）」が最多で 84.6%（44 件）、次いで、「ホームページ」が 82.7%（43 件）、「WEB 会議システム（Zoom など）」が 80.8%（42 件）である。

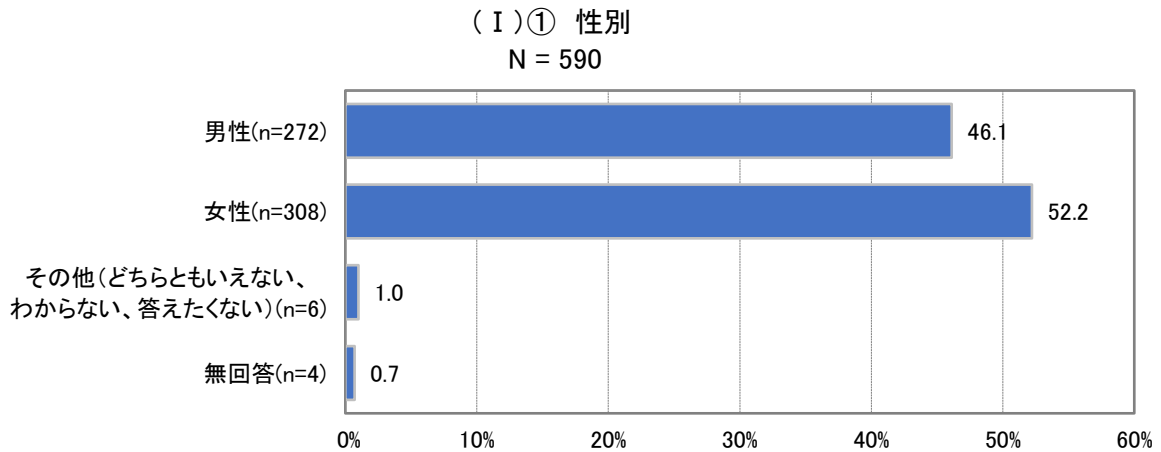
【女性従業員の新規雇用・継続雇用策としての取組について】は、「育児休暇制度がある」が最多で 88.5%（46 件）、次いで、「介護休暇制度がある」が 73.1%（38 件）、「短時間勤務制度・所定外労働時間の免除・フレックスタイム制度など就業時間の緩和措置を設けている」が 63.5%（33 件）である。なお、「特に取り組んでいるものはない」が 7.7%（4 件）であり、極めて少数であることから、多くの事業所が、女性従業員の新規雇用・継続雇用の取組を実施していることが推察される。

第3編 市民調査結果

I あなた（回答者）ご自身のことについて

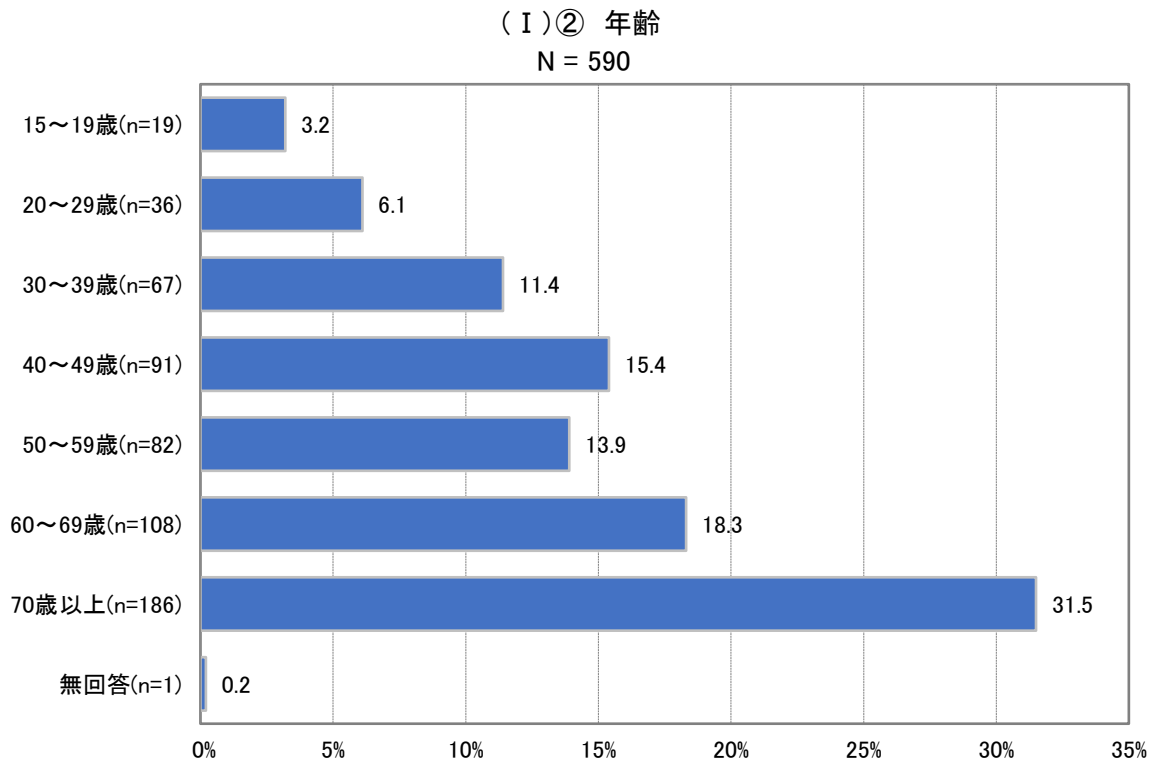
（I）① 性別

○ 【性別】は、「男性」が46.1%（272件）、「女性」が52.2%（308件）となっている。



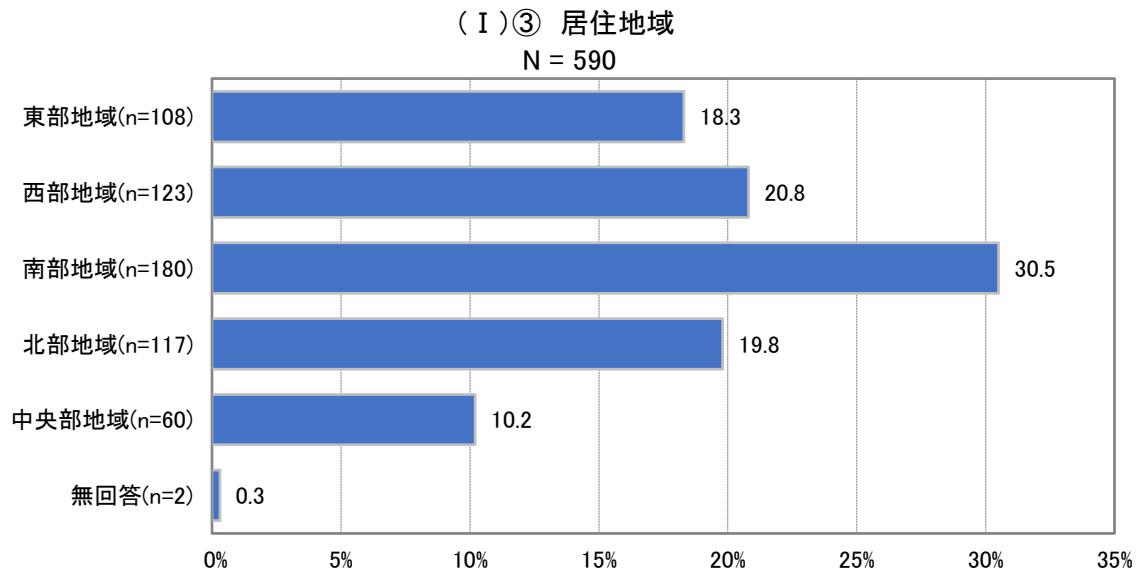
（I）② 年齢

○ 【年齢】は、「70歳以上」が最多で31.5%（186件）、次いで、「60～69歳」が18.3%（108件）、「40～49歳」が15.4%（91件）となっている。



(I) ③ 居住地域

- 【居住地域】は、「南部地域」が最多で 30.5%（180 件）、次いで、「西部地域」が 20.8%（123 件）、「北部地域」が 19.8%（117 件）となっている。



【地域区分と構成する地区名】

東部地域：琢美地区／東地区／里垣地区／玉諸地区／甲運地区

西部地域：穴切地区／貢川地区／石田地区／池田地区／新田地区

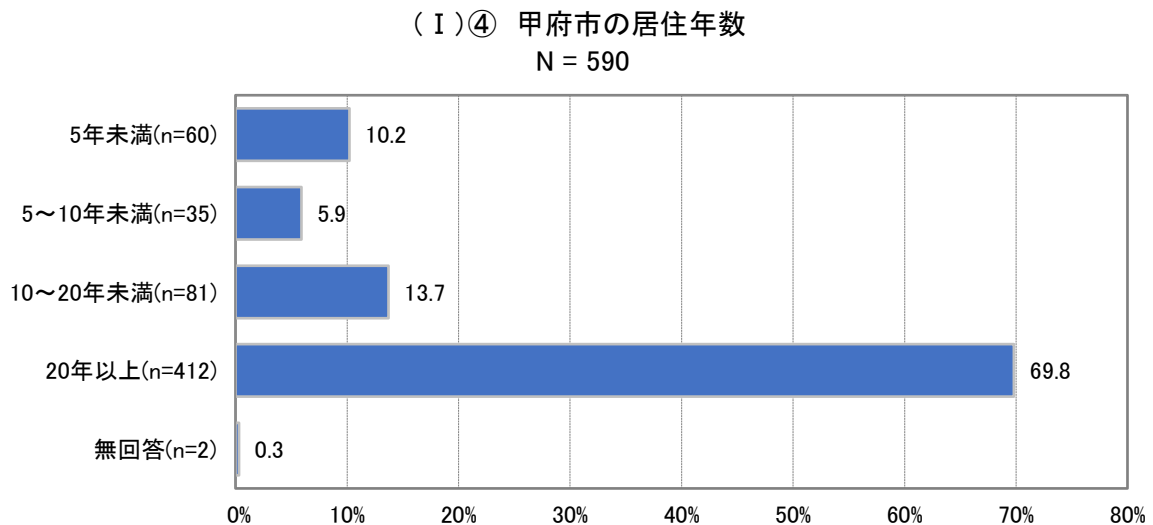
南部地域：湯田地区／伊勢地区／国母地区／山城地区／大里地区／大国地区／住吉地区／中道地区／上九一色地区

北部地域：北新地区／相川地区／千塚地区／羽黒地区／千代田地区／能泉地区／宮本地区

中央部地域：富士川地区／相生地区／春日地区／新紺屋地区／朝日地区

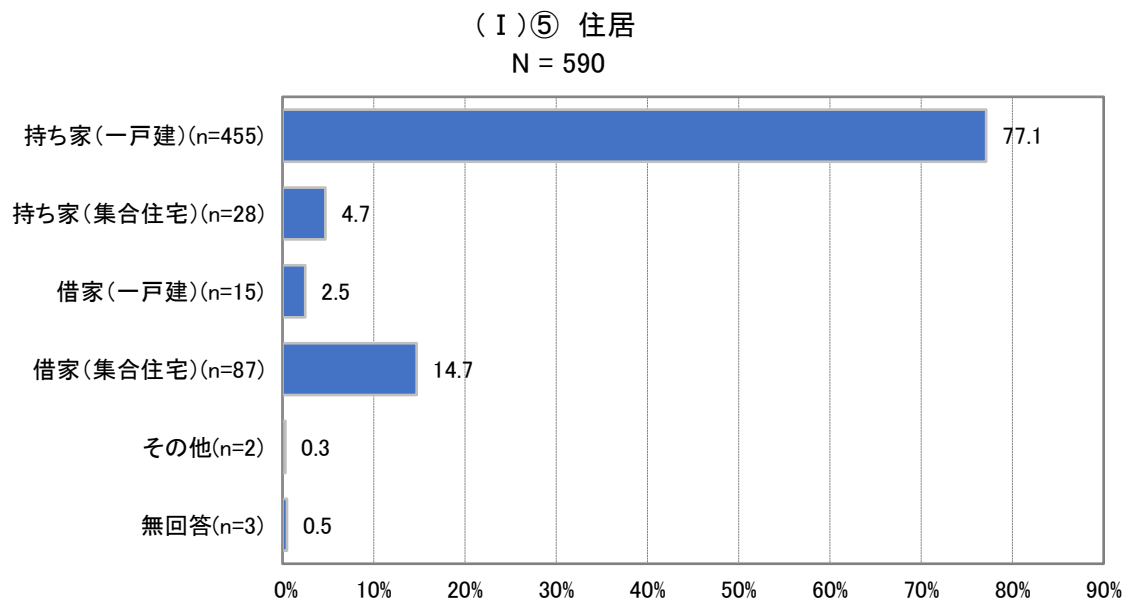
(I) ④ 甲府市の居住年数

- 【甲府市の居住年数】は、「20 年以上」が最多で 69.8%（412 件）、次いで、「10～20 年未満」が 13.7%（81 件）、「5 年未満」が 10.2%（60 件）となっている。



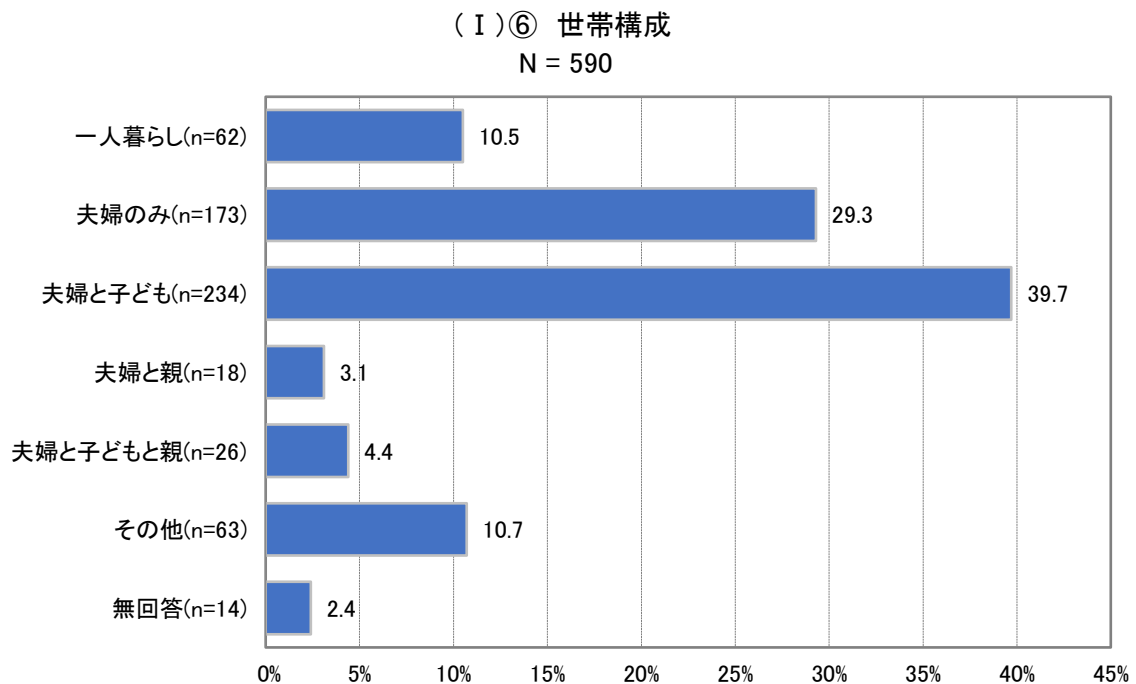
(I) ⑤ 住居

- 【住居】は、「持ち家（一戸建）」が最多で 77.1%（455 件）、次いで、「借家（集合住宅）」が 14.7%（87 件）、「持ち家（集合住宅）」が 4.7%（28 件）となっている。



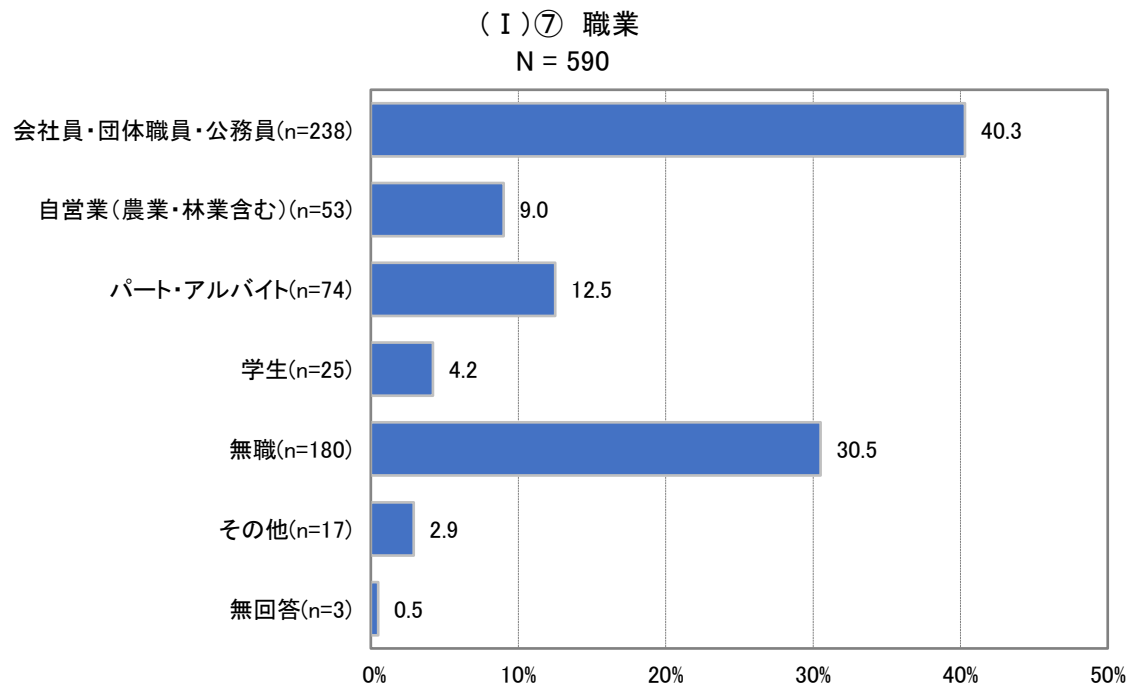
(I) ⑥ 世帯構成

- 【世帯構成】は、「夫婦と子ども」が最多で 39.7%（234 件）、次いで、「夫婦のみ」が 29.3%（173 件）、「その他」が 10.7%（63 件）となっている。



(I) ⑦ 職業

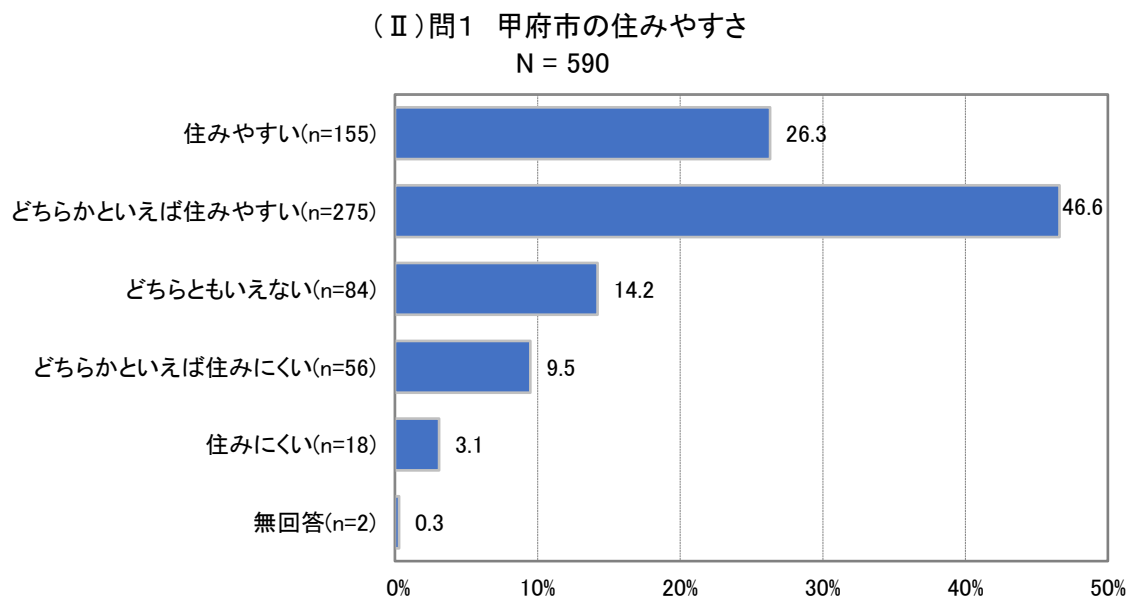
- 【職業】は、「会社員・団体職員・公務員」が最多で 40.3%（238 件）、次いで、「無職」が 30.5%（180 件）、「パート・アルバイト」が 12.5%（74 件）となっている。



Ⅱ 甲府市の住みやすさについて

(Ⅱ) 問1 甲府市の住みやすさ

- 【甲府市の住みやすさ】は、「どちらかといえば住みやすい」が最多で 46.6% (275 件)、次いで、「住みやすい」が 26.3% (155 件)、「どちらともいえない」が 14.2% (84 件) となっている。

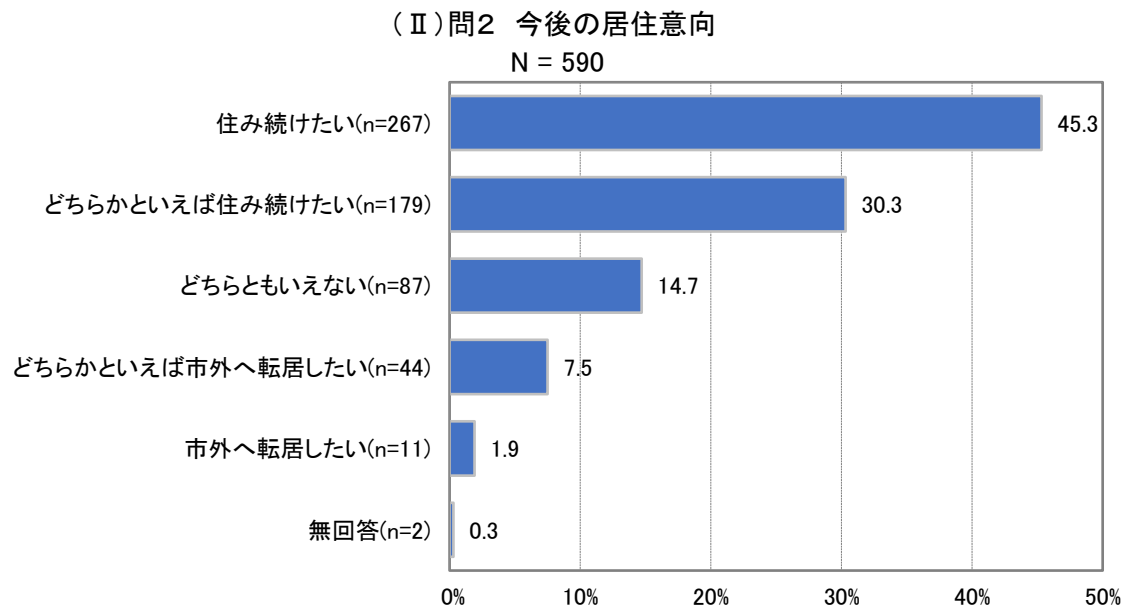


【クロス集計結果】

上段:度数 下段:%		(Ⅱ)問1 甲府市の住みやすさ						
		合計	住みやすい	どちらかとい えば住みや すい	どちらともい えない	どちらかとい えば住みにく い	住みにくい	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	590 100.0	155 26.3	275 46.6	84 14.2	56 9.5	18 3.1	2 0.3
	男性	272 100.0	74 27.2	126 46.3	40 14.7	22 8.1	8 2.9	2 0.7
	女性	308 100.0	78 25.3	146 47.4	42 13.6	34 11.0	8 2.6	— —
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	6 100.0	— —	2 33.3	2 33.3	— —	2 33.3	— —
	無回答	4 100.0	3 75.0	1 25.0	— —	— —	— —	— —
(Ⅰ)② 年齢	全体	590 100.0	155 26.3	275 46.6	84 14.2	56 9.5	18 3.1	2 0.3
	15～19歳	19 100.0	9 47.4	7 36.8	1 5.3	2 10.5	— —	— —
	20～29歳	36 100.0	7 19.4	22 61.1	5 13.9	1 2.8	1 2.8	— —
	30～39歳	67 100.0	11 16.4	36 53.7	12 17.9	4 6.0	4 6.0	— —
	40～49歳	91 100.0	20 22.0	47 51.6	8 8.8	13 14.3	3 3.3	— —
	50～59歳	82 100.0	27 32.9	30 36.6	13 15.9	9 11.0	3 3.7	— —
	60～69歳	108 100.0	19 17.6	51 47.2	25 23.1	11 10.2	2 1.9	— —
	70歳以上	186 100.0	62 33.3	82 44.1	19 10.2	16 8.6	5 2.7	2 1.1
	無回答	1 100.0	— —	— —	1 100.0	— —	— —	— —
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	590 100.0	155 26.3	275 46.6	84 14.2	56 9.5	18 3.1	2 0.3
	東部地域	108 100.0	33 30.6	54 50.0	11 10.2	7 6.5	2 1.9	1 0.9
	西部地域	123 100.0	31 25.2	58 47.2	22 17.9	11 8.9	1 0.8	— —
	南部地域	180 100.0	37 20.6	84 46.7	29 16.1	24 13.3	6 3.3	— —
	北部地域	117 100.0	34 29.1	50 42.7	15 12.8	11 9.4	6 5.1	1 0.9
	中央部地域	60 100.0	18 30.0	29 48.3	7 11.7	3 5.0	3 5.0	— —
	無回答	2 100.0	2 100.0	— —	— —	— —	— —	— —

(Ⅱ) 問2 今後の居留意向

- 【今後の居留意向】は、「住み続けたい」が 45.3% (267 件)、「どちらかといえば住み続けたい」が 30.3% (179 件) となっている。

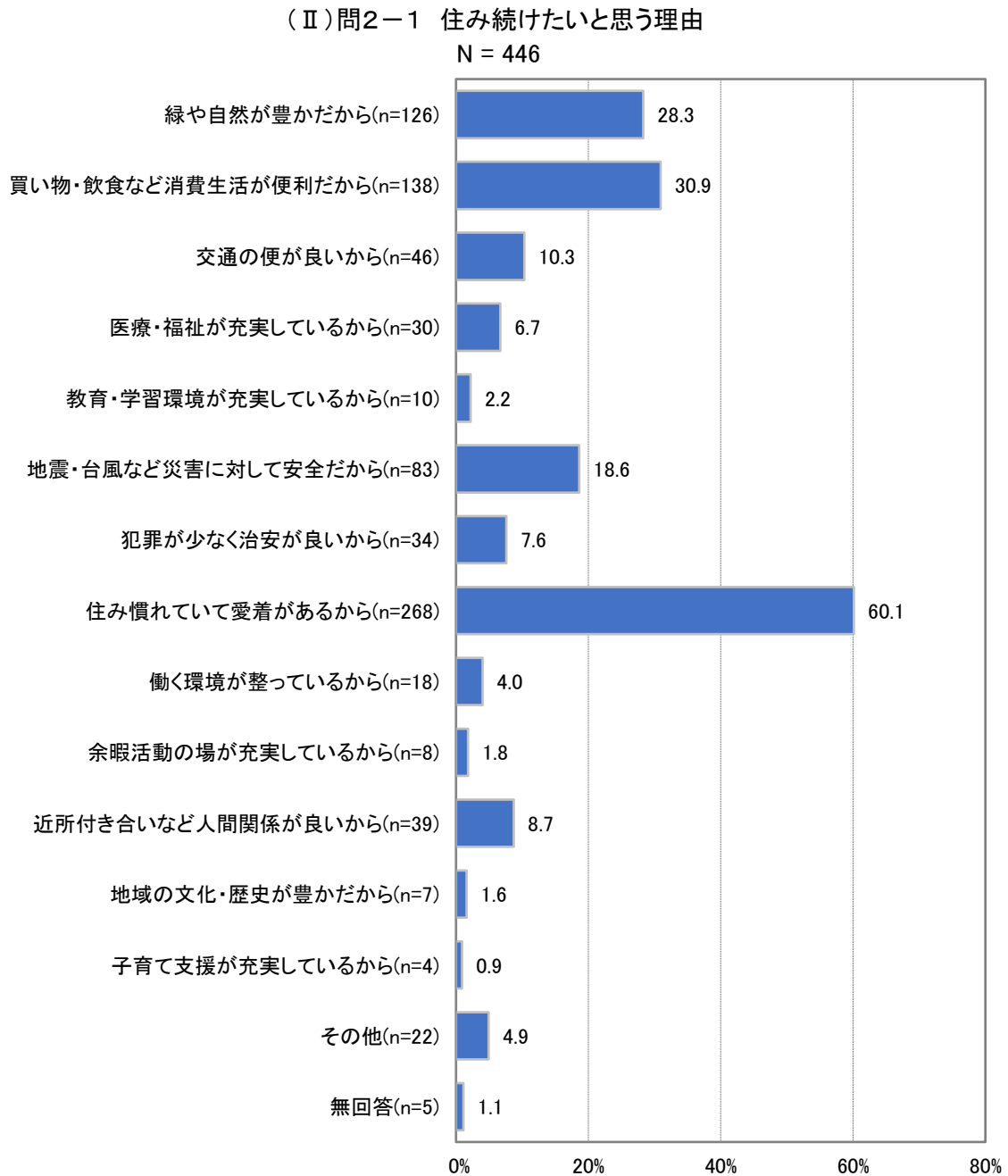


【クロス集計結果】

上段:度数 下段:%		(Ⅱ)問2 今後の居住意向						
		合計	住み続けた い	どちらかとい えば住み続 けたい	どちらともい えない	どちらかとい えば市外へ 転居したい	市外へ転居 したい	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	590 100.0	267 45.3	179 30.3	87 14.7	44 7.5	11 1.9	2 0.3
	男性	272 100.0	120 44.1	85 31.3	47 17.3	15 5.5	4 1.5	1 0.4
	女性	308 100.0	143 46.4	92 29.9	38 12.3	28 9.1	6 1.9	1 0.3
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	6 100.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	- -
	無回答	4 100.0	3 75.0	1 25.0	- -	- -	- -	- -
(Ⅰ)② 年齢	全体	590 100.0	267 45.3	179 30.3	87 14.7	44 7.5	11 1.9	2 0.3
	15～19歳	19 100.0	3 15.8	8 42.1	3 15.8	4 21.1	1 5.3	- -
	20～29歳	36 100.0	8 22.2	14 38.9	10 27.8	2 5.6	2 5.6	- -
	30～39歳	67 100.0	12 17.9	31 46.3	12 17.9	10 14.9	2 3.0	- -
	40～49歳	91 100.0	42 46.2	25 27.5	13 14.3	8 8.8	3 3.3	- -
	50～59歳	82 100.0	37 45.1	25 30.5	18 22.0	1 1.2	1 1.2	- -
	60～69歳	108 100.0	45 41.7	39 36.1	15 13.9	8 7.4	1 0.9	- -
	70歳以上	186 100.0	120 64.5	36 19.4	16 8.6	11 5.9	1 0.5	2 1.1
	無回答	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	590 100.0	267 45.3	179 30.3	87 14.7	44 7.5	11 1.9	2 0.3
	東部地域	108 100.0	62 57.4	28 25.9	13 12.0	5 4.6	- -	- -
	西部地域	123 100.0	54 43.9	37 30.1	22 17.9	8 6.5	1 0.8	1 0.8
	南部地域	180 100.0	64 35.6	63 35.0	29 16.1	18 10.0	5 2.8	1 0.6
	北部地域	117 100.0	60 51.3	34 29.1	10 8.5	8 6.8	5 4.3	- -
	中央部地域	60 100.0	26 43.3	16 26.7	13 21.7	5 8.3	- -	- -
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -

(Ⅱ) 問2－1 住み続けたいと思う理由

- 【住み続けたいと思う理由】は、「住み慣れていて愛着があるから」が最多で 60.1% (268 件)、次いで、「買い物・飲食など消費生活が便利だから」が 30.9% (138 件)、「緑や自然が豊かだから」が 28.3% (126 件) となっている。



【クロス集計結果】

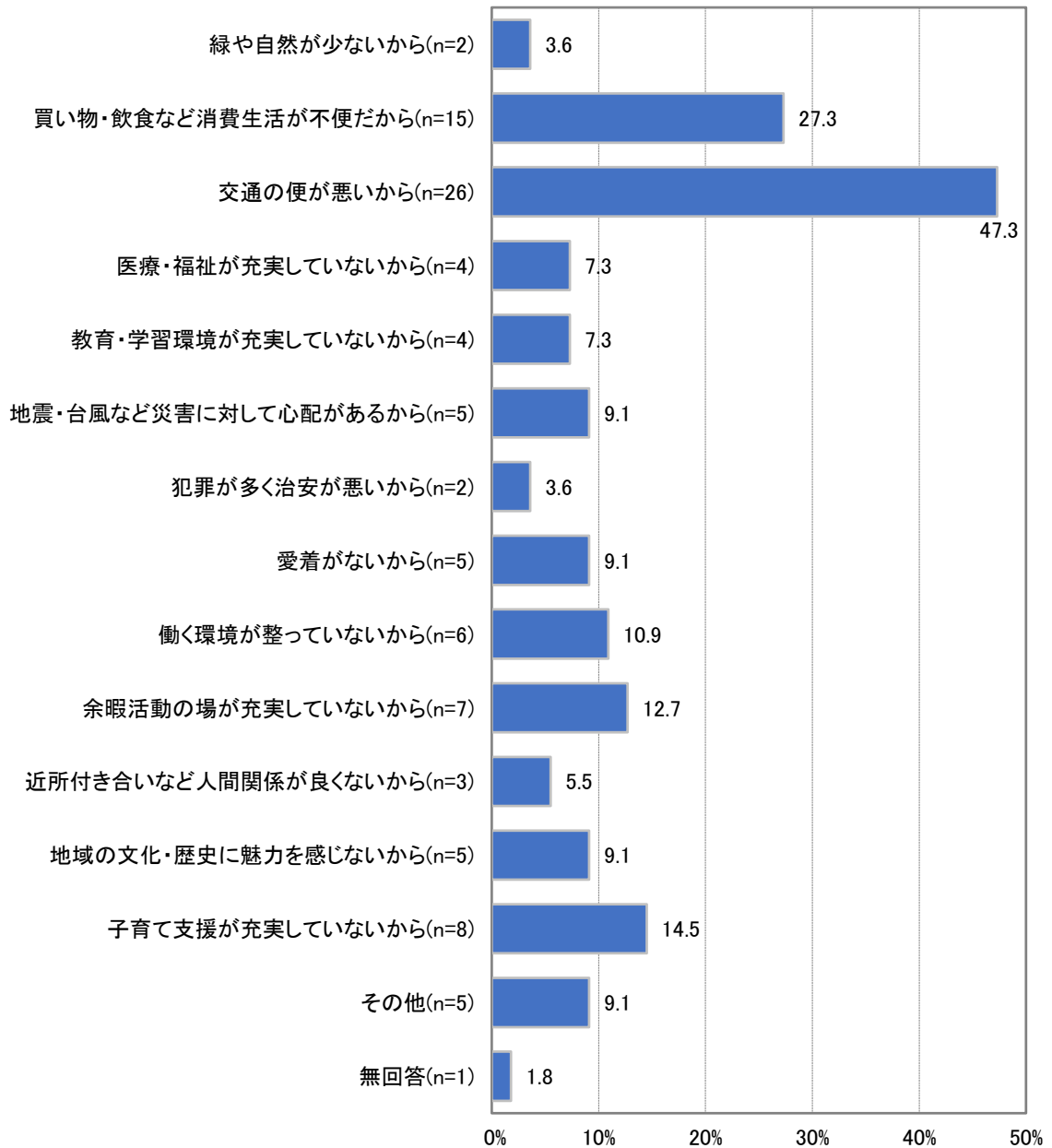
上段:度数 下段:%		(Ⅱ)問2-1 住み続けたいと思う理由								
		合計	緑や自然が豊かだから	買い物・飲食など消費生活が便利だから	交通の便が良いから	医療・福祉が充実しているから	教育・学習環境が充実しているから	地震・台風など災害に対して安全だから	犯罪が少なく治安が良いから	住み慣れていて愛着があるから
(Ⅰ)① 性別	全体	446 100.0	126 28.3	138 30.9	46 10.3	30 6.7	10 2.2	83 18.6	34 7.6	268 60.1
	男性	205 100.0	62 30.2	61 29.8	18 8.8	18 8.8	3 1.5	38 18.5	15 7.3	119 58.0
	女性	235 100.0	64 27.2	75 31.9	27 11.5	12 5.1	6 2.6	44 18.7	19 8.1	146 62.1
	その他(どちらともいえない、わからない)	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0
	無回答	4 100.0	-	1 25.0	-	-	1 25.0	1 25.0	-	2 50.0
(Ⅰ)② 年齢	全体	446 100.0	126 28.3	138 30.9	46 10.3	30 6.7	10 2.2	83 18.6	34 7.6	268 60.1
	15～19歳	11 100.0	6 54.5	-	-	-	1 9.1	2 18.2	1 9.1	9 81.8
	20～29歳	22 100.0	8 36.4	9 40.9	3 13.6	1 4.5	-	3 13.6	2 9.1	10 45.5
	30～39歳	43 100.0	6 14.0	19 44.2	7 16.3	1 2.3	2 4.7	4 9.3	5 11.6	17 39.5
	40～49歳	67 100.0	16 23.9	22 32.8	9 13.4	-	5 7.5	13 19.4	8 11.9	36 53.7
	50～59歳	62 100.0	17 27.4	19 30.6	12 19.4	6 9.7	2 3.2	11 17.7	5 8.1	36 58.1
	60～69歳	84 100.0	27 32.1	23 27.4	7 8.3	7 8.3	-	15 17.9	3 3.6	61 72.6
	70歳以上	156 100.0	45 28.8	45 28.8	8 5.1	15 9.6	-	35 22.4	10 6.4	99 63.5
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	446 100.0	126 28.3	138 30.9	46 10.3	30 6.7	10 2.2	83 18.6	34 7.6	268 60.1
	東部地域	90 100.0	32 35.6	29 32.2	10 11.1	6 6.7	2 2.2	16 17.8	4 4.4	54 60.0
	西部地域	91 100.0	17 18.7	35 38.5	6 6.6	7 7.7	2 2.2	17 18.7	8 8.8	54 59.3
	南部地域	127 100.0	30 23.6	42 33.1	17 13.4	6 4.7	1 0.8	21 16.5	6 4.7	74 58.3
	北部地域	94 100.0	36 38.3	20 21.3	8 8.5	4 4.3	5 5.3	19 20.2	11 11.7	57 60.6
	中央部地域	42 100.0	10 23.8	12 28.6	5 11.9	7 16.7	-	8 19.0	5 11.9	28 66.7
	無回答	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	2 100.0	-	1 50.0

上段:度数 下段:%		(Ⅱ)問2-1 住み続けたいと思う理由							
		合計	働く環境が整っているから	余暇活動の場が充実しているから	近所付き合いなど人間関係が良いから	地域の文化・歴史が豊かだから	子育て支援が充実しているから	その他	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	446 100.0	18 4.0	8 1.8	39 8.7	7 1.6	4 0.9	22 4.9	5 1.1
	男性	205 100.0	7 3.4	6 2.9	16 7.8	5 2.4	3 1.5	10 4.9	2 1.0
	女性	235 100.0	11 4.7	2 0.9	22 9.4	1 0.4	1 0.4	12 5.1	3 1.3
	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	4 100.0	-	-	1 25.0	1 25.0	-	-	-
(Ⅰ)② 年齢	全体	446 100.0	18 4.0	8 1.8	39 8.7	7 1.6	4 0.9	22 4.9	5 1.1
	15～19歳	11 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	22 100.0	3 13.6	1 4.5	-	-	1 4.5	-	-
	30～39歳	43 100.0	4 9.3	1 2.3	3 7.0	-	-	5 11.6	-
	40～49歳	67 100.0	5 7.5	4 6.0	6 9.0	2 3.0	2 3.0	3 4.5	1 1.5
	50～59歳	62 100.0	1 1.6	1 1.6	3 4.8	-	-	5 8.1	1 1.6
	60～69歳	84 100.0	2 2.4	-	3 3.6	2 2.4	1 1.2	5 6.0	2 2.4
	70歳以上	156 100.0	3 1.9	1 0.6	24 15.4	3 1.9	-	4 2.6	1 0.6
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	446 100.0	18 4.0	8 1.8	39 8.7	7 1.6	4 0.9	22 4.9	5 1.1
	東部地域	90 100.0	2 2.2	2 2.2	8 8.9	-	-	3 3.3	-
	西部地域	91 100.0	3 3.3	3 3.3	5 5.5	1 1.1	2 2.2	6 6.6	3 3.3
	南部地域	127 100.0	6 4.7	1 0.8	18 14.2	1 0.8	1 0.8	9 7.1	2 1.6
	北部地域	94 100.0	3 3.2	2 2.1	5 5.3	4 4.3	1 1.1	3 3.2	-
	中央部地域	42 100.0	4 9.5	-	3 7.1	1 2.4	-	1 2.4	-
	無回答	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-

(Ⅱ) 問2-2 転居したいと思う理由

- 【転居したいと思う理由】は、「交通の便が悪いから」が最多で 47.3% (26 件)、次いで、「買い物・飲食など消費生活が不便だから」が 27.3% (15 件)、「子育て支援が充実していないから」が 14.5% (8 件) となっている。

(Ⅱ)問2-2 転居したいと思う理由
N = 55



【クロス集計結果】

上段:度数 下段:%		(Ⅱ)問2-2 転居したいと思う理由								
		合計	緑や自然が 少ないから	買い物・飲食 など消費生 活が不便だ から	交通の便が 悪いから	医療・福祉が 充実してい ないから	教育・学習環 境が充実し ていないから	地震・台風な ど災害に対 して心配が あるから	犯罪が多く治 安が悪いか ら	愛着がない から
(Ⅰ)① 性別	全体	55 100.0	2 3.6	15 27.3	26 47.3	4 7.3	4 7.3	5 9.1	2 3.6	5 9.1
	男性	19 100.0	2 10.5	4 21.1	7 36.8	— —	1 5.3	3 15.8	1 5.3	1 5.3
	女性	34 100.0	— —	10 29.4	18 52.9	4 11.8	3 8.8	2 5.9	1 2.9	4 11.8
	その他(どちらとも いえない、わからな い)	2 100.0	— —	1 50.0	1 50.0	— —	— —	— —	— —	— —
	無回答	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
(Ⅰ)② 年齢	全体	55 100.0	2 3.6	15 27.3	26 47.3	4 7.3	4 7.3	5 9.1	2 3.6	5 9.1
	15～19歳	5 100.0	— —	1 20.0	3 60.0	— —	1 20.0	— —	— —	1 20.0
	20～29歳	4 100.0	— —	1 25.0	3 75.0	— —	— —	1 25.0	1 25.0	— —
	30～39歳	12 100.0	— —	2 16.7	4 33.3	— —	1 8.3	— —	1 8.3	1 8.3
	40～49歳	11 100.0	— —	2 18.2	6 54.5	— —	2 18.2	— —	— —	2 18.2
	50～59歳	2 100.0	— —	1 50.0	2 100.0	1 50.0	— —	— —	— —	— —
	60～69歳	9 100.0	2 22.2	2 22.2	4 44.4	2 22.2	— —	2 22.2	— —	— —
	70歳以上	12 100.0	— —	6 50.0	4 33.3	1 8.3	— —	2 16.7	— —	1 8.3
	無回答	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	55 100.0	2 3.6	15 27.3	26 47.3	4 7.3	4 7.3	5 9.1	2 3.6	5 9.1
	東部地域	5 100.0	— —	2 40.0	1 20.0	1 20.0	— —	— —	— —	— —
	西部地域	9 100.0	1 11.1	1 11.1	5 55.6	— —	— —	— —	— —	4 44.4
	南部地域	23 100.0	1 4.3	6 26.1	14 60.9	2 8.7	2 8.7	3 13.0	2 8.7	1 4.3
	北部地域	13 100.0	— —	4 30.8	6 46.2	1 7.7	2 15.4	2 15.4	— —	— —
	中央部地域	5 100.0	— —	2 40.0	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	無回答	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —

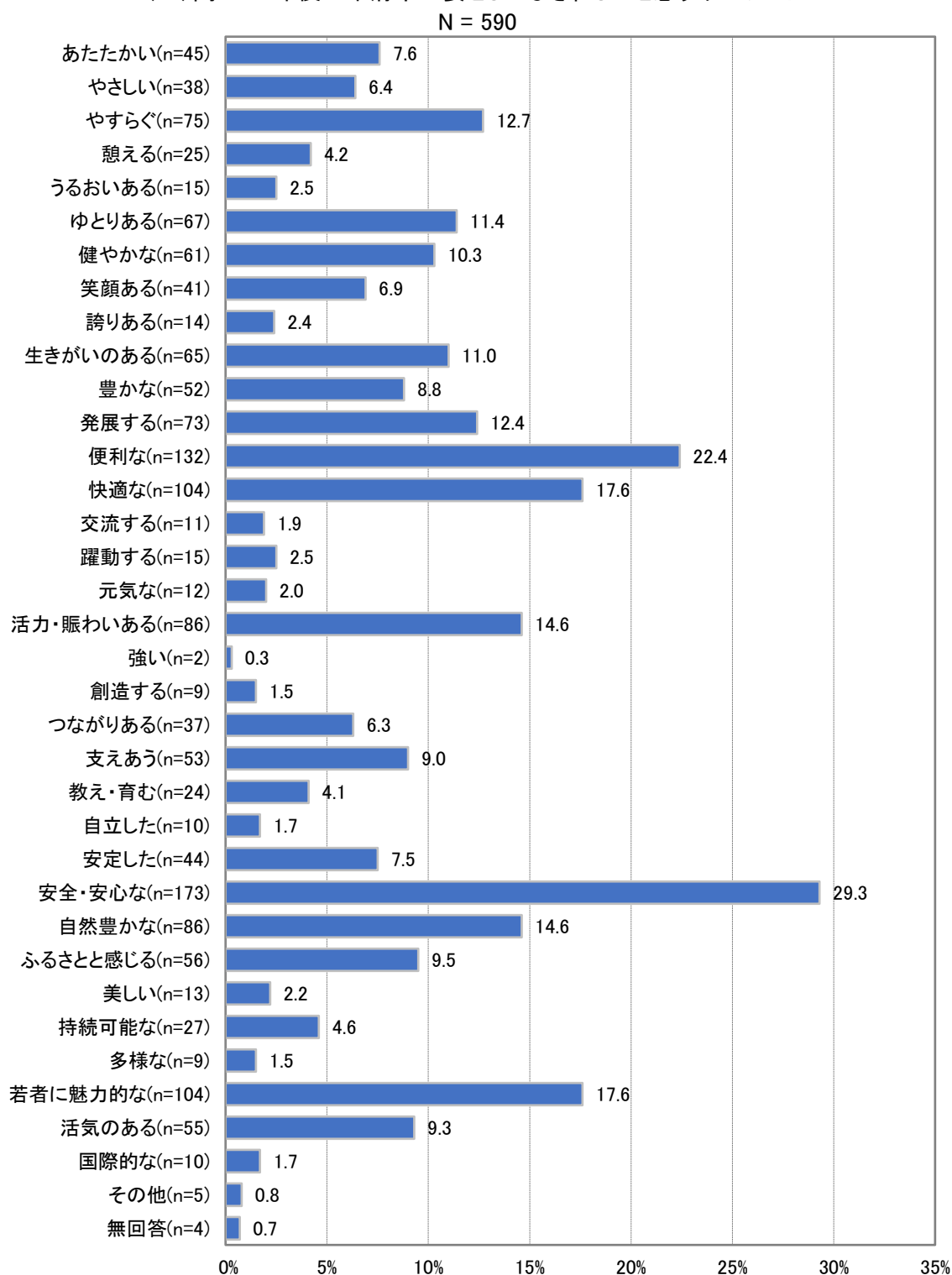
上段:度数 下段:%		(Ⅱ)問2-2 転居したいと思う理由							
		合計	働く環境が 整っていない から	余暇活動の 場が充実し ていないか ら	近所付き合 いなど人間 関係が良く ないから	地域の文 化・歴史に 魅力を感じ ないから	子育て支援 が充実し ていない から	その他	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	55 100.0	6 10.9	7 12.7	3 5.5	5 9.1	8 14.5	5 9.1	1 1.8
	男性	19 100.0	1 5.3	4 21.1	1 5.3	1 5.3	3 15.8	2 10.5	— —
	女性	34 100.0	5 14.7	3 8.8	1 2.9	3 8.8	5 14.7	3 8.8	1 2.9
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	2 100.0	— —	— —	1 50.0	1 50.0	— —	— —	— —
	無回答	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
(Ⅰ)② 年齢	全体	55 100.0	6 10.9	7 12.7	3 5.5	5 9.1	8 14.5	5 9.1	1 1.8
	15～19歳	5 100.0	— —	2 40.0	— —	— —	— —	— —	— —
	20～29歳	4 100.0	— —	— —	— —	— —	1 25.0	— —	— —
	30～39歳	12 100.0	1 8.3	3 25.0	— —	1 8.3	4 33.3	3 25.0	— —
	40～49歳	11 100.0	2 18.2	1 9.1	1 9.1	2 18.2	2 18.2	— —	1 9.1
	50～59歳	2 100.0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	60～69歳	9 100.0	1 11.1	1 11.1	1 11.1	— —	— —	1 11.1	— —
	70歳以上	12 100.0	2 16.7	— —	1 8.3	2 16.7	1 8.3	1 8.3	— —
	無回答	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	55 100.0	6 10.9	7 12.7	3 5.5	5 9.1	8 14.5	5 9.1	1 1.8
	東部地域	5 100.0	1 20.0	— —	— —	1 20.0	— —	2 40.0	— —
	西部地域	9 100.0	2 22.2	1 11.1	1 11.1	— —	— —	1 11.1	— —
	南部地域	23 100.0	1 4.3	4 17.4	— —	2 8.7	5 21.7	2 8.7	— —
	北部地域	13 100.0	2 15.4	2 15.4	— —	1 7.7	3 23.1	— —	— —
	中央部地域	5 100.0	— —	— —	2 40.0	1 20.0	— —	— —	1 20.0
	無回答	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —

Ⅲ 未来の甲府市のあるべき姿について

(Ⅲ) 問1 10年後の甲府市の姿としてふさわしいと思うキーワード

- 【10年後の甲府市の姿としてふさわしいと思うキーワード】は、「安全・安心な」が最多で29.3%（173件）、次いで、「便利な」が22.4%（132件）、「快適な」および「若者に魅力的な」が17.6%（104件）となっている。

(Ⅲ)問1 10年後の甲府市の姿としてふさわしいと思うキーワード



【クロス集計結果】

上段:度数 下段:%		(Ⅲ)問1 10年後の甲府市の姿としてふさわしいと思うキーワード										
		合計	あたたかい	やさしい	やすらび	憩える	うるおいある	ゆとりある	健やかな	笑顔ある	誇りある	生きがいの ある
(Ⅰ)① 性別	全体	590 100.0	45 7.6	38 6.4	75 12.7	25 4.2	15 2.5	67 11.4	61 10.3	41 6.9	14 2.4	65 11.0
	男性	272 100.0	19 7.0	19 7.0	35 12.9	14 5.1	8 2.9	30 11.0	31 11.4	16 5.9	6 2.2	32 11.8
	女性	308 100.0	24 7.8	18 5.8	38 12.3	11 3.6	7 2.3	37 12.0	30 9.7	25 8.1	8 2.6	33 10.7
	その他(どちらとも いえない、わからない、 答えたくない)	6 100.0	1 16.7	-	1 16.7	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)② 年齢	全体	590 100.0	45 7.6	38 6.4	75 12.7	25 4.2	15 2.5	67 11.4	61 10.3	41 6.9	14 2.4	65 11.0
	15～19歳	19 100.0	5 26.3	4 21.1	4 21.1	1 5.3	1 5.3	1 5.3	1 5.3	1 5.3	-	-
	20～29歳	36 100.0	5 13.9	1 2.8	4 11.1	2 5.6	-	3 8.3	2 5.6	1 2.8	-	-
	30～39歳	67 100.0	4 6.0	4 6.0	4 6.0	4 6.0	2 3.0	11 16.4	7 10.4	4 6.0	2 3.0	6 9.0
	40～49歳	91 100.0	4 4.4	4 4.4	15 16.5	3 3.3	1 1.1	12 13.2	7 7.7	13 14.3	-	5 5.5
	50～59歳	82 100.0	6 7.3	3 3.7	14 17.1	3 3.7	1 1.2	15 18.3	8 9.8	4 4.9	1 1.2	4 4.9
	60～69歳	108 100.0	10 9.3	12 11.1	21 19.4	5 4.6	4 3.7	10 9.3	14 13.0	6 5.6	3 2.8	18 16.7
	70歳以上	186 100.0	11 5.9	9 4.8	13 7.0	7 3.8	6 3.2	15 8.1	21 11.3	12 6.5	8 4.3	32 17.2
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	590 100.0	45 7.6	38 6.4	75 12.7	25 4.2	15 2.5	67 11.4	61 10.3	41 6.9	14 2.4	65 11.0
	東部地域	108 100.0	10 9.3	8 7.4	12 11.1	5 4.6	4 3.7	8 7.4	12 11.1	8 7.4	3 2.8	11 10.2
	西部地域	123 100.0	11 8.9	10 8.1	17 13.8	5 4.1	3 2.4	11 8.9	15 12.2	8 6.5	3 2.4	15 12.2
	南部地域	180 100.0	10 5.6	12 6.7	19 10.6	10 5.6	4 2.2	29 16.1	16 8.9	11 6.1	3 1.7	14 7.8
	北部地域	117 100.0	9 7.7	4 3.4	17 14.5	4 3.4	3 2.6	12 10.3	12 10.3	8 6.8	5 4.3	16 13.7
	中央部地域	60 100.0	4 6.7	3 5.0	9 15.0	1 1.7	1 1.7	7 11.7	6 10.0	6 10.0	-	9 15.0
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-

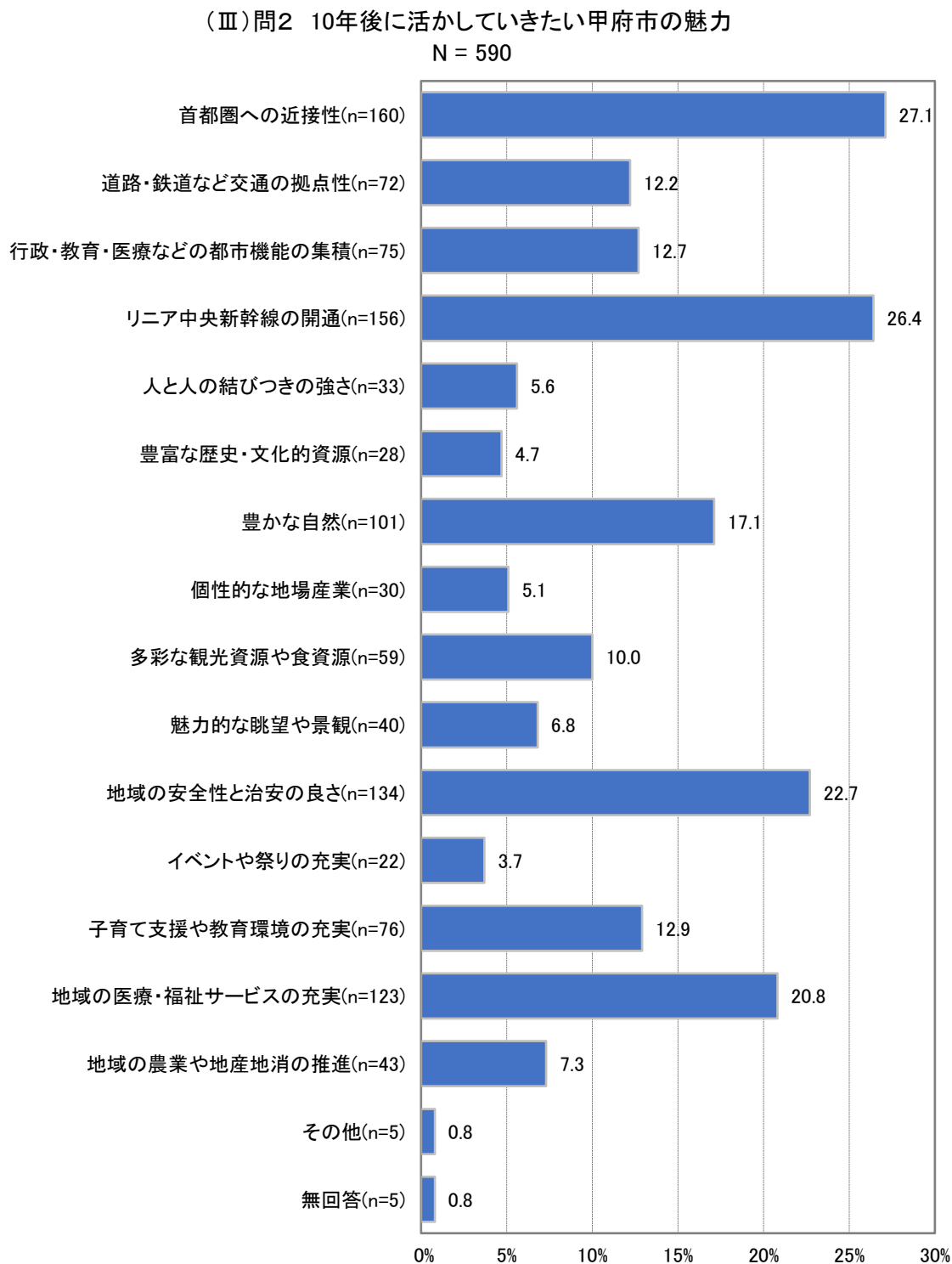
上段:度数 下段:%		(Ⅲ)問1 10年後の甲府市の姿としてふさわしいと思うキーワード										
		合計	豊かな	発展する	便利な	快適な	交流する	躍動する	元気な	活力・賑わ いある	強い	創造する
(Ⅰ)① 性別	全体	590 100.0	52 8.8	73 12.4	132 22.4	104 17.6	11 1.9	15 2.5	12 2.0	86 14.6	2 0.3	9 1.5
	男性	272 100.0	26 9.6	37 13.6	54 19.9	60 22.1	6 2.2	7 2.6	6 2.2	40 14.7	-	4 1.5
	女性	308 100.0	26 8.4	34 11.0	75 24.4	44 14.3	5 1.6	8 2.6	6 1.9	44 14.3	2 0.6	5 1.6
	その他(どちらとも いえない、わからない、 答えたくない)	6 100.0	-	1 16.7	2 33.3	-	-	-	-	1 16.7	-	-
	無回答	4 100.0	-	1 25.0	1 25.0	-	-	-	-	1 25.0	-	-
(Ⅰ)② 年齢	全体	590 100.0	52 8.8	73 12.4	132 22.4	104 17.6	11 1.9	15 2.5	12 2.0	86 14.6	2 0.3	9 1.5
	15～19歳	19 100.0	2 10.5	3 15.8	3 15.8	4 21.1	-	-	-	1 5.3	-	1 5.3
	20～29歳	36 100.0	3 8.3	3 8.3	11 30.6	7 19.4	-	-	1 2.8	12 33.3	-	-
	30～39歳	67 100.0	13 19.4	11 16.4	18 26.9	18 26.9	-	-	2 3.0	11 16.4	1 1.5	1 1.5
	40～49歳	91 100.0	10 11.0	17 18.7	24 26.4	18 19.8	3 3.3	4 4.4	2 2.2	10 11.0	-	-
	50～59歳	82 100.0	8 9.8	14 17.1	20 24.4	13 15.9	3 3.7	3 3.7	-	10 12.2	-	1 1.2
	60～69歳	108 100.0	9 8.3	10 9.3	19 17.6	20 18.5	1 0.9	1 0.9	3 2.8	23 21.3	-	1 0.9
	70歳以上	186 100.0	7 3.8	15 8.1	37 19.9	24 12.9	4 2.2	7 3.8	4 2.2	19 10.2	1 0.5	5 2.7
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	590 100.0	52 8.8	73 12.4	132 22.4	104 17.6	11 1.9	15 2.5	12 2.0	86 14.6	2 0.3	9 1.5
	東部地域	108 100.0	10 9.3	9 8.3	22 20.4	21 19.4	3 2.8	3 2.8	2 1.9	11 10.2	-	-
	西部地域	123 100.0	6 4.9	18 14.6	28 22.8	26 21.1	2 1.6	4 3.3	5 4.1	22 17.9	1 0.8	4 3.3
	南部地域	180 100.0	20 11.1	27 15.0	48 26.7	32 17.8	2 1.1	6 3.3	4 2.2	17 9.4	1 0.6	2 1.1
	北部地域	117 100.0	12 10.3	12 10.3	22 18.8	19 16.2	2 1.7	2 1.7	1 0.9	22 18.8	-	2 1.7
	中央部地域	60 100.0	4 6.7	6 10.0	12 20.0	6 10.0	2 3.3	-	-	14 23.3	-	1 1.7
	無回答	2 100.0	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-

上段:度数		(Ⅲ)問1 10年後の甲府市の姿としてふさわしいと思うキーワード										
下段:%		合計	つながりある	支えあう	教え・育む	自立した	安定した	安全・安心な	自然豊かな	ふるさとと感 じる	美しい	持続可能な
(Ⅰ)① 性別	全体	590 100.0	37 6.3	53 9.0	24 4.1	10 1.7	44 7.5	173 29.3	86 14.6	56 9.5	13 2.2	27 4.6
	男性	272 100.0	15 5.5	14 5.1	12 4.4	7 2.6	19 7.0	80 29.4	43 15.8	31 11.4	8 2.9	13 4.8
	女性	308 100.0	22 7.1	38 12.3	11 3.6	3 1.0	24 7.8	90 29.2	43 14.0	24 7.8	5 1.6	11 3.6
	その他(どちらとも いえない、わからない、 答えたくない)	6 100.0	-	-	1 16.7	-	1 16.7	1 16.7	-	1 16.7	-	3 50.0
	無回答	4 100.0	-	1 25.0	-	-	-	2 50.0	-	-	-	-
(Ⅰ)② 年齢	全体	590 100.0	37 6.3	53 9.0	24 4.1	10 1.7	44 7.5	173 29.3	86 14.6	56 9.5	13 2.2	27 4.6
	15～19歳	19 100.0	-	-	-	1 5.3	4 21.1	1 5.3	5 26.3	3 15.8	1 5.3	1 5.3
	20～29歳	36 100.0	1 2.8	4 11.1	3 8.3	-	1 2.8	7 19.4	1 2.8	3 8.3	-	1 2.8
	30～39歳	67 100.0	2 3.0	2 3.0	4 6.0	1 1.5	4 6.0	10 14.9	10 14.9	2 3.0	-	3 4.5
	40～49歳	91 100.0	3 3.3	8 8.8	6 6.6	2 2.2	7 7.7	24 26.4	11 12.1	10 11.0	3 3.3	8 8.8
	50～59歳	82 100.0	2 2.4	6 7.3	4 4.9	1 1.2	9 11.0	24 29.3	10 12.2	9 11.0	-	2 2.4
	60～69歳	108 100.0	9 8.3	9 8.3	3 2.8	2 1.9	7 6.5	37 34.3	14 13.0	6 5.6	4 3.7	5 4.6
	70歳以上	186 100.0	20 10.8	24 12.9	3 1.6	3 1.6	12 6.5	70 37.6	35 18.8	23 12.4	5 2.7	7 3.8
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	590 100.0	37 6.3	53 9.0	24 4.1	10 1.7	44 7.5	173 29.3	86 14.6	56 9.5	13 2.2	27 4.6
	東部地域	108 100.0	7 6.5	16 14.8	3 2.8	5 4.6	11 10.2	30 27.8	18 16.7	12 11.1	4 3.7	8 7.4
	西部地域	123 100.0	9 7.3	11 8.9	8 6.5	3 2.4	11 8.9	42 34.1	13 10.6	10 8.1	1 0.8	6 4.9
	南部地域	180 100.0	6 3.3	11 6.1	5 2.8	1 0.6	15 8.3	50 27.8	22 12.2	21 11.7	2 1.1	5 2.8
	北部地域	117 100.0	6 5.1	11 9.4	7 6.0	-	5 4.3	32 27.4	21 17.9	10 8.5	4 3.4	6 5.1
	中央部地域	60 100.0	9 15.0	3 5.0	1 1.7	1 1.7	2 3.3	18 30.0	12 20.0	3 5.0	2 3.3	2 3.3
	無回答	2 100.0	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-

上段:度数		(Ⅲ)問1 10年後の甲府市の姿としてふさわしいと思うキーワード						
下段:%		合計	多様な	若者に魅力 的な	活気のある	国際的な	その他	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	590 100.0	9 1.5	104 17.6	55 9.3	10 1.7	5 0.8	4 0.7
	男性	272 100.0	4 1.5	47 17.3	31 11.4	4 1.5	2 0.7	-
	女性	308 100.0	5 1.6	55 17.9	24 7.8	5 1.6	3 1.0	3 1.0
	その他(どちらとも いえない、わからない、 答えたくない)	6 100.0	-	1 16.7	-	1 16.7	-	1 16.7
	無回答	4 100.0	-	1 25.0	-	-	-	-
(Ⅰ)② 年齢	全体	590 100.0	9 1.5	104 17.6	55 9.3	10 1.7	5 0.8	4 0.7
	15～19歳	19 100.0	-	2 10.5	-	1 5.3	-	-
	20～29歳	36 100.0	-	10 27.8	4 11.1	-	1 2.8	1 2.8
	30～39歳	67 100.0	1 1.5	11 16.4	9 13.4	2 3.0	2 3.0	-
	40～49歳	91 100.0	3 3.3	6 6.6	6 6.6	4 4.4	1 1.1	1 1.1
	50～59歳	82 100.0	2 2.4	17 20.7	11 13.4	2 2.4	-	1 1.2
	60～69歳	108 100.0	2 1.9	14 13.0	9 8.3	-	-	1 0.9
	70歳以上	186 100.0	1 0.5	44 23.7	16 8.6	1 0.5	1 0.5	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	590 100.0	9 1.5	104 17.6	55 9.3	10 1.7	5 0.8	4 0.7
	東部地域	108 100.0	1 0.9	16 14.8	9 8.3	2 1.9	-	1 0.9
	西部地域	123 100.0	2 1.6	16 13.0	12 9.8	2 1.6	1 0.8	1 0.8
	南部地域	180 100.0	2 1.1	38 21.1	16 8.9	4 2.2	4 2.2	1 0.6
	北部地域	117 100.0	1 0.9	21 17.9	13 11.1	1 0.9	-	1 0.9
	中央部地域	60 100.0	3 5.0	13 21.7	5 8.3	1 1.7	-	-
	無回答	2 100.0	-	-	-	-	-	-

(Ⅲ) 問2 10年後に活かしていきたい甲府市の魅力

- 【10年後に活かしていきたい甲府市の魅力】は、「首都圏への近接性」が最多で27.1%（160件）、次いで、「リニア中央新幹線の開通」が26.4%（156件）、「地域の安全性と治安の良さ」が22.7%（134件）となっている。



【クロス集計結果】

上段:度数		(Ⅲ)問2 10年後に活かしていきたい甲府市の魅力										
下段:%		合計	首都圏への 近接性	道路・鉄道な ど交通の拠 点性	行政・教育・ 医療などの 都市機能の 集積	リニア中央新 幹線の開通	人と人の結 びつきの強さ	豊富な歴史・ 文化的資源	豊かな自然	個性的な地 場産業	多彩な観光 資源や食資 源	魅力的な眺 望や景観
(Ⅰ)① 性別	全体	590 100.0	160 27.1	72 12.2	75 12.7	156 26.4	33 5.6	28 4.7	101 17.1	30 5.1	59 10.0	40 6.8
	男性	272 100.0	76 27.9	33 12.1	35 12.9	71 26.1	19 7.0	15 5.5	58 21.3	11 4.0	31 11.4	24 8.8
	女性	308 100.0	81 26.3	37 12.0	38 12.3	84 27.3	13 4.2	13 4.2	43 14.0	17 5.5	27 8.8	16 5.2
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	6 100.0	3 50.0	2 33.3	1 16.7	-	-	-	-	2 33.3	1 16.7	-
	無回答	4 100.0	-	-	1 25.0	1 25.0	1 25.0	-	-	-	-	-
(Ⅰ)② 年齢	全体	590 100.0	160 27.1	72 12.2	75 12.7	156 26.4	33 5.6	28 4.7	101 17.1	30 5.1	59 10.0	40 6.8
	15～19歳	19 100.0	9 47.4	2 10.5	-	9 47.4	1 5.3	1 5.3	6 31.6	-	4 21.1	-
	20～29歳	36 100.0	19 52.8	6 16.7	2 5.6	13 36.1	1 2.8	-	7 19.4	1 2.8	3 8.3	1 2.8
	30～39歳	67 100.0	19 28.4	12 17.9	10 14.9	18 26.9	-	2 3.0	9 13.4	4 6.0	5 7.5	5 7.5
	40～49歳	91 100.0	29 31.9	10 11.0	9 9.9	33 36.3	2 2.2	3 3.3	21 23.1	4 4.4	4 4.4	8 8.8
	50～59歳	82 100.0	27 32.9	11 13.4	7 8.5	30 36.6	4 4.9	3 3.7	13 15.9	2 2.4	9 11.0	4 4.9
	60～69歳	108 100.0	29 26.9	13 12.0	11 10.2	26 24.1	5 4.6	5 4.6	21 19.4	9 8.3	17 15.7	10 9.3
	70歳以上	186 100.0	28 15.1	18 9.7	36 19.4	26 14.0	20 10.8	14 7.5	24 12.9	10 5.4	17 9.1	12 6.5
	無回答	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	590 100.0	160 27.1	72 12.2	75 12.7	156 26.4	33 5.6	28 4.7	101 17.1	30 5.1	59 10.0	40 6.8
	東部地域	108 100.0	34 31.5	13 12.0	12 11.1	27 25.0	5 4.6	3 2.8	16 14.8	8 7.4	10 9.3	3 2.8
	西部地域	123 100.0	33 26.8	14 11.4	17 13.8	32 26.0	11 8.9	5 4.1	18 14.6	5 4.1	11 8.9	9 7.3
	南部地域	180 100.0	43 23.9	27 15.0	20 11.1	63 35.0	6 3.3	10 5.6	30 16.7	6 3.3	18 10.0	15 8.3
	北部地域	117 100.0	31 26.5	13 11.1	13 11.1	18 15.4	6 5.1	9 7.7	25 21.4	7 6.0	19 16.2	10 8.5
	中央部地域	60 100.0	19 31.7	5 8.3	12 20.0	15 25.0	5 8.3	1 1.7	12 20.0	4 6.7	1 1.7	3 5.0
	無回答	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-

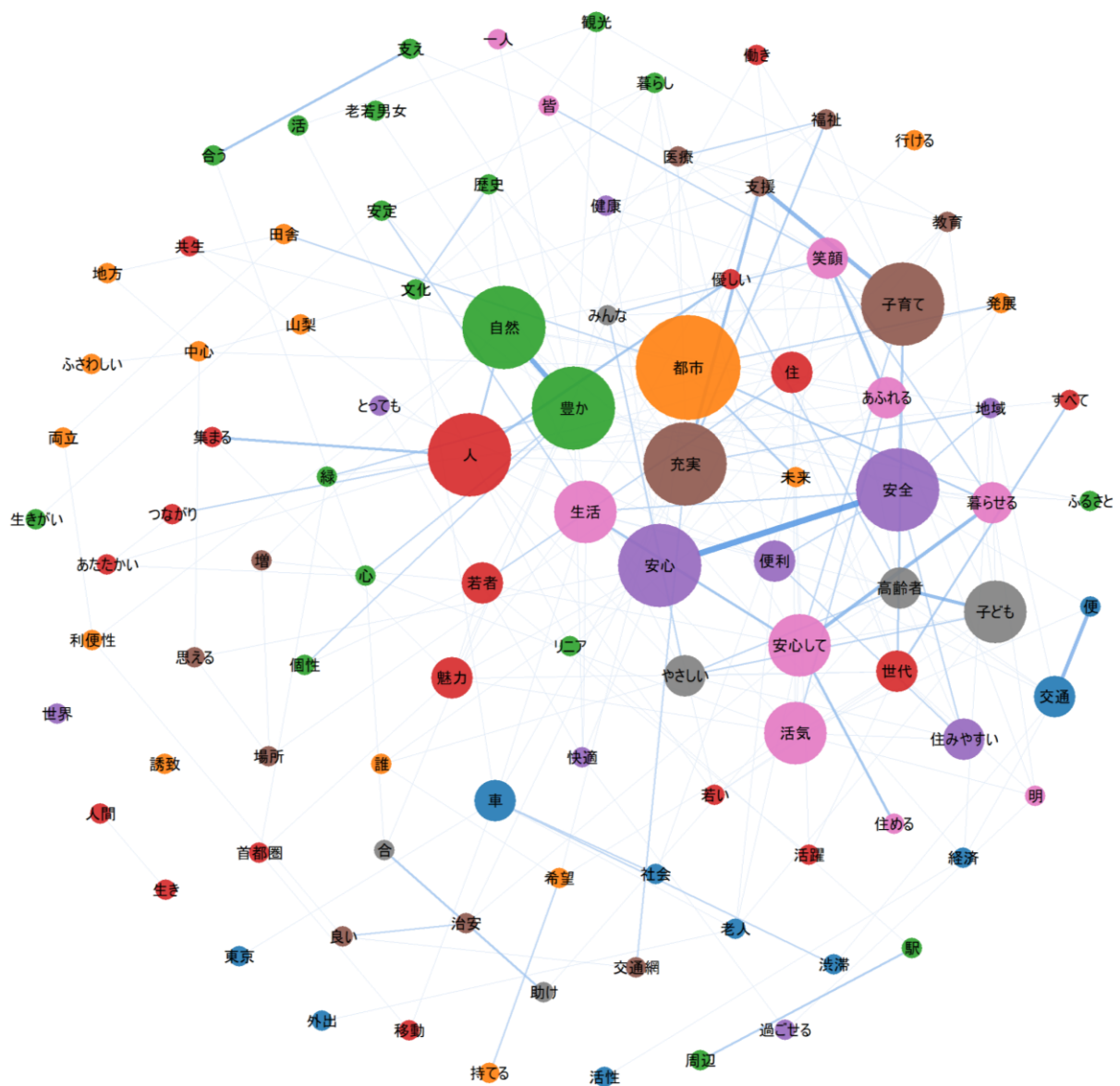
上段:度数		(Ⅲ)問2 10年後に活かしていきたい甲府市の魅力						
下段:%		合計	地域の安全 性と治安の 良さ	イベントや祭 りの充実	子育て支援 や教育環境 の充実	地域の医 療・福祉 サービスの 充実	地域の農業 や地産地消 の推進	その他
(Ⅰ)① 性別	全体	590 100.0	134 22.7	22 3.7	76 12.9	123 20.8	43 7.3	5 0.8
	男性	272 100.0	68 25.0	13 4.8	29 10.7	41 15.1	13 4.8	-
	女性	308 100.0	65 21.1	9 2.9	45 14.6	81 26.3	30 9.7	5 1.6
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	6 100.0	-	-	-	-	-	1 16.7
	無回答	4 100.0	1 25.0	-	2 50.0	1 25.0	-	-
(Ⅰ)② 年齢	全体	590 100.0	134 22.7	22 3.7	76 12.9	123 20.8	43 7.3	5 0.8
	15～19歳	19 100.0	-	3 15.8	-	-	1 5.3	-
	20～29歳	36 100.0	2 5.6	1 2.8	7 19.4	1 2.8	4 11.1	1 2.8
	30～39歳	67 100.0	9 13.4	4 6.0	19 28.4	6 9.0	3 4.5	1 1.5
	40～49歳	91 100.0	17 18.7	2 2.2	16 17.6	14 15.4	7 7.7	-
	50～59歳	82 100.0	19 23.2	3 3.7	6 7.3	22 26.8	6 7.3	-
	60～69歳	108 100.0	25 23.1	4 3.7	14 13.0	18 16.7	5 4.6	3 2.8
	70歳以上	186 100.0	62 33.3	5 2.7	14 7.5	62 33.3	16 8.6	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	590 100.0	134 22.7	22 3.7	76 12.9	123 20.8	43 7.3	5 0.8
	東部地域	108 100.0	23 21.3	5 4.6	13 12.0	28 25.9	13 12.0	1 0.9
	西部地域	123 100.0	33 26.8	4 3.3	14 11.4	29 23.6	4 3.3	3 2.4
	南部地域	180 100.0	37 20.6	12 6.7	24 13.3	36 20.0	13 7.2	1 0.6
	北部地域	117 100.0	25 21.4	-	19 16.2	18 15.4	9 7.7	-
	中央部地域	60 100.0	15 25.0	-	6 10.0	12 20.0	4 6.7	-
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-

(Ⅲ) 問3 今後のまちづくりのキーワード

- 下図はテキストマイニングにより、意見を構成するすべての言葉を単語に分解し、その関係性を図化したものである。丸が大きいほど頻出した単語であることを表す。線は単語間の関係を表し、一定の関係性があった単語は線で結ばれている。色は関係性の強い単語を同色として塗り分けている。

※テキストマイニング：コード化されていない文章の集まりから、機械的に言語解析を行って単語を抽出し、それらの関係性を測る方法。

【意見項目中の要素の関係(共起分析結果)】



- 上位単語のランキングをみると、「都市」（37 件）が特に多かった。以下、「豊か」（30 件）、「人」（30 件）、「安全」（29 件）、「自然」（29 件）が多くなっている。
- 上位単語ペアのランキングを見ると、「安心 / 安全」（19 件）、「豊か / 自然」（12 件）、「便 / 交通」（7 件）、「支援 / 子育て」（7 件）が多くなっている。

【上位単語のランキング】

順位	単語	件数
1	都市	37
2	豊か	30
2	人	30
4	安全	29
4	自然	29
6	子育て	28
6	安心	28
8	充実	25
9	生活	19
10	子ども	18
10	活気	18
10	安心して	18
13	笑顔	16
13	高齢者	16
15	暮らせる	15

順位	単語	件数
16	交通	13
16	若者	13
16	住みやすい	13
19	便利	12
19	世代	12
21	車	11
21	やさしい	11
21	魅力	11
21	あふれる	11
25	住	10
26	支援	9
26	優しい	9
26	みんな	9
26	未来	9
26	首都圏	9

【上位単語ペアのランキング】

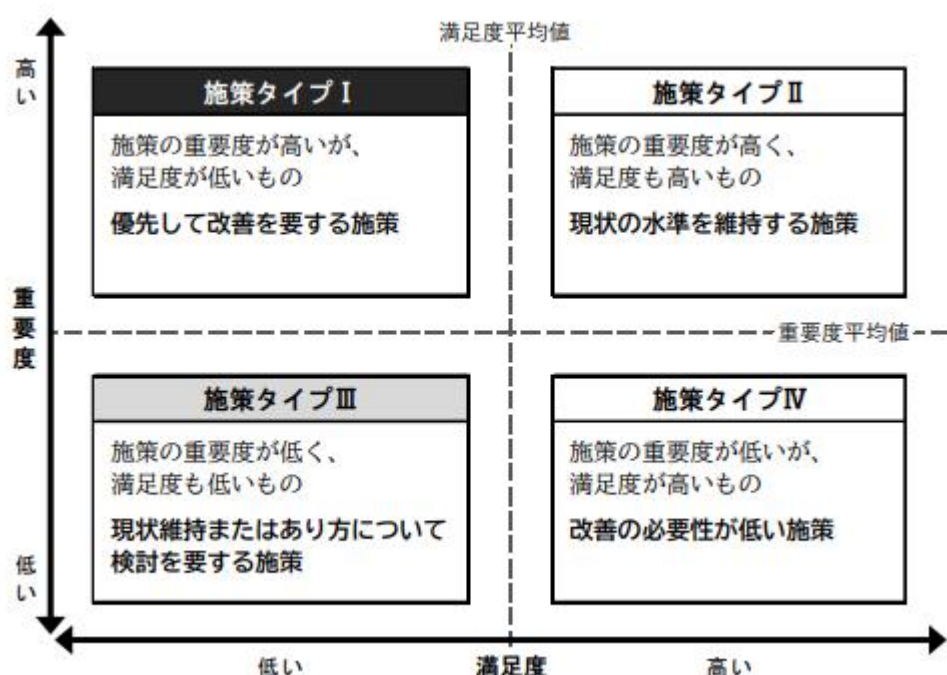
順位	単語ペア	件数
1	安心 / 安全	19
2	豊か / 自然	12
3	便 / 交通	7
3	支援 / 子育て	7
5	安心して / 暮らせる	6
5	高齢者 / 子ども	6
7	あふれる / 笑顔	5
7	支援 / 充実	5
9	住める / 安心して	4
9	優しい / 人	4
9	合う / 支え	4
9	安心して / 生活	4
9	集まる / 人	4
14	世代 / すべて	3
14	世代 / 子育て	3

順位	単語ペア	件数
14	人 / 自然	3
14	合 / 助け	3
14	周辺 / 駅	3
14	暮らせる / 都市	3
14	未来 / 都市	3
14	福祉 / 充実	3
22	あふれる / 活気、つながり / 人、みんな / やさしい、みんな / 笑顔、やさしい / 子ども、やさしい / 高齢者、やさしさ / あふれる、住 / 若者、住みやすい / 便利、住みやすい / 安全、便利 / 安全、個性 / 豊か、優しい / 高齢者、医療 / 福祉、国際色 / 豊か、地域 / 充実、地域 / 安全、場所 / 働く、子育て / 安全、安全 / 生活、安定 / 生活、安心して / 子育て、希望 / 夢、幸せ / 若者、恵 / 自然、持てる / 希望、文化 / 歴史、暮らせる / 笑顔	2

Ⅳ 現在の施策の満足度・未来の施策の重要度について

- 施策項目の優先性を検討するために、各項目の「重要度」の平均値と「満足度」の平均値から、ポートフォリオ分析を行った。
- ポートフォリオ分析とは、「満足度」を横軸、「重要度」を縦軸にとり、各項目の分布状況を示した散布図を4つの領域に分類したものである。2本の補助軸は「満足度」の全項目（43項目）の平均値と、「重要度」の全項目（43項目）の平均値を示している。

【ポートフォリオ分析のイメージ】

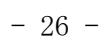


- 「満足度」と「重要度」の平均値は以下のような配点をし、無回答を除外して平均値を算出している。平均値が高いと重要度や満足度が高いということになる。

【得点化に当たっての配点】

「満足度」の選択肢	得点	「重要度」の選択肢	得点
満足	5	重要	5
やや満足	4	やや重要	4
普通	3	普通	3
やや不満	2	やや重要でない	2
不満	1	重要でない	1

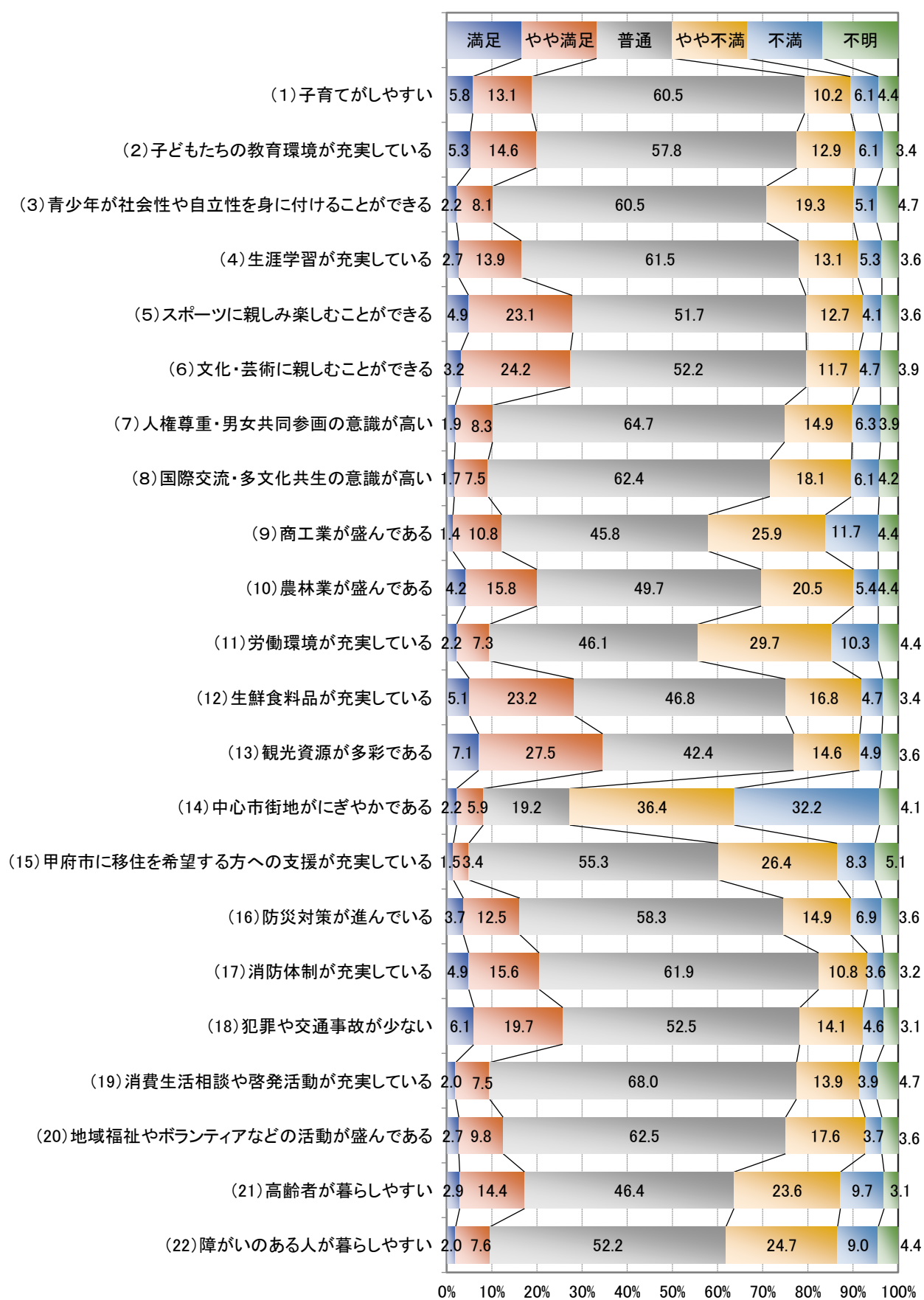
- ## 【ポートフォリオ分析】



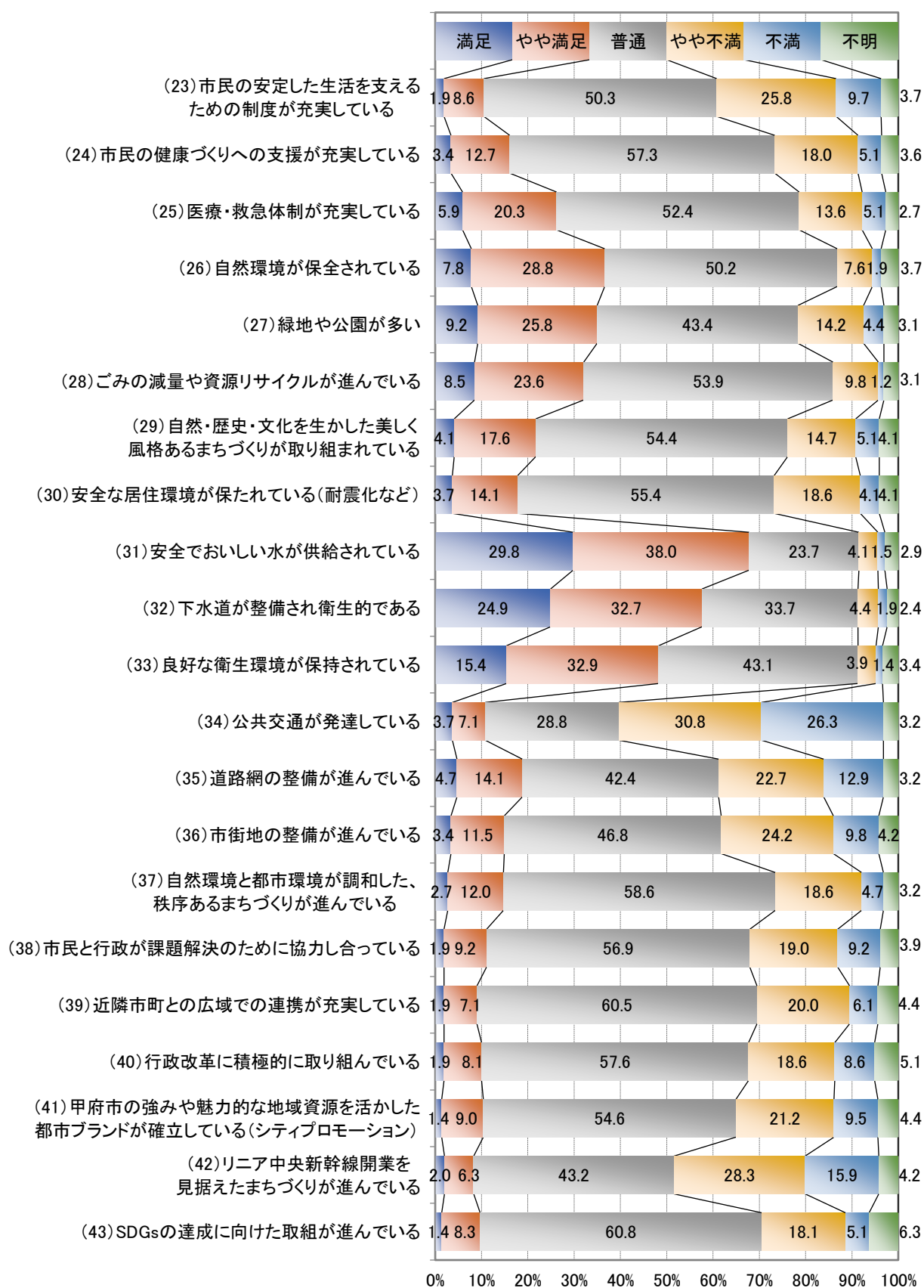
【満足度と重要度の平均値】

項目	満足度		重要度	
	回答平均値	順位	回答平均値	順位
(1)子育てがしやすい	3.02	14	4.38	2
(2)子どもたちの教育環境が充実している	3.00	16	4.35	3
(3)青少年が社会性や自立性を身に付けることができる	2.82	26	4.10	17
(4)生涯学習が充実している	2.96	17	3.79	33
(5)スポーツに親しみ楽しむことができる	3.12	8	3.65	41
(6)文化・芸術に親しみすることができる	3.10	9	3.69	37
(7)人権尊重・男女共同参画の意識が高い	2.84	25	3.62	42
(8)国際交流・多文化共生の意識が高い	2.80	28	3.49	43
(9)商工業が盛んである	2.63	38	3.99	20
(10)農林業が盛んである	2.93	19	3.80	31
(11)労働環境が充実している	2.60	40	4.18	10
(12)生鮮食料品が充実している	3.07	13	3.95	24
(13)観光資源が多彩である	3.18	7	3.91	26
(14)中心市街地がにぎやかである	2.06	43	4.00	19
(15)甲府市に移住を希望する方への支援が充実している	2.61	39	3.80	31
(16)防災対策が進んでいる	2.91	20	4.20	9
(17)消防体制が充実している	3.08	12	4.12	14
(18)犯罪や交通事故が少ない	3.09	10	4.33	5
(19)消費生活相談や啓発活動が充実している	2.89	23	3.66	40
(20)地域福祉やボランティアなどの活動が盛んである	2.90	22	3.68	39
(21)高齢者が暮らしやすい	2.77	30	4.11	15
(22)障がいのある人が暮らしやすい	2.68	36	4.11	15
(23)市民の安定した生活を支えるための制度が充実している	2.66	37	4.15	12
(24)市民の健康づくりへの支援が充実している	2.91	20	3.90	28
(25)医療・救急体制が充実している	3.09	10	4.34	4
(26)自然環境が保全されている	3.34	4	3.99	20
(27)緑地や公園が多い	3.22	6	3.92	25
(28)ごみの減量や資源リサイクルが進んでいる	3.29	5	3.99	20
(29)自然・歴史・文化を生かした美しく風格あるまちづくりが取り組まれている	3.01	15	3.78	34
(30)安全な居住環境が保たれている(耐震化など)	2.95	18	4.17	11
(31)安全でおいしい水が供給されている	3.93	1	4.41	1
(32)下水道が整備され衛生的である	3.76	2	4.31	6
(33)良好な衛生環境が保持されている	3.59	3	4.23	8
(34)公共交通が発達している	2.29	42	4.28	7
(35)道路網の整備が進んでいる	2.74	33	4.15	12
(36)市街地の整備が進んでいる	2.73	34	4.02	18
(37)自然環境と都市環境が調和した、秩序あるまちづくりが進んでいる	2.89	23	3.86	29
(38)市民と行政が課題解決のために協力し合っている	2.75	31	3.96	23
(39)近隣市町との広域での連携が充実している	2.78	29	3.76	35
(40)行政改革に積極的に取り組んでいる	2.75	31	3.91	26
(41)甲府市の強みや魅力的な地域資源を活かした都市ブランドが確立している(シティプロモーション)	2.70	35	3.83	30
(42)リニア中央新幹線開業を見据えたまちづくりが進んでいる	2.48	41	3.76	35
(43)SDGsの達成に向けた取組が進んでいる	2.82	26	3.69	37

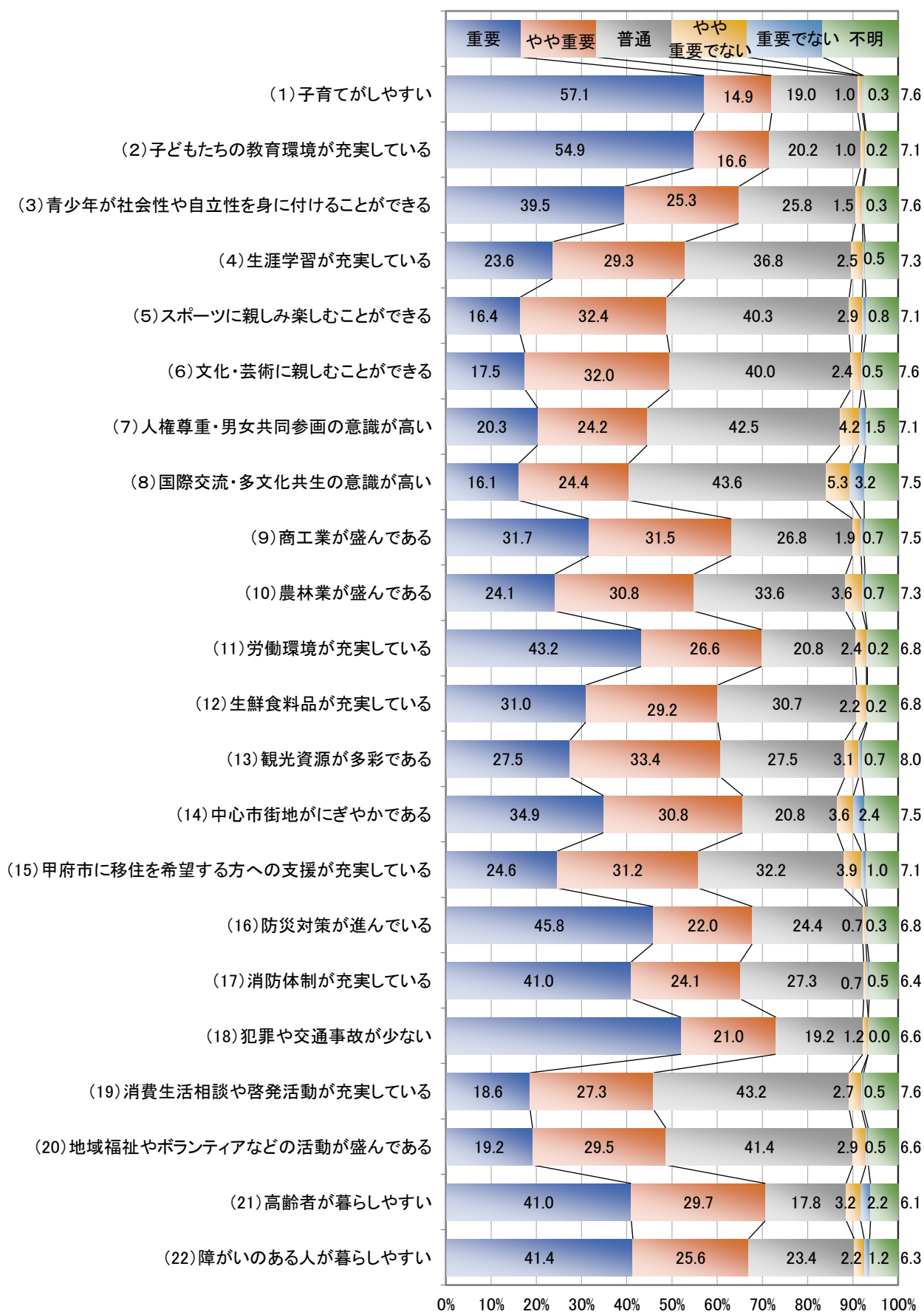
【満足度の回答割合】



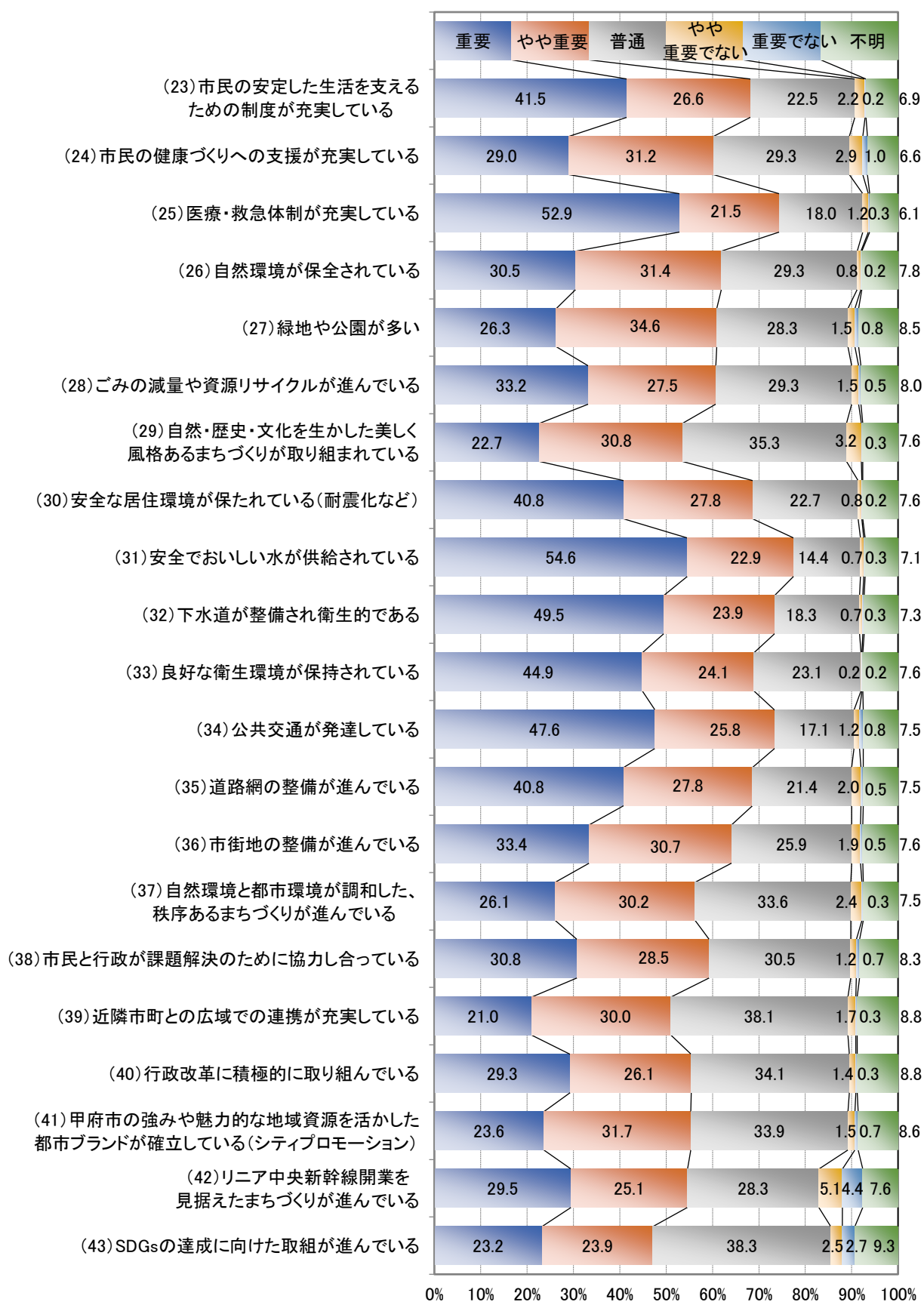
【満足度の回答割合】



【重要度の回答割合】



【重要度の回答割合】



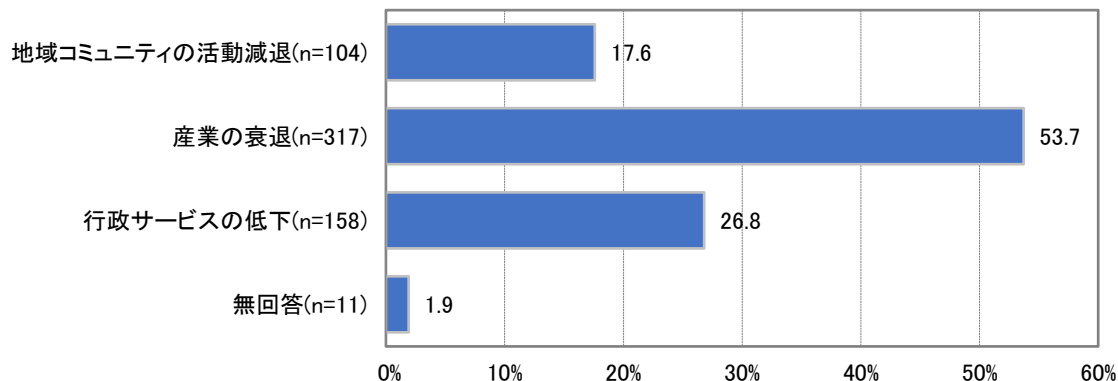
V 人口減少社会について

(V) 問1 人口減少社会における課題で重視すること

- 【(V) 問1 人口減少社会における課題で重視すること】は、「産業の衰退」が最多で 53.7% (317 件)、次いで、「行政サービスの低下」が 26.8% (158 件)、「地域コミュニティの活動減退」が 17.6% (104 件) となっている。

(V) 問1 人口減少社会における課題で重視すること

N = 590



【クロス集計結果】

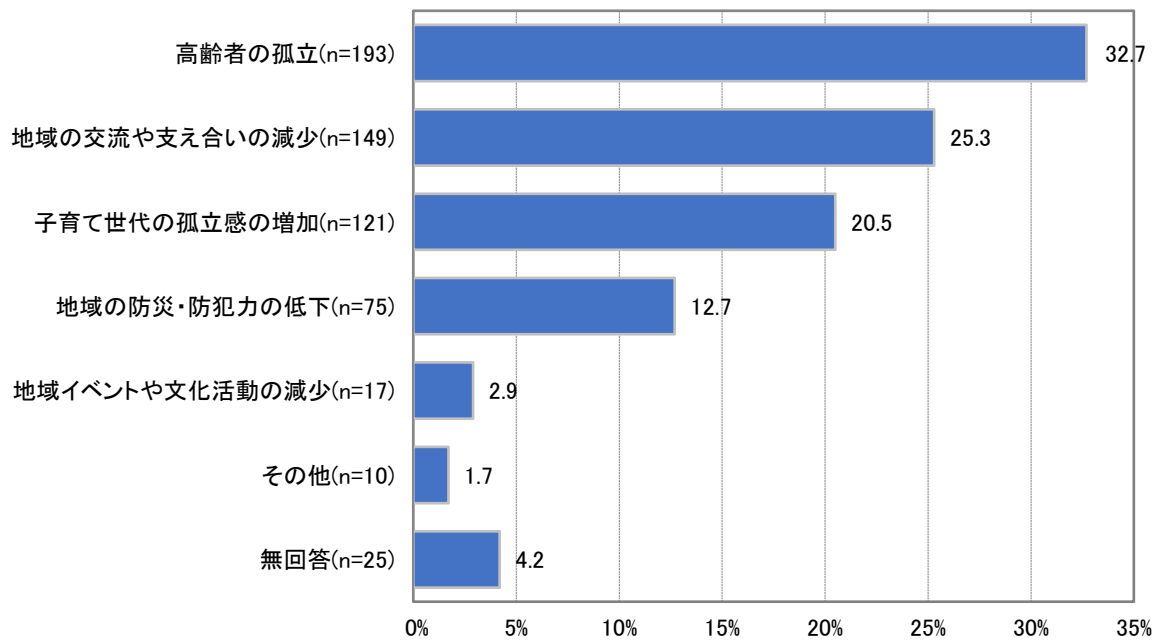
上段:度数 下段:%		(V) 問1 人口減少社会における課題で重視すること				
		合計	地域コミュニティの活動減退	産業の衰退	行政サービスの低下	無回答
(I) ① 性別	全体	590	104	317	158	11
		100.0	17.6	53.7	26.8	1.9
	男性	272	54	158	56	4
		100.0	19.9	58.1	20.6	1.5
	女性	308	46	158	97	7
		100.0	14.9	51.3	31.5	2.3
(I) ② 年齢	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	6	2	1	3	-
		100.0	33.3	16.7	50.0	-
	無回答	4	2	-	2	-
		100.0	50.0	-	50.0	-
	全体	590	104	317	158	11
		100.0	17.6	53.7	26.8	1.9
	15～19歳	19	4	8	6	1
		100.0	21.1	42.1	31.6	5.3
	20～29歳	36	7	17	12	-
		100.0	19.4	47.2	33.3	-
	30～39歳	67	13	34	20	-
		100.0	19.4	50.7	29.9	-
(I) ③ 居住地域	40～49歳	91	12	47	32	-
		100.0	13.2	51.6	35.2	-
	50～59歳	82	8	52	22	-
		100.0	9.8	63.4	26.8	-
	60～69歳	108	12	65	29	2
		100.0	11.1	60.2	26.9	1.9
	70歳以上	186	47	94	37	8
		100.0	25.3	50.5	19.9	4.3
	無回答	1	1	-	-	-
		100.0	100.0	-	-	-
(I) ③ 居住地域	全体	590	104	317	158	11
		100.0	17.6	53.7	26.8	1.9
	東部地域	108	20	67	20	1
		100.0	18.5	62.0	18.5	0.9
	西部地域	123	24	52	42	5
		100.0	19.5	42.3	34.1	4.1
	南部地域	180	27	100	49	4
		100.0	15.0	55.6	27.2	2.2
	北部地域	117	18	65	33	1
(I) ③ 居住地域		100.0	15.4	55.6	28.2	0.9
	中央部地域	60	14	32	14	-
		100.0	23.3	53.3	23.3	-
	無回答	2	1	1	-	-
		100.0	50.0	50.0	-	-

(V) 問 1－1 地域コミュニティの活動減退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか

- 【(V) 問 1－1 地域コミュニティの活動減退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか】は、「高齢者の孤立」が最多で 32.7% (193 件)、次いで、「地域の交流や支え合いの減少」が 25.3% (149 件)、「子育て世代の孤立感の増加」が 20.5% (121 件) となっている。

(V) 問 1－1 地域コミュニティの活動減退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか

N = 590



【クロス集計結果】

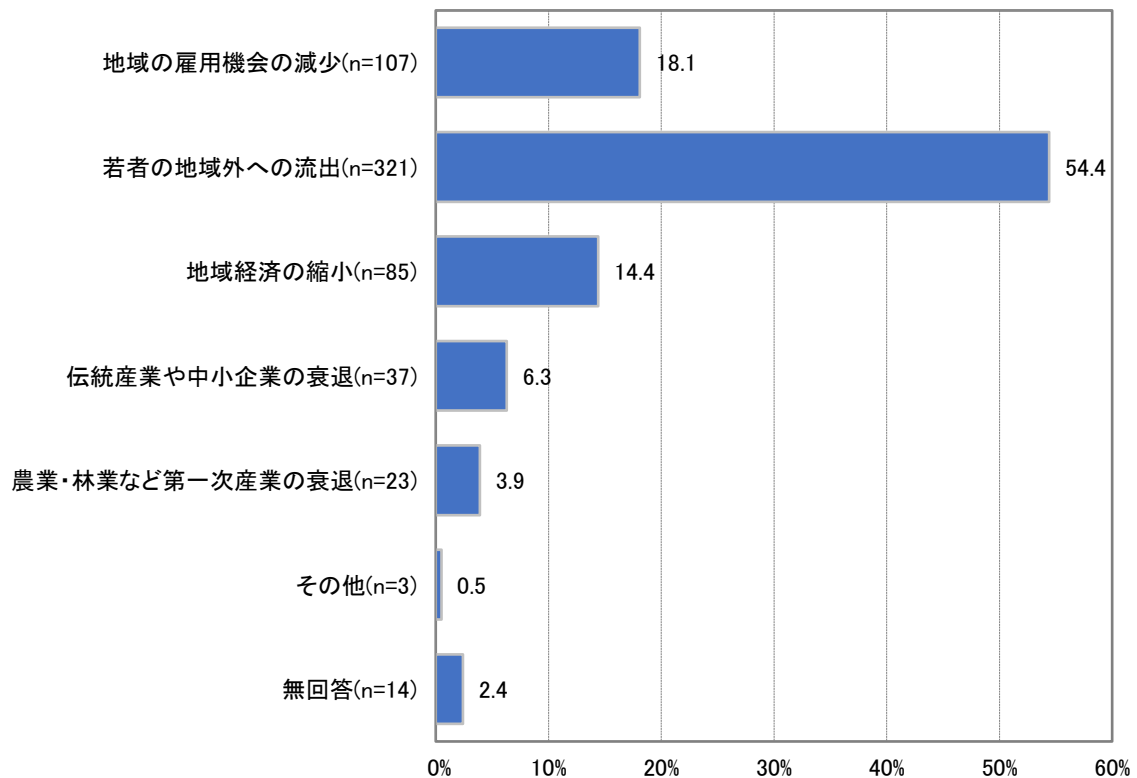
上段:度数		(V)問1ー1 地域コミュニティの活動減退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか							
下段:%		合計	高齢者の孤立	地域の交流や支え合いの減少	子育て世代の孤立感の増加	地域の防災・防犯力の低下	地域イベントや文化活動の減少	その他	無回答
(I)① 性別	全体	590 100.0	193 32.7	149 25.3	121 20.5	75 12.7	17 2.9	10 1.7	25 4.2
	男性	272 100.0	92 33.8	81 29.8	42 15.4	35 12.9	12 4.4	3 1.1	7 2.6
	女性	308 100.0	98 31.8	65 21.1	78 25.3	39 12.7	5 1.6	5 1.6	18 5.8
	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	6 100.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	- -	- -	2 33.3	- -
	無回答	4 100.0	2 50.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -	- -
(I)② 年齢	全体	590 100.0	193 32.7	149 25.3	121 20.5	75 12.7	17 2.9	10 1.7	25 4.2
	15～19歳	19 100.0	5 26.3	- -	7 36.8	4 21.1	1 5.3	1 5.3	1 5.3
	20～29歳	36 100.0	7 19.4	5 13.9	19 52.8	2 5.6	2 5.6	1 2.8	- -
	30～39歳	67 100.0	15 22.4	16 23.9	21 31.3	10 14.9	3 4.5	1 1.5	1 1.5
	40～49歳	91 100.0	29 31.9	14 15.4	27 29.7	13 14.3	4 4.4	2 2.2	2 2.2
	50～59歳	82 100.0	31 37.8	13 15.9	24 29.3	12 14.6	2 2.4	- -	- -
	60～69歳	108 100.0	42 38.9	25 23.1	13 12.0	18 16.7	1 0.9	3 2.8	6 5.6
	70歳以上	186 100.0	63 33.9	76 40.9	10 5.4	16 8.6	4 2.2	2 1.1	15 8.1
	無回答	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
(I)③ 居住地域	全体	590 100.0	193 32.7	149 25.3	121 20.5	75 12.7	17 2.9	10 1.7	25 4.2
	東部地域	108 100.0	38 35.2	24 22.2	23 21.3	15 13.9	3 2.8	- -	5 4.6
	西部地域	123 100.0	35 28.5	37 30.1	21 17.1	14 11.4	5 4.1	2 1.6	9 7.3
	南部地域	180 100.0	63 35.0	36 20.0	45 25.0	20 11.1	7 3.9	2 1.1	7 3.9
	北部地域	117 100.0	37 31.6	35 29.9	21 17.9	17 14.5	- -	3 2.6	4 3.4
	中央部地域	60 100.0	19 31.7	16 26.7	11 18.3	9 15.0	2 3.3	3 5.0	- -
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -

(V) 問 1－2 産業の衰退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか

- 【(V) 問 1－2 産業の衰退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか】は、「若者の地域外への流出」が最多で 54.4% (321 件)、次いで、「地域の雇用機会の減少」が 18.1% (107 件)、「地域経済の縮小」が 14.4% (85 件) となっている。

(V) 問 1－2 産業の衰退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか

N = 590



【クロス集計結果】

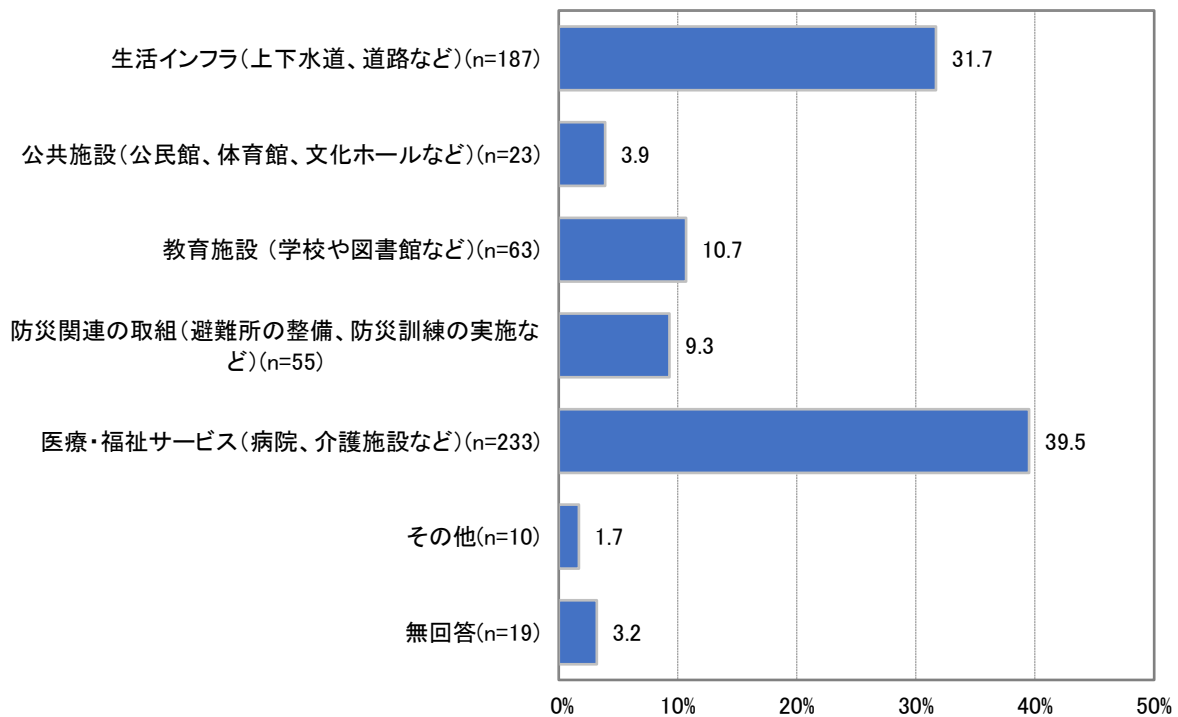
上段:度数		(V)問1ー2 産業の衰退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか							
下段:%		合計	地域の雇用 機会の減少	若者の地域 外への流出	地域経済の 縮小	伝統産業や 中小企業の 衰退	農業・林業な ど第一次産 業の衰退	その他	無回答
(I)① 性別	全体	590 100.0	107 18.1	321 54.4	85 14.4	37 6.3	23 3.9	3 0.5	14 2.4
	男性	272 100.0	55 20.2	146 53.7	36 13.2	20 7.4	10 3.7	— —	5 1.8
	女性	308 100.0	52 16.9	170 55.2	47 15.3	16 5.2	12 3.9	2 0.6	9 2.9
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	6 100.0	— —	3 50.0	1 16.7	1 16.7	— —	1 16.7	— —
	無回答	4 100.0	— —	2 50.0	1 25.0	— —	1 25.0	— —	— —
(I)② 年齢	全体	590 100.0	107 18.1	321 54.4	85 14.4	37 6.3	23 3.9	3 0.5	14 2.4
	15～19歳	19 100.0	2 10.5	14 73.7	— —	— —	2 10.5	— —	1 5.3
	20～29歳	36 100.0	7 19.4	22 61.1	2 5.6	2 5.6	2 5.6	1 2.8	— —
	30～39歳	67 100.0	13 19.4	33 49.3	11 16.4	5 7.5	4 6.0	— —	1 1.5
	40～49歳	91 100.0	23 25.3	38 41.8	20 22.0	6 6.6	2 2.2	— —	2 2.2
	50～59歳	82 100.0	13 15.9	48 58.5	11 13.4	9 11.0	1 1.2	— —	— —
	60～69歳	108 100.0	21 19.4	61 56.5	18 16.7	2 1.9	3 2.8	1 0.9	2 1.9
	70歳以上	186 100.0	28 15.1	105 56.5	22 11.8	13 7.0	9 4.8	1 0.5	8 4.3
	無回答	1 100.0	— —	— —	1 100.0	— —	— —	— —	— —
(I)③ 居住地域	全体	590 100.0	107 18.1	321 54.4	85 14.4	37 6.3	23 3.9	3 0.5	14 2.4
	東部地域	108 100.0	23 21.3	59 54.6	10 9.3	8 7.4	5 4.6	— —	3 2.8
	西部地域	123 100.0	21 17.1	62 50.4	22 17.9	8 6.5	3 2.4	— —	7 5.7
	南部地域	180 100.0	31 17.2	106 58.9	23 12.8	9 5.0	9 5.0	1 0.6	1 0.6
	北部地域	117 100.0	24 20.5	58 49.6	18 15.4	8 6.8	6 5.1	1 0.9	2 1.7
	中央部地域	60 100.0	8 13.3	34 56.7	12 20.0	4 6.7	— —	1 1.7	1 1.7
	無回答	2 100.0	— —	2 100.0	— —	— —	— —	— —	— —

(V) 問 1－3 行政サービスの低下が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか

- 【(V) 問 1－3 行政サービスの低下が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか】は、「医療・福祉サービス（病院、介護施設など）」が最多で 39.5%（233 件）、次いで、「生活インフラ（上下水道、道路など）」が 31.7%（187 件）、「教育施設（学校や図書館など）」が 10.7%（63 件）となっている。

(V) 問 1－3 行政サービスの低下が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか

N = 590



【クロス集計結果】

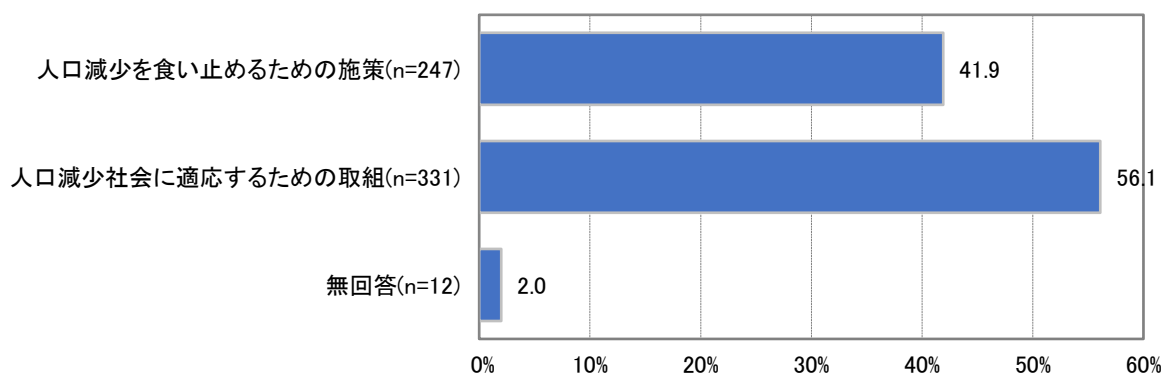
上段:度数		(V)問1ー3 行政サービスの低下が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか							
下段:%		合計	生活インフラ (上下水道、 道路など)	公共施設(公 民館、体育 館、文化ホー ルなど)	教育施設 (学校や図書 館など)	防災関連の 取組(避難所 の整備、防 災訓練の実 施など)	医療・福祉 サービス(病 院、介護施 設など)	その他	無回答
(I)① 性別	全体	590 100.0	187 31.7	23 3.9	63 10.7	55 9.3	233 39.5	10 1.7	19 3.2
	男性	272 100.0	95 34.9	9 3.3	29 10.7	30 11.0	98 36.0	4 1.5	7 2.6
	女性	308 100.0	89 28.9	12 3.9	32 10.4	25 8.1	132 42.9	6 1.9	12 3.9
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	6 100.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	－ －	2 33.3	－ －	－ －
	無回答	4 100.0	2 50.0	1 25.0	－ －	－ －	1 25.0	－ －	－ －
(I)② 年齢	全体	590 100.0	187 31.7	23 3.9	63 10.7	55 9.3	233 39.5	10 1.7	19 3.2
	15～19歳	19 100.0	5 26.3	1 5.3	5 26.3	1 5.3	6 31.6	－ －	1 5.3
	20～29歳	36 100.0	18 50.0	3 8.3	7 19.4	2 5.6	6 16.7	－ －	－ －
	30～39歳	67 100.0	34 50.7	1 1.5	13 19.4	6 9.0	10 14.9	1 1.5	2 3.0
	40～49歳	91 100.0	35 38.5	6 6.6	11 12.1	4 4.4	32 35.2	1 1.1	2 2.2
	50～59歳	82 100.0	20 24.4	3 3.7	14 17.1	5 6.1	36 43.9	4 4.9	－ －
	60～69歳	108 100.0	30 27.8	3 2.8	9 8.3	8 7.4	55 50.9	1 0.9	2 1.9
	70歳以上	186 100.0	45 24.2	6 3.2	4 2.2	29 15.6	87 46.8	3 1.6	12 6.5
	無回答	1 100.0	－ －	－ －	－ －	－ －	1 100.0	－ －	－ －
(I)③ 居住地域	全体	590 100.0	187 31.7	23 3.9	63 10.7	55 9.3	233 39.5	10 1.7	19 3.2
	東部地域	108 100.0	30 27.8	3 2.8	8 7.4	10 9.3	50 46.3	1 0.9	6 5.6
	西部地域	123 100.0	33 26.8	4 3.3	12 9.8	15 12.2	54 43.9	2 1.6	3 2.4
	南部地域	180 100.0	57 31.7	8 4.4	25 13.9	17 9.4	63 35.0	5 2.8	5 2.8
	北部地域	117 100.0	50 42.7	4 3.4	12 10.3	8 6.8	37 31.6	2 1.7	4 3.4
	中央部地域	60 100.0	17 28.3	4 6.7	6 10.0	5 8.3	27 45.0	－ －	1 1.7
	無回答	2 100.0	－ －	－ －	－ －	－ －	2 100.0	－ －	－ －

(V) 問2 人口減少への対応として最も重要だと思うもの

- 【(V) 問2 人口減少への対応として最も重要だと思うもの】は、「人口減少社会に適応するための取組」が最多で 56.1% (331 件)、次いで、「人口減少を食い止めるための施策」が 41.9% (247 件)、「無回答」が 2.0% (12 件) となっている。

(V) 問2 人口減少への対応として最も重要だと思うもの

N = 590



【クロス集計結果】

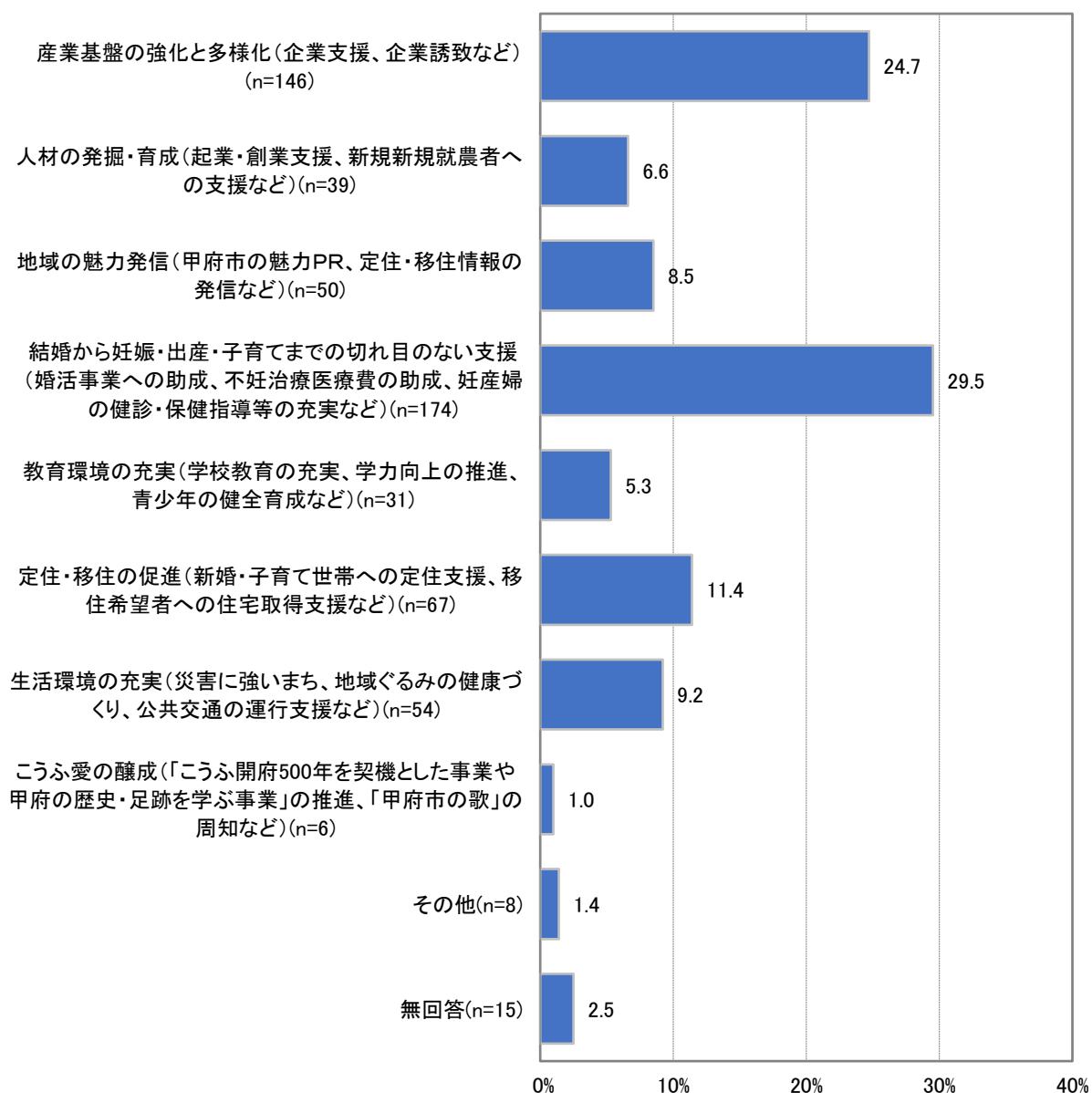
上段:度数 下段:%		(V) 問2 人口減少への対応として最も重要だと思うもの			
		合計	人口減少を 食い止める ための施策	人口減少社 会に適応す るための取 組	無回答
(I)① 性別	全体	590 100.0	247 41.9	331 56.1	12 2.0
	男性	272 100.0	120 44.1	145 53.3	7 2.6
	女性	308 100.0	122 39.6	181 58.8	5 1.6
	その他(どちらとも いえない、わから ない、答えたくない)	6 100.0	3 50.0	3 50.0	-
	無回答	4 100.0	2 50.0	2 50.0	-
(I)② 年齢	全体	590 100.0	247 41.9	331 56.1	12 2.0
	15～19歳	19 100.0	8 42.1	10 52.6	1 5.3
	20～29歳	36 100.0	16 44.4	20 55.6	-
	30～39歳	67 100.0	28 41.8	39 58.2	-
	40～49歳	91 100.0	31 34.1	59 64.8	1 1.1
	50～59歳	82 100.0	33 40.2	49 59.8	-
	60～69歳	108 100.0	54 50.0	54 50.0	-
	70歳以上	186 100.0	77 41.4	99 53.2	10 5.4
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-
(I)③ 居住地域	全体	590 100.0	247 41.9	331 56.1	12 2.0
	東部地域	108 100.0	36 33.3	71 65.7	1 0.9
	西部地域	123 100.0	55 44.7	65 52.8	3 2.4
	南部地域	180 100.0	80 44.4	95 52.8	5 2.8
	北部地域	117 100.0	49 41.9	67 57.3	1 0.9
	中央部地域	60 100.0	26 43.3	32 53.3	2 3.3
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-

（Ⅴ）問２－１ 人口減少を食い止めるための施策

- 【（Ⅴ）問２－１ 人口減少を食い止めるための施策】は、「結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援（婚活事業への助成、不妊治療医療費の助成、妊産婦の健診・保健指導等の充実など）」が最多で 29.5%（174 件）、次いで、「産業基盤の強化と多様化（企業支援、企業誘致など）」が 24.7%（146 件）、「定住・移住の促進（新婚・子育て世帯への定住支援、移住希望者への住宅取得支援など）」が 11.4%（67 件）となっている。

（Ⅴ）問２－１ 人口減少を食い止めるための施策

N = 590



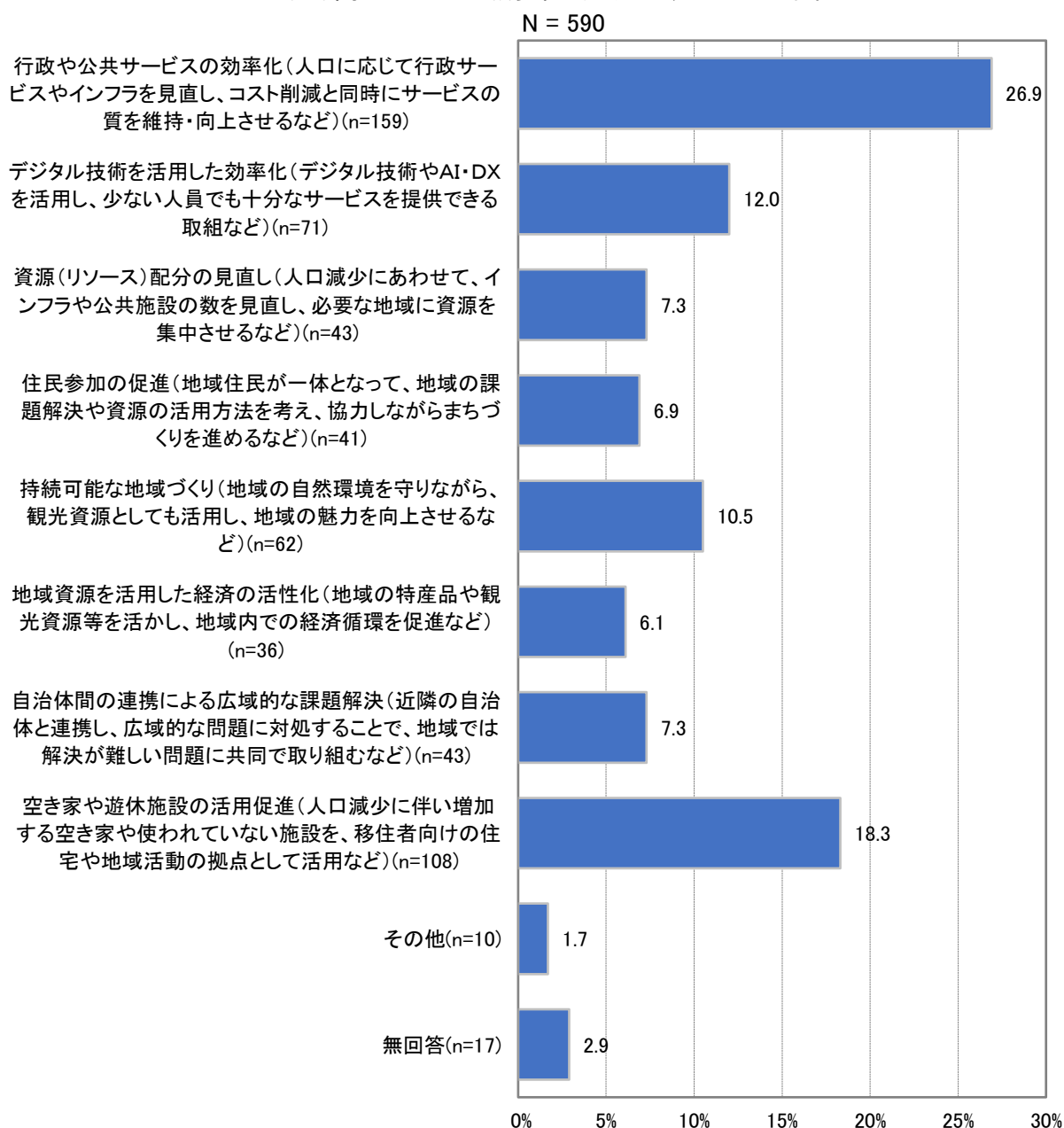
【クロス集計結果】

上段:度数		(Ⅴ)問2ー1 人口減少を食い止めるための施策										
下段:%		合計	産業基盤の強化と多様化(企業支援、企業誘致など)	人材の発掘・育成(起業・創業支援、新規新規就農者への支援など)	地域の魅力発信(甲府市の魅力PR、定住・移住情報の発信など)	結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援(婚活事業への助成、不妊治療医療費の助成、妊産婦の健診・保健指導等の充実など)	教育環境の充実(学校教育の充実、学力向上の推進、青少年の健全育成など)	定住・移住の促進(新婚・子育て世帯への定住支援、移住希望者への住宅取得支援など)	生活環境の充実(災害に強いまち、地域ぐるみの健康づくり、公共交通の運行支援など)	こうふ愛の醸成(「こうふ開府500年を契機とした事業や甲府の歴史・足跡を学ぶ事業」の推進、「甲府市の歌」の周知など)	その他	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	590 100.0	146 24.7	39 6.6	50 8.5	174 29.5	31 5.3	67 11.4	54 9.2	6 1.0	8 1.4	15 2.5
	男性	272 100.0	66 24.3	19 7.0	25 9.2	85 31.3	9 3.3	33 12.1	19 7.0	3 1.1	6 2.2	7 2.6
	女性	308 100.0	79 25.6	19 6.2	25 8.1	85 27.6	20 6.5	34 11.0	33 10.7	3 1.0	2 0.6	8 2.6
	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	6 100.0	1 16.7	1 16.7	-	2 33.3	1 16.7	-	1 16.7	-	-	-
	無回答	4 100.0	-	-	-	2 50.0	1 25.0	-	1 25.0	-	-	-
(Ⅰ)② 年齢	全体	590 100.0	146 24.7	39 6.6	50 8.5	174 29.5	31 5.3	67 11.4	54 9.2	6 1.0	8 1.4	15 2.5
	15～19歳	19 100.0	6 31.6	4 21.1	-	5 26.3	1 5.3	2 10.5	-	-	-	1 5.3
	20～29歳	36 100.0	5 13.9	1 2.8	2 5.6	18 50.0	4 11.1	1 2.8	3 8.3	1 2.8	1 2.8	-
	30～39歳	67 100.0	14 20.9	4 6.0	1 1.5	34 50.7	4 6.0	5 7.5	4 6.0	-	1 1.5	-
	40～49歳	91 100.0	15 16.5	6 6.6	7 7.7	32 35.2	7 7.7	14 15.4	6 6.6	1 1.1	1 1.1	2 2.2
	50～59歳	82 100.0	25 30.5	3 3.7	10 12.2	16 19.5	5 6.1	9 11.0	8 9.8	1 1.2	4 4.9	1 1.2
	60～69歳	108 100.0	30 27.8	7 6.5	6 5.6	29 26.9	6 5.6	16 14.8	12 11.1	-	-	2 1.9
	70歳以上	186 100.0	51 27.4	14 7.5	24 12.9	40 21.5	3 1.6	20 10.8	21 11.3	3 1.6	1 0.5	9 4.8
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	590 100.0	146 24.7	39 6.6	50 8.5	174 29.5	31 5.3	67 11.4	54 9.2	6 1.0	8 1.4	15 2.5
	東部地域	108 100.0	31 28.7	9 8.3	6 5.6	35 32.4	3 2.8	8 7.4	7 6.5	1 0.9	4 3.7	4 3.7
	西部地域	123 100.0	26 21.1	3 2.4	11 8.9	36 29.3	8 6.5	18 14.6	13 10.6	1 0.8	2 1.6	5 4.1
	南部地域	180 100.0	46 25.6	14 7.8	14 7.8	52 28.9	8 4.4	23 12.8	16 8.9	2 1.1	1 0.6	4 2.2
	北部地域	117 100.0	26 22.2	7 6.0	15 12.8	31 26.5	8 6.8	15 12.8	11 9.4	2 1.7	1 0.9	1 0.9
	中央部地域	60 100.0	16 26.7	5 8.3	4 6.7	20 33.3	4 6.7	3 5.0	7 11.7	-	-	1 1.7
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-	-

（Ⅴ）問２－２ 人口減少社会に適応するための取組

- 【（Ⅴ）問２－２ 人口減少社会に適応するための取組】は、「行政や公共サービスの効率化（人口に応じて行政サービスやインフラを見直し、コスト削減と同時にサービスの質を維持・向上させるなど）」が最多で 26.9%（159 件）、次いで、「空き家や遊休施設の活用促進（人口減少に伴い増加する空き家や使われていない施設を、移住者向けの住宅や地域活動の拠点として活用など）」が 18.3%（108 件）、「デジタル技術を活用した効率化（デジタル技術や A I ・ D X を活用し、少ない人員でも十分なサービスを提供できる取組など）」が 12.0%（71 件）となっている。

（Ⅴ）問２－２ 人口減少社会に適応するための取組



【クロス集計結果】

上段:度数		(V)問2-2 人口減少社会に適応するための取組										
下段:%		合計	行政や公共サービスの効率化(人口に応じて行政サービスやインフラを見直し、コスト削減と同時にサービスの質を維持・向上させるなど)	デジタル技術を活用した効率化(デジタル技術やAI・DXを活用し、少ない人員でも十分なサービスを提供できる取組など)	資源(リソース)配分の見直し(人口減少にあわせて、インフラや公共施設の数を見直し、必要な地域に資源を集中させるなど)	住民参加の促進(地域住民が一体となって、地域の課題解決や資源の活用方法を考え、協力しながらまちづくりを進めるなど)	持続可能な地域づくり(地域の自然環境を守りながら、観光資源としても活用し、地域の魅力を向上させるなど)	地域資源を活用した経済の活性化(地域の特産品や観光資源等を活かし、地域内での経済循環を促進など)	自治体間の連携による広域的な課題解決(近隣の自治体と連携し、広域的な問題に対処することで、地域では解決が難しい問題に共同で取り組むなど)	空き家や遊休施設の活用促進(人口増加に伴い増加する空き家や使われていない施設を、移住者向けの住宅や地域活動の拠点として活用など)	その他	無回答
(I)① 性別	全体	590 100.0	159 26.9	71 12.0	43 7.3	41 6.9	62 10.5	36 6.1	43 7.3	108 18.3	10 1.7	17 2.9
	男性	272 100.0	64 23.5	39 14.3	24 8.8	20 7.4	32 11.8	20 7.4	18 6.6	44 16.2	8 2.9	3 1.1
	女性	308 100.0	93 30.2	29 9.4	19 6.2	20 6.5	29 9.4	16 5.2	22 7.1	64 20.8	2 0.6	14 4.5
	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	6 100.0	1 16.7	3 50.0	-	1 16.7	1 16.7	-	-	-	-	-
	無回答	4 100.0	1 25.0	-	-	-	-	-	3 75.0	-	-	-
(I)② 年齢	全体	590 100.0	159 26.9	71 12.0	43 7.3	41 6.9	62 10.5	36 6.1	43 7.3	108 18.3	10 1.7	17 2.9
	15～19歳	19 100.0	5 26.3	3 15.8	2 10.5	-	3 15.8	2 10.5	-	2 10.5	-	2 10.5
	20～29歳	36 100.0	10 27.8	6 16.7	5 13.9	1 2.8	2 5.6	2 5.6	3 8.3	6 16.7	-	1 2.8
	30～39歳	67 100.0	16 23.9	11 16.4	5 7.5	7 10.4	8 11.9	3 4.5	4 6.0	13 19.4	-	-
	40～49歳	91 100.0	27 29.7	15 16.5	7 7.7	3 3.3	12 13.2	5 5.5	6 6.6	14 15.4	-	2 2.2
	50～59歳	82 100.0	24 29.3	10 12.2	5 6.1	3 3.7	11 13.4	4 4.9	6 7.3	16 19.5	3 3.7	-
	60～69歳	108 100.0	31 28.7	16 14.8	9 8.3	4 3.7	7 6.5	10 9.3	7 6.5	16 14.8	4 3.7	4 3.7
	70歳以上	186 100.0	46 24.7	10 5.4	10 5.4	23 12.4	19 10.2	10 5.4	16 8.6	41 22.0	3 1.6	8 4.3
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
(I)③ 居住地域	全体	590 100.0	159 26.9	71 12.0	43 7.3	41 6.9	62 10.5	36 6.1	43 7.3	108 18.3	10 1.7	17 2.9
	東部地域	108 100.0	29 26.9	5 4.6	8 7.4	6 5.6	16 14.8	8 7.4	9 8.3	19 17.6	5 4.6	3 2.8
	西部地域	123 100.0	36 29.3	13 10.6	7 5.7	7 5.7	15 12.2	6 4.9	10 8.1	22 17.9	2 1.6	5 4.1
	南部地域	180 100.0	47 26.1	28 15.6	14 7.8	10 5.6	14 7.8	10 5.6	12 6.7	39 21.7	2 1.1	4 2.2
	北部地域	117 100.0	30 25.6	15 12.8	8 6.8	11 9.4	12 10.3	8 6.8	8 6.8	21 17.9	-	4 3.4
	中央部地域	60 100.0	16 26.7	10 16.7	6 10.0	7 11.7	5 8.3	3 5.0	4 6.7	7 11.7	1 1.7	1 1.7
	無回答	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-

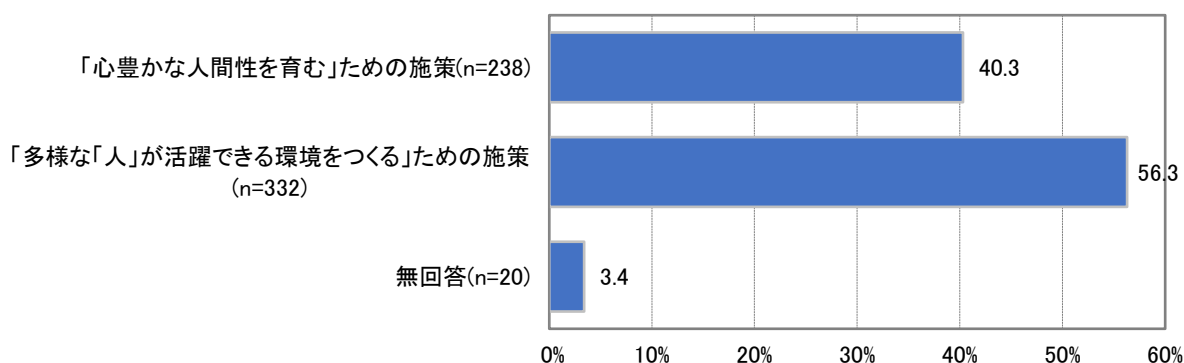
VI 人づくりについて

(VI) 問1 多様な「人」をつくるための取組

- 【(VI) 問1 多様な「人」をつくるための取組】は、「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策」が最多で 56.3% (332 件)、次いで、「心豊かな人間性を育む」ための施策」が 40.3% (238 件) となっている。

(VI) 問1 多様な「人」をつくるための取組

N = 590

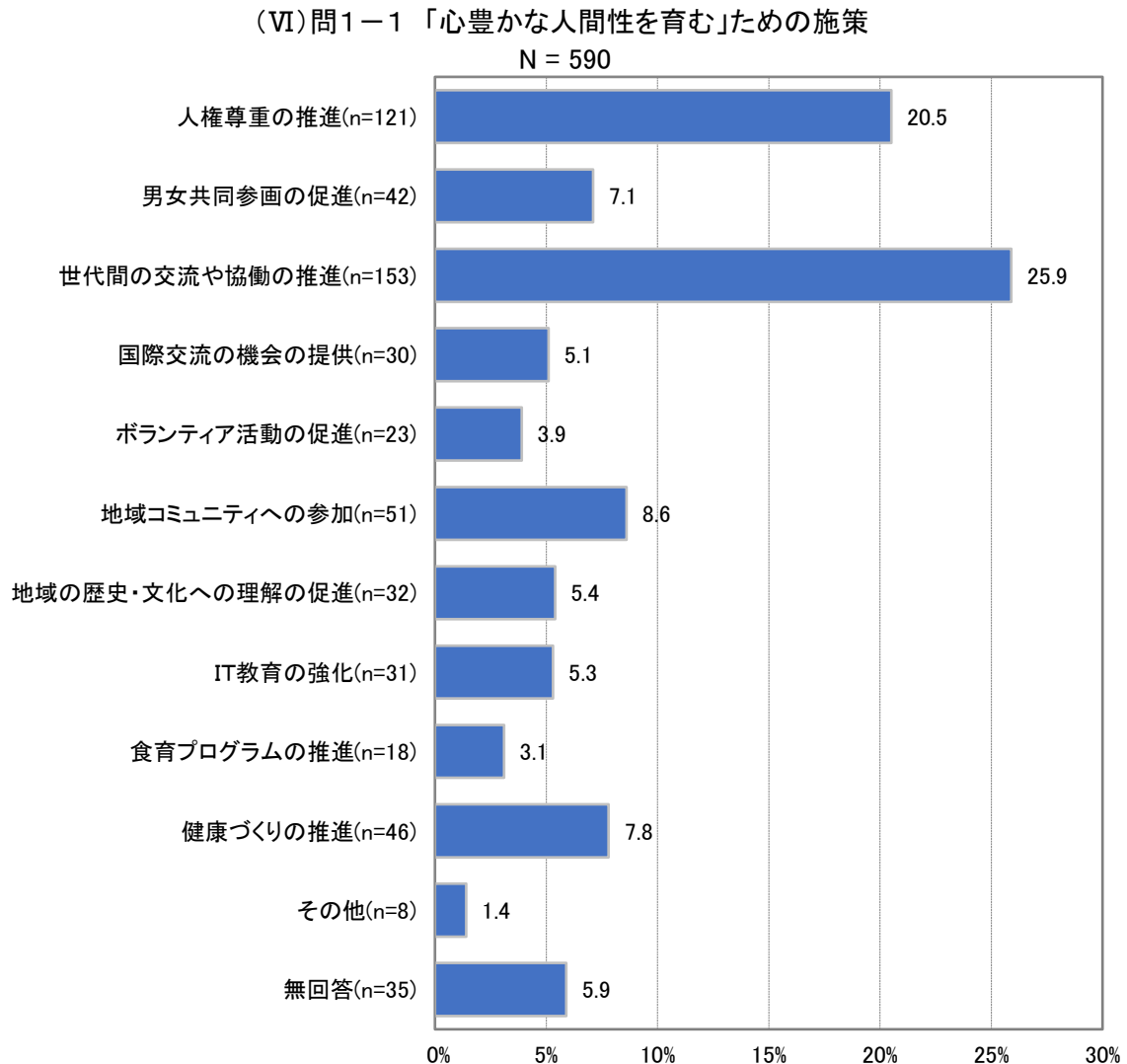


【クロス集計結果】

上段:度数		(VI) 問1 多様な「人」をつくるための取組			
下段:%		合計	「心豊かな人間性を育む」ための施策	「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策	無回答
(I)① 性別	全体	590	238	332	20
		100.0	40.3	56.3	3.4
	男性	272	113	151	8
		100.0	41.5	55.5	2.9
	女性	308	120	176	12
		100.0	39.0	57.1	3.9
(I)② 年齢	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	6	2	4	-
		100.0	33.3	66.7	-
	無回答	4	3	1	-
		100.0	75.0	25.0	-
	全体	590	238	332	20
		100.0	40.3	56.3	3.4
(I)③ 居住地域	15～19歳	19	6	12	1
		100.0	31.6	63.2	5.3
	20～29歳	36	13	23	-
		100.0	36.1	63.9	-
	30～39歳	67	30	37	-
		100.0	44.8	55.2	-
	40～49歳	91	43	46	2
		100.0	47.3	50.5	2.2
	50～59歳	82	33	48	1
		100.0	40.2	58.5	1.2
(I)③ 居住地域	60～69歳	108	36	70	2
		100.0	33.3	64.8	1.9
	70歳以上	186	77	95	14
		100.0	41.4	51.1	7.5
	無回答	1	-	1	-
		100.0	-	100.0	-
	全体	590	238	332	20
		100.0	40.3	56.3	3.4
(I)③ 居住地域	東部地域	108	43	60	5
		100.0	39.8	55.6	4.6
	西部地域	123	52	69	2
		100.0	42.3	56.1	1.6
	南部地域	180	72	100	8
		100.0	40.0	55.6	4.4
	北部地域	117	46	68	3
		100.0	39.3	58.1	2.6
(I)③ 居住地域	中央部地域	60	25	33	2
		100.0	41.7	55.0	3.3
(I)③ 居住地域	無回答	2	-	2	-
		100.0	-	100.0	-

(VI) 問 1－1 「心豊かな人間性を育む」ための施策

- 【(VI) 問 1－1 「心豊かな人間性を育む」ための施策】は、「世代間の交流や協働の推進」が最多で 25.9% (153 件)、次いで、「人権尊重の推進」が 20.5% (121 件)、「地域コミュニティへの参加」が 8.6% (51 件) となっている。



【クロス集計結果】

上段:度数 下段:%		(VI)問1-1 「心豊かな人間性を育む」ための施策						
		合計	人権尊重の 推進	男女共同参 画の促進	世代間の交 流や協働の 推進	国際交流の 機会の提供	ボランティア 活動の促進	地域コミュニ ティへの参加
(I)① 性別	全体	590 100.0	121 20.5	42 7.1	153 25.9	30 5.1	23 3.9	51 8.6
	男性	272 100.0	50 18.4	20 7.4	73 26.8	16 5.9	8 2.9	24 8.8
	女性	308 100.0	69 22.4	20 6.5	78 25.3	13 4.2	14 4.5	27 8.8
	その他(どちらとも いえない、わからない、 答えたくない)	6 100.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	- -
	無回答	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	- -	- -	- -
(I)② 年齢	全体	590 100.0	121 20.5	42 7.1	153 25.9	30 5.1	23 3.9	51 8.6
	15～19歳	19 100.0	5 26.3	1 5.3	2 10.5	4 21.1	1 5.3	- -
	20～29歳	36 100.0	7 19.4	3 8.3	8 22.2	4 11.1	2 5.6	3 8.3
	30～39歳	67 100.0	19 28.4	6 9.0	14 20.9	5 7.5	1 1.5	5 7.5
	40～49歳	91 100.0	15 16.5	4 4.4	20 22.0	8 8.8	4 4.4	12 13.2
	50～59歳	82 100.0	22 26.8	7 8.5	16 19.5	5 6.1	4 4.9	5 6.1
	60～69歳	108 100.0	21 19.4	8 7.4	38 35.2	1 0.9	4 3.7	7 6.5
	70歳以上	186 100.0	31 16.7	13 7.0	55 29.6	3 1.6	7 3.8	19 10.2
	無回答	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
(I)③ 居住地域	全体	590 100.0	121 20.5	42 7.1	153 25.9	30 5.1	23 3.9	51 8.6
	東部地域	108 100.0	18 16.7	6 5.6	31 28.7	7 6.5	4 3.7	6 5.6
	西部地域	123 100.0	30 24.4	10 8.1	30 24.4	7 5.7	4 3.3	11 8.9
	南部地域	180 100.0	38 21.1	17 9.4	35 19.4	10 5.6	5 2.8	17 9.4
	北部地域	117 100.0	20 17.1	7 6.0	38 32.5	4 3.4	7 6.0	13 11.1
	中央部地域	60 100.0	14 23.3	2 3.3	19 31.7	2 3.3	3 5.0	4 6.7
	無回答	2 100.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -

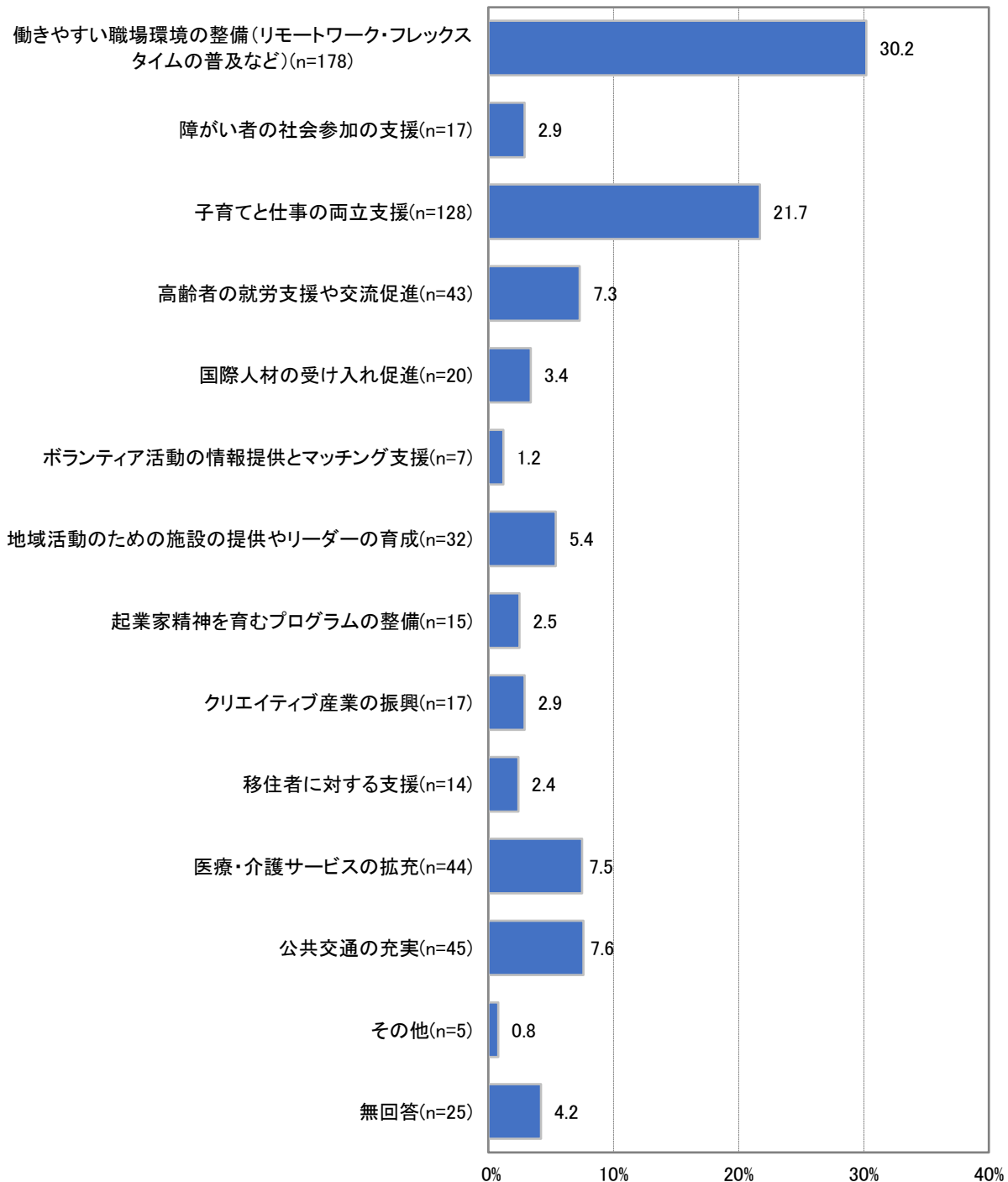
上段:度数 下段:%		(VI)問1-1 「心豊かな人間性を育む」ための施策						
		合計	地域の歴 史・文化へ の理解の促 進	IT教育の強 化	食育プログ ラムの推進	健康づくりの 推進	その他	無回答
(I)① 性別	全体	590 100.0	32 5.4	31 5.3	18 3.1	46 7.8	8 1.4	35 5.9
	男性	272 100.0	20 7.4	19 7.0	7 2.6	24 8.8	3 1.1	8 2.9
	女性	308 100.0	12 3.9	11 3.6	11 3.6	22 7.1	5 1.6	26 8.4
	その他(どちらとも いえない、わからない、 答えたくない)	6 100.0	- -	1 16.7	- -	- -	- -	- -
	無回答	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 25.0
(I)② 年齢	全体	590 100.0	32 5.4	31 5.3	18 3.1	46 7.8	8 1.4	35 5.9
	15～19歳	19 100.0	1 5.3	2 10.5	- -	1 5.3	- -	2 10.5
	20～29歳	36 100.0	- -	4 11.1	- -	3 8.3	1 2.8	1 2.8
	30～39歳	67 100.0	2 3.0	7 10.4	1 1.5	4 6.0	2 3.0	1 1.5
	40～49歳	91 100.0	9 9.9	8 8.8	3 3.3	7 7.7	- -	1 1.1
	50～59歳	82 100.0	1 1.2	5 6.1	5 6.1	8 9.8	1 1.2	3 3.7
	60～69歳	108 100.0	6 5.6	4 3.7	6 5.6	5 4.6	2 1.9	6 5.6
	70歳以上	186 100.0	13 7.0	1 0.5	3 1.6	18 9.7	2 1.1	21 11.3
	無回答	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
(I)③ 居住地域	全体	590 100.0	32 5.4	31 5.3	18 3.1	46 7.8	8 1.4	35 5.9
	東部地域	108 100.0	9 8.3	4 3.7	6 5.6	8 7.4	2 1.9	7 6.5
	西部地域	123 100.0	2 1.6	5 4.1	3 2.4	13 10.6	- -	8 6.5
	南部地域	180 100.0	8 4.4	15 8.3	7 3.9	14 7.8	3 1.7	11 6.1
	北部地域	117 100.0	7 6.0	4 3.4	1 0.9	8 6.8	2 1.7	6 5.1
	中央部地域	60 100.0	6 10.0	3 5.0	1 1.7	3 5.0	1 1.7	2 3.3
	無回答	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	1 50.0

(VI) 問 1－2 「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策

- 【(VI) 問 1－2 「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策】は、「働きやすい職場環境の整備（リモートワーク・フレックスタイムの普及など）」が最多で 30.2%（178 件）、次いで、「子育てと仕事の両立支援」が 21.7%（128 件）、「公共交通の充実」が 7.6%（45 件）となっている。

(VI) 問 1－2 「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策

N = 590



【クロス集計結果】

上段:度数		(VI)問1-2「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策							
下段:%		合計	働きやすい 職場環境の 整備(リモ ートワーク・フ レックスタイ ムの普及な ど)	障がい者の 社会参加の 支援	子育てと仕 事の両立支 援	高齢者の就 労支援や交 流促進	国際人材の 受け入れ促 進	ボランティア 活動の情報 提供とマッ チング支援	地域活動の ための施設 の提供や リーダーの育 成
(I)① 性別	全体	590 100.0	178 30.2	17 2.9	128 21.7	43 7.3	20 3.4	7 1.2	32 5.4
	男性	272 100.0	71 26.1	11 4.0	52 19.1	22 8.1	12 4.4	5 1.8	21 7.7
	女性	308 100.0	106 34.4	4 1.3	72 23.4	21 6.8	7 2.3	2 0.6	11 3.6
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	6 100.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	-	1 16.7	-	-
	無回答	4 100.0	-	-	3 75.0	-	-	-	-
(I)② 年齢	全体	590 100.0	178 30.2	17 2.9	128 21.7	43 7.3	20 3.4	7 1.2	32 5.4
	15～19歳	19 100.0	9 47.4	1 5.3	4 21.1	-	2 10.5	-	-
	20～29歳	36 100.0	17 47.2	1 2.8	10 27.8	-	1 2.8	-	1 2.8
	30～39歳	67 100.0	26 38.8	2 3.0	24 35.8	1 1.5	2 3.0	2 3.0	1 1.5
	40～49歳	91 100.0	29 31.9	2 2.2	27 29.7	3 3.3	2 2.2	-	3 3.3
	50～59歳	82 100.0	22 26.8	6 7.3	17 20.7	6 7.3	4 4.9	-	3 3.7
	60～69歳	108 100.0	29 26.9	-	24 22.2	14 13.0	4 3.7	2 1.9	1 0.9
	70歳以上	186 100.0	46 24.7	4 2.2	22 11.8	19 10.2	5 2.7	3 1.6	23 12.4
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-
(I)③ 居住地域	全体	590 100.0	178 30.2	17 2.9	128 21.7	43 7.3	20 3.4	7 1.2	32 5.4
	東部地域	108 100.0	33 30.6	-	26 24.1	10 9.3	3 2.8	1 0.9	3 2.8
	西部地域	123 100.0	39 31.7	3 2.4	29 23.6	8 6.5	5 4.1	1 0.8	8 6.5
	南部地域	180 100.0	60 33.3	7 3.9	38 21.1	13 7.2	5 2.8	2 1.1	11 6.1
	北部地域	117 100.0	27 23.1	5 4.3	26 22.2	8 6.8	4 3.4	1 0.9	9 7.7
	中央部地域	60 100.0	18 30.0	1 1.7	9 15.0	4 6.7	3 5.0	2 3.3	1 1.7
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-

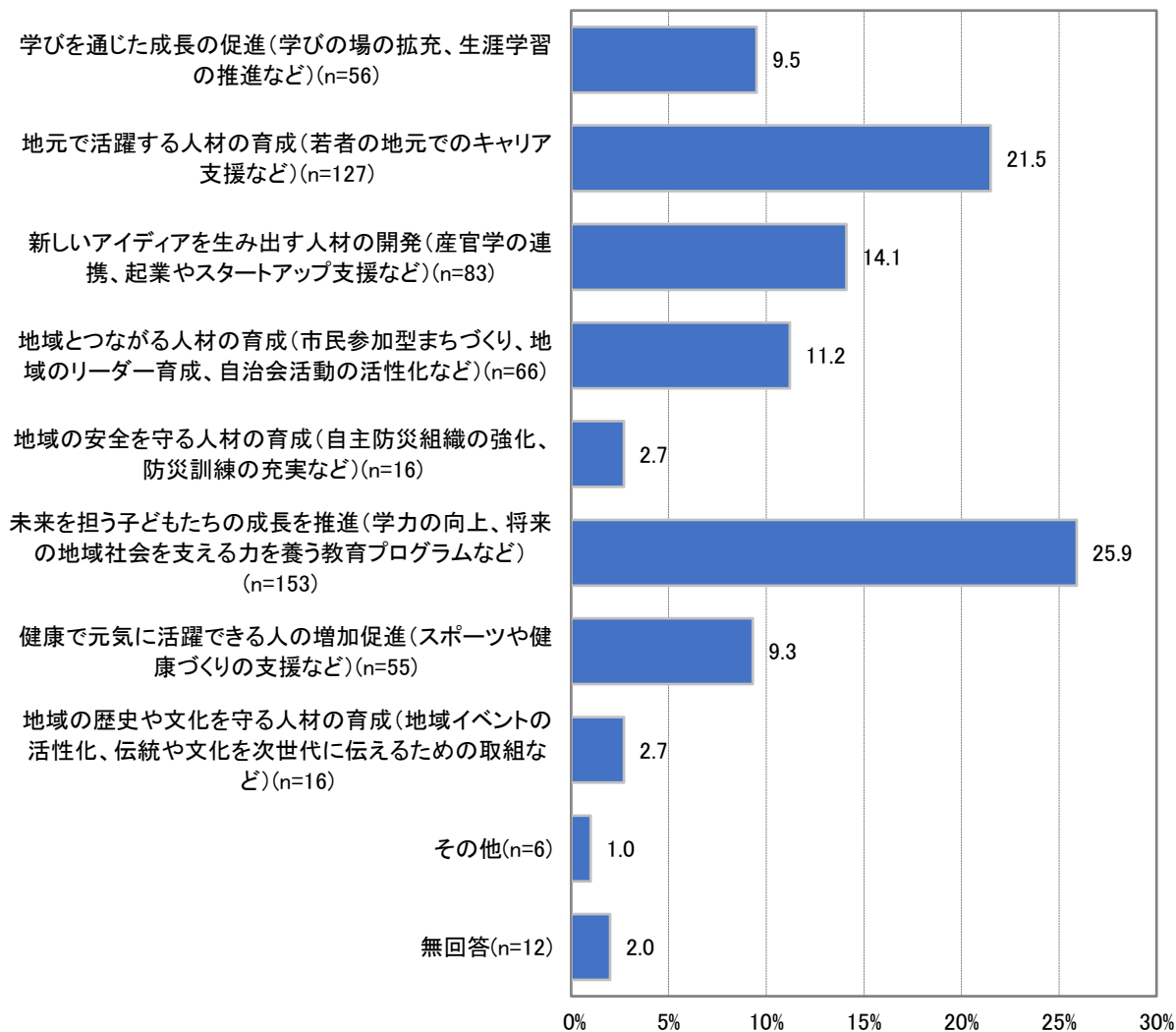
上段:度数		(VI)問1-2「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策							
下段:%		合計	起業家精神 を育むプロ グラムの整 備	クリエイティ ブ産業の振 興	移住者に対 する支援	医療・介護 サービスの 拡充	公共交通の 充実	その他	無回答
(I)① 性別	全体	590 100.0	15 2.5	17 2.9	14 2.4	44 7.5	45 7.6	5 0.8	25 4.2
	男性	272 100.0	11 4.0	12 4.4	4 1.5	19 7.0	22 8.1	3 1.1	7 2.6
	女性	308 100.0	4 1.3	5 1.6	10 3.2	25 8.1	21 6.8	2 0.6	18 5.8
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	6 100.0	-	-	-	-	1 16.7	-	-
	無回答	4 100.0	-	-	-	-	1 25.0	-	-
(I)② 年齢	全体	590 100.0	15 2.5	17 2.9	14 2.4	44 7.5	45 7.6	5 0.8	25 4.2
	15～19歳	19 100.0	1 5.3	1 5.3	-	-	-	-	1 5.3
	20～29歳	36 100.0	2 5.6	-	-	2 5.6	2 5.6	-	-
	30～39歳	67 100.0	-	2 3.0	2 3.0	-	3 4.5	1 1.5	1 1.5
	40～49歳	91 100.0	4 4.4	2 2.2	-	7 7.7	8 8.8	1 1.1	3 3.3
	50～59歳	82 100.0	2 2.4	3 3.7	2 2.4	8 9.8	6 7.3	2 2.4	1 1.2
	60～69歳	108 100.0	2 1.9	4 3.7	4 3.7	13 12.0	7 6.5	1 0.9	3 2.8
	70歳以上	186 100.0	4 2.2	5 2.7	6 3.2	14 7.5	19 10.2	-	16 8.6
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
(I)③ 居住地域	全体	590 100.0	15 2.5	17 2.9	14 2.4	44 7.5	45 7.6	5 0.8	25 4.2
	東部地域	108 100.0	2 1.9	2 1.9	2 1.9	12 11.1	6 5.6	1 0.9	7 6.5
	西部地域	123 100.0	-	3 2.4	4 3.3	10 8.1	10 8.1	-	3 2.4
	南部地域	180 100.0	6 3.3	5 2.8	3 1.7	7 3.9	15 8.3	1 0.6	7 3.9
	北部地域	117 100.0	3 2.6	4 3.4	3 2.6	7 6.0	12 10.3	2 1.7	6 5.1
	中央部地域	60 100.0	4 6.7	3 5.0	2 3.3	8 13.3	2 3.3	1 1.7	2 3.3
	無回答	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-

(VI) 問2 甲府市の未来にとって必要な「人」への取組

- 【(VI) 問2 甲府市の未来にとって必要な「人」への取組】は、「未来を担う子どもたちの成長を推進(学力の向上、将来の地域社会を支える力を養う教育プログラムなど)」が最多で25.9%(153件)、次いで、「地元で活躍する人材の育成(若者の地元でのキャリア支援など)」が21.5%(127件)、「新しいアイデアを生み出す人材の開発(産官学の連携、起業やスタートアップ支援など)」が14.1%(83件)となっている。

(VI)問2 甲府市の未来にとって必要な「人」への取組

N = 590



【クロス集計結果】

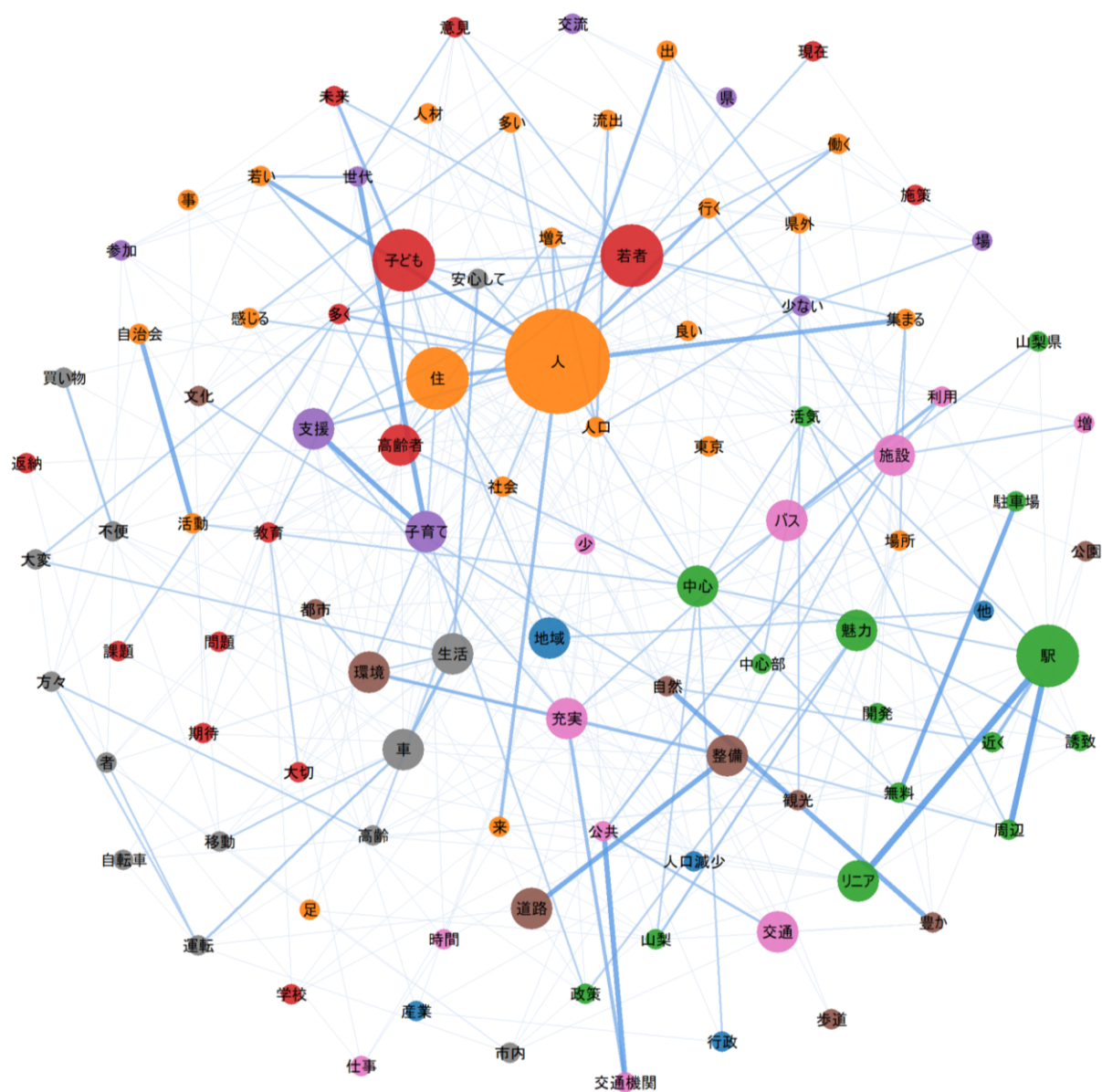
上段:度数		(VI)問2 甲府市の未来にとって必要な「人」への取組										
下段:%		合計	学びを通じた成長の促進 (学びの場の拡充、生涯学習の推進など)	地元で活躍する人材の育成(若者の地元でのキャリア支援など)	新しいアイデアを生み出す人材の開発(産官学の連携、起業やスタートアップ支援など)	地域とつながる人材の育成(市民参加型まちづくり、地域のリーダー育成、自治会活動の活性化など)	地域の安全を守る人材の育成(自主防災組織の強化、防災訓練の充実など)	未来を担う子どもたちの成長を推進(学力の向上、将来の地域社会を支える力を養う教育プログラムなど)	健康で元気に活躍できる人の増加促進(スポーツや健康づくりの支援など)	地域の歴史や文化を守る人材の育成(地域イベントの活性化、伝統や文化を次世代に伝えるための取組など)	その他	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	590 100.0	56 9.5	127 21.5	83 14.1	66 11.2	16 2.7	153 25.9	55 9.3	16 2.7	6 1.0	12 2.0
	男性	272 100.0	27 9.9	55 20.2	44 16.2	40 14.7	5 1.8	58 21.3	28 10.3	12 4.4	1 0.4	2 0.7
	女性	308 100.0	29 9.4	70 22.7	37 12.0	26 8.4	11 3.6	91 29.5	27 8.8	3 1.0	4 1.3	10 3.2
	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	6 100.0	-	2 33.3	1 16.7	-	-	1 16.7	-	1 16.7	1 16.7	-
	無回答	4 100.0	-	-	1 25.0	-	-	3 75.0	-	-	-	-
(Ⅰ)② 年齢	全体	590 100.0	56 9.5	127 21.5	83 14.1	66 11.2	16 2.7	153 25.9	55 9.3	16 2.7	6 1.0	12 2.0
	15～19歳	19 100.0	4 21.1	6 31.6	2 10.5	-	-	6 31.6	-	-	-	1 5.3
	20～29歳	36 100.0	3 8.3	9 25.0	4 11.1	4 11.1	3 8.3	10 27.8	2 5.6	-	1 2.8	-
	30～39歳	67 100.0	7 10.4	9 13.4	10 14.9	6 9.0	2 3.0	26 38.8	5 7.5	1 1.5	-	1 1.5
	40～49歳	91 100.0	11 12.1	29 31.9	10 11.0	4 4.4	2 2.2	26 28.6	7 7.7	2 2.2	-	-
	50～59歳	82 100.0	8 9.8	20 24.4	14 17.1	6 7.3	2 2.4	15 18.3	9 11.0	5 6.1	2 2.4	1 1.2
	60～69歳	108 100.0	14 13.0	23 21.3	23 21.3	12 11.1	1 0.9	23 21.3	8 7.4	1 0.9	2 1.9	1 0.9
	70歳以上	186 100.0	9 4.8	31 16.7	20 10.8	34 18.3	6 3.2	47 25.3	24 12.9	7 3.8	-	8 4.3
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	590 100.0	56 9.5	127 21.5	83 14.1	66 11.2	16 2.7	153 25.9	55 9.3	16 2.7	6 1.0	12 2.0
	東部地域	108 100.0	8 7.4	21 19.4	19 17.6	8 7.4	3 2.8	28 25.9	13 12.0	3 2.8	2 1.9	3 2.8
	西部地域	123 100.0	8 6.5	29 23.6	15 12.2	15 12.2	3 2.4	36 29.3	12 9.8	4 3.3	-	1 0.8
	南部地域	180 100.0	20 11.1	37 20.6	23 12.8	18 10.0	8 4.4	46 25.6	18 10.0	5 2.8	1 0.6	4 2.2
	北部地域	117 100.0	14 12.0	30 25.6	13 11.1	13 11.1	2 1.7	31 26.5	9 7.7	2 1.7	1 0.9	2 1.7
	中央部地域	60 100.0	6 10.0	10 16.7	12 20.0	12 20.0	-	11 18.3	3 5.0	2 3.3	2 3.3	2 3.3
	無回答	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-

Ⅶ 甲府市のまちづくりへの提案

○ 下図はテキストマイニングにより、意見を構成するすべての言葉を単語に分解し、その関係性を図化したものである。丸が大きいほど頻出した単語であることを表す。線は単語間の関係を表し、一定の関係性があった単語は線で結ばれている。色は関係性の強い単語を同色として塗り分けている。

※テキストマイニング：コード化されていない文章の集まりから、機械的に言語解析を行って単語を抽出し、それらの関係性を測る方法。

【意見項目中の要素の関係(共起分析結果)】



- 上位単語のランキングをみると、「人」（86 件）が特に多かった。以下、「駅」（45 件）、「住」（44 件）、「子ども」（42 件）が多くなっている。
- 上位単語ペアのランキングを見ると、「リニア / 駅」（11 件）、「駅 / 周辺」（11 件）、「交通機関 / 公共」（8 件）、「子育て / 支援」（8 件）、「道路 / 整備」（8 件）、「開通 / リニア」（8 件）、「駐車場 / 無料」（8 件）が多くなっている。

【上位単語のランキング】

順位	単語	件数
1	人	86
2	駅	45
3	住	44
4	子ども	42
5	若者	41
6	高齢者	39
7	中心	35
8	子育て	34
9	整備	33
9	充実	33
11	支援	32
11	車	32
11	バス	32
11	道路	32
15	魅力	30

順位	単語	件数
16	生活	29
17	環境	28
18	施設	27
18	リニア	27
20	交通	26
20	地域	26
22	多く	24
22	未来	24
24	少	23
24	良い	23
24	自治会	23
27	場所	22
27	行政	22
29	無料	21
29	社会	21

【上位単語ペアのランキング】

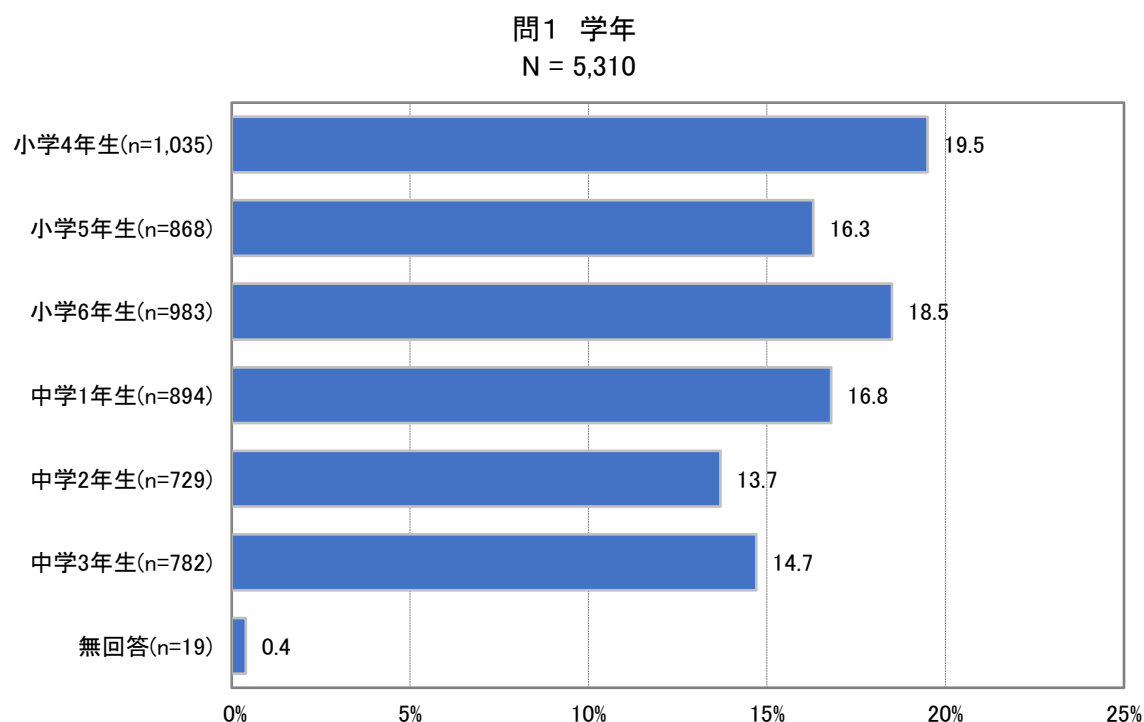
順位	単語ペア	件数
1	リニア / 駅	11
1	駅 / 周辺	11
3	交通機関 / 公共	8
3	子育て / 支援	8
3	道路 / 整備	8
3	開通 / リニア	8
3	駐車場 / 無料	8
8	子育て / 世代	7
8	自治会 / 活動	7
8	豊か / 自然	7
8	返納 / 免許	7
12	企業 / 誘致	6
12	若い / 人	6
12	集まる / 人	6
15	住 / 人	5

順位	単語ペア	件数
15	手段 / 交通	5
17	インフラ / 整備	4
17	交通機関 / 充実	4
17	人 / 行く	4
17	便 / 交通	4
17	出 / 人	4
17	利用 / バス	4
17	整備 / 環境	4
17	未来 / 子ども	4
17	来 / 人	4
17	生活 / 車	4
17	街路樹 / 道路	4
17	資源 / 観光	4
17	近く / 駅	4
17	世代 / 若い	4

第4編 小学生・中学生調査結果

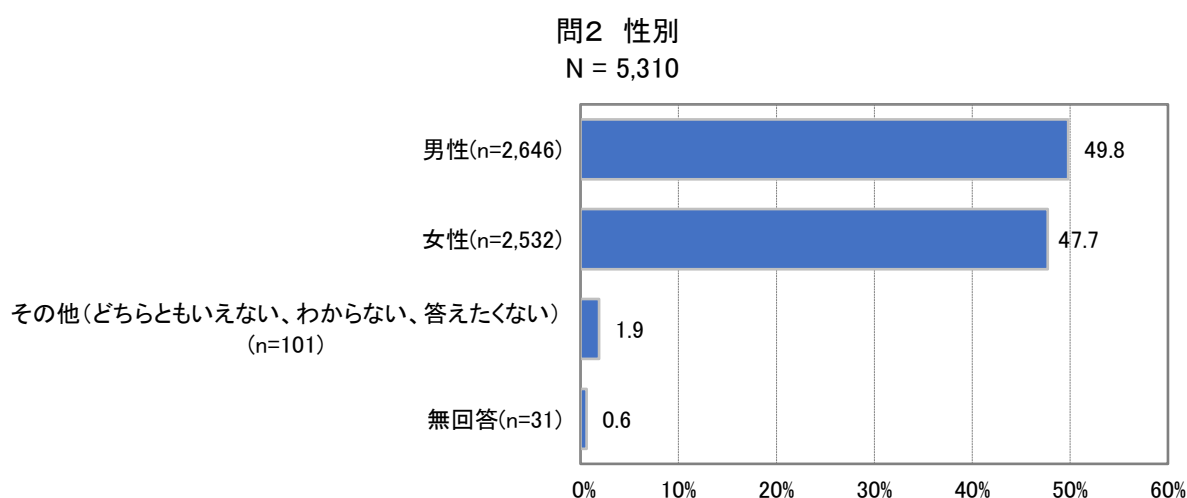
問1 学年

- 【問1 学年】は、「小学4年生」が最多で19.5%（1,035件）、次いで、「小学6年生」が18.5%（983件）、「中学1年生」が16.8%（894件）となっている。



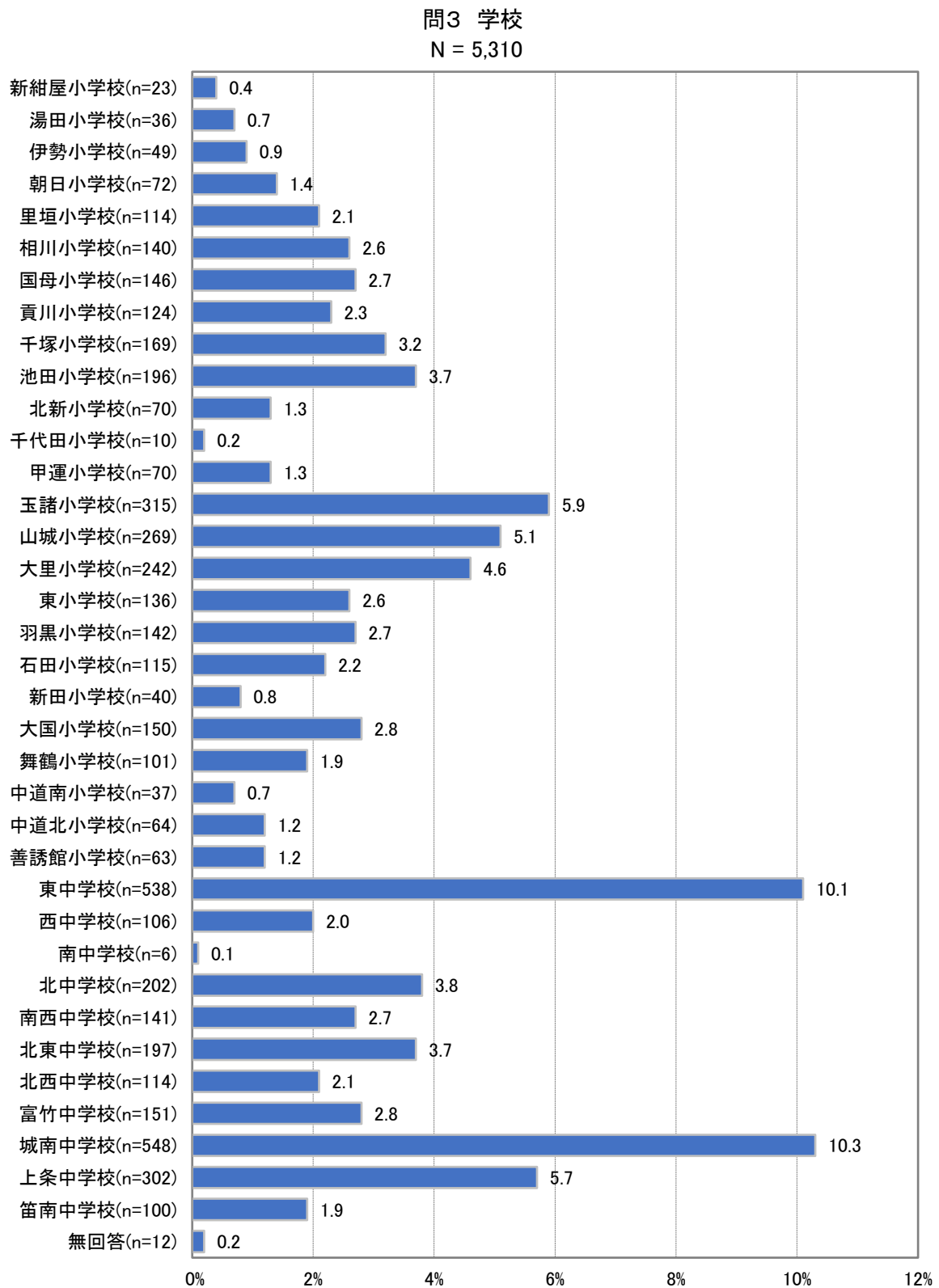
問2 性別

- 【問2 性別】は、「男性」が49.8%（2,646件）、「女性」が47.7%（2,532件）となっている。



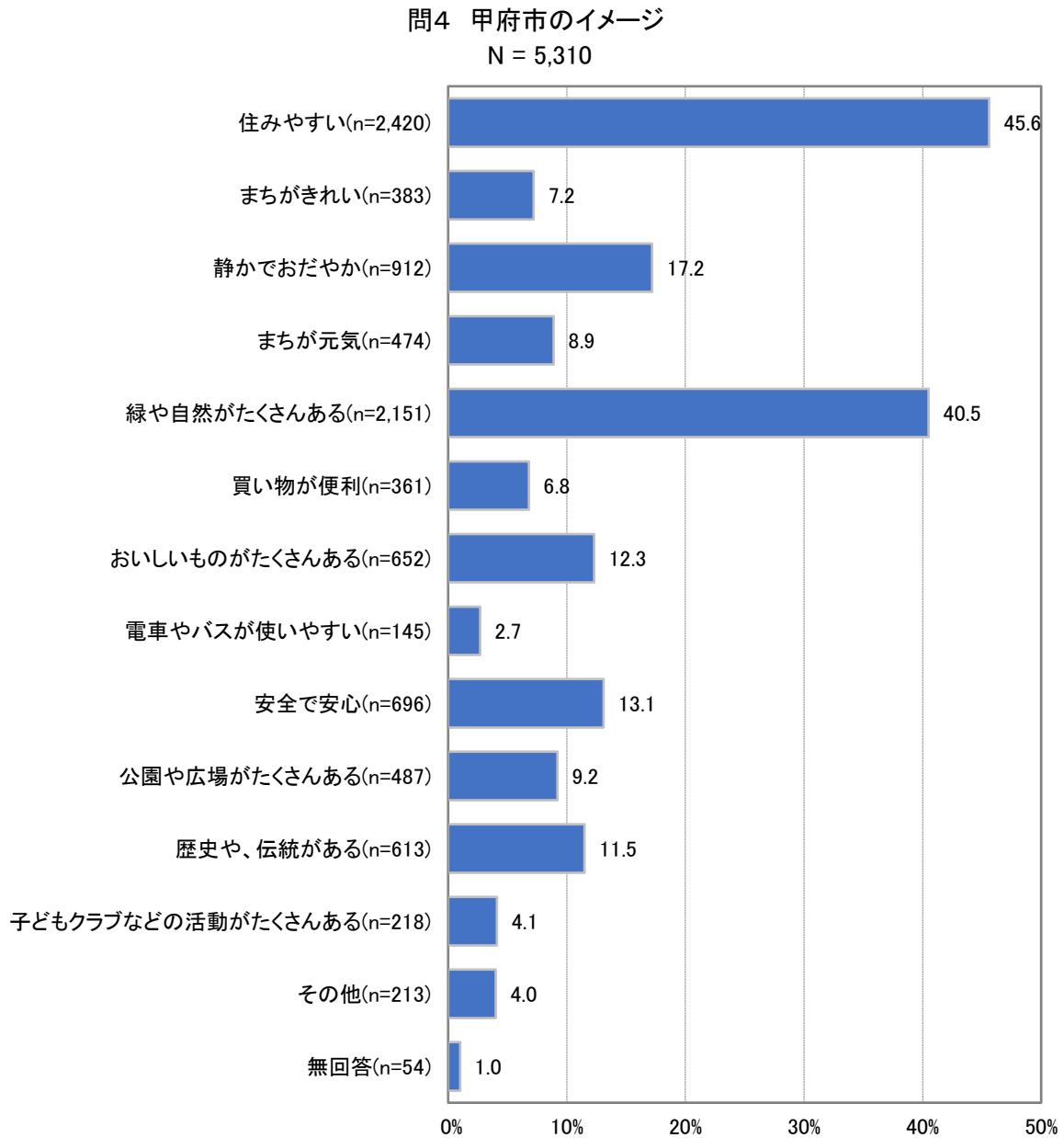
問3 学校

- 【問3 学校】は、「城南中学校」が最多で10.3%（548件）、次いで、「東中学校」が10.1%（538件）、「玉諸小学校」が5.9%（315件）となっている。



問4 甲府市のイメージ

- 【問4 甲府市のイメージ】は、「住みやすい」が最多で45.6%（2,420件）、次いで、「緑や自然がたくさんある」が40.5%（2,151件）、「静かでおだやか」が17.2%（912件）となっている。＞



【クロス集計結果】

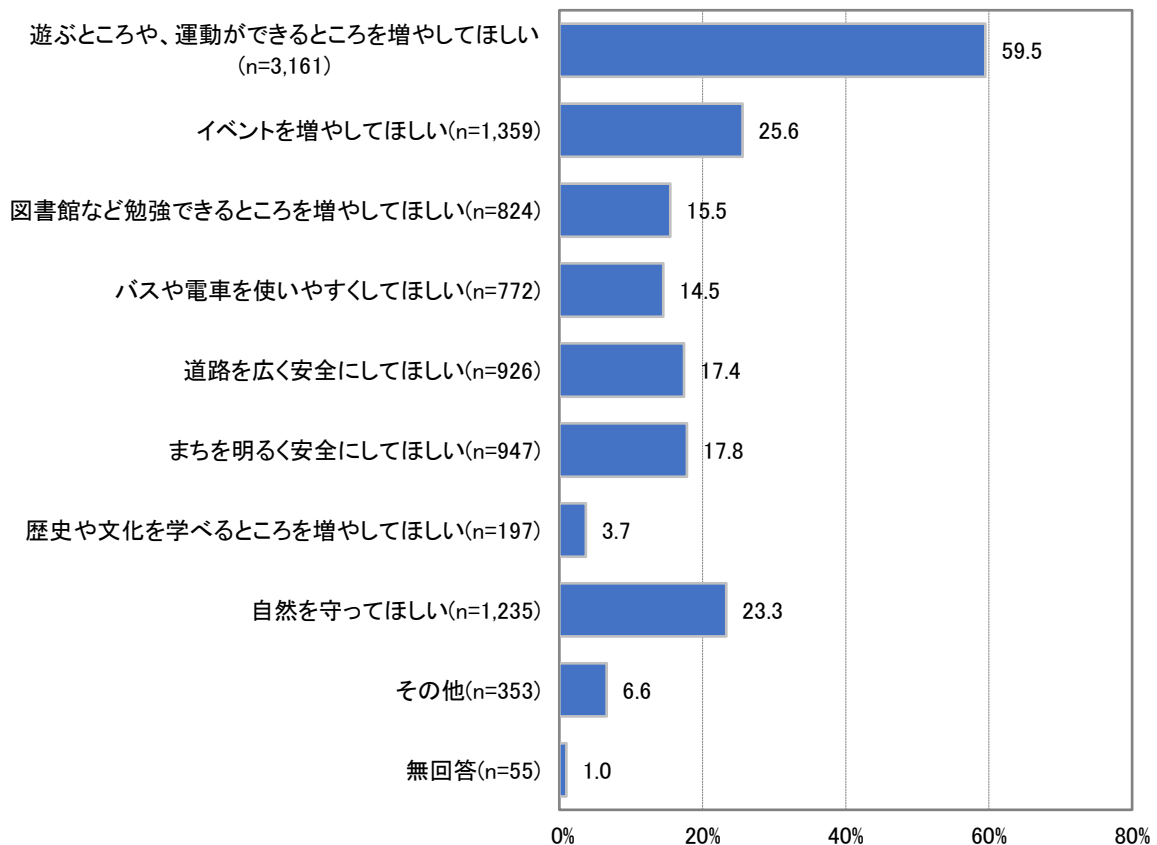
上段:度数 下段:%		問4 甲府市のイメージ							
		合計	住みやすい	まちがきれい	静かでおだやか	まちが元気	緑や自然がたくさんある	買い物便利	おいしいものがたくさんある
問1 学年	全体	5310 100.0	2420 45.6	383 7.2	912 17.2	474 8.9	2151 40.5	361 6.8	652 12.3
	小学4年生	1035 100.0	473 45.7	101 9.8	118 11.4	125 12.1	406 39.2	54 5.2	171 16.5
	小学5年生	868 100.0	391 45.0	66 7.6	118 13.6	73 8.4	386 44.5	49 5.6	131 15.1
	小学6年生	983 100.0	450 45.8	77 7.8	153 15.6	85 8.6	422 42.9	78 7.9	137 13.9
	中学1年生	894 100.0	454 50.8	67 7.5	148 16.6	84 9.4	331 37.0	74 8.3	92 10.3
	中学2年生	729 100.0	318 43.6	32 4.4	168 23.0	52 7.1	312 42.8	49 6.7	68 9.3
	中学3年生	782 100.0	329 42.1	39 5.0	204 26.1	55 7.0	292 37.3	57 7.3	52 6.6
	無回答	19 100.0	5 26.3	1 5.3	3 15.8	- -	2 10.5	- -	1 5.3
問2 性別	全体	5310 100.0	2420 45.6	383 7.2	912 17.2	474 8.9	2151 40.5	361 6.8	652 12.3
	男性	2646 100.0	1284 48.5	211 8.0	480 18.1	216 8.2	994 37.6	171 6.5	312 11.8
	女性	2532 100.0	1090 43.0	164 6.5	415 16.4	250 9.9	1114 44.0	182 7.2	321 12.7
	その他(どちらとも いえない、わからない、 答えたくない)	101 100.0	32 31.7	5 5.0	16 15.8	6 5.9	37 36.6	7 6.9	16 15.8
	無回答	31 100.0	14 45.2	3 9.7	1 3.2	2 6.5	6 19.4	1 3.2	3 9.7
上段:度数 下段:%		問4 甲府市のイメージ							
		合計	電車やバス が使いやすい	安全で安心	公園や広場 がたくさんある	歴史や、伝 統がある	子どもクラブ などの活動 がたくさんある	その他	無回答
問1 学年	全体	5310 100.0	145 2.7	696 13.1	487 9.2	613 11.5	218 4.1	213 4.0	54 1.0
	小学4年生	1035 100.0	14 1.4	170 16.4	102 9.9	120 11.6	54 5.2	43 4.2	5 0.5
	小学5年生	868 100.0	22 2.5	117 13.5	88 10.1	115 13.2	40 4.6	35 4.0	6 0.7
	小学6年生	983 100.0	29 3.0	110 11.2	105 10.7	121 12.3	42 4.3	31 3.2	3 0.3
	中学1年生	894 100.0	22 2.5	112 12.5	72 8.1	105 11.7	40 4.5	34 3.8	6 0.7
	中学2年生	729 100.0	29 4.0	86 11.8	61 8.4	60 8.2	22 3.0	34 4.7	14 1.9
	中学3年生	782 100.0	28 3.6	100 12.8	58 7.4	92 11.8	20 2.6	35 4.5	10 1.3
	無回答	19 100.0	1 5.3	1 5.3	1 5.3	- -	- -	1 5.3	10 52.6
問2 性別	全体	5310 100.0	145 2.7	696 13.1	487 9.2	613 11.5	218 4.1	213 4.0	54 1.0
	男性	2646 100.0	77 2.9	354 13.4	238 9.0	297 11.2	94 3.6	118 4.5	27 1.0
	女性	2532 100.0	61 2.4	331 13.1	238 9.4	298 11.8	120 4.7	82 3.2	15 0.6
	その他(どちらとも いえない、わからない、 答えたくない)	101 100.0	7 6.9	8 7.9	10 9.9	18 17.8	4 4.0	11 10.9	2 2.0
	無回答	31 100.0	- -	3 9.7	1 3.2	- -	- -	2 6.5	10 32.3

問5 甲府市で「ここをもっとこうしてほしい」と思うところ

- 【問5 甲府市で「ここをもっとこうしてほしい」と思うところ】は、「遊ぶところや、運動ができるところを増やしてほしい」が最多で 59.5% (3,161 件)、次いで、「イベントを増やしてほしい」が 25.6% (1,359 件)、「自然を守ってほしい」が 23.3% (1,235 件) となっている。

問5 甲府市で「ここをもっとこうしてほしい」と思うところ

N = 5,310



【クロス集計結果】

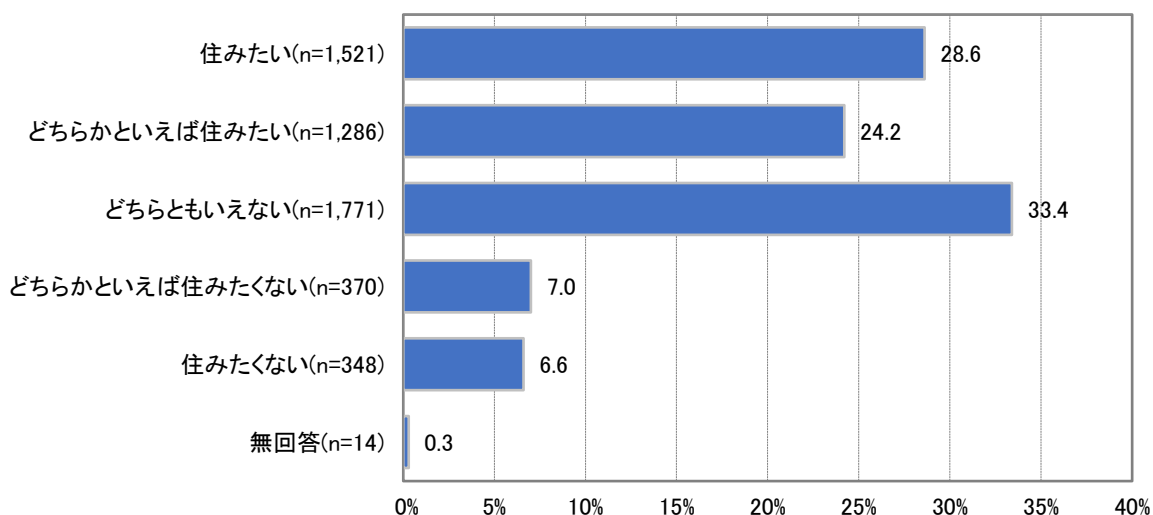
上段:度数		問5 甲府市で「ここをもっとこうしてほしい」と思うところ										
下段:%		合計	遊ぶところや、運動ができるところを増やしてほしい	イベントを増やしてほしい	図書館など勉強できるところを増やしてほしい	バスや電車を使いやすいしてほしい	道路を広く安全にしてほしい	まちを明るく安全にほしい	歴史や文化を学べるところを増やしてほしい	自然を守ってほしい	その他	無回答
問1 学年	全体	5310 100.0	3161 59.5	1359 25.6	824 15.5	772 14.5	926 17.4	947 17.8	197 3.7	1235 23.3	353 6.6	55 1.0
	小学4年生	1035 100.0	505 48.8	342 33.0	115 11.1	49 4.7	153 14.8	231 22.3	60 5.8	381 36.8	53 5.1	13 1.3
	小学5年生	868 100.0	497 57.3	259 29.8	113 13.0	77 8.9	133 15.3	134 15.4	46 5.3	251 28.9	96 11.1	6 0.7
	小学6年生	983 100.0	543 55.2	242 24.6	116 11.8	127 12.9	188 19.1	225 22.9	51 5.2	255 25.9	64 6.5	6 0.6
	中学1年生	894 100.0	559 62.5	198 22.1	149 16.7	174 19.5	179 20.0	132 14.8	24 2.7	160 17.9	61 6.8	10 1.1
	中学2年生	729 100.0	519 71.2	171 23.5	141 19.3	156 21.4	116 15.9	108 14.8	6 0.8	108 14.8	35 4.8	2 0.3
	中学3年生	782 100.0	532 68.0	146 18.7	189 24.2	187 23.9	157 20.1	116 14.8	9 1.2	79 10.1	40 5.1	8 1.0
	無回答	19 100.0	6 31.6	1 5.3	1 5.3	2 10.5	- -	1 5.3	1 5.3	1 5.3	4 21.1	10 52.6
	全体	5310 100.0	3161 59.5	1359 25.6	824 15.5	772 14.5	926 17.4	947 17.8	197 3.7	1235 23.3	353 6.6	55 1.0
問2 性別	男性	2646 100.0	1655 62.5	684 25.9	265 10.0	361 13.6	462 17.5	487 18.4	99 3.7	666 25.2	191 7.2	28 1.1
	女性	2532 100.0	1449 57.2	643 25.4	539 21.3	395 15.6	438 17.3	439 17.3	93 3.7	538 21.2	147 5.8	15 0.6
	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	101 100.0	46 45.5	28 27.7	15 14.9	14 13.9	22 21.8	18 17.8	4 4.0	26 25.7	12 11.9	2 2.0
	無回答	31 100.0	11 35.5	4 12.9	5 16.1	2 6.5	4 12.9	3 9.7	1 3.2	5 16.1	3 9.7	10 32.3
	全体	5310 100.0	3161 59.5	1359 25.6	824 15.5	772 14.5	926 17.4	947 17.8	197 3.7	1235 23.3	353 6.6	55 1.0

問6 大人になったら、甲府市に住みたいか

- 【問6 大人になったら、甲府市に住みたいか】は、「どちらともいえない」が最多で 33.4% (1,771 件)、次いで、「住みたい」が 28.6% (1,521 件)、「どちらかといえば住みたい」が 24.2% (1,286 件) となっている。

問6 大人になったら、甲府市に住みたいか

N = 5,310



【クロス集計結果】

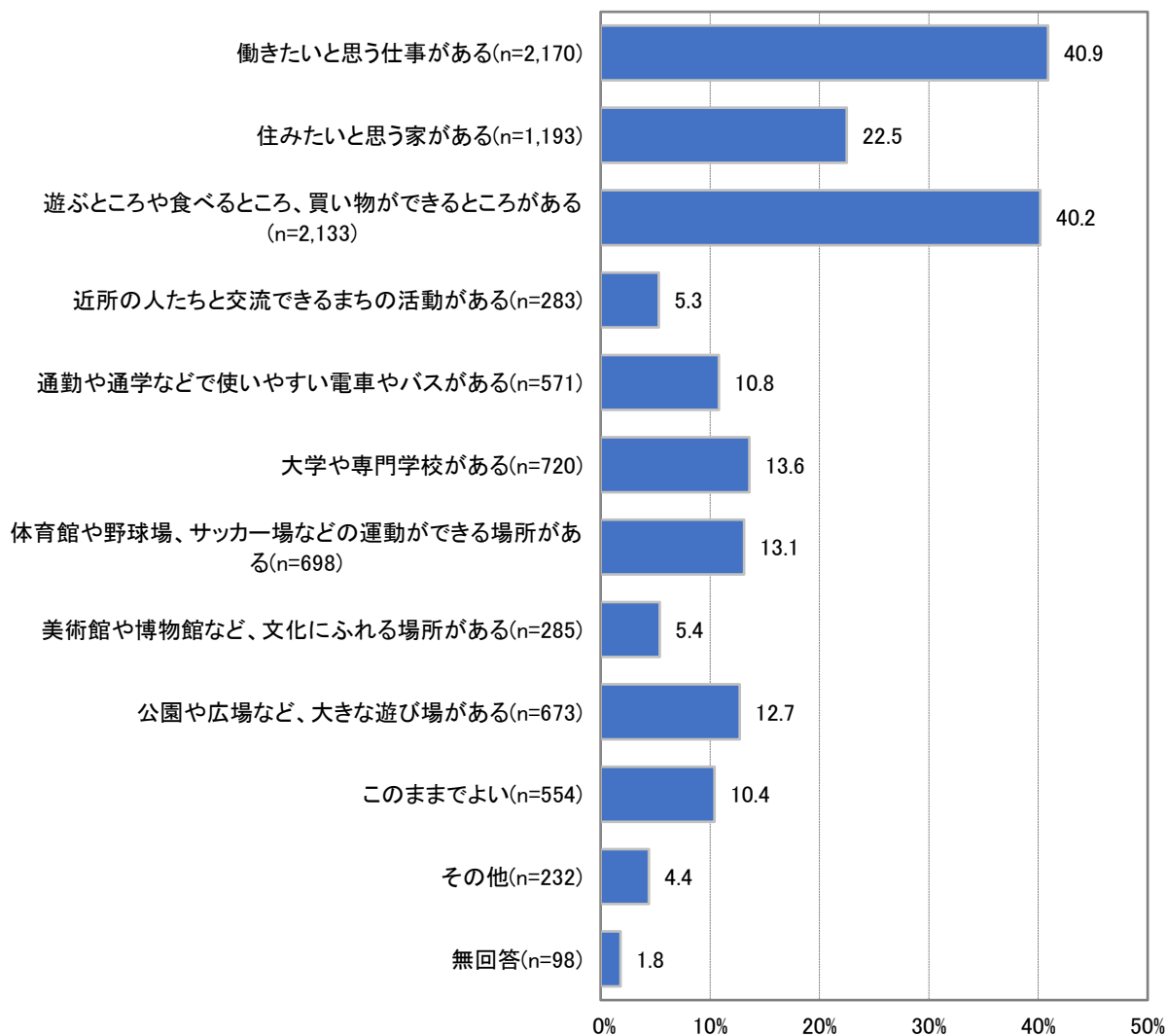
上段:度数		問6 大人になったら、甲府市に住みたいか						
下段:%		合計	住みたい	どちらかとい えば住みた い	どちらともい えない	どちらかとい えば住みた くない	住みたくない	無回答
問1 学年	全体	5310	1521	1286	1771	370	348	14
		100.0	28.6	24.2	33.4	7.0	6.6	0.3
	小学4年生	1035	494	222	237	40	42	-
		100.0	47.7	21.4	22.9	3.9	4.1	-
	小学5年生	868	310	190	270	47	51	-
		100.0	35.7	21.9	31.1	5.4	5.9	-
	小学6年生	983	271	254	339	68	50	1
		100.0	27.6	25.8	34.5	6.9	5.1	0.1
	中学1年生	894	217	227	322	69	59	-
		100.0	24.3	25.4	36.0	7.7	6.6	-
問2 性別	中学2年生	729	101	192	311	61	63	1
		100.0	13.9	26.3	42.7	8.4	8.6	0.1
	中学3年生	782	127	199	289	82	83	2
		100.0	16.2	25.4	37.0	10.5	10.6	0.3
	無回答	19	1	2	3	3	-	10
		100.0	5.3	10.5	15.8	15.8	-	52.6
	全体	5310	1521	1286	1771	370	348	14
		100.0	28.6	24.2	33.4	7.0	6.6	0.3
	男性	2646	771	613	855	190	215	2
問2 性別		100.0	29.1	23.2	32.3	7.2	8.1	0.1
	女性	2532	724	656	860	172	118	2
		100.0	28.6	25.9	34.0	6.8	4.7	0.1
	その他(どちらとも いえない、わから ない、答えたくない)	101	20	15	46	8	12	-
		100.0	19.8	14.9	45.5	7.9	11.9	-
問2 性別	無回答	31	6	2	10	-	3	10
		100.0	19.4	6.5	32.3	-	9.7	32.3

問7 大人になっても甲府市に住みたいと思うためには何があったらよいか

- 【問7 大人になっても甲府市に住みたいと思うためには何があったらよいか】は、「働きたいと思う仕事がある」が最多で 40.9% (2,170 件)、次いで、「遊ぶところや食べるところ、買い物ができるところがある」が 40.2% (2,133 件)、「住みたいと思う家がある」が 22.5% (1,193 件) となっている。

問7 大人になっても甲府市に住みたいと思うためには何があったらよいか

N = 5,310



【クロス集計結果】

上段:度数		問7 大人になっても甲府市に住みたいと思うためには何があったらよいか						
下段:%		合計	働きたいと思 う仕事がある	住みたいと 思う家がある	遊ぶところや 食べるところ、 買い物ができる ところがある	近所の人た ちと交流でき るまちの活 動がある	通勤や通学 などで使いや すい電車や バスがある	大学や専門 学校がある
問1 学年	全体	5310 100.0	2170 40.9	1193 22.5	2133 40.2	283 5.3	571 10.8	720 13.6
	小学4年生	1035 100.0	355 34.3	245 23.7	338 32.7	108 10.4	41 4.0	106 10.2
	小学5年生	868 100.0	332 38.2	204 23.5	311 35.8	54 6.2	74 8.5	112 12.9
	小学6年生	983 100.0	420 42.7	253 25.7	356 36.2	45 4.6	109 11.1	151 15.4
	中学1年生	894 100.0	366 40.9	212 23.7	388 43.4	39 4.4	101 11.3	126 14.1
	中学2年生	729 100.0	339 46.5	140 19.2	369 50.6	16 2.2	100 13.7	93 12.8
	中学3年生	782 100.0	352 45.0	138 17.6	369 47.2	21 2.7	145 18.5	131 16.8
	無回答	19 100.0	6 31.6	1 5.3	2 10.5	- -	1 5.3	1 5.3
問2 性別	全体	5310 100.0	2170 40.9	1193 22.5	2133 40.2	283 5.3	571 10.8	720 13.6
	男性	2646 100.0	1117 42.2	629 23.8	951 35.9	130 4.9	248 9.4	244 9.2
	女性	2532 100.0	1001 39.5	533 21.1	1145 45.2	147 5.8	314 12.4	457 18.0
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	101 100.0	42 41.6	29 28.7	33 32.7	5 5.0	8 7.9	15 14.9
	無回答	31 100.0	10 32.3	2 6.5	4 12.9	1 3.2	1 3.2	4 12.9

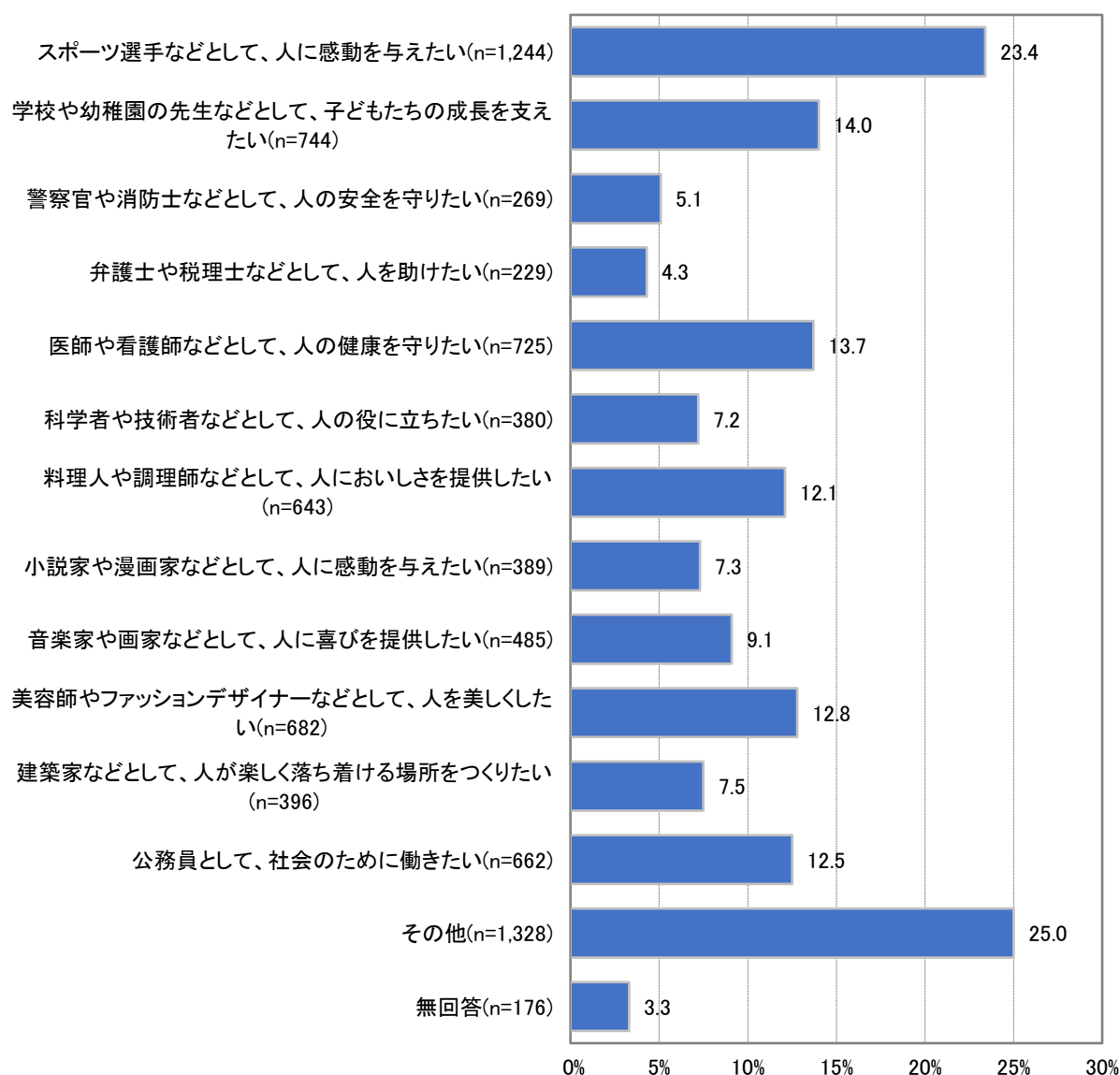
上段:度数		問7 大人になっても甲府市に住みたいと思うためには何があったらよいか						
下段:%		合計	体育館や野 球場、サッ カー場など の運動がで きる場所が ある	美術館や博 物館など、 文化にふれ る場所があ る	公園や広場 など、大きな 遊び場があ る	このままでよ い	その他	無回答
問1 学年	全体	5310 100.0	698 13.1	285 5.4	673 12.7	554 10.4	232 4.4	98 1.8
	小学4年生	1035 100.0	167 16.1	101 9.8	184 17.8	145 14.0	47 4.5	15 1.4
	小学5年生	868 100.0	139 16.0	51 5.9	139 16.0	100 11.5	51 5.9	9 1.0
	小学6年生	983 100.0	97 9.9	66 6.7	132 13.4	108 11.0	45 4.6	10 1.0
	中学1年生	894 100.0	110 12.3	30 3.4	85 9.5	99 11.1	38 4.3	15 1.7
	中学2年生	729 100.0	87 11.9	25 3.4	60 8.2	52 7.1	20 2.7	20 2.7
	中学3年生	782 100.0	98 12.5	12 1.5	73 9.3	50 6.4	29 3.7	17 2.2
	無回答	19 100.0	- -	- -	- -	- -	2 10.5	12 63.2
問2 性別	全体	5310 100.0	698 13.1	285 5.4	673 12.7	554 10.4	232 4.4	98 1.8
	男性	2646 100.0	554 20.9	115 4.3	360 13.6	270 10.2	135 5.1	46 1.7
	女性	2532 100.0	137 5.4	163 6.4	303 12.0	271 10.7	85 3.4	38 1.5
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	101 100.0	6 5.9	7 6.9	9 8.9	8 7.9	9 8.9	3 3.0
	無回答	31 100.0	1 3.2	- -	1 3.2	5 16.1	3 9.7	11 35.5

問8 将来、どんな夢を持っているか

- 【問8 将来、どんな夢を持っているか】は、「スポーツ選手などとして、人に感動を与えたい」が23.4%（1,244件）、「学校や幼稚園の先生などとして、子どもたちの成長を支えたい」が14.0%（744件）、「医師や看護師などとして、人の健康を守りたい」が13.7%（725件）となっている。なお、「その他」が最多で25.0%（1,328件）であり、「ない、決まっていない」、「動物にかかわる仕事（獣医、動物園、飼育員など）」、「ユーチューバー」等の回答が多く見られた。

問8 将来、どんな夢を持っているか

N = 5,310



【「その他」の回答】※10件以上回答があったものを掲載

単語	件数
ない、決まっていない	105
動物にかかわる仕事（獣医、動物園、飼育員など）	83
ユーチューバー	72
ゲームクリエイター、プロゲーマー	37

単語	件数
イラストレーター、デザイナー	30
ダンサー、ダンスの先生	28
声優、アイドル	20
ディズニーなどのキャスト	13

【クロス集計結果】

上段:度数		問8 将来、どんな夢を持っているか							
下段:%		合計	スポーツ選手などとして、人に感動を与えたい	学校や幼稚園の先生などとして、子どもたちの成長を支えたい	警察官や消防士などとして、人の安全を守りたい	弁護士や税理士などとして、人を助けたい	医師や看護師などとして、人の健康を守りたい	科学者や技術者などとして、人の役に立ちたい	料理人や調理師などとして、人においしさを提供したい
問1 学年	全体	5310 100.0	1244 23.4	744 14.0	269 5.1	229 4.3	725 13.7	380 7.2	643 12.1
	小学4年生	1035 100.0	321 31.0	154 14.9	72 7.0	53 5.1	139 13.4	72 7.0	183 17.7
	小学5年生	868 100.0	236 27.2	111 12.8	60 6.9	41 4.7	108 12.4	63 7.3	124 14.3
	小学6年生	983 100.0	204 20.8	118 12.0	43 4.4	41 4.2	132 13.4	65 6.6	125 12.7
	中学1年生	894 100.0	220 24.6	134 15.0	32 3.6	32 3.6	109 12.2	54 6.0	84 9.4
	中学2年生	729 100.0	145 19.9	121 16.6	29 4.0	27 3.7	122 16.7	55 7.5	59 8.1
	中学3年生	782 100.0	116 14.8	106 13.6	33 4.2	35 4.5	115 14.7	70 9.0	68 8.7
	無回答	19 100.0	2 10.5	- -	- -	- -	- -	1 5.3	- -
問2 性別	全体	5310 100.0	1244 23.4	744 14.0	269 5.1	229 4.3	725 13.7	380 7.2	643 12.1
	男性	2646 100.0	948 35.8	188 7.1	171 6.5	121 4.6	213 8.0	273 10.3	313 11.8
	女性	2532 100.0	275 10.9	549 21.7	89 3.5	103 4.1	497 19.6	95 3.8	318 12.6
	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	101 100.0	17 16.8	7 6.9	8 7.9	4 4.0	14 13.9	10 9.9	12 11.9
	無回答	31 100.0	4 12.9	- -	1 3.2	1 3.2	1 3.2	2 6.5	- -

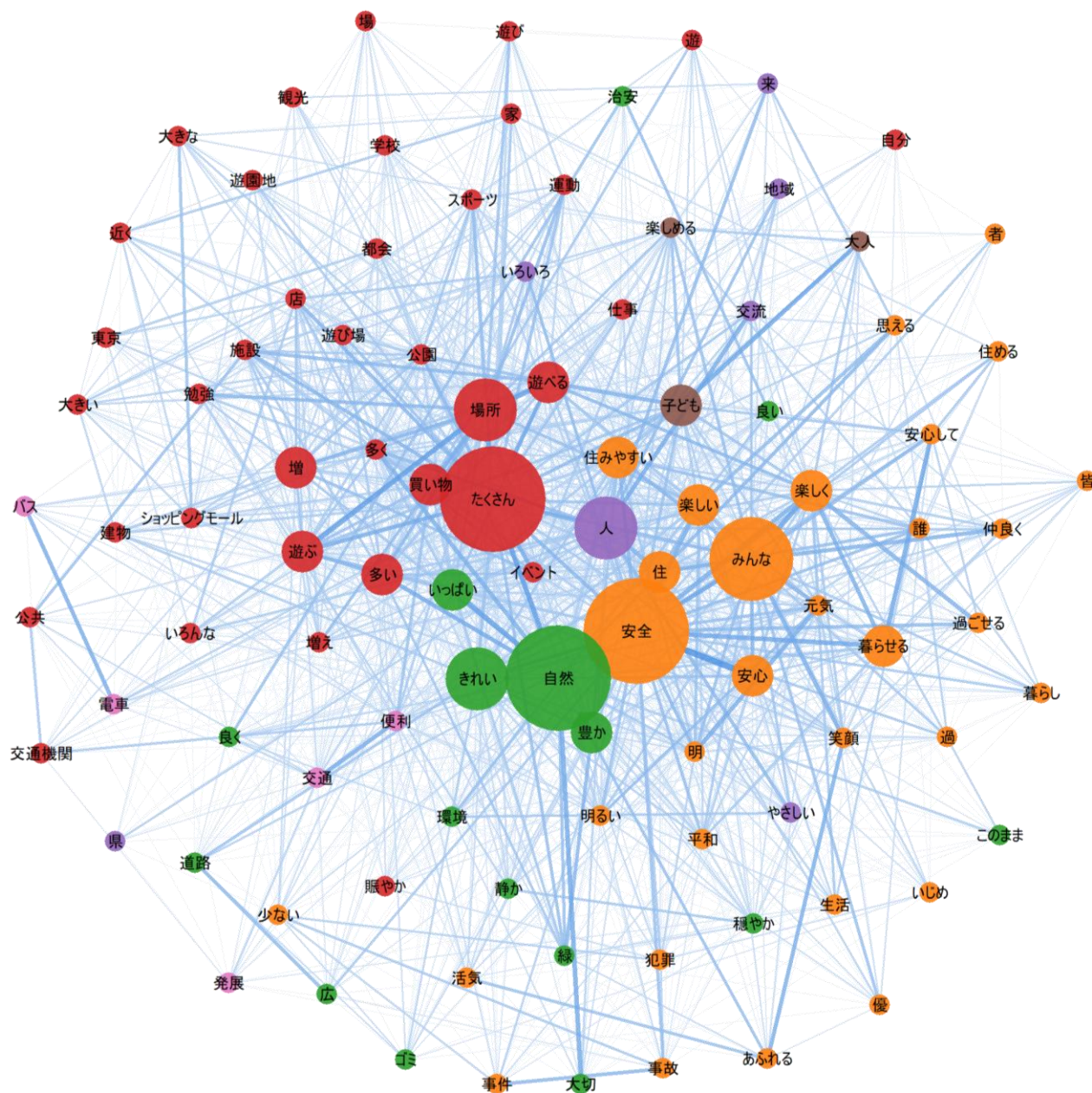
上段:度数		問8 将来、どんな夢を持っているか							
下段:%		合計	小説家や漫画家などとして、人に感動を与えたい	音楽家や画家などとして、人に喜びを提供したい	美容師やファッションデザイナーなどとして、人を美しくしたい	建築家などとして、人が楽しく落ち着ける場所をつくりたい	公務員として、社会のために働きたい	その他	無回答
問1 学年	全体	5310 100.0	389 7.3	485 9.1	682 12.8	396 7.5	662 12.5	1328 25.0	176 3.3
	小学4年生	1035 100.0	99 9.6	95 9.2	137 13.2	110 10.6	75 7.2	275 26.6	21 2.0
	小学5年生	868 100.0	63 7.3	67 7.7	87 10.0	62 7.1	87 10.0	266 30.6	13 1.5
	小学6年生	983 100.0	79 8.0	80 8.1	128 13.0	67 6.8	86 8.7	277 28.2	21 2.1
	中学1年生	894 100.0	55 6.2	89 10.0	126 14.1	53 5.9	123 13.8	216 24.2	32 3.6
	中学2年生	729 100.0	50 6.9	78 10.7	103 14.1	47 6.4	123 16.9	146 20.0	29 4.0
	中学3年生	782 100.0	43 5.5	76 9.7	100 12.8	57 7.3	168 21.5	142 18.2	49 6.3
	無回答	19 100.0	- -	- -	1 5.3	- -	- -	6 31.6	11 57.9
問2 性別	全体	5310 100.0	389 7.3	485 9.1	682 12.8	396 7.5	662 12.5	1328 25.0	176 3.3
	男性	2646 100.0	109 4.1	148 5.6	64 2.4	282 10.7	408 15.4	660 24.9	97 3.7
	女性	2532 100.0	268 10.6	318 12.6	604 23.9	103 4.1	237 9.4	619 24.4	60 2.4
	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	101 100.0	12 11.9	17 16.8	12 11.9	11 10.9	12 11.9	43 42.6	9 8.9
	無回答	31 100.0	- -	2 6.5	2 6.5	- -	5 16.1	6 19.4	10 32.3

問9 希望する甲府市の姿

- 下図はテキストマイニングにより、意見を構成するすべての言葉を単語に分解し、その関係性を図化したものである。丸が大きいほど頻出した単語であることを表す。線は単語間の関係を表し、一定の関係性があった単語は線で結ばれている。色は関係性の強い単語を同色として塗り分けている。

※テキストマイニング：コード化されていない文章の集まりから、機械的に言語解析を行って単語を抽出し、それらの関係性を測る方法。

【意見項目中の要素の関係(共起分析結果)】



- 上位単語のランキングをみると、「安全」（862 件）が特に多かった。以下、「自然」（837 件）、「たくさん」（735 件）、「みんな」（589 件）が多くなっている。
- 上位単語ペアのランキングを見ると、「自然 / 豊か」（213 件）、「安心 / 安全」（202 件）、「たくさん / 自然」（100 件）が多くなっている。

【上位単語のランキング】

順位	単語	件数
1	安全	862
2	自然	837
3	たくさん	735
4	みんな	589
5	場所	439
6	人	421
7	きれい	373
8	楽しい	304
9	遊べる	303
10	子ども	296
11	安心	289
12	豊か	285
13	遊ぶ	284
14	住みやすい	278
15	楽しく	274

順位	単語	件数
16	住	262
17	多い	250
18	増	248
19	いっぱい	246
20	買い物	219
21	暮らせる	213
22	元気	202
23	明	175
24	イベント	171
25	公園	168
26	多く	167
27	都会	153
28	便利	150
28	施設	150
30	明るい	145

【上位単語ペアのランキング】

順位	単語ペア	件数
1	自然 / 豊か	213
2	安心 / 安全	202
3	たくさん / 自然	100
4	遊べる / 場所	89
5	遊ぶ / 場所	88
6	たくさん / 場所	86
7	いっぱい / 自然	84
8	楽しく / みんな	75
9	大人 / 子ども	62
10	みんな / 安全	61
11	暮らせる / 安全	57
12	安心して / 暮らせる	56
13	大切 / 自然	52
14	遊べる / たくさん	51
15	多い / 自然	50

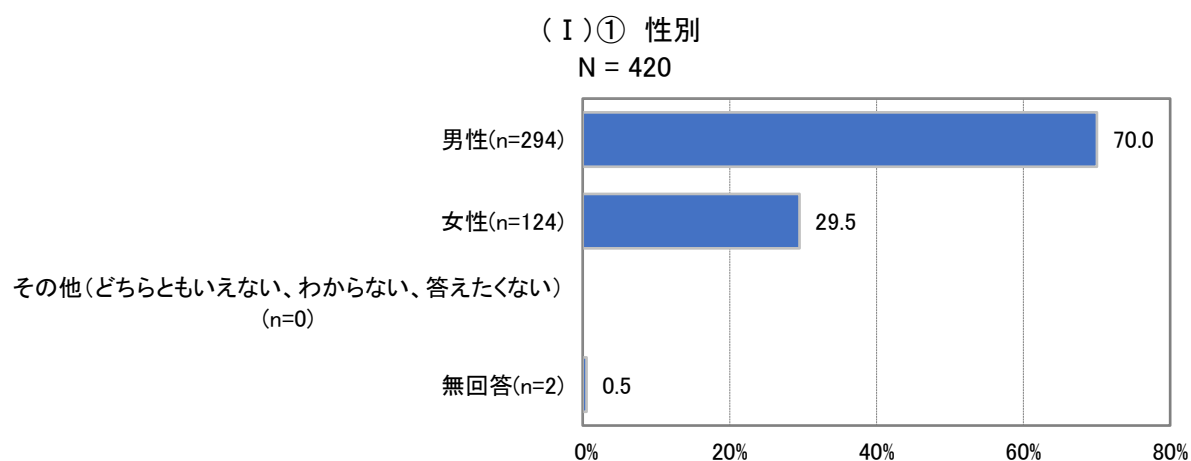
順位	単語ペア	件数
16	交流 / 人	47
17	バス / 電車	46
17	遊ぶ / たくさん	46
19	イベント / たくさん	45
20	元気 / 明	43
21	たくさん / 人	42
21	交通 / 便利	42
23	楽しく / 安全	39
23	楽しく / 暮らせる	39
23	笑顔 / あふれる	39
26	きれい / 自然	37
27	笑顔 / みんな	36
27	買い物 / 場所	36
29	多く / 自然	35
30	仲良く / みんな	34

第5編 通勤者調査結果

I あなた（回答者）ご自身のことについて

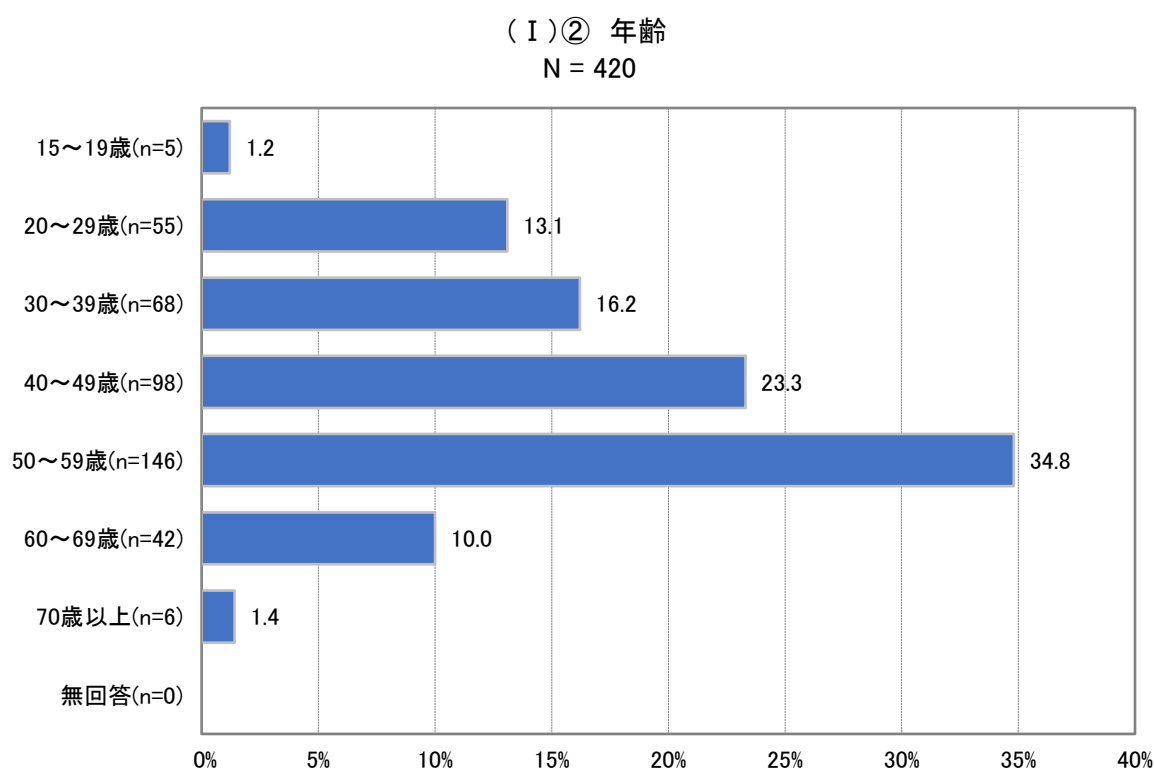
（I）① 性別

- 【（I）① 性別】は、「男性」が70.0%（294件）、「女性」が29.5%（124件）となっている。



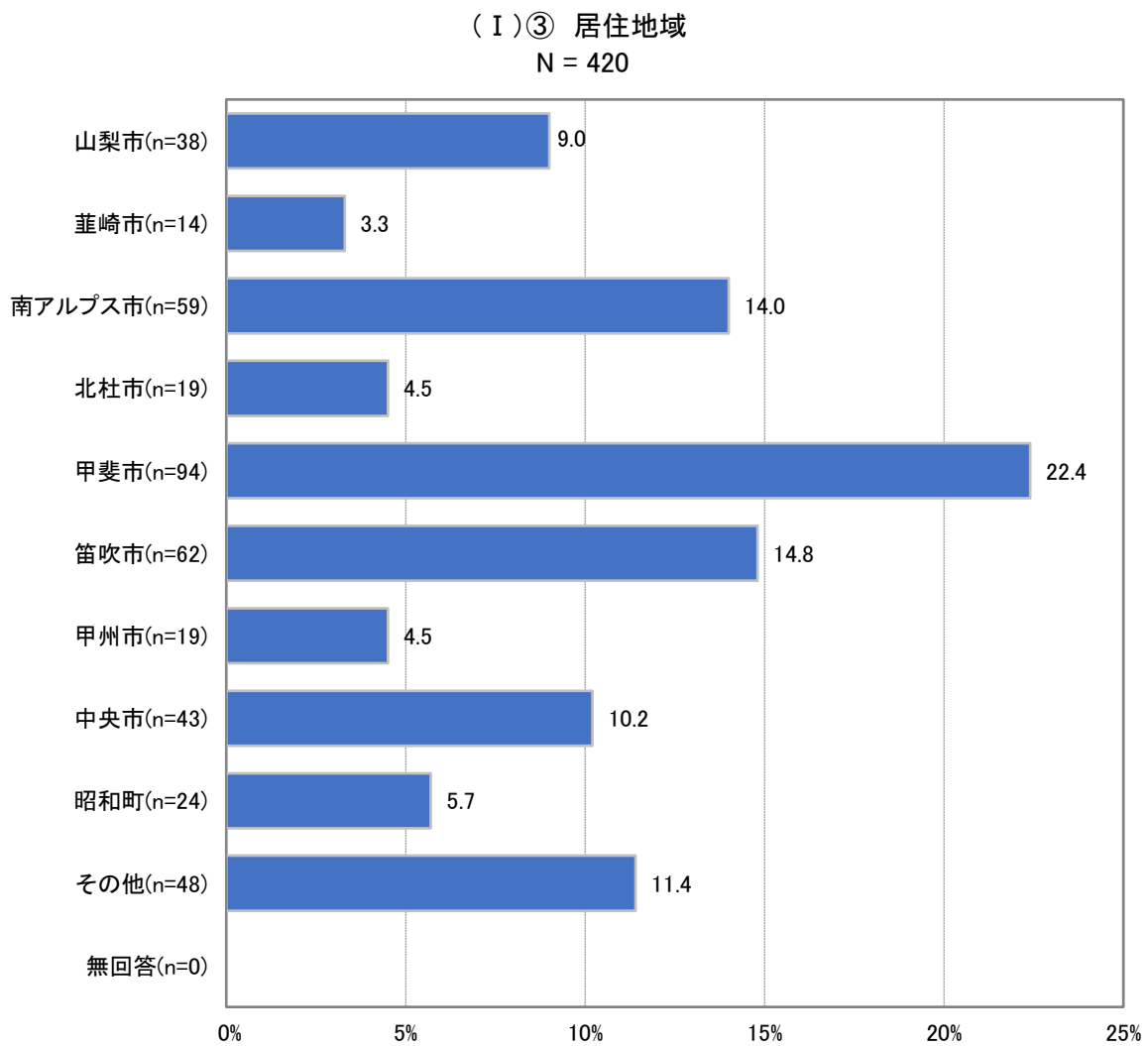
（I）② 年齢

- 【（I）② 年齢】は、「50～59歳」が最多で34.8%（146件）、次いで、「40～49歳」が23.3%（98件）、「30～39歳」が16.2%（68件）となっている。



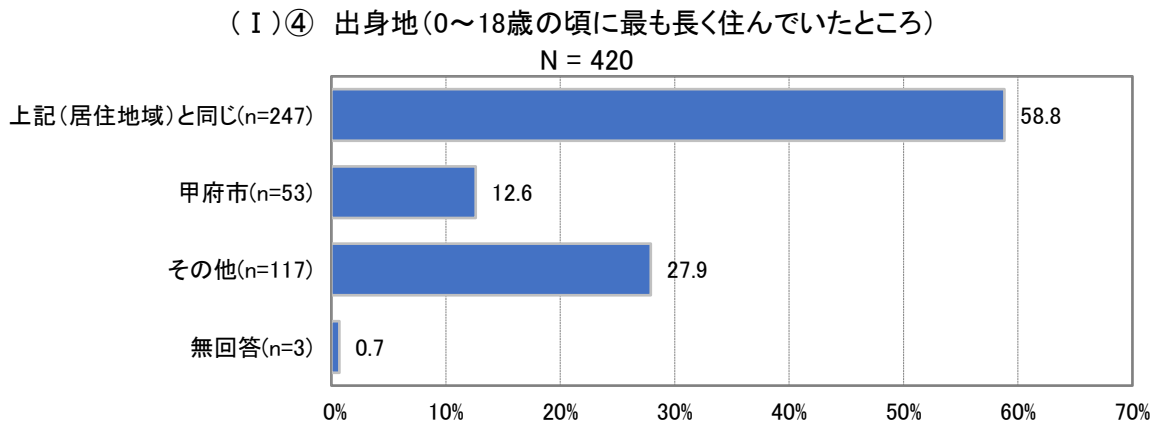
(I) ③ 居住地域

- 【(I) ③ 居住地域】は、「甲斐市」が最多で 22.4% (94 件)、次いで、「笛吹市」が 14.8% (62 件)、「南アルプス市」が 14.0% (59 件) となっている。



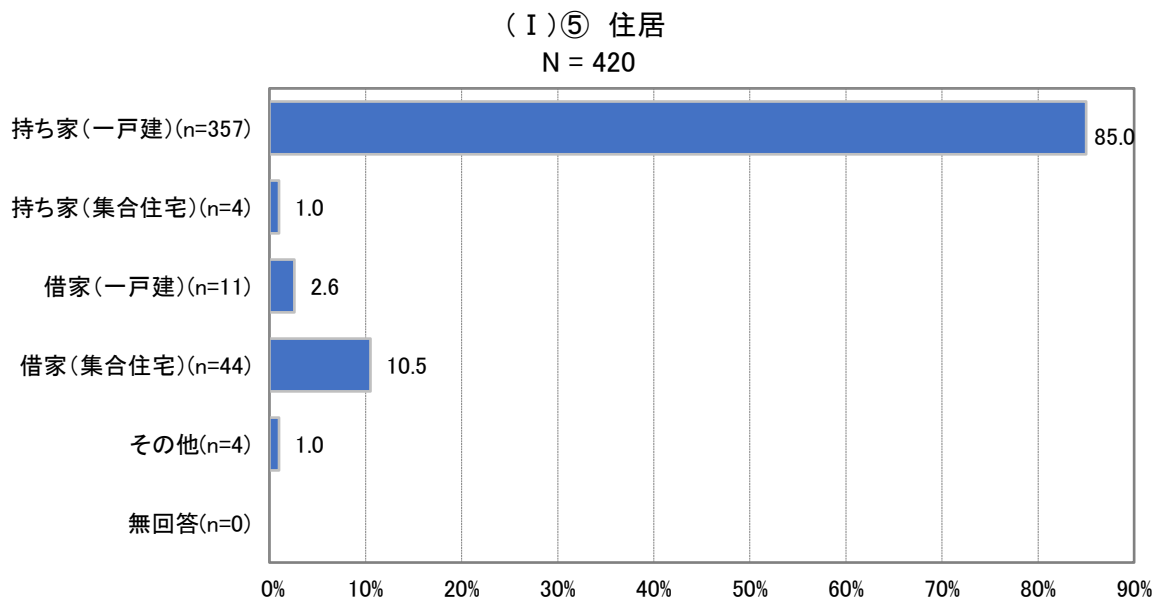
(I) ④ 出身地 (0 ~ 18 歳の頃に最も長く住んでいたところ)

- 【 (I) ④ 出身地 (0 ~ 18 歳の頃に最も長く住んでいたところ) 】は、「上記 (居住地域) と同じ」が最多で 58.8% (247 件) 、次いで、「その他」が 27.9% (117 件) 、「甲府市」が 12.6% (53 件) となっている。



(I) ⑤ 住居

- 【 (I) ⑤ 住居 】は、「持ち家 (一戸建) 」が最多で 85.0% (357 件) 、次いで、「借家 (集合住宅) 」が 10.5% (44 件) 、「借家 (一戸建) 」が 2.6% (11 件) となっている。

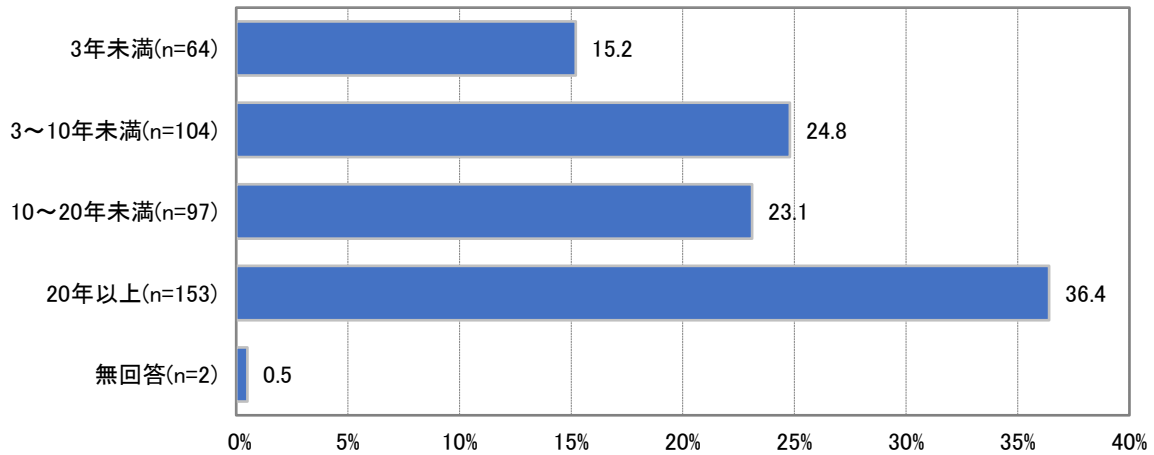


(I) ⑥ 甲府市内での勤務年数

- 【(I) ⑥ 甲府市内での勤務年数】は、「20年以上」が最多で36.4% (153件)、次いで、「3～10年未満」が24.8% (104件)、「10～20年未満」が23.1% (97件)となっている。

(I) ⑥ 甲府市内での勤務年数

N = 420

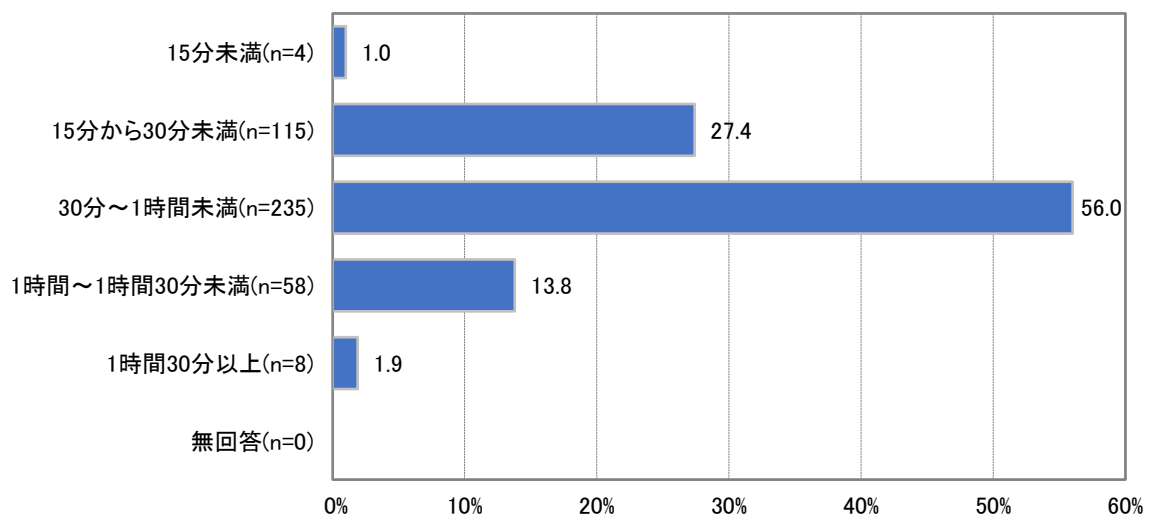


(I) ⑦ 通勤時間

- 【(I) ⑦ 通勤時間】は、「30分～1時間未満」が最多で56.0% (235件)、次いで、「15分から30分未満」が27.4% (115件)、「1時間～1時間30分未満」が13.8% (58件)となっている。

(I) ⑦ 通勤時間

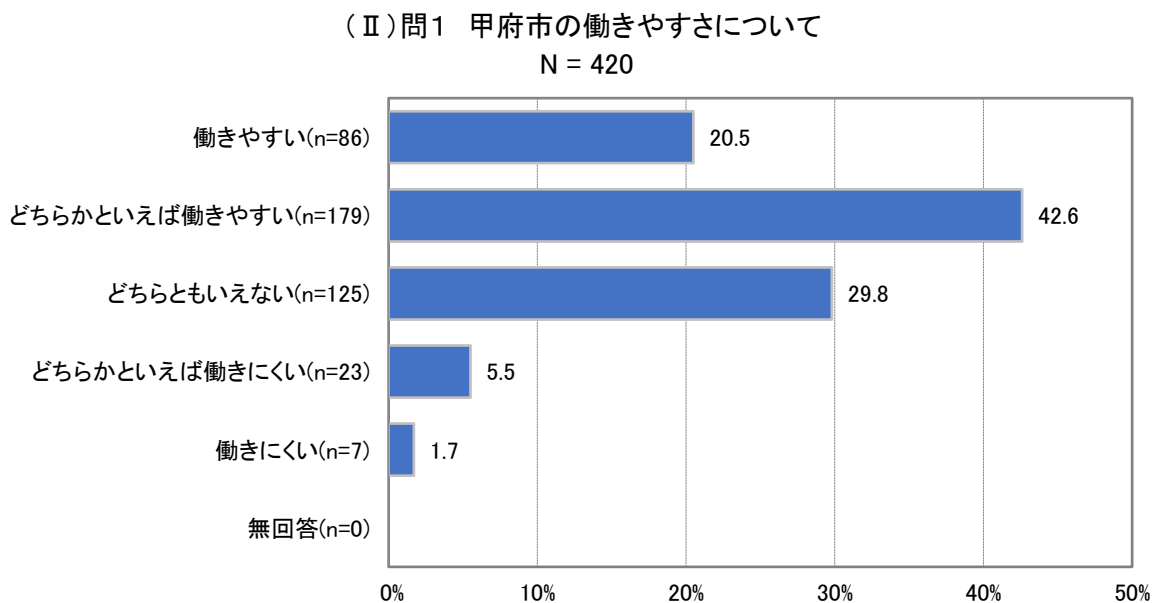
N = 420



Ⅱ 甲府市の働きやすさについて

（Ⅱ）問 1 甲府市の働きやすさについて

- 【（Ⅱ）問 1 甲府市の働きやすさについて】は、「どちらかといえば働きやすい」が最多で 42.6%（179 件）、次いで、「どちらともいえない」が 29.8%（125 件）、「働きやすい」が 20.5%（86 件）となっている。

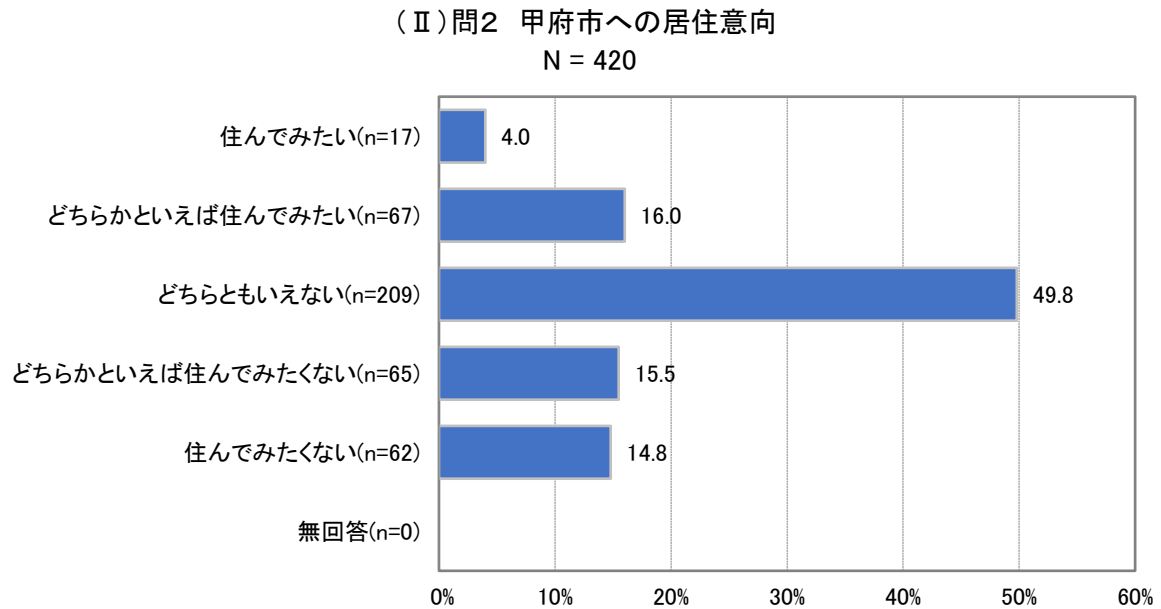


【クロス集計結果】

上段:度数 下段:%		(Ⅱ)問1 甲府市の働きやすさについて						
		合計	働きやすい	どちらかとい えば働きや すい	どちらともい えない	どちらかとい えば働きにく い	働きにくい	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	420 100.0	86 20.5	179 42.6	125 29.8	23 5.5	7 1.7	- -
	男性	294 100.0	63 21.4	121 41.2	88 29.9	16 5.4	6 2.0	- -
	女性	124 100.0	22 17.7	57 46.0	37 29.8	7 5.6	1 0.8	- -
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -
(Ⅰ)② 年齢	全体	420 100.0	86 20.5	179 42.6	125 29.8	23 5.5	7 1.7	- -
	15～19歳	5 100.0	- -	2 40.0	3 60.0	- -	- -	- -
	20～29歳	55 100.0	12 21.8	26 47.3	15 27.3	- -	2 3.6	- -
	30～39歳	68 100.0	15 22.1	28 41.2	20 29.4	5 7.4	- -	- -
	40～49歳	98 100.0	15 15.3	44 44.9	31 31.6	6 6.1	2 2.0	- -
	50～59歳	146 100.0	33 22.6	58 39.7	43 29.5	9 6.2	3 2.1	- -
	60～69歳	42 100.0	7 16.7	21 50.0	11 26.2	3 7.1	- -	- -
	70歳以上	6 100.0	4 66.7	- -	2 33.3	- -	- -	- -
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	420 100.0	86 20.5	179 42.6	125 29.8	23 5.5	7 1.7	- -
	山梨市	38 100.0	5 13.2	21 55.3	10 26.3	1 2.6	1 2.6	- -
	韮崎市	14 100.0	2 14.3	8 57.1	2 14.3	1 7.1	1 7.1	- -
	南アルプス市	59 100.0	13 22.0	21 35.6	21 35.6	3 5.1	1 1.7	- -
	北杜市	19 100.0	4 21.1	10 52.6	4 21.1	1 5.3	- -	- -
	甲斐市	94 100.0	23 24.5	39 41.5	26 27.7	5 5.3	1 1.1	- -
	笛吹市	62 100.0	13 21.0	23 37.1	22 35.5	2 3.2	2 3.2	- -
	甲州市	19 100.0	4 21.1	9 47.4	5 26.3	1 5.3	- -	- -
	中央市	43 100.0	10 23.3	16 37.2	13 30.2	4 9.3	- -	- -
	昭和町	24 100.0	6 25.0	10 41.7	6 25.0	2 8.3	- -	- -
	その他	48 100.0	6 12.5	22 45.8	16 33.3	3 6.3	1 2.1	- -
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

(Ⅱ) 問2 甲府市への居住意向

- 【(Ⅱ) 問2 甲府市への居住意向】は、「どちらともいえない」が最多で 49.8% (209 件)、次いで、「どちらかといえば住んでみたい」が 16.0% (67 件)、「どちらかといえば住んでみたくない」が 15.5% (65 件) となっている。

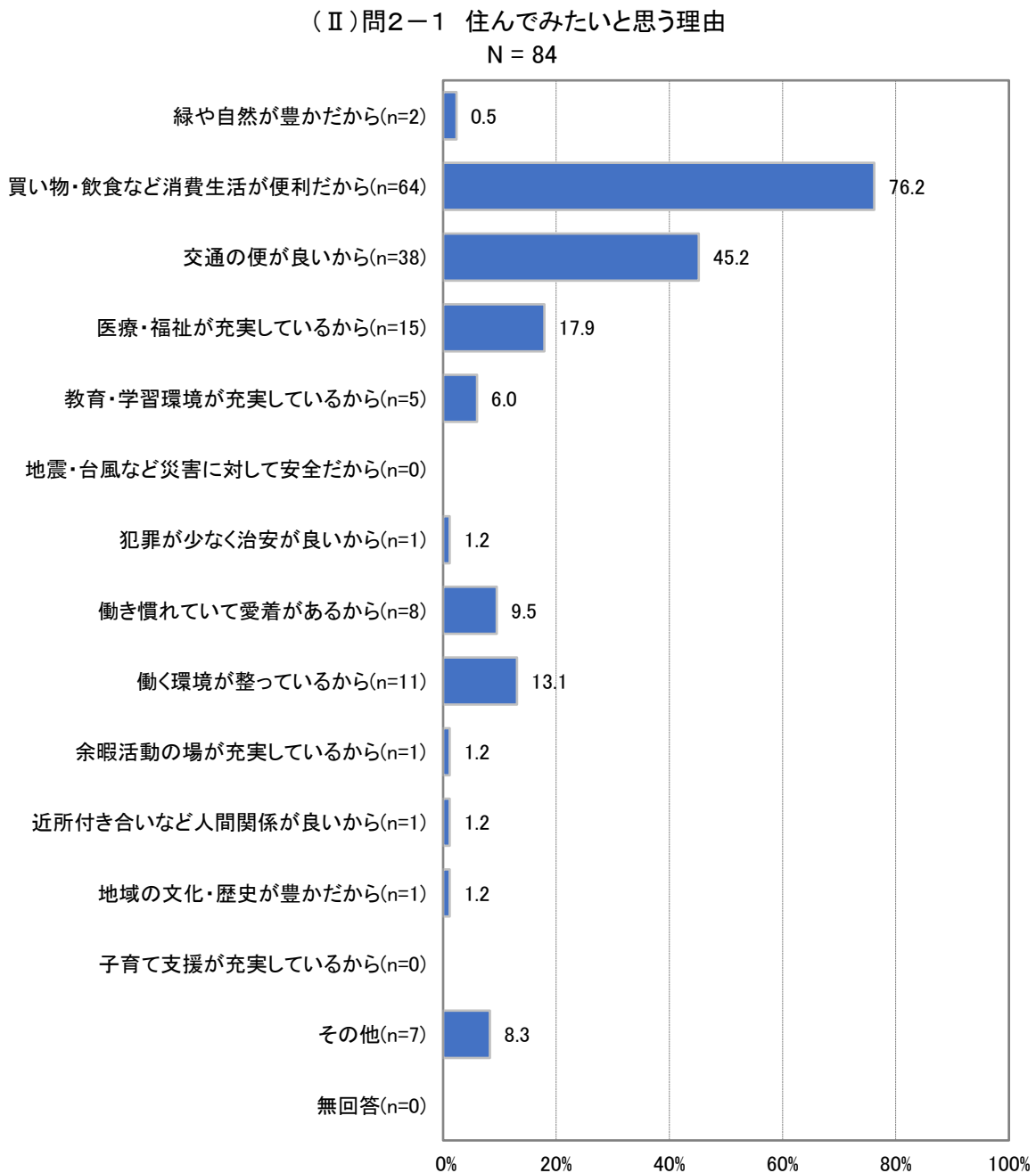


【クロス集計結果】

上段:度数 下段:%		(Ⅱ)問2 甲府市への居住意向						
		合計	住んでみたい	どちらかとい えば住んで みたい	どちらともい えない	どちらかとい えば住んで みたくない	住んでみたく ない	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	420 100.0	17 4.0	67 16.0	209 49.8	65 15.5	62 14.8	- -
	男性	294 100.0	7 2.4	42 14.3	150 51.0	43 14.6	52 17.7	- -
	女性	124 100.0	9 7.3	25 20.2	58 46.8	22 17.7	10 8.1	- -
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	無回答	2 100.0	1 50.0	- -	1 50.0	- -	- -	- -
(Ⅰ)② 年齢	全体	420 100.0	17 4.0	67 16.0	209 49.8	65 15.5	62 14.8	- -
	15～19歳	5 100.0	- -	2 40.0	2 40.0	- -	1 20.0	- -
	20～29歳	55 100.0	6 10.9	11 20.0	27 49.1	7 12.7	4 7.3	- -
	30～39歳	68 100.0	1 1.5	11 16.2	33 48.5	14 20.6	9 13.2	- -
	40～49歳	98 100.0	3 3.1	11 11.2	43 43.9	18 18.4	23 23.5	- -
	50～59歳	146 100.0	5 3.4	29 19.9	77 52.7	16 11.0	19 13.0	- -
	60～69歳	42 100.0	1 2.4	3 7.1	23 54.8	10 23.8	5 11.9	- -
	70歳以上	6 100.0	1 16.7	- -	4 66.7	- -	1 16.7	- -
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	420 100.0	17 4.0	67 16.0	209 49.8	65 15.5	62 14.8	- -
	山梨市	38 100.0	2 5.3	5 13.2	24 63.2	5 13.2	2 5.3	- -
	韮崎市	14 100.0	1 7.1	5 35.7	3 21.4	3 21.4	2 14.3	- -
	南アルプス市	59 100.0	2 3.4	10 16.9	24 40.7	14 23.7	9 15.3	- -
	北杜市	19 100.0	1 5.3	4 21.1	7 36.8	2 10.5	5 26.3	- -
	甲斐市	94 100.0	6 6.4	8 8.5	52 55.3	15 16.0	13 13.8	- -
	笛吹市	62 100.0	3 4.8	12 19.4	32 51.6	10 16.1	5 8.1	- -
	甲州市	19 100.0	- -	4 21.1	6 31.6	3 15.8	6 31.6	- -
	中央市	43 100.0	- -	4 9.3	27 62.8	8 18.6	4 9.3	- -
	昭和町	24 100.0	1 4.2	3 12.5	12 50.0	2 8.3	6 25.0	- -
	その他	48 100.0	1 2.1	12 25.0	22 45.8	3 6.3	10 20.8	- -
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

(Ⅱ) 問2-1 住んでみたいと思う理由

- 【(Ⅱ) 問2-1 住んでみたいと思う理由】は、「買い物・飲食など消費生活が便利だから」が最多で76.2% (64件)、次いで、「交通の便が良いから」が45.2% (38件)、「医療・福祉が充実しているから」が17.9% (15件)となっている。



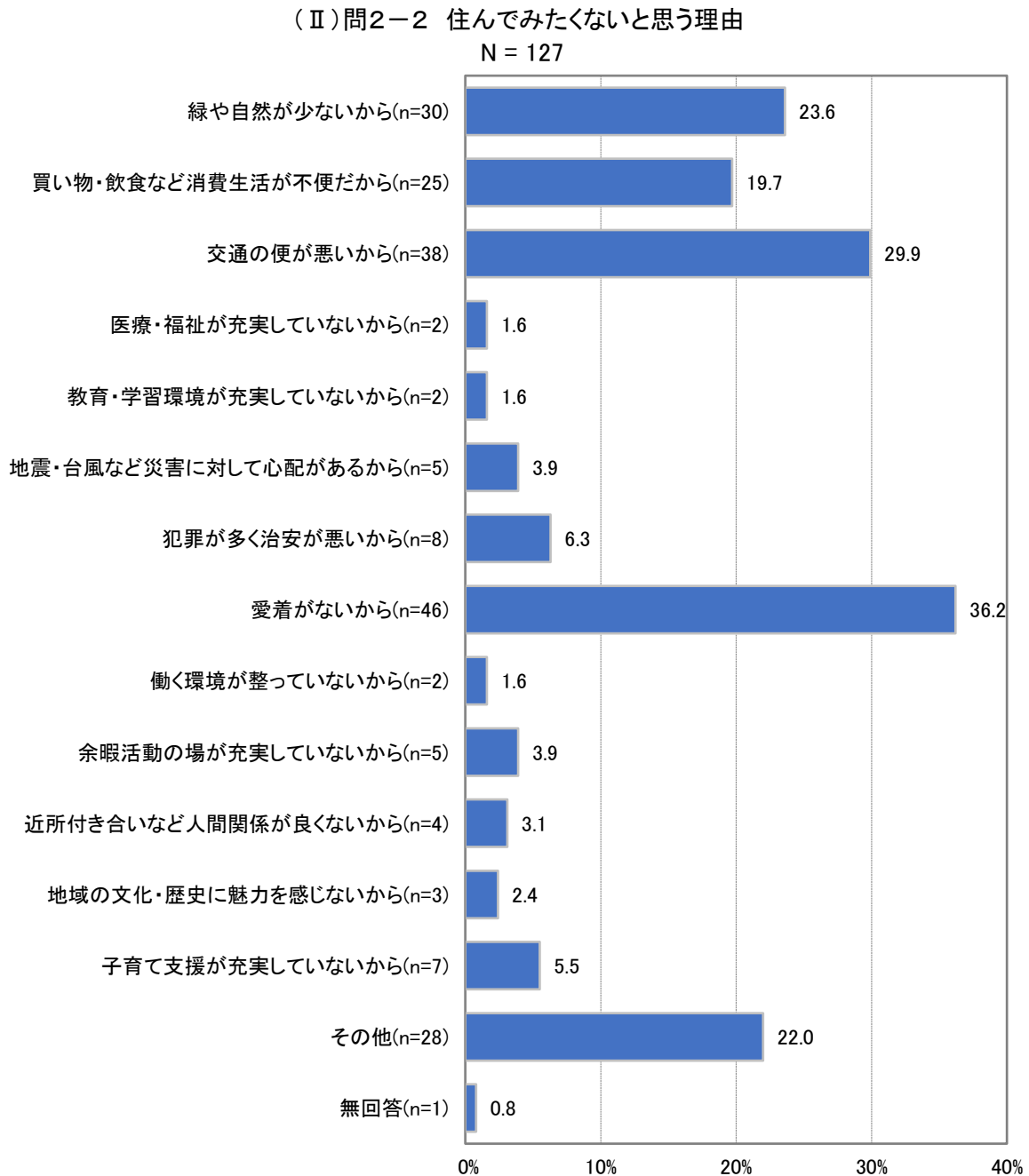
【クロス集計結果】

上段:度数		(Ⅱ)問2-1 住んでみたいと思う理由								
下段:%		合計	緑や自然が豊かだから	買い物・飲食など消費生活が便利だから	交通の便が良いから	医療・福祉が充実しているから	教育・学習環境が充実しているから	地震・台風など災害に対して安全だから	犯罪が少なく治安が良いから	働き慣れている愛着があるから
(Ⅰ)① 性別	全体	84 100.0	2 2.4	64 76.2	38 45.2	15 17.9	5 6.0	-	1 1.2	8 9.5
	男性	49 100.0	2 4.1	38 77.6	19 38.8	8 16.3	4 8.2	-	-	5 10.2
	女性	34 100.0	-	25 73.5	19 55.9	7 20.6	1 2.9	-	1 2.9	2 5.9
	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0
(Ⅰ)② 年齢	全体	84 100.0	2 2.4	64 76.2	38 45.2	15 17.9	5 6.0	-	1 1.2	8 9.5
	15～19歳	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	-
	20～29歳	17 100.0	-	14 82.4	9 52.9	1 5.9	-	-	1 5.9	1 5.9
	30～39歳	12 100.0	-	9 75.0	6 50.0	1 8.3	1 8.3	-	-	2 16.7
	40～49歳	14 100.0	-	10 71.4	6 42.9	4 28.6	3 21.4	-	-	1 7.1
	50～59歳	34 100.0	2 5.9	26 76.5	12 35.3	8 23.5	1 2.9	-	-	4 11.8
	60～69歳	4 100.0	-	3 75.0	3 75.0	1 25.0	-	-	-	-
	70歳以上	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	84 100.0	2 2.4	64 76.2	38 45.2	15 17.9	5 6.0	-	1 1.2	8 9.5
	山梨市	7 100.0	-	5 71.4	4 57.1	1 14.3	-	-	-	2 28.6
	韮崎市	6 100.0	-	6 100.0	2 33.3	1 16.7	-	-	-	-
	南アルプス市	12 100.0	-	8 66.7	4 33.3	1 8.3	1 8.3	-	-	1 8.3
	北杜市	5 100.0	-	4 80.0	4 80.0	-	1 20.0	-	-	-
	甲斐市	14 100.0	-	11 78.6	8 57.1	4 28.6	-	-	-	1 7.1
	笛吹市	15 100.0	-	11 73.3	2 13.3	4 26.7	2 13.3	-	1 6.7	1 6.7
	甲州市	4 100.0	-	2 50.0	2 50.0	3 75.0	1 25.0	-	-	-
	中央市	4 100.0	-	4 100.0	4 100.0	-	-	-	-	-
	昭和町	4 100.0	1 25.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	-	-	-	1 25.0
	その他	13 100.0	1 7.7	10 76.9	7 53.8	-	-	-	-	2 15.4
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

上段:度数		(Ⅱ)問2-1 住んでみたいと思う理由						
下段:%		合計	働く環境が整っているから	余暇活動の場が充実しているから	近所付き合いなど人間関係が良いから	地域の文化・歴史が豊かだから	子育て支援が充実しているから	その他
(Ⅰ)① 性別	全体	84 100.0	11 13.1	1 1.2	1 1.2	1 1.2	-	7 8.3
	男性	49 100.0	8 16.3	2 2.0	-	2 2.0	-	4 8.2
	女性	34 100.0	3 8.8	-	1 2.9	-	-	3 8.8
	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)② 年齢	全体	84 100.0	11 13.1	1 1.2	1 1.2	1 1.2	-	7 8.3
	15～19歳	2 100.0	-	-	-	-	-	1 50.0
	20～29歳	17 100.0	1 5.9	-	-	-	-	1 5.9
	30～39歳	12 100.0	-	1 8.3	-	1 8.3	-	1 8.3
	40～49歳	14 100.0	2 14.3	-	-	-	-	1 7.1
	50～59歳	34 100.0	7 20.6	-	1 2.9	-	-	3 8.8
	60～69歳	4 100.0	1 25.0	-	-	-	-	-
	70歳以上	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	84 100.0	11 13.1	1 1.2	1 1.2	1 1.2	-	7 8.3
	山梨市	7 100.0	1 14.3	-	-	-	-	-
	韮崎市	6 100.0	2 33.3	1 16.7	-	-	-	-
	南アルプス市	12 100.0	2 16.7	-	-	-	-	2 16.7
	北杜市	5 100.0	-	-	-	-	-	-
	甲斐市	14 100.0	1 7.1	-	-	-	-	1 7.1
	笛吹市	15 100.0	2 13.3	-	1 6.7	-	-	2 13.3
	甲州市	4 100.0	-	-	-	-	-	-
	中央市	4 100.0	-	-	-	-	-	-
	昭和町	4 100.0	1 25.0	-	-	-	-	-
	その他	13 100.0	2 15.4	-	-	1 7.7	-	2 15.4
	無回答	-	-	-	-	-	-	-

(Ⅱ) 問2-2 住んでみたくないと思う理由

- 【(Ⅱ) 問2-2 住んでみたくないと思う理由】は、「愛着がないから」が最多で 36.2% (46 件)、次いで、「交通の便が悪いから」が 29.9% (38 件)、「緑や自然が少ないから」が 23.6% (30 件) となっている。



【クロス集計結果】

上段:度数		(Ⅱ)問2-2 住んでみたくないと思う理由								
下段:%		合計	緑や自然が 少ないから	買い物・飲食 など消費生 活が不便だ から	交通の便が 悪いから	医療・福祉が 充実してい ないから	教育・学習環 境が充実し ていないから	地震・台風な ど災害に対 して心配が あるから	犯罪が多く 治安が悪い から	妻帯がない から
(Ⅰ)① 性別	全体	127 100.0	30 23.6	25 19.7	38 29.9	2 1.6	2 1.6	5 3.9	8 6.3	46 36.2
	男性	95 100.0	23 24.2	19 20.0	30 31.6	2 2.1	2 2.1	4 4.2	5 5.3	37 38.9
	女性	32 100.0	7 21.9	6 18.8	8 25.0	-	-	1 3.1	3 9.4	9 28.1
	その他(どちらとも いえない、わから ない、答えたくない)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)② 年齢	全体	127 100.0	30 23.6	25 19.7	38 29.9	2 1.6	2 1.6	5 3.9	8 6.3	46 36.2
	15～19歳	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-
	20～29歳	11 100.0	4 36.4	-	2 18.2	-	-	-	2 18.2	9 81.8
	30～39歳	23 100.0	5 21.7	6 26.1	9 39.1	-	-	-	4 4.3	9 39.1
	40～49歳	41 100.0	9 22.0	9 22.0	12 29.3	1 2.4	1 2.4	1 2.4	2 4.9	12 29.3
	50～59歳	35 100.0	8 22.9	7 20.0	13 37.1	-	-	3 8.6	3 8.6	12 34.3
	60～69歳	15 100.0	3 20.0	3 20.0	1 6.7	1 6.7	1 6.7	1 6.7	-	4 26.7
	70歳以上	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	127 100.0	30 23.6	25 19.7	38 29.9	2 1.6	2 1.6	5 3.9	8 6.3	46 36.2
	山梨市	7 100.0	1 14.3	1 14.3	2 28.6	-	-	-	-	2 28.6
	韮崎市	5 100.0	2 40.0	-	-	-	-	1 20.0	1 20.0	1 20.0
	南アルプス市	23 100.0	6 26.1	4 17.4	3 13.0	-	1 4.3	3 13.0	1 4.3	10 43.5
	北杜市	7 100.0	2 28.6	-	1 14.3	-	-	1 14.3	1 14.3	3 42.9
	甲斐市	28 100.0	7 25.0	8 28.6	13 46.4	1 3.6	-	-	2 7.1	8 28.6
	笛吹市	15 100.0	2 13.3	3 20.0	4 26.7	-	-	-	2 13.3	7 46.7
	甲州市	9 100.0	3 33.3	2 22.2	2 22.2	-	-	-	-	4 44.4
	中央市	12 100.0	2 16.7	3 25.0	6 50.0	1 8.3	-	-	-	4 33.3
	昭和町	8 100.0	1 12.5	1 12.5	3 37.5	-	-	-	-	3 37.5
	その他	13 100.0	4 30.8	3 23.1	4 30.8	-	1 7.7	-	1 7.7	4 30.8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

上段:度数		(Ⅱ)問2-2 住んでみたくないと思う理由							
下段:%		合計	働く環境が 整っていない から	余暇活動の 場が充実し ていないか ら	近所付き合 いなど人間 関係が良く ないから	地域の文 化・歴史に 魅力を感じ ないから	子育て支援 が充実して いないから	その他	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	127 100.0	2 1.6	5 3.9	4 3.1	3 2.4	7 5.5	28 22.0	1 0.8
	男性	95 100.0	2 2.1	4 4.2	3 3.2	2 2.1	6 6.3	17 17.9	1 1.1
	女性	32 100.0	-	1 3.1	1 3.1	1 3.1	1 3.1	11 34.4	-
	その他(どちらとも いえない、わから ない、答えたくない)	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)② 年齢	全体	127 100.0	2 1.6	5 3.9	4 3.1	3 2.4	7 5.5	28 22.0	1 0.8
	15～19歳	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	11 100.0	-	-	1 9.1	-	-	1 9.1	-
	30～39歳	23 100.0	-	1 4.3	-	-	3 13.0	2 8.7	-
	40～49歳	41 100.0	1 2.4	2 4.9	1 2.4	1 2.4	2 4.9	11 26.8	-
	50～59歳	35 100.0	1 2.9	-	1 2.9	1 2.9	1 2.9	7 20.0	1 2.9
	60～69歳	15 100.0	-	2 13.3	1 6.7	1 6.7	1 6.7	6 40.0	-
	70歳以上	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	127 100.0	2 1.6	5 3.9	4 3.1	3 2.4	7 5.5	28 22.0	1 0.8
	山梨市	7 100.0	-	-	1 14.3	-	-	3 42.9	-
	韮崎市	5 100.0	-	-	-	-	1 20.0	1 20.0	-
	南アルプス市	23 100.0	1 4.3	-	-	1 4.3	3 13.0	4 17.4	-
	北杜市	7 100.0	-	1 14.3	1 14.3	-	-	2 28.6	-
	甲斐市	28 100.0	-	-	1 3.6	1 3.6	2 7.1	6 21.4	1 3.6
	笛吹市	15 100.0	-	1 6.7	1 6.7	-	-	4 26.7	-
	甲州市	9 100.0	-	-	-	1 11.1	-	2 22.2	-
	中央市	12 100.0	-	1 8.3	-	-	-	1 8.3	-
	昭和町	8 100.0	1 12.5	2 25.0	-	-	1 12.5	-	-
	その他	13 100.0	-	-	-	-	-	5 38.5	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

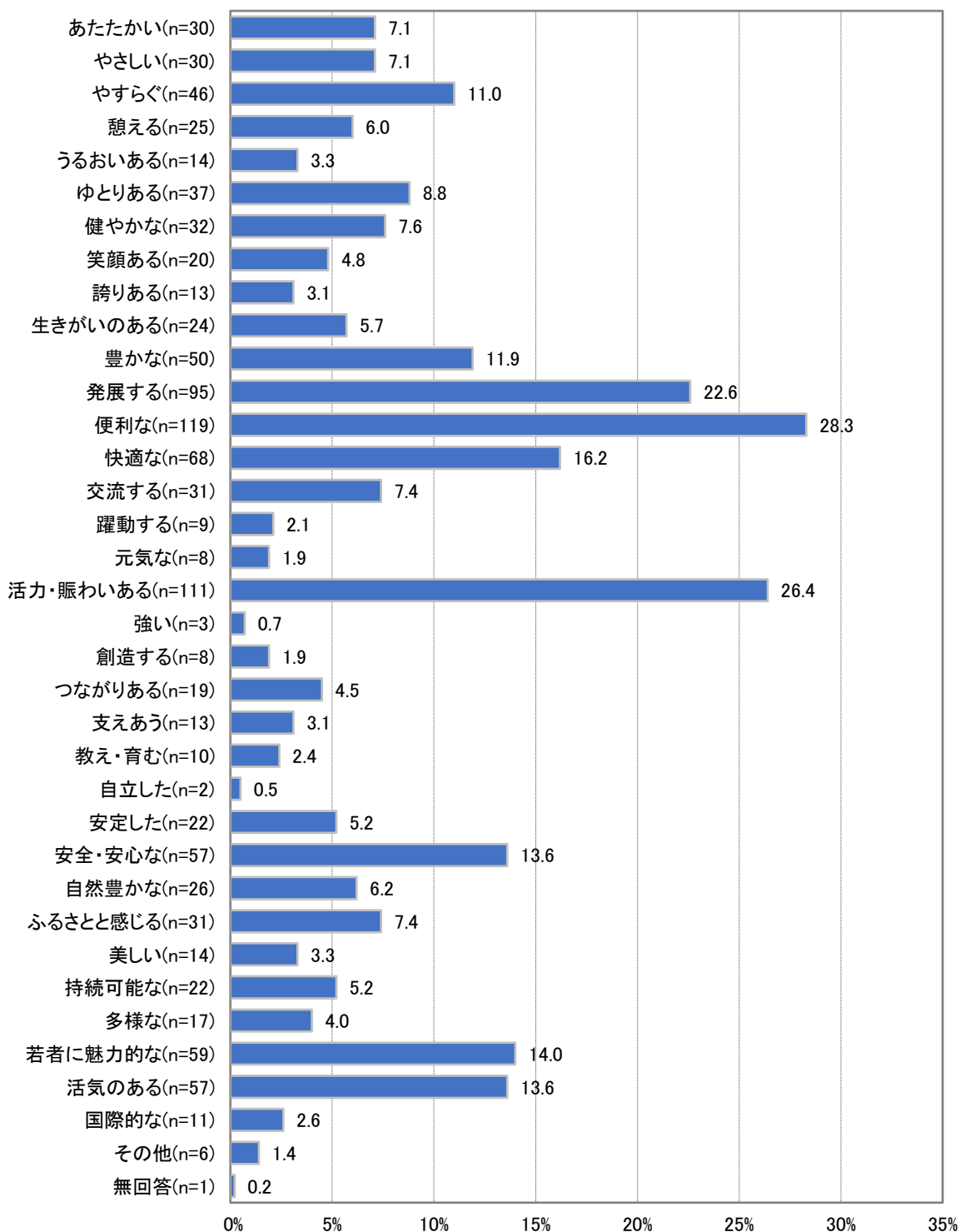
Ⅲ 未来の甲府市のあるべき姿について

(Ⅲ) 問1 10年後の甲府市の姿としてふさわしいと思うキーワード

- 【(Ⅲ) 問1 10年後の甲府市の姿としてふさわしいと思うキーワード】は、「便利な」が最多で28.3% (119件)、次いで、「活力・賑わいある」が26.4% (111件)、「発展する」が22.6% (95件) となっている。

(Ⅲ) 問1 10年後の甲府市の姿としてふさわしいと思うキーワード

N = 420



【クロス集計結果】

上段:度数 下段:%		(Ⅲ)問1 10年後の甲府市の姿としてふさわしいと思うキーワード									
		合計	あたたかい	やさしい	やすらぐ	憩える	うるおいある	ゆとりある	健やかな	笑顔ある	誇りある
(Ⅰ)① 性別	全体	420 100.0	30 7.1	30 7.1	46 11.0	25 6.0	14 3.3	37 8.8	32 7.6	20 4.8	13 3.1
	男性	294 100.0	20 6.8	22 7.5	35 11.9	21 7.1	8 2.7	26 8.8	22 7.5	14 4.8	8 2.7
	女性	124 100.0	9 7.3	8 6.5	10 8.1	4 3.2	6 4.8	10 8.1	10 8.1	6 4.8	5 4.0
	その他(どちらとも いえない、わからない、 答えたくない)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	1 50.0	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)② 年齢	全体	420 100.0	30 7.1	30 7.1	46 11.0	25 6.0	14 3.3	37 8.8	32 7.6	20 4.8	13 3.1
	15～19歳	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-	-	-	-	-	1 20.0
	20～29歳	55 100.0	8 14.5	2 3.6	6 10.9	1 1.8	2 3.6	5 9.1	4 7.3	1 1.8	1 1.8
	30～39歳	68 100.0	4 5.9	5 7.4	4 5.9	3 4.4	1 1.5	4 5.9	1 1.5	3 4.4	-
	40～49歳	98 100.0	5 5.1	5 5.1	14 14.3	7 7.1	3 3.1	9 9.2	8 8.2	5 5.1	4 4.1
	50～59歳	146 100.0	11 7.5	11 7.5	16 11.0	10 6.8	6 4.1	12 8.2	15 10.3	10 6.8	4 2.7
	60～69歳	42 100.0	1 2.4	6 14.3	4 9.5	3 7.1	2 4.8	6 14.3	3 7.1	1 2.4	2 4.8
	70歳以上	6 100.0	-	-	1 16.7	1 16.7	-	1 16.7	1 16.7	-	1 16.7
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	(Ⅰ)③ 居住地域	全体	420 100.0	30 7.1	30 7.1	46 11.0	25 6.0	14 3.3	37 8.8	32 7.6	20 4.8
山梨市		38 100.0	1 2.6	4 10.5	2 5.3	2 5.3	1 2.6	2 5.3	2 5.3	3 7.9	2 5.3
韮崎市		14 100.0	-	2 14.3	1 7.1	-	-	1 7.1	2 14.3	2 14.3	-
南アルプス市		59 100.0	3 5.1	2 3.4	6 10.2	3 5.1	3 5.1	6 10.2	3 5.1	1 1.7	2 3.4
北杜市		19 100.0	2 10.5	2 10.5	1 5.3	2 10.5	1 5.3	2 10.5	3 15.8	2 10.5	1 5.3
甲斐市		94 100.0	6 6.4	4 4.3	9 9.6	8 8.5	3 3.2	5 5.3	7 7.4	5 5.3	2 2.1
笛吹市		62 100.0	5 8.1	5 8.1	12 19.4	3 4.8	2 3.2	5 8.1	5 8.1	3 4.8	1 1.6
甲州市		19 100.0	-	-	-	2 10.5	1 5.3	2 10.5	1 5.3	1 5.3	2 10.5
中央市		43 100.0	4 9.3	3 7.0	4 9.3	2 4.7	1 2.3	7 16.3	5 11.6	2 4.7	2 4.7
昭和町		24 100.0	2 8.3	1 4.2	3 12.5	-	-	2 8.3	1 4.2	1 4.2	1 4.2
その他		48 100.0	7 14.6	7 14.6	8 16.7	3 6.3	2 4.2	5 10.4	3 6.3	-	-
無回答		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

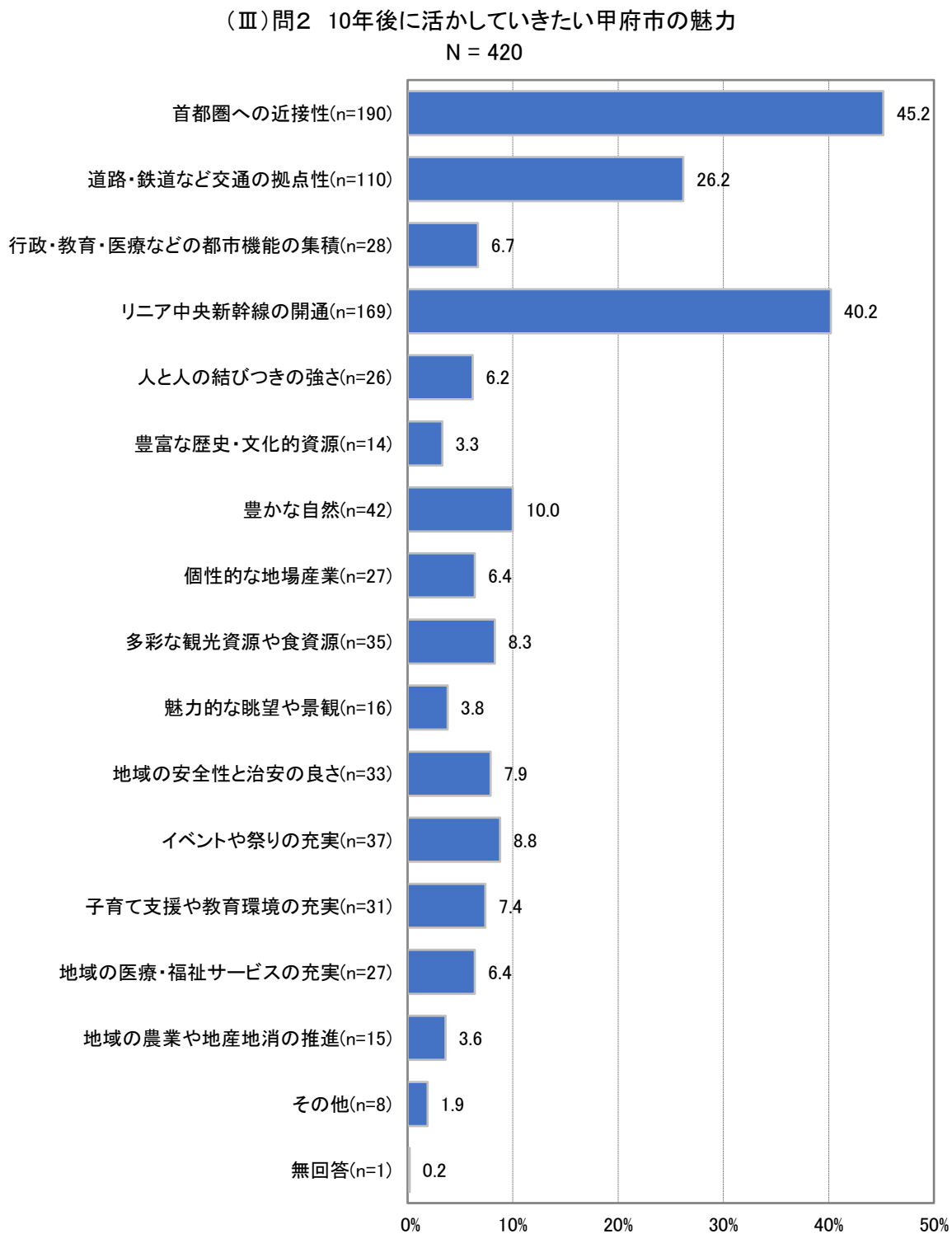
上段:度数 下段:%		(Ⅲ)問1 10年後の甲府市の姿としてふさわしいと思うキーワード									
		合計	生きがいの ある	豊かな	発展する	便利な	快適な	交流する	躍動する	元氣な	活力・賑わ いある
(Ⅰ)① 性別	全体	420 100.0	24 5.7	50 11.9	95 22.6	119 28.3	68 16.2	31 7.4	9 2.1	8 1.9	111 26.4
	男性	294 100.0	18 6.1	34 11.6	60 20.4	73 24.8	51 17.3	26 8.8	7 2.4	6 2.0	76 25.9
	女性	124 100.0	6 4.8	16 12.9	34 27.4	45 36.3	17 13.7	5 4.0	2 1.6	2 1.6	34 27.4
	その他(どちらとも いえない、わからない、 答えたくない)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)② 年齢	全体	420 100.0	24 5.7	50 11.9	95 22.6	119 28.3	68 16.2	31 7.4	9 2.1	8 1.9	111 26.4
	15～19歳	5 100.0	-	-	1 20.0	3 60.0	2 40.0	1 20.0	-	-	1 20.0
	20～29歳	55 100.0	3 5.5	1 1.8	19 34.5	21 38.2	11 20.0	2 3.6	-	1 1.8	12 21.8
	30～39歳	68 100.0	2 2.9	10 14.7	15 22.1	22 32.4	8 11.8	8 11.8	1 1.5	1 1.5	22 32.4
	40～49歳	98 100.0	2 2.0	13 13.3	22 22.4	26 26.5	21 21.4	4 4.1	3 3.1	2 2.0	31 31.6
	50～59歳	146 100.0	10 6.8	18 12.3	28 19.2	36 24.7	21 14.4	13 8.9	4 2.7	4 2.7	39 26.7
	60～69歳	42 100.0	7 16.7	5 11.9	10 23.8	10 23.8	5 11.9	3 7.1	1 2.4	-	6 14.3
	70歳以上	6 100.0	-	3 50.0	-	1 16.7	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	420 100.0	24 5.7	50 11.9	95 22.6	119 28.3	68 16.2	31 7.4	9 2.1	8 1.9	111 26.4
	山梨市	38 100.0	-	4 10.5	9 23.7	14 36.8	9 23.7	4 10.5	1 2.6	1 2.6	7 18.4
	韮崎市	14 100.0	4 28.6	1 7.1	2 14.3	5 35.7	3 21.4	2 14.3	-	-	3 21.4
	南アルプス市	59 100.0	3 5.1	6 10.2	15 25.4	17 28.8	12 20.3	1 1.7	1 1.7	1 1.7	16 27.1
	北杜市	19 100.0	-	1 5.3	6 31.6	3 15.8	1 5.3	-	-	1 5.3	3 15.8
	甲斐市	94 100.0	6 6.4	10 10.6	22 23.4	28 29.8	11 11.7	8 8.5	2 2.1	2 2.1	29 30.9
	笛吹市	62 100.0	4 6.5	5 8.1	15 24.2	16 25.8	10 16.1	6 9.7	2 3.2	-	17 27.4
	甲州市	19 100.0	1 5.3	3 15.8	6 31.6	3 15.8	1 5.3	5 26.3	1 5.3	-	3 15.8
	中央市	43 100.0	-	8 18.6	10 23.3	15 34.9	11 25.6	2 4.7	1 2.3	-	13 30.2
	昭和町	24 100.0	1 4.2	5 20.8	3 12.5	8 33.3	3 12.5	2 8.3	-	1 4.2	7 29.2
	その他	48 100.0	5 10.4	7 14.6	7 14.6	10 20.8	7 14.6	1 2.1	2 4.2	2 4.2	13 27.1
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

上段:度数 下段:%		(Ⅲ)問1 10年後の甲府市の姿としてふさわしいと思うキーワード									
		合計	強い	創造する	つながりある	支えあう	教え・育む	自立した	安定した	安全・安心な	自然豊かな
(Ⅰ)① 性別	全体	420 100.0	3 0.7	8 1.9	19 4.5	13 3.1	10 2.4	2 0.5	22 5.2	57 13.6	26 6.2
	男性	294 100.0	3 1.0	6 2.0	13 4.4	7 2.4	6 2.0	1 0.3	18 6.1	37 12.6	20 6.8
	女性	124 100.0	— —	2 1.6	6 4.8	6 4.8	4 3.2	1 0.8	4 3.2	20 16.1	6 4.8
	その他(どちらとも いえない、わからない、 答えたくない)	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	無回答	2 100.0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
(Ⅰ)② 年齢	全体	420 100.0	3 0.7	8 1.9	19 4.5	13 3.1	10 2.4	2 0.5	22 5.2	57 13.6	26 6.2
	15～19歳	5 100.0	— —	— —	— —	— —	— —	1 20.0	1 20.0	— —	1 20.0
	20～29歳	55 100.0	1 1.8	2 3.6	4 7.3	1 1.8	— —	— —	4 7.3	3 5.5	3 5.5
	30～39歳	68 100.0	2 2.9	1 1.5	2 2.9	3 4.4	2 2.9	1 1.5	4 5.9	7 10.3	2 2.9
	40～49歳	98 100.0	— —	2 2.0	3 3.1	1 1.0	3 3.1	— —	4 4.1	15 15.3	7 7.1
	50～59歳	146 100.0	— —	3 2.1	6 4.1	5 3.4	4 2.7	— —	6 4.1	23 15.8	9 6.2
	60～69歳	42 100.0	— —	— —	3 7.1	2 4.8	1 2.4	— —	3 7.1	5 11.9	3 7.1
	70歳以上	6 100.0	— —	— —	1 16.7	1 16.7	— —	— —	— —	4 66.7	1 16.7
	無回答	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	420 100.0	3 0.7	8 1.9	19 4.5	13 3.1	10 2.4	2 0.5	22 5.2	57 13.6	26 6.2
	山梨市	38 100.0	— —	— —	3 7.9	— —	— —	— —	2 5.3	5 13.2	4 10.5
	韮崎市	14 100.0	— —	— —	3 21.4	1 7.1	1 7.1	— —	— —	1 7.1	1 7.1
	南アルプス市	59 100.0	— —	1 1.7	3 5.1	1 1.7	3 5.1	— —	6 10.2	9 15.3	1 1.7
	北杜市	19 100.0	— —	1 5.3	— —	1 5.3	— —	— —	2 10.5	4 21.1	2 10.5
	甲斐市	94 100.0	1 1.1	1 1.1	3 3.2	3 3.2	1 1.1	1 1.1	4 4.3	16 17.0	7 7.4
	笛吹市	62 100.0	2 3.2	2 3.2	3 4.8	5 8.1	2 3.2	— —	1 1.6	5 8.1	2 3.2
	甲州市	19 100.0	— —	— —	1 5.3	1 5.3	— —	— —	1 5.3	4 21.1	2 10.5
	中央市	43 100.0	— —	1 2.3	1 2.3	— —	— —	— —	3 7.0	6 14.0	— —
	昭和町	24 100.0	— —	1 4.2	2 8.3	— —	— —	— —	— —	2 8.3	4 16.7
	その他	48 100.0	— —	1 2.1	— —	1 2.1	3 6.3	1 2.1	3 6.3	5 10.4	3 6.3
	無回答	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —

上段:度数 下段:%		(Ⅲ)問1 10年後の甲府市の姿としてふさわしいと思うキーワード									
		合計	ふるさとと感 じる	美しい	持続可能な	多様な	若者に魅力 的な	活気のある	国際的な	その他	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	420 100.0	31 7.4	14 3.3	22 5.2	17 4.0	59 14.0	57 13.6	11 2.6	6 1.4	1 0.2
	男性	294 100.0	21 7.1	10 3.4	19 6.5	12 4.1	46 15.6	44 15.0	10 3.4	5 1.7	1 0.3
	女性	124 100.0	10 8.1	4 3.2	3 2.4	5 4.0	13 10.5	13 10.5	1 0.8	1 0.8	—
	その他(どちらとも いえない、わからない、 答えたくない)	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	無回答	2 100.0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
(Ⅰ)② 年齢	全体	420 100.0	31 7.4	14 3.3	22 5.2	17 4.0	59 14.0	57 13.6	11 2.6	6 1.4	1 0.2
	15～19歳	5 100.0	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	20～29歳	55 100.0	4 7.3	2 3.6	2 3.6	1 1.8	12 21.8	4 7.3	1 1.8	— —	— —
	30～39歳	68 100.0	4 5.9	2 2.9	4 5.9	1 1.5	11 16.2	11 16.2	1 1.5	1 1.5	1 1.5
	40～49歳	98 100.0	7 7.1	2 2.0	7 7.1	4 4.1	13 13.3	15 15.3	1 1.0	2 2.0	— —
	50～59歳	146 100.0	11 7.5	5 3.4	9 6.2	10 6.8	17 11.6	22 15.1	4 2.7	2 1.4	— —
	60～69歳	42 100.0	5 11.9	2 4.8	— —	1 2.4	6 14.3	4 9.5	4 9.5	1 2.4	— —
	70歳以上	6 100.0	— —	1 16.7	— —	— —	— —	1 16.7	— —	— —	— —
	無回答	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	420 100.0	31 7.4	14 3.3	22 5.2	17 4.0	59 14.0	57 13.6	11 2.6	6 1.4	1 0.2
	山梨市	38 100.0	1 2.6	3 7.9	1 2.6	1 2.6	5 13.2	5 13.2	1 2.6	— —	— —
	韮崎市	14 100.0	1 7.1	— —	— —	— —	2 14.3	3 21.4	1 7.1	— —	— —
	南アルプス市	59 100.0	4 6.8	3 5.1	2 3.4	4 6.8	6 10.2	4 6.8	2 3.4	2 3.4	— —
	北杜市	19 100.0	— —	2 10.5	2 10.5	2 10.5	2 10.5	1 5.3	2 10.5	— —	— —
	甲斐市	94 100.0	10 10.6	4 4.3	6 6.4	3 3.2	16 17.0	19 20.2	— —	1 1.1	— —
	笛吹市	62 100.0	3 4.8	1 1.6	1 1.6	4 6.5	13 21.0	7 11.3	2 3.2	— —	— —
	甲州市	19 100.0	1 5.3	— —	2 10.5	1 5.3	1 5.3	3 15.8	— —	— —	— —
	中央市	43 100.0	4 9.3	— —	4 9.3	1 2.3	4 9.3	7 16.3	1 2.3	— —	— —
	昭和町	24 100.0	3 12.5	1 4.2	— —	1 4.2	2 8.3	7 29.2	— —	1 4.2	— —
	その他	48 100.0	4 8.3	— —	4 8.3	— —	8 16.7	1 2.1	2 4.2	2 4.2	1 2.1
	無回答	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —

（Ⅲ）問2 10年後に活かしていきたい甲府市の魅力

- 【（Ⅲ）問2 10年後に活かしていきたい甲府市の魅力】は、「首都圏への近接性」が最多で45.2%（190件）、次いで、「リニア中央新幹線の開通」が40.2%（169件）、「道路・鉄道など交通の拠点性」が26.2%（110件）となっている。



【クロス集計結果】

上段:度数		(Ⅲ)問2 10年後に活かしていきたい甲府市の魅力									
下段:%		合計	首都圏への 近接性	道路・鉄道な ど交通の拠 点性	行政・教育・ 医療などの 都市機能の 集積	リニア中央新 幹線の開通	人と人の結 びつきの強さ	豊富な歴史・ 文化的資源	豊かな自然	個性的な地 場産業	多彩な観光 資源や食資 源
(Ⅰ)① 性別	全体	420 100.0	190 45.2	110 26.2	28 6.7	169 40.2	26 6.2	14 3.3	42 10.0	27 6.4	35 8.3
	男性	294 100.0	130 44.2	76 25.9	21 7.1	131 44.6	18 6.1	12 4.1	27 9.2	20 6.8	24 8.2
	女性	124 100.0	59 47.6	34 27.4	7 5.6	38 30.6	7 5.6	2 1.6	15 12.1	7 5.6	10 8.1
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2 100.0	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0
		420 100.0	190 45.2	110 26.2	28 6.7	169 40.2	26 6.2	14 3.3	42 10.0	27 6.4	35 8.3
(Ⅰ)② 年齢	15～19歳	5 100.0	3 60.0	5 100.0	-	-	-	-	-	-	1 20.0
	20～29歳	55 100.0	35 63.6	19 34.5	2 3.6	19 34.5	3 5.5	1 1.8	7 12.7	2 3.6	3 5.5
	30～39歳	68 100.0	28 41.2	23 33.8	10 14.7	26 38.2	1 1.5	3 4.4	5 7.4	3 4.4	2 2.9
	40～49歳	98 100.0	38 38.8	23 23.5	8 8.2	39 39.8	9 9.2	2 2.0	9 9.2	10 10.2	9 9.2
	50～59歳	146 100.0	66 45.2	32 21.9	6 4.1	67 45.9	6 4.1	6 4.1	15 10.3	12 8.2	16 11.0
	60～69歳	42 100.0	19 45.2	6 14.3	2 4.8	17 40.5	6 14.3	1 2.4	5 11.9	-	4 9.5
	70歳以上	6 100.0	1 16.7	2 33.3	-	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		420 100.0	190 45.2	110 26.2	28 6.7	169 40.2	26 6.2	14 3.3	42 10.0	27 6.4	35 8.3
	山梨市	38 100.0	14 36.8	10 26.3	2 5.3	14 36.8	2 5.3	-	4 10.5	-	6 15.8
	韮崎市	14 100.0	8 57.1	4 28.6	1 7.1	5 35.7	1 7.1	-	-	-	1 7.1
(Ⅰ)③ 居住地域	南アルプス市	59 100.0	24 40.7	14 23.7	3 5.1	27 45.8	4 6.8	2 3.4	7 11.9	6 10.2	5 8.5
	北杜市	19 100.0	8 42.1	2 10.5	-	7 36.8	1 5.3	1 5.3	4 21.1	2 10.5	2 10.5
	甲斐市	94 100.0	45 47.9	28 29.8	5 5.3	37 39.4	7 7.4	3 3.2	11 11.7	4 4.3	7 7.4
	笛吹市	62 100.0	23 37.1	19 30.6	5 8.1	24 38.7	6 9.7	4 6.5	4 6.5	5 8.1	3 4.8
	甲州市	19 100.0	9 47.4	8 42.1	2 10.5	5 26.3	-	-	2 10.5	3 15.8	2 10.5
	中央市	43 100.0	21 48.8	13 30.2	2 4.7	19 44.2	1 2.3	1 2.3	3 7.0	2 4.7	4 9.3
	昭和町	24 100.0	13 54.2	6 25.0	3 12.5	10 41.7	2 8.3	1 4.2	1 4.2	2 8.3	3 12.5
	その他	48 100.0	25 52.1	6 12.5	5 10.4	21 43.8	2 4.2	2 4.2	6 12.5	3 6.3	2 4.2
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		420 100.0	190 45.2	110 26.2	28 6.7	169 40.2	26 6.2	14 3.3	42 10.0	27 6.4	35 8.3
	山梨市	38 100.0	14 36.8	10 26.3	2 5.3	14 36.8	2 5.3	-	4 10.5	-	6 15.8
	韮崎市	14 100.0	8 57.1	4 28.6	1 7.1	5 35.7	1 7.1	-	-	-	1 7.1
	南アルプス市	59 100.0	24 40.7	14 23.7	3 5.1	27 45.8	4 6.8	2 3.4	7 11.9	6 10.2	5 8.5
	北杜市	19 100.0	8 42.1	2 10.5	-	7 36.8	1 5.3	1 5.3	4 21.1	2 10.5	2 10.5
	甲斐市	94 100.0	45 47.9	28 29.8	5 5.3	37 39.4	7 7.4	3 3.2	11 11.7	4 4.3	7 7.4
	笛吹市	62 100.0	23 37.1	19 30.6	5 8.1	24 38.7	6 9.7	4 6.5	4 6.5	5 8.1	3 4.8
	甲州市	19 100.0	9 47.4	8 42.1	2 10.5	5 26.3	-	-	2 10.5	3 15.8	2 10.5
	中央市	43 100.0	21 48.8	13 30.2	2 4.7	19 44.2	1 2.3	1 2.3	3 7.0	2 4.7	4 9.3
	昭和町	24 100.0	13 54.2	6 25.0	3 12.5	10 41.7	2 8.3	1 4.2	1 4.2	2 8.3	3 12.5
	その他	48 100.0	25 52.1	6 12.5	5 10.4	21 43.8	2 4.2	2 4.2	6 12.5	3 6.3	2 4.2
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

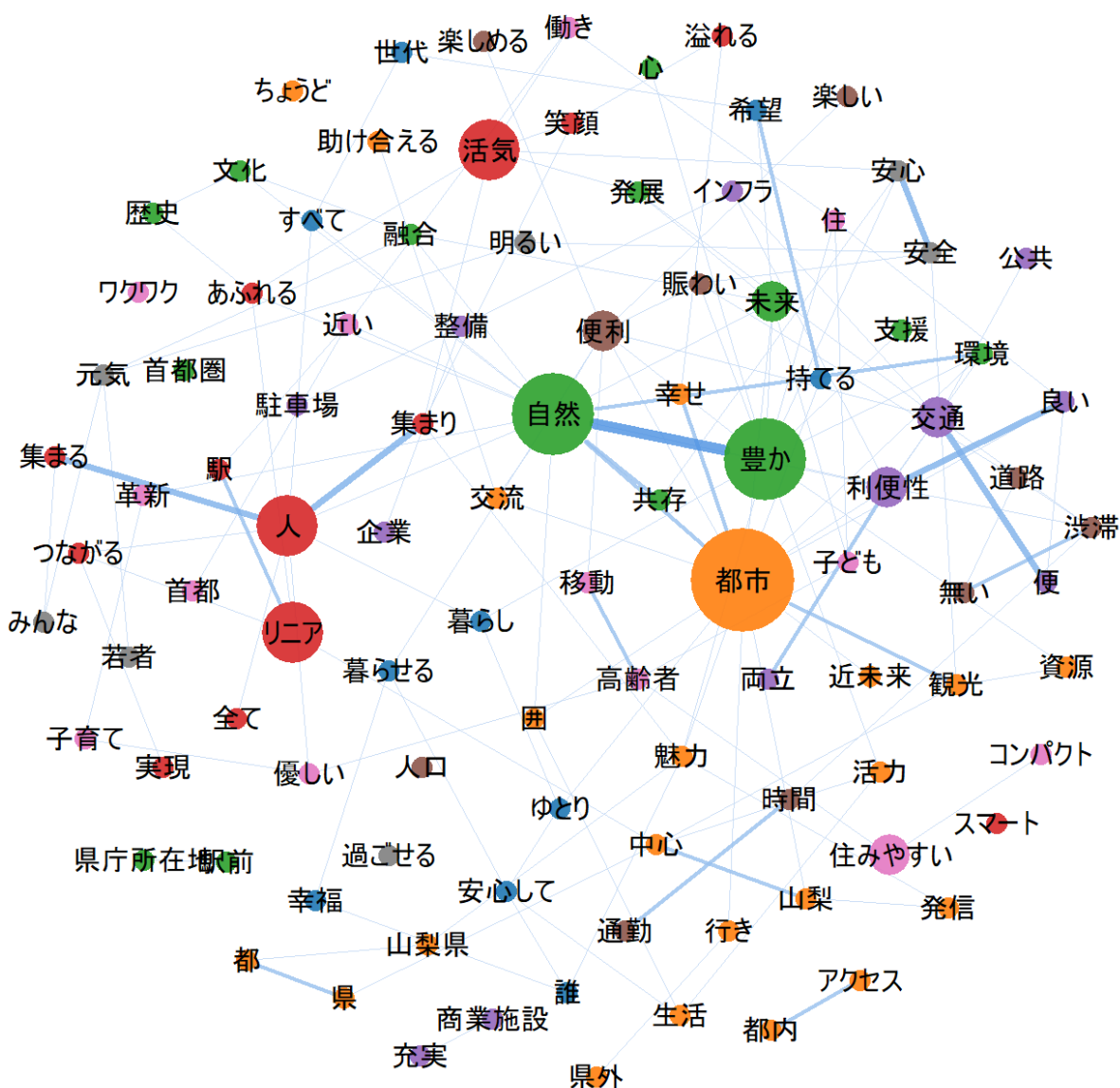
上段:度数		(Ⅲ)問2 10年後に活かしていきたい甲府市の魅力								
下段:%		合計	魅力的な眺 望や景観	地域の安全 性と治安の 良さ	イベントや祭 りの充実	子育て支援 や教育環境 の充実	地域の医 療・福祉 サービスの 充実	地域の農業 や地産地消 の推進	その他	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	420 100.0	16 3.8	33 7.9	37 8.8	31 7.4	27 6.4	15 3.6	8 1.9	1 0.2
	男性	294 100.0	7 2.4	27 9.2	25 8.5	20 6.8	16 5.4	9 3.1	7 2.4	-
	女性	124 100.0	9 7.3	6 4.8	11 8.9	11 8.9	11 8.9	6 4.8	1 0.8	1 0.8
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-
		420 100.0	16 3.8	33 7.9	37 8.8	31 7.4	27 6.4	15 3.6	8 1.9	1 0.2
(Ⅰ)② 年齢	15～19歳	5 100.0	-	-	1 20.0	-	-	-	-	-
	20～29歳	55 100.0	1 1.8	4 7.3	6 10.9	3 5.5	2 3.6	1 1.8	-	-
	30～39歳	68 100.0	3 4.4	4 5.9	8 11.8	7 10.3	3 4.4	-	1 1.5	-
	40～49歳	98 100.0	5 5.1	8 8.2	7 7.1	6 6.1	12 12.2	2 2.0	1 1.0	1 1.0
	50～59歳	146 100.0	1 0.7	12 8.2	10 6.8	10 6.8	7 4.8	10 6.8	5 3.4	-
	60～69歳	42 100.0	6 14.3	3 7.1	5 11.9	3 7.1	3 7.1	1 2.4	1 2.4	-
	70歳以上	6 100.0	-	2 33.3	-	2 33.3	-	1 16.7	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		420 100.0	16 3.8	33 7.9	37 8.8	31 7.4	27 6.4	15 3.6	8 1.9	1 0.2
	山梨市	38 100.0	4 10.5	1 2.6	3 7.9	1 2.6	4 10.5	2 5.3	-	1 2.6
	韮崎市	14 100.0	1 7.1	3 21.4	1 7.1	-	1 7.1	1 7.1	1 7.1	-
(Ⅰ)③ 居住地域	南アルプス市	59 100.0	1 1.7	4 6.8	6 10.2	4 6.8	5 8.5	3 5.1	2 3.4	-
	北杜市	19 100.0	2 10.5	2 10.5	3 15.8	1 5.3	2 10.5	1 5.3	-	-
	甲斐市	94 100.0	2 2.1	11 11.7	9 9.6	7 7.4	4 4.3	3 3.2	-	-
	笛吹市	62 100.0	2 3.2	5 8.1	7 11.3	7 11.3	5 8.1	1 1.6	-	-
	甲州市	19 100.0	-	2 10.5	2 10.5	1 5.3	1 5.3	-	-	-
	中央市	43 100.0	2 4.7	2 4.7	1 2.3	4 9.3	3 7.0	2 4.7	1 2.3	-
	昭和町	24 100.0	-	-	2 8.3	1 4.2	-	1 4.2	1 4.2	-
	その他	48 100.0	2 4.2	3 6.3	3 6.3	5 10.4	2 4.2	1 2.1	3 6.3	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		420 100.0	16 3.8	33 7.9	37 8.8	31 7.4	27 6.4	15 3.6	8 1.9	1 0.2
	山梨市	38 100.0	4 10.5	1 2.6	3 7.9	1 2.6	4 10.5	2 5.3	-	1 2.6
	韮崎市	14 100.0	1 7.1	3 21.4	1 7.1	-	1 7.1	1 7.1	1 7.1	-
	南アルプス市	59 100.0	1 1.7	4 6.8	6 10.2	4 6.8	5 8.5	3 5.1	2 3.4	-
	北杜市	19 100.0	2 10.5	2 10.5	3 15.8	1 5.3	2 10.5	1 5.3	-	-
	甲斐市	94 100.0	2 2.1	11 11.7	9 9.6	7 7.4	4 4.3	3 3.2	-	-
	笛吹市	62 100.0	2 3.2	5 8.1	7 11.3	7 11.3	5 8.1	1 1.6	-	-
	甲州市	19 100.0	-	2 10.5	2 10.5	1 5.3	1 5.3	-	-	-
	中央市	43 100.0	2 4.7	2 4.7	1 2.3	4 9.3	3 7.0	2 4.7	1 2.3	-
	昭和町	24 100.0	-	-	2 8.3	1 4.2	-	1 4.2	1 4.2	-
	その他	48 100.0	2 4.2	3 6.3	3 6.3	5 10.4	2 4.2	1 2.1	3 6.3	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(Ⅲ) 問3 今後のまちづくりのキーワード

- 下図はテキストマイニングにより、意見を構成するすべての言葉を単語に分解し、その関係性を図化したものである。丸が大きいほど頻出した単語であることを表す。線は単語間の関係を表し、一定の関係性があった単語は線で結ばれている。色は関係性の強い単語を同色として塗り分けている。

※テキストマイニング：コード化されていない文章の集まりから、機械的に言語解析を行って単語を抽出し、それらの関係性を測る方法。

【意見項目中の要素の関係(共起分析結果)】



- 上位単語のランキングをみると、「都市」（28件）が特に多かった。以下、「自然」（21件）、「豊か」（18件）、「活気」（15件）、「人」（14件）が多くなっている。
- 上位単語ペアのランキングを見ると、「自然 / 豊か」（7件）が多くなっている。

【上位単語のランキング】

順位	単語	件数
1	都市	28
2	自然	21
3	豊か	18
4	活気	15
5	人	14
6	リニア	13
7	交通	12
8	便利	10
9	利便性	9
10	住みやすい	8
10	未来	8
12	山梨	7
12	渋滞	7
14	安心	6
14	中心	6

順位	単語	件数
14	子育て	6
14	移動	6
14	良い	6
19	つながる	5
19	生活	5
19	コンパクト	5
19	笑顔	5
19	賑わい	5
19	整備	5
19	安心して	5
19	安全	5
19	みんな	5
19	住	5
19	魅力	5
19	暮らし	5

【上位単語ペアのランキング】

順位	単語	件数
1	自然 / 豊か	7
2	便 / 交通	3
2	安全 / 安心	3
2	良い / 利便性	3
2	集まり / 人	3
2	集まる / 人	3
7	アクセス / 都内	2
7	両立 / 利便性	2
7	中心 / 山梨	2
7	共存 / 自然	2
7	増加 / 人口	2
7	幸せ / 都市	2
7	徒歩 / 近い	2
7	手段 / 移動	2
7	持てる / 希望	2

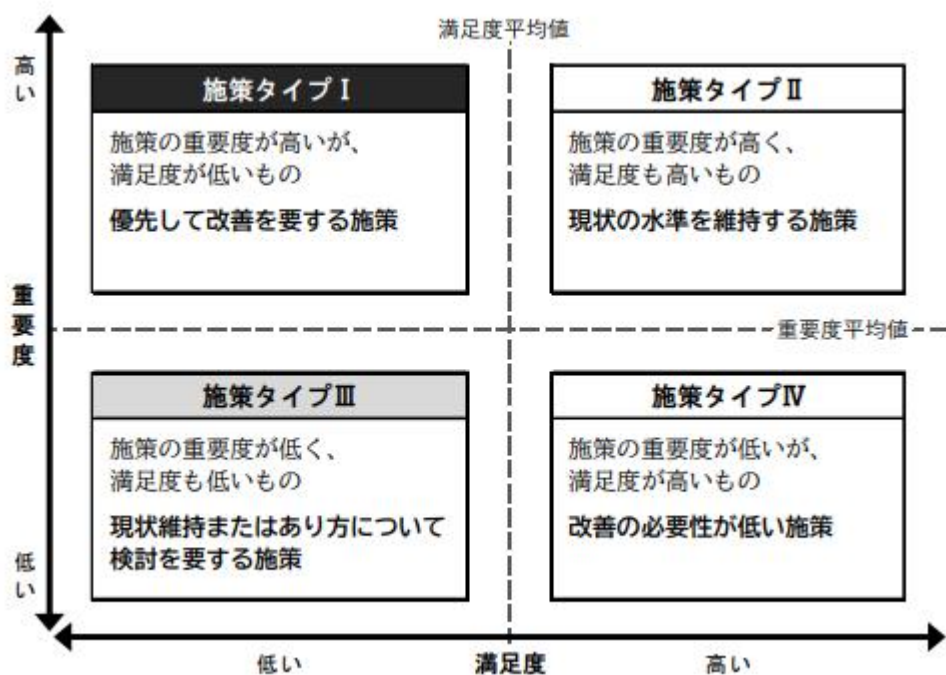
順位	単語	件数
7	時間 / 通勤	2
7	渋滞 / 無い	2
7	環境 / 自然	2
7	移動 / 高齢者	2
7	自然 / 都市	2
7	走る / リニア	2
7	都 / 県	2
7	都市 / 観光	2
7	開通 / リニア	2
7	駅 / リニア	2

件数が1件の場合は報告書に記載しない

Ⅳ 現在の施策の満足度・未来の施策の重要度について

- 施策項目の優先性を検討するために、各項目の「重要度」の平均値と「満足度」の平均値から、ポートフォリオ分析を行った。
- ポートフォリオ分析とは、「満足度」を横軸、「重要度」を縦軸にとり、各項目の分布状況を示した散布図を4つの領域に分類したものである。2本の補助軸は「満足度」の全項目（43項目）の平均値と、「重要度」の全項目（43項目）の平均値を示している。

【ポートフォリオ分析のイメージ】



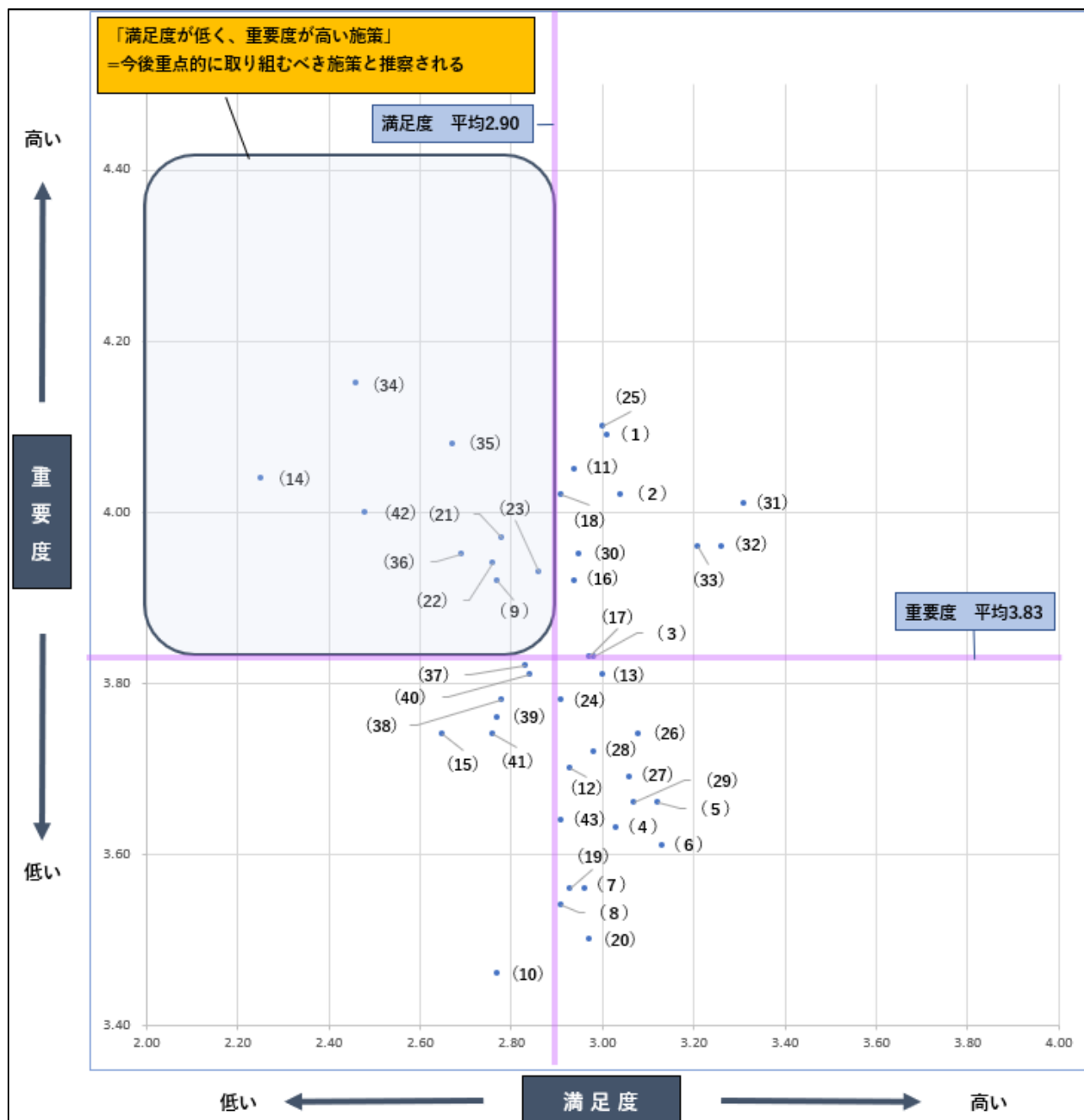
- 「満足度」と「重要度」の平均値は以下のような配点をし、無回答を除外して平均値を算出している。平均値が高いと重要度や満足度が高いということになる。

【得点化に当たっての配点】

「満足度」の選択肢	得点	「重要度」の選択肢	得点
満足	5	重要	5
やや満足	4	やや重要	4
普通	3	普通	3
やや不満	2	やや重要でない	2
不満	1	重要でない	1

- 重要度は高いが満足度が低い施策タイプⅠには、「(34) 公共交通が発達している」など9施策が該当している。
- また、重要度が高く満足度も高い施策タイプⅡには「(31) 安全でおいしい水が供給されている」など12施策が入っている。

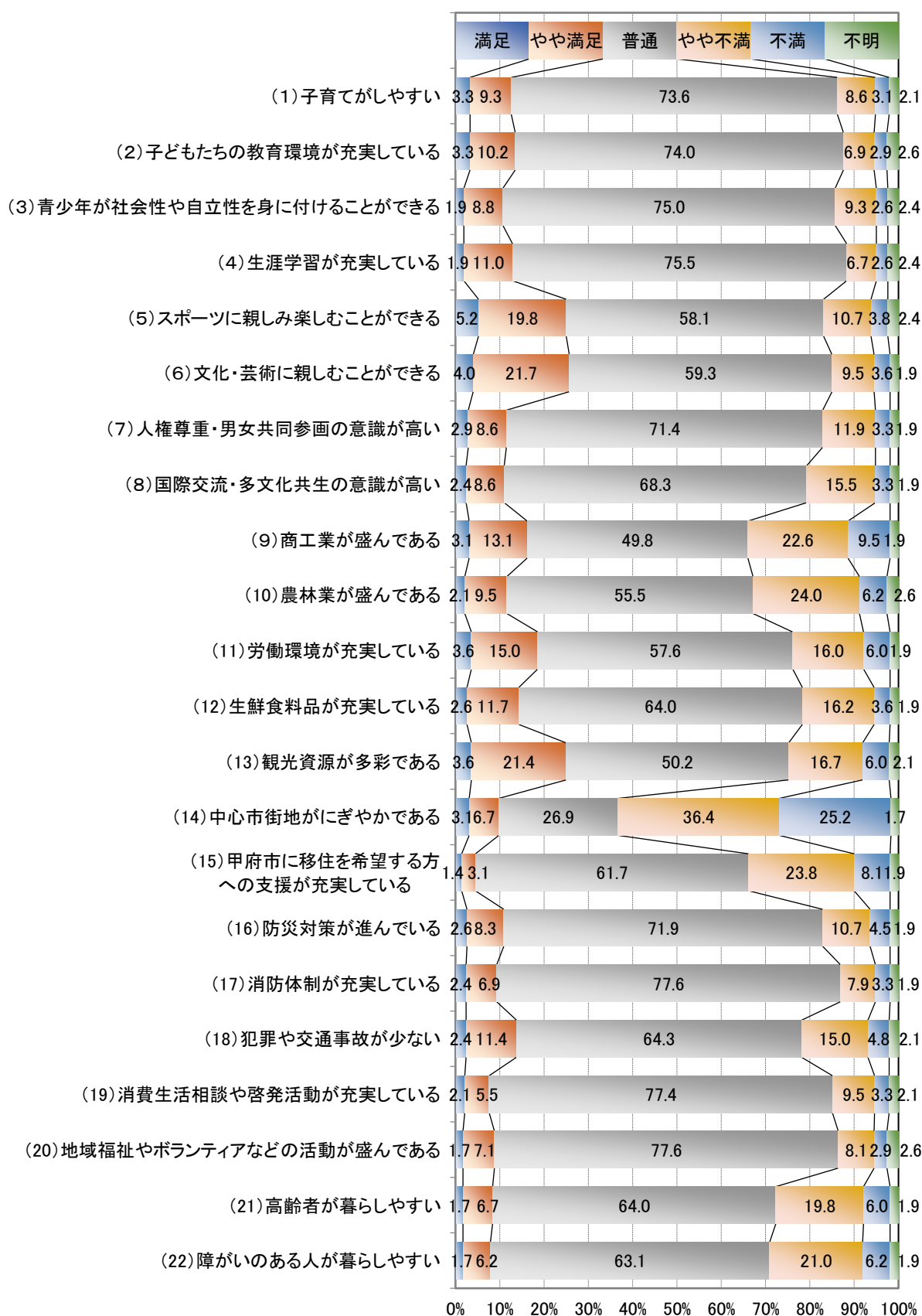
【ポートフォリオ分析】



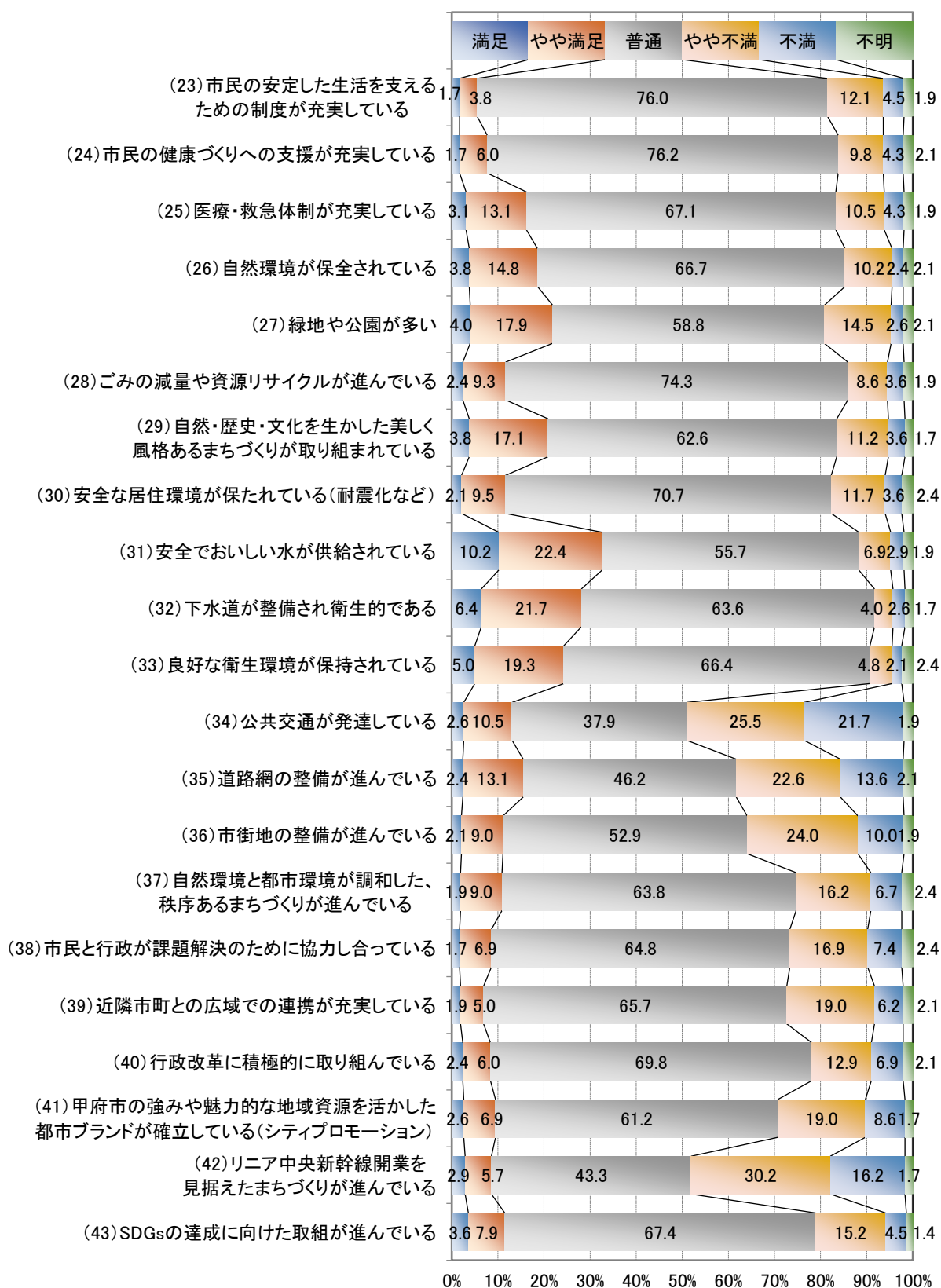
【満足度と重要度の平均値】

項目	満足度		重要度	
	回答平均値	順位	回答平均値	順位
(1)子育てがしやすい	3.01	11	4.09	3
(2)子どもたちの教育環境が充実している	3.04	9	4.02	7
(3)青少年が社会性や自立性を身に付けることができる	2.98	14	3.83	20
(4)生涯学習が充実している	3.03	10	3.63	37
(5)スポーツに親しみ楽しむことができる	3.12	5	3.66	34
(6)文化・芸術に親しみすることができる	3.13	4	3.61	38
(7)人権尊重・男女共同参画の意識が高い	2.96	18	3.56	39
(8)国際交流・多文化共生の意識が高い	2.91	24	3.54	41
(9)商工業が盛んである	2.77	33	3.92	18
(10)農林業が盛んである	2.77	33	3.46	43
(11)労働環境が充実している	2.94	20	4.05	5
(12)生鮮食料品が充実している	2.93	22	3.70	32
(13)観光資源が多彩である	3.00	12	3.81	23
(14)中心市街地がにぎやかである	2.25	43	4.04	6
(15)甲府市に移住を希望する方への支援が充実している	2.65	40	3.74	28
(16)防災対策が進んでいる	2.94	20	3.92	18
(17)消防体制が充実している	2.97	16	3.83	20
(18)犯罪や交通事故が少ない	2.91	24	4.02	7
(19)消費生活相談や啓発活動が充実している	2.93	22	3.56	39
(20)地域福祉やボランティアなどの活動が盛んである	2.97	16	3.50	42
(21)高齢者が暮らしやすい	2.78	31	3.97	11
(22)障がいのある人が暮らしやすい	2.76	36	3.94	16
(23)市民の安定した生活を支えるための制度が充実している	2.86	28	3.93	17
(24)市民の健康づくりへの支援が充実している	2.91	24	3.78	25
(25)医療・救急体制が充実している	3.00	12	4.10	2
(26)自然環境が保全されている	3.08	6	3.74	28
(27)緑地や公園が多い	3.06	8	3.69	33
(28)ごみの減量や資源リサイクルが進んでいる	2.98	14	3.72	31
(29)自然・歴史・文化を生かした美しく風格あるまちづくりが取り組まれている	3.07	7	3.66	34
(30)安全な居住環境が保たれている(耐震化など)	2.95	19	3.95	14
(31)安全でおいしい水が供給されている	3.31	1	4.01	9
(32)下水道が整備され衛生的である	3.26	2	3.96	12
(33)良好な衛生環境が保持されている	3.21	3	3.96	12
(34)公共交通が発達している	2.46	42	4.15	1
(35)道路網の整備が進んでいる	2.67	39	4.08	4
(36)市街地の整備が進んでいる	2.69	38	3.95	14
(37)自然環境と都市環境が調和した、秩序あるまちづくりが進んでいる	2.83	30	3.82	22
(38)市民と行政が課題解決のために協力し合っている	2.78	31	3.78	25
(39)近隣市町との広域での連携が充実している	2.77	33	3.76	27
(40)行政改革に積極的に取り組んでいる	2.84	29	3.81	23
(41)甲府市の強みや魅力的な地域資源を活かした都市ブランドが確立している (シティプロモーション)	2.76	36	3.74	28
(42)リニア中央新幹線開業を見据えたまちづくりが進んでいる	2.48	41	4.00	10
(43)SDGsの達成に向けた取組が進んでいる	2.91	24	3.64	36

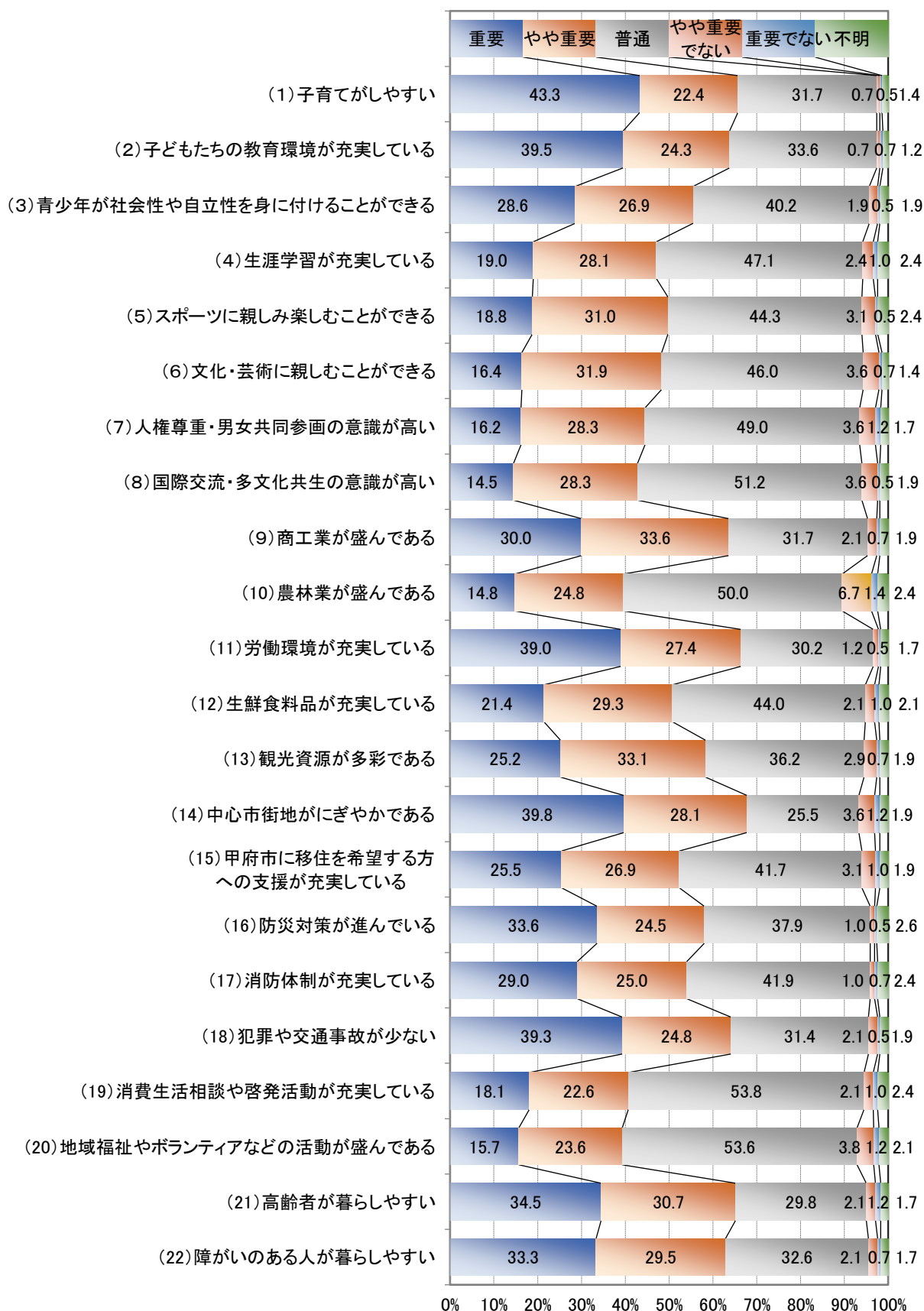
【満足度の回答割合】



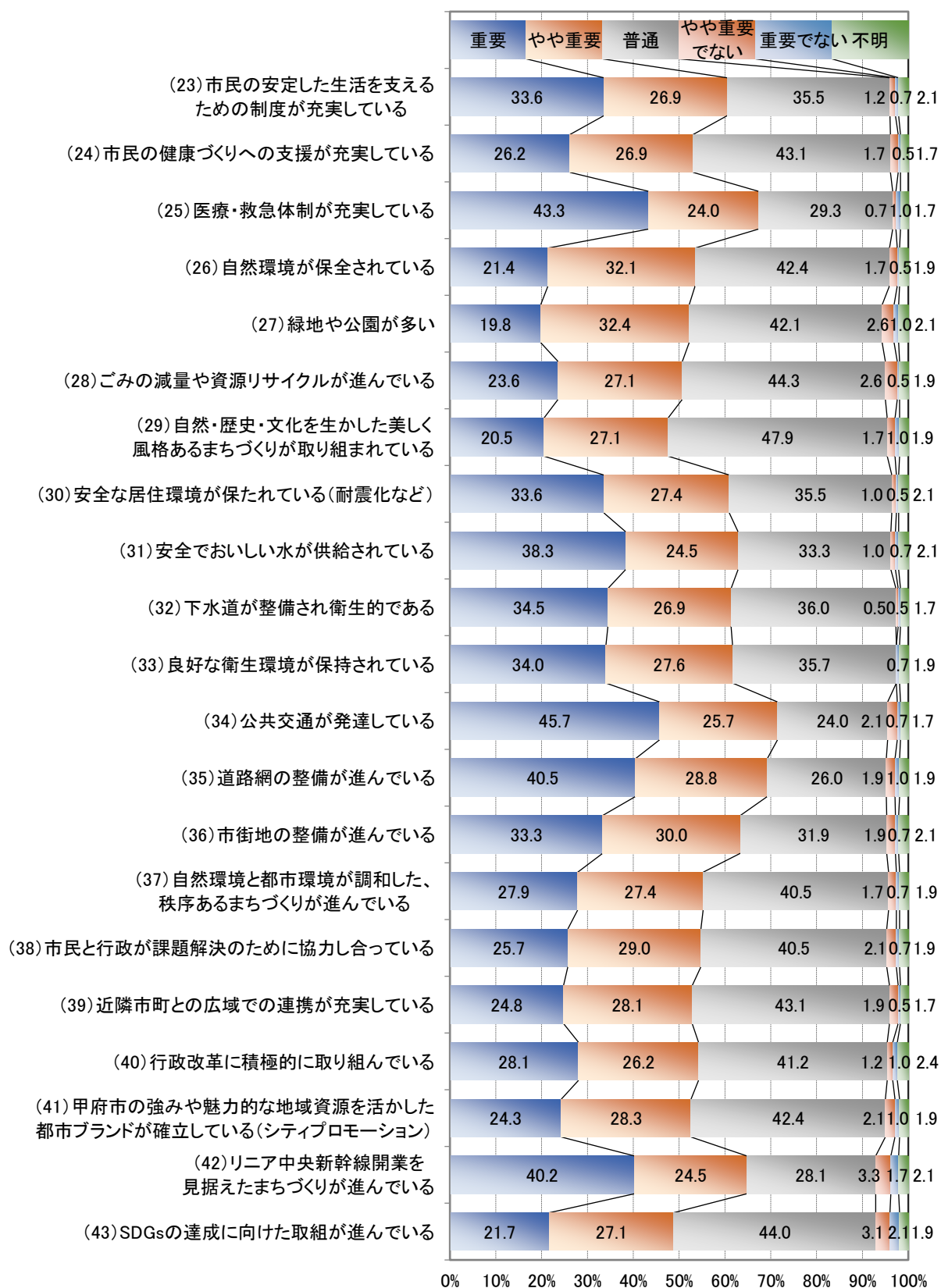
【満足度の回答割合】



【重要度の回答割合】



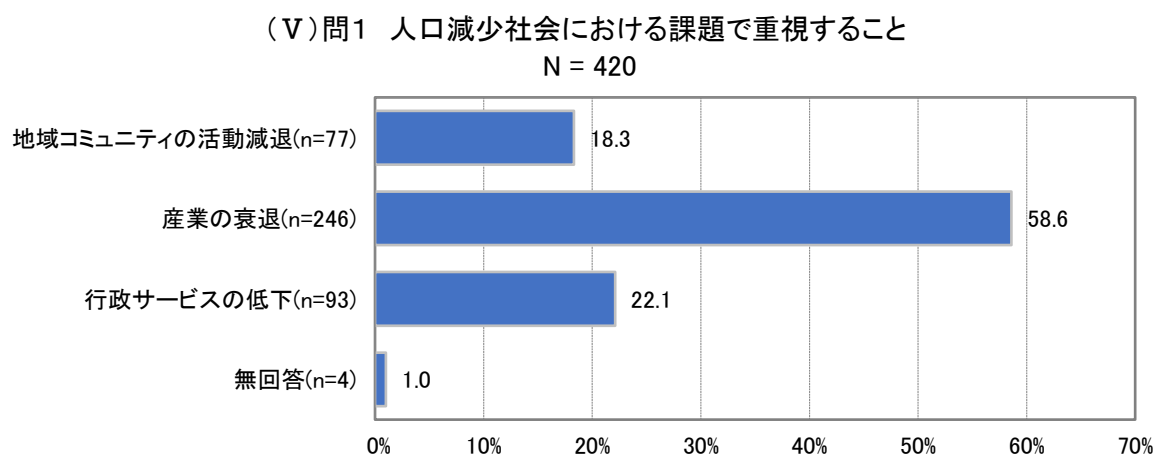
【重要度の回答割合】



V 人口減少社会について

(V) 問1 人口減少社会における課題で重視すること

- 【(V) 問1 人口減少社会における課題で重視すること】は、「産業の衰退」が最多で 58.6% (246 件)、次いで、「行政サービスの低下」が 22.1% (93 件)、「地域コミュニティの活動減退」が 18.3% (77 件) となっている。



【クロス集計結果】

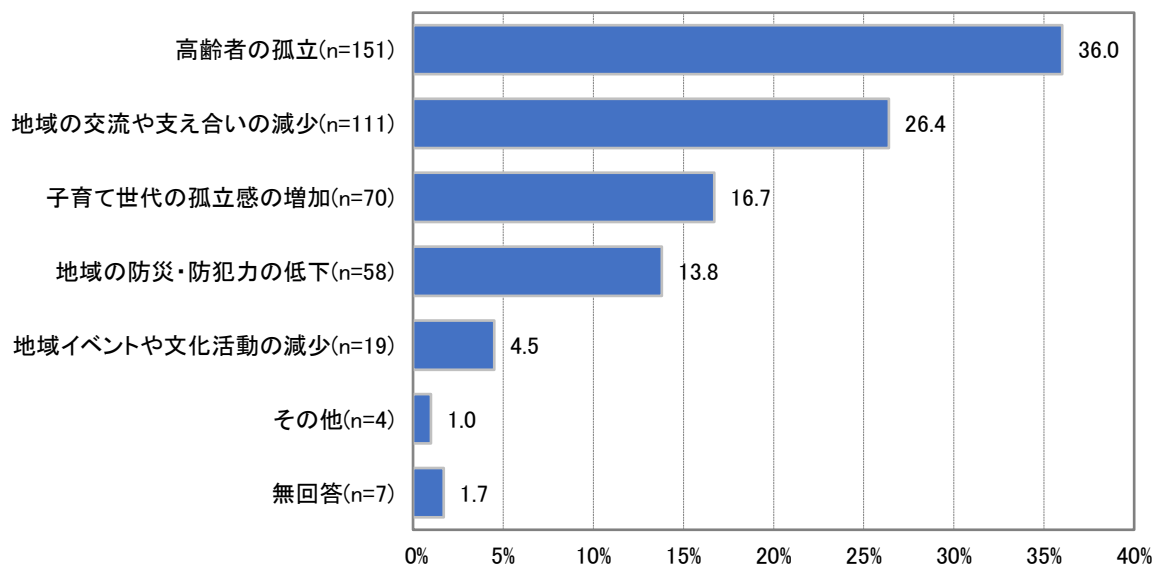
上段:度数		(Ⅴ)問1 人口減少社会における課題で重視すること				
下段:%		合計	地域コミュニティの活動減退	産業の衰退	行政サービスの低下	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	420 100.0	77 18.3	246 58.6	93 22.1	4 1.0
	男性	294 100.0	59 20.1	183 62.2	50 17.0	2 0.7
	女性	124 100.0	18 14.5	62 50.0	42 33.9	2 1.6
	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	- -	- -	- -	- -	- -
	無回答	2 100.0	- -	1 50.0	1 50.0	- -
(Ⅰ)② 年齢	全体	420 100.0	77 18.3	246 58.6	93 22.1	4 1.0
	15～19歳	5 100.0	2 40.0	- -	3 60.0	- -
	20～29歳	55 100.0	12 21.8	25 45.5	17 30.9	1 1.8
	30～39歳	68 100.0	9 13.2	38 55.9	21 30.9	- -
	40～49歳	98 100.0	17 17.3	60 61.2	20 20.4	1 1.0
	50～59歳	146 100.0	28 19.2	91 62.3	25 17.1	2 1.4
	60～69歳	42 100.0	5 11.9	30 71.4	7 16.7	- -
	70歳以上	6 100.0	4 66.7	2 33.3	- -	- -
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	420 100.0	77 18.3	246 58.6	93 22.1	4 1.0
	山梨市	38 100.0	9 23.7	21 55.3	8 21.1	- -
	韮崎市	14 100.0	4 28.6	8 57.1	2 14.3	- -
	南アルプス市	59 100.0	6 10.2	35 59.3	17 28.8	1 1.7
	北杜市	19 100.0	4 21.1	12 63.2	3 15.8	- -
	甲斐市	94 100.0	20 21.3	49 52.1	24 25.5	1 1.1
	笛吹市	62 100.0	10 16.1	35 56.5	16 25.8	1 1.6
	甲州市	19 100.0	3 15.8	13 68.4	3 15.8	- -
	中央市	43 100.0	8 18.6	24 55.8	10 23.3	1 2.3
	昭和町	24 100.0	3 12.5	20 83.3	1 4.2	- -
	その他	48 100.0	10 20.8	29 60.4	9 18.8	- -
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -

(V) 問 1－1 地域コミュニティの活動減退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか

- 【(V) 問 1－1 地域コミュニティの活動減退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか】は、「高齢者の孤立」が最多で 36.0% (151 件)、次いで、「地域の交流や支え合いの減少」が 26.4% (111 件)、「子育て世代の孤立感の増加」が 16.7% (70 件) となっている。

(V) 問 1－1 地域コミュニティの活動減退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか

N = 420



【クロス集計結果】

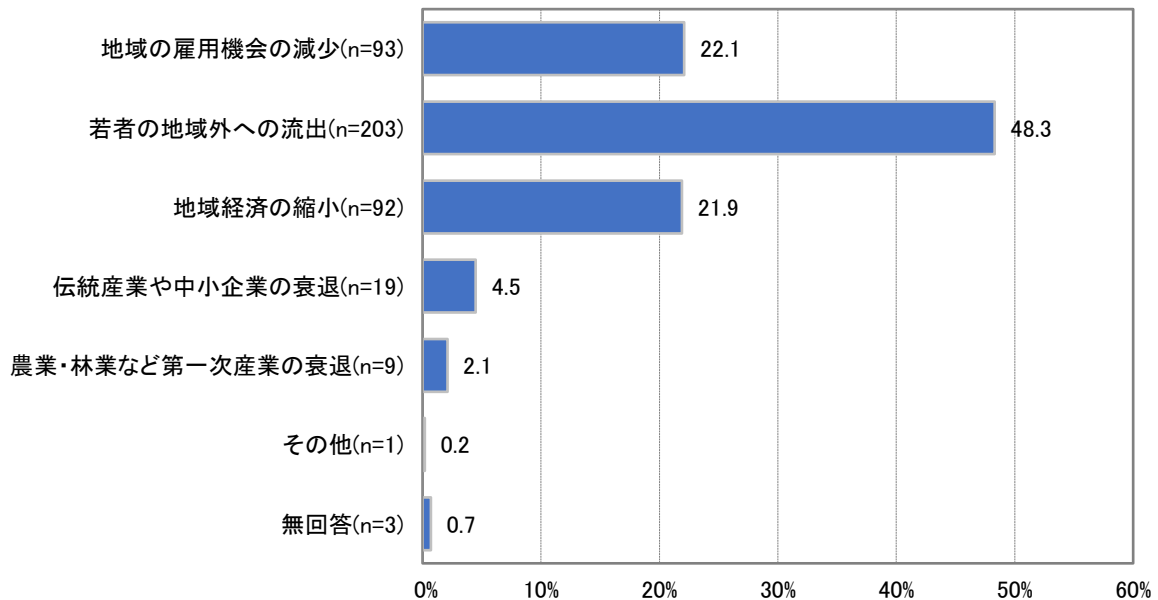
上段:度数		(Ⅴ)問1-1 地域コミュニティの活動減退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか							
下段:%		合計	高齢者の孤立	地域の交流や支え合いの減少	子育て世代の孤立感の増加	地域の防災・防犯力の低下	地域イベントや文化活動の減少	その他	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	420 100.0	151 36.0	111 26.4	70 16.7	58 13.8	19 4.5	4 1.0	7 1.7
	男性	294 100.0	101 34.4	88 29.9	45 15.3	42 14.3	11 3.7	2 0.7	5 1.7
	女性	124 100.0	50 40.3	22 17.7	24 19.4	16 12.9	8 6.5	2 1.6	2 1.6
	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	無回答	2 100.0	- -	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -
(Ⅰ)② 年齢	全体	420 100.0	151 36.0	111 26.4	70 16.7	58 13.8	19 4.5	4 1.0	7 1.7
	15～19歳	5 100.0	- -	1 20.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	- -	- -
	20～29歳	55 100.0	14 25.5	10 18.2	15 27.3	9 16.4	7 12.7	- -	- -
	30～39歳	68 100.0	20 29.4	17 25.0	16 23.5	13 19.1	1 1.5	- -	1 1.5
	40～49歳	98 100.0	35 35.7	24 24.5	16 16.3	15 15.3	5 5.1	1 1.0	2 2.0
	50～59歳	146 100.0	62 42.5	45 30.8	16 11.0	12 8.2	4 2.7	3 2.1	4 2.7
	60～69歳	42 100.0	18 42.9	10 23.8	5 11.9	8 19.0	1 2.4	- -	- -
	70歳以上	6 100.0	2 33.3	4 66.7	- -	- -	- -	- -	- -
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	420 100.0	151 36.0	111 26.4	70 16.7	58 13.8	19 4.5	4 1.0	7 1.7
	山梨市	38 100.0	15 39.5	11 28.9	4 10.5	4 10.5	3 7.9	- -	1 2.6
	韭崎市	14 100.0	6 42.9	5 35.7	1 7.1	1 7.1	- -	1 7.1	- -
	南アルプス市	59 100.0	26 44.1	10 16.9	11 18.6	5 8.5	3 5.1	1 1.7	3 5.1
	北杜市	19 100.0	5 26.3	9 47.4	3 15.8	2 10.5	- -	- -	- -
	甲斐市	94 100.0	27 28.7	31 33.0	17 18.1	16 17.0	2 2.1	- -	1 1.1
	笛吹市	62 100.0	28 45.2	12 19.4	9 14.5	9 14.5	2 3.2	1 1.6	1 1.6
	甲州市	19 100.0	7 36.8	7 36.8	2 10.5	1 5.3	2 10.5	- -	- -
	中央市	43 100.0	15 34.9	9 20.9	8 18.6	8 18.6	2 4.7	- -	1 2.3
	昭和町	24 100.0	8 33.3	4 16.7	3 12.5	5 20.8	4 16.7	- -	- -
	その他	48 100.0	14 29.2	13 27.1	12 25.0	7 14.6	1 2.1	1 2.1	- -
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

(V) 問1－2 産業の衰退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか

- 【(V) 問1－2 産業の衰退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか】は、「若者の地域外への流出」が最多で48.3% (203件)、次いで、「地域の雇用機会の減少」が22.1% (93件)、「地域経済の縮小」が21.9% (92件)となっている。

(V) 問1－2 産業の衰退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか

N = 420



【クロス集計結果】

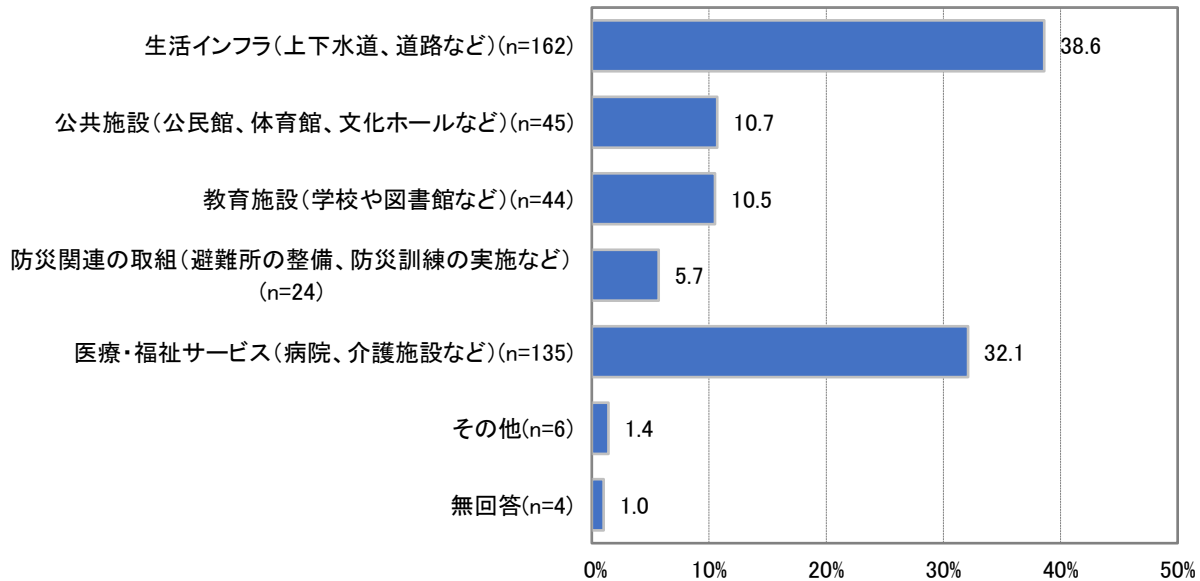
上段:度数 下段:%		(Ⅴ)問1ー2 産業の衰退が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか							
		合計	地域の雇用 機会の減少	若者の地域 外への流出	地域経済の 縮小	伝統産業や 中小企業の 衰退	農業・林業な ど第一次産 業の衰退	その他	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	420 100.0	93 22.1	203 48.3	92 21.9	19 4.5	9 2.1	1 0.2	3 0.7
	男性	294 100.0	66 22.4	141 48.0	69 23.5	10 3.4	4 1.4	1 0.3	3 1.0
	女性	124 100.0	27 21.8	61 49.2	23 18.5	9 7.3	4 3.2	-	-
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	無回答	2 100.0	- -	1 50.0	- -	- -	1 50.0	- -	- -
(Ⅰ)② 年齢	全体	420 100.0	93 22.1	203 48.3	92 21.9	19 4.5	9 2.1	1 0.2	3 0.7
	15～19歳	5 100.0	- -	4 80.0	1 20.0	- -	- -	- -	- -
	20～29歳	55 100.0	12 21.8	21 38.2	17 30.9	3 5.5	1 1.8	- -	1 1.8
	30～39歳	68 100.0	17 25.0	36 52.9	9 13.2	5 7.4	1 1.5	- -	- -
	40～49歳	98 100.0	27 27.6	44 44.9	19 19.4	4 4.1	3 3.1	1 1.0	- -
	50～59歳	146 100.0	31 21.2	68 46.6	38 26.0	5 3.4	2 1.4	- -	2 1.4
	60～69歳	42 100.0	5 11.9	28 66.7	6 14.3	2 4.8	1 2.4	- -	- -
	70歳以上	6 100.0	1 16.7	2 33.3	2 33.3	- -	1 16.7	- -	- -
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	420 100.0	93 22.1	203 48.3	92 21.9	19 4.5	9 2.1	1 0.2	3 0.7
	山梨市	38 100.0	8 21.1	17 44.7	10 26.3	3 7.9	- -	- -	- -
	韮崎市	14 100.0	6 42.9	5 35.7	2 14.3	1 7.1	- -	- -	- -
	南アルプス市	59 100.0	11 18.6	27 45.8	13 22.0	6 10.2	1 1.7	1 1.7	- -
	北杜市	19 100.0	5 26.3	7 36.8	5 26.3	- -	1 5.3	- -	1 5.3
	甲斐市	94 100.0	20 21.3	45 47.9	25 26.6	3 3.2	1 1.1	- -	- -
	笛吹市	62 100.0	14 22.6	32 51.6	13 21.0	2 3.2	1 1.6	- -	- -
	甲州市	19 100.0	4 21.1	7 36.8	7 36.8	1 5.3	- -	- -	- -
	中央市	43 100.0	6 14.0	24 55.8	9 20.9	1 2.3	2 4.7	- -	1 2.3
	昭和町	24 100.0	7 29.2	13 54.2	1 4.2	- -	2 8.3	- -	1 4.2
	その他	48 100.0	12 25.0	26 54.2	7 14.6	2 4.2	1 2.1	- -	- -
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

(V) 問 1－3 行政サービスの低下が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか

- 【(V) 問 1－3 行政サービスの低下が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか】は、「生活インフラ（上下水道、道路など）」が最多で 38.6%（162 件）、次いで、「医療・福祉サービス（病院、介護施設など）」が 32.1%（135 件）、「公共施設（公民館、体育館、文化ホールなど）」が 10.7%（45 件）となっている。

(V) 問 1－3 行政サービスの低下が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか

N = 420



【クロス集計結果】

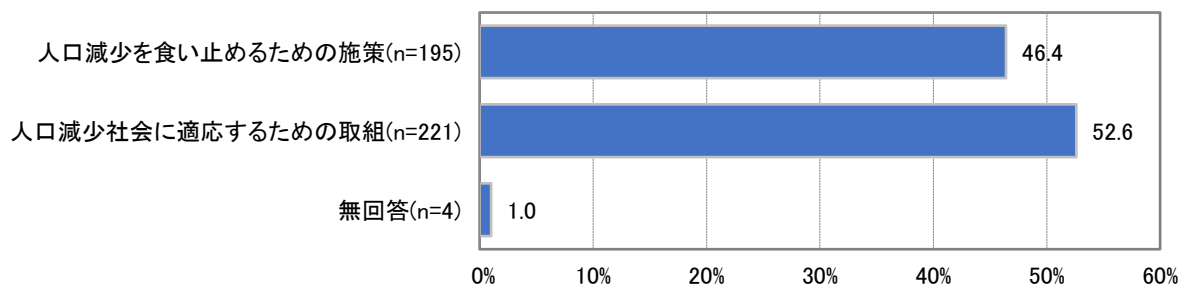
上段:度数		(Ⅴ)問1ー3 行政サービスの低下が進むことで、どのような問題が最も深刻だと考えるか							
下段:%		合計	生活インフラ (上下水道、 道路など)	公共施設(公 民館、体育 館、文化ホー ルなど)	教育施設 (学校や図書 館など)	防災関連の 取組(避難所 の整備、防 災訓練の実 施など)	医療・福祉 サービス(病 院、介護施 設など)	その他	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	420 100.0	162 38.6	45 10.7	44 10.5	24 5.7	135 32.1	6 1.4	4 1.0
	男性	294 100.0	123 41.8	27 9.2	32 10.9	13 4.4	91 31.0	5 1.7	3 1.0
	女性	124 100.0	37 29.8	18 14.5	12 9.7	11 8.9	44 35.5	1 0.8	1 0.8
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	無回答	2 100.0	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
(Ⅰ)② 年齢	全体	420 100.0	162 38.6	45 10.7	44 10.5	24 5.7	135 32.1	6 1.4	4 1.0
	15～19歳	5 100.0	2 40.0	2 40.0	- -	- -	1 20.0	- -	- -
	20～29歳	55 100.0	25 45.5	11 20.0	7 12.7	3 5.5	8 14.5	1 1.8	- -
	30～39歳	68 100.0	30 44.1	9 13.2	12 17.6	3 4.4	12 17.6	1 1.5	1 1.5
	40～49歳	98 100.0	40 40.8	10 10.2	10 10.2	5 5.1	32 32.7	1 1.0	- -
	50～59歳	146 100.0	47 32.2	13 8.9	12 8.2	8 5.5	60 41.1	3 2.1	3 2.1
	60～69歳	42 100.0	16 38.1	- -	3 7.1	5 11.9	18 42.9	- -	- -
	70歳以上	6 100.0	2 33.3	- -	- -	- -	4 66.7	- -	- -
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	420 100.0	162 38.6	45 10.7	44 10.5	24 5.7	135 32.1	6 1.4	4 1.0
	山梨市	38 100.0	15 39.5	2 5.3	7 18.4	3 7.9	10 26.3	- -	1 2.6
	韮崎市	14 100.0	3 21.4	- -	4 28.6	1 7.1	6 42.9	- -	- -
	南アルプス市	59 100.0	21 35.6	8 13.6	7 11.9	4 6.8	17 28.8	1 1.7	1 1.7
	北杜市	19 100.0	8 42.1	3 15.8	1 5.3	1 5.3	6 31.6	- -	- -
	甲斐市	94 100.0	40 42.6	12 12.8	6 6.4	5 5.3	30 31.9	1 1.1	- -
	笛吹市	62 100.0	22 35.5	5 8.1	8 12.9	1 1.6	25 40.3	1 1.6	- -
	甲州市	19 100.0	6 31.6	3 15.8	2 10.5	- -	7 36.8	1 5.3	- -
	中央市	43 100.0	15 34.9	5 11.6	3 7.0	4 9.3	15 34.9	- -	1 2.3
	昭和町	24 100.0	11 45.8	2 8.3	2 8.3	1 4.2	6 25.0	1 4.2	1 4.2
	その他	48 100.0	21 43.8	5 10.4	4 8.3	4 8.3	13 27.1	1 2.1	- -
	無回答	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

(V) 問2 人口減少への対応として最も重要だと思うもの

- 【(V) 問2 人口減少への対応として最も重要だと思うもの】は、「人口減少社会に適応するための取組」が最多で 52.6% (221 件)、次いで、「人口減少を食い止めるための施策」が 46.4% (195 件)、「無回答」が 1.0% (4 件) となっている。

(V) 問2 人口減少への対応として最も重要だと思うもの

N = 420



【クロス集計結果】

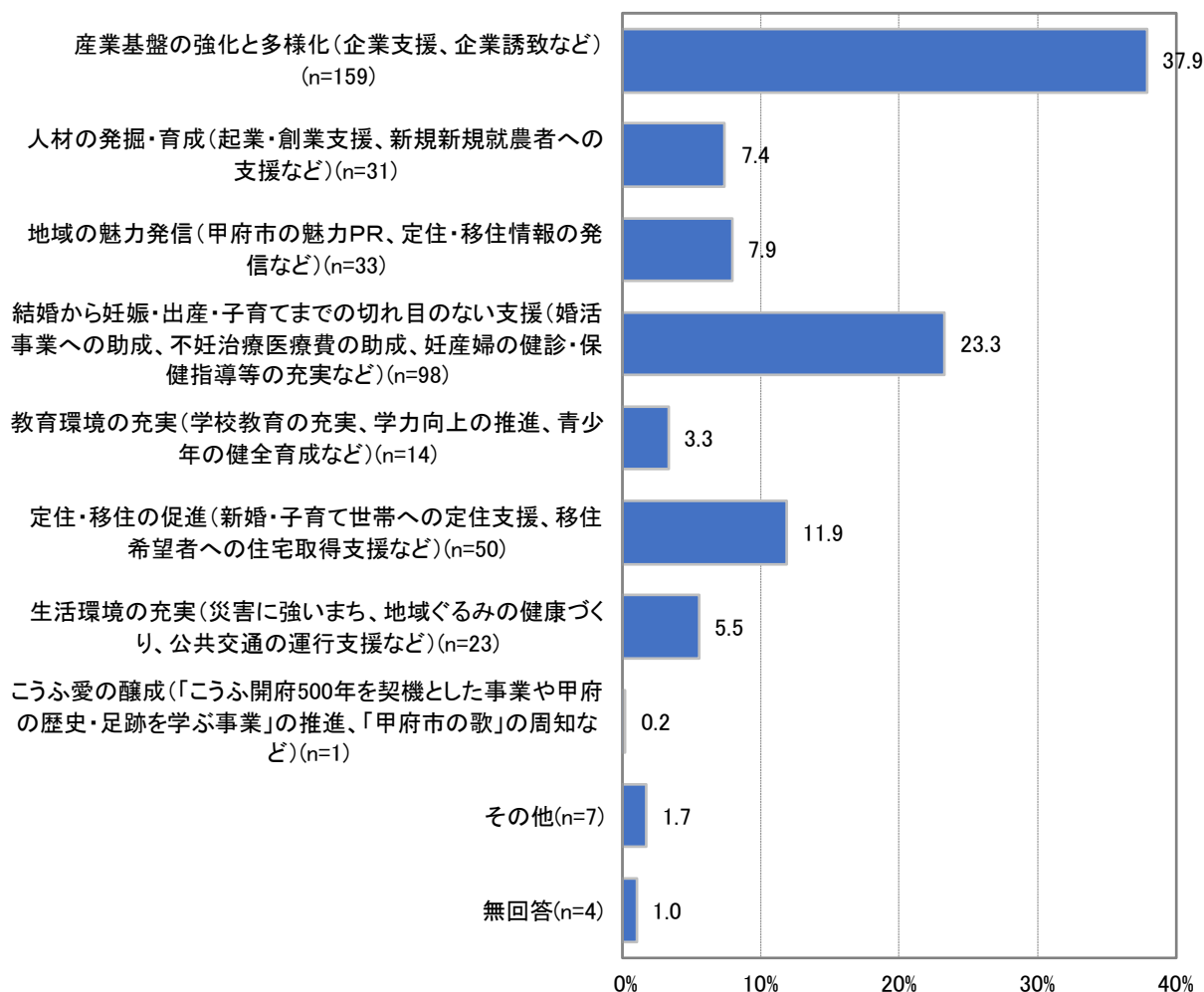
上段:度数 下段:%		(V) 問2 人口減少への対応として最も重要だと思うもの			
		合計	人口減少を 食い止める ための施策	人口減少社 会に適応す るための取 組	無回答
(I) ① 性別	全体	420 100.0	195 46.4	221 52.6	4 1.0
	男性	294 100.0	142 48.3	148 50.3	4 1.4
	女性	124 100.0	52 41.9	72 58.1	-
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	-	-	-	-
	無回答	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-
(I) ② 年齢	全体	420 100.0	195 46.4	221 52.6	4 1.0
	15～19歳	5 100.0	4 80.0	1 20.0	-
	20～29歳	55 100.0	24 43.6	29 52.7	2 3.6
	30～39歳	68 100.0	29 42.6	39 57.4	-
	40～49歳	98 100.0	47 48.0	51 52.0	-
	50～59歳	146 100.0	66 45.2	78 53.4	2 1.4
	60～69歳	42 100.0	23 54.8	19 45.2	-
	70歳以上	6 100.0	2 33.3	4 66.7	-
	無回答	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-
(I) ③ 居住地域	全体	420 100.0	195 46.4	221 52.6	4 1.0
	山梨市	38 100.0	14 36.8	24 63.2	-
	韮崎市	14 100.0	6 42.9	8 57.1	-
	南アルプス市	59 100.0	31 52.5	28 47.5	-
	北杜市	19 100.0	3 15.8	15 78.9	1 5.3
	甲斐市	94 100.0	37 39.4	57 60.6	-
	笛吹市	62 100.0	30 48.4	31 50.0	1 1.6
	甲州市	19 100.0	12 63.2	7 36.8	-
	中央市	43 100.0	21 48.8	22 51.2	-
	昭和町	24 100.0	14 58.3	9 37.5	1 4.2
	その他	48 100.0	27 56.3	20 41.7	1 2.1
	無回答	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-

(V) 問2-1 人口減少を食い止めるための施策

- 【(V) 問2-1 人口減少を食い止めるための施策】は、「産業基盤の強化と多様化(企業支援、企業誘致など)」が最多で37.9%(159件)、次いで、「結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援(婚活事業への助成、不妊治療医療費の助成、妊産婦の健診・保健指導等の充実など)」が23.3%(98件)、「定住・移住の促進(新婚・子育て世帯への定住支援、移住希望者への住宅取得支援など)」が11.9%(50件)となっている。

(V)問2-1 人口減少を食い止めるための施策

N = 420



【クロス集計結果】

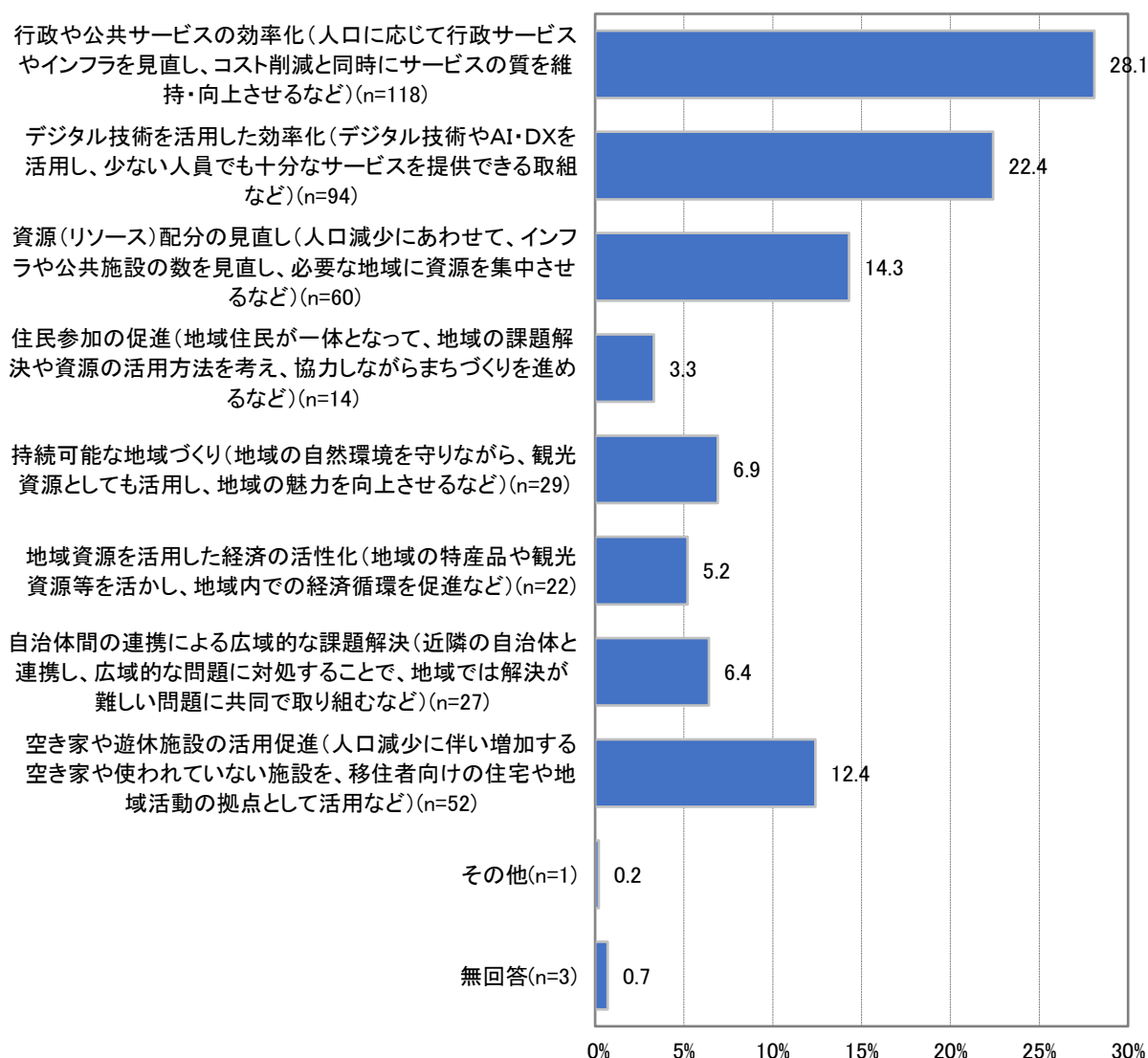
上段:度数		(Ⅴ)問2-1 人口減少を食い止めるための施策										
下段:%		合計	産業基盤の強化と多様化(企業支援、企業誘致など)	人材の発掘・育成(起業・創業支援、新規新規就農者への支援など)	地域の魅力発信(甲府市の魅力PR、定住・移住情報の発信など)	結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援(婚活事業への助成、不妊治療医療費の助成、妊産婦の健診・保健指導等の充実など)	教育環境の充実(学校教育の充実、学力向上の推進、青少年の健全育成など)	定住・移住の促進(新婚・子育て世帯への定住支援、移住希望者への住宅取得支援など)	生活環境の充実(災害に強いまち、地域ぐるみの健康づくり、公共交通の運行支援など)	こうふ愛の醸成(「こうふ開府500年を契機とした事業や甲府の歴史・足跡を学ぶ事業」の推進、「甲府市の歌」の周知など)	その他	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	420 100.0	159 37.9	31 7.4	33 7.9	98 23.3	14 3.3	50 11.9	23 5.5	1 0.2	7 1.7	4 1.0
	男性	294 100.0	123 41.8	20 6.8	22 7.5	65 22.1	11 3.7	31 10.5	12 4.1	1 0.3	6 2.0	3 1.0
	女性	124 100.0	35 28.2	11 8.9	11 8.9	33 26.6	3 2.4	19 15.3	10 8.1	-	1 0.8	1 0.8
	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-	-
(Ⅰ)② 年齢	全体	420 100.0	159 37.9	31 7.4	33 7.9	98 23.3	14 3.3	50 11.9	23 5.5	1 0.2	7 1.7	4 1.0
	15～19歳	5 100.0	1 20.0	1 20.0	-	1 20.0	-	2 40.0	-	-	-	-
	20～29歳	55 100.0	12 21.8	9 16.4	6 10.9	20 36.4	3 5.5	4 7.3	1 1.8	-	-	-
	30～39歳	68 100.0	21 30.9	6 8.8	3 4.4	24 35.3	2 2.9	7 10.3	3 4.4	-	1 1.5	1 1.5
	40～49歳	98 100.0	36 36.7	6 6.1	7 7.1	22 22.4	4 4.1	12 12.2	8 8.2	-	2 2.0	1 1.0
	50～59歳	146 100.0	74 50.7	7 4.8	11 7.5	18 12.3	5 3.4	20 13.7	7 4.8	-	2 1.4	2 1.4
	60～69歳	42 100.0	14 33.3	2 4.8	5 11.9	12 28.6	-	3 7.1	4 9.5	1 2.4	1 2.4	-
	70歳以上	6 100.0	1 16.7	-	1 16.7	1 16.7	-	2 33.3	-	-	1 16.7	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	420 100.0	159 37.9	31 7.4	33 7.9	98 23.3	14 3.3	50 11.9	23 5.5	1 0.2	7 1.7	4 1.0
	山梨市	38 100.0	11 28.9	3 7.9	3 7.9	7 18.4	3 7.9	7 18.4	3 7.9	-	-	1 2.6
	韮崎市	14 100.0	5 35.7	-	2 14.3	2 14.3	2 14.3	2 14.3	1 7.1	-	-	-
	南アルプス市	59 100.0	27 45.8	5 8.5	6 10.2	13 22.0	2 3.4	2 3.4	2 3.4	-	1 1.7	1 1.7
	北杜市	19 100.0	12 63.2	2 10.5	-	2 10.5	-	1 5.3	2 10.5	-	-	-
	甲斐市	94 100.0	30 31.9	5 5.3	8 8.5	25 26.6	2 2.1	17 18.1	4 4.3	-	3 3.2	-
	笛吹市	62 100.0	18 29.0	9 14.5	8 12.9	14 22.6	2 3.2	5 8.1	5 8.1	1 1.6	-	-
	甲州市	19 100.0	8 42.1	2 10.5	1 5.3	4 21.1	1 5.3	2 10.5	1 5.3	-	-	-
	中央市	43 100.0	19 44.2	1 2.3	2 4.7	12 27.9	1 2.3	3 7.0	3 7.0	-	1 2.3	1 2.3
	昭和町	24 100.0	8 33.3	2 8.3	1 4.2	7 29.2	-	4 16.7	1 4.2	-	-	1 4.2
	その他	48 100.0	21 43.8	2 4.2	2 4.2	12 25.0	1 2.1	7 14.6	1 2.1	-	2 4.2	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

（Ⅴ）問２－２ 人口減少社会に適応するための取組

- 【（Ⅴ）問２－２ 人口減少社会に適応するための取組】は、「行政や公共サービスの効率化（人口に応じて行政サービスやインフラを見直し、コスト削減と同時にサービスの質を維持・向上させるなど）」が最多で 28.1%（118 件）、次いで、「デジタル技術を活用した効率化（デジタル技術や AI・DX を活用し、少ない人員でも十分なサービスを提供できる取組など）」が 22.4%（94 件）、「資源（リソース）配分の見直し（人口減少にあわせて、インフラや公共施設の数を見直し、必要な地域に資源を集中させるなど）」が 14.3%（60 件）となっている。

（Ⅴ）問２－２ 人口減少社会に適応するための取組

N = 420



【クロス集計結果】

上段:度数		(V)問2-2 人口減少社会に適應するための取組										
下段:%		合計	行政や公共サービスの効率化(人口に応じて行政サービスやインフラを見直し、コスト削減と同時にサービスの質を維持・向上させるなど)	デジタル技術を活用した効率化(デジタル技術やAI・DXを活用し、少ない人員でも十分なサービスを提供できる取組など)	資源(リソース)配分の見直し(人口減少にあわせて、インフラや公共施設の数を見直し、必要な地域に資源を集中させるなど)	住民参加の促進(地域住民が一体となって、地域の課題解決や資源の活用方法を考え、協力しながらまちづくりを進めるなど)	持続可能な地域づくり(地域の自然環境を守りながら、観光資源としても活用し、地域の魅力を向上させるなど)	地域資源を活用した経済の活性化(地域の特産品や観光資源等を活かし、地域内での経済循環を促進など)	自治体間の連携による広域的な課題解決(近隣の自治体と連携し、広域的な問題に対処することで、地域では解決が難しい問題に共同で取り組むなど)	空き家や遊休施設の活用促進(人口減少に伴い増加する空き家や使われていない施設を、移住者向けの住宅や地域活動の拠点として活用など)	その他	無回答
(I)① 性別	全体	420 100.0	118 28.1	94 22.4	60 14.3	14 3.3	29 6.9	22 5.2	27 6.4	52 12.4	1 0.2	3 0.7
	男性	294 100.0	77 26.2	69 23.5	47 16.0	9 3.1	16 5.4	16 5.4	22 7.5	34 11.6	1 0.3	3 1.0
	女性	124 100.0	40 32.3	25 20.2	13 10.5	5 4.0	12 9.7	6 4.8	5 4.0	18 14.5	-	-
	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2 100.0	1 50.0	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-
(I)② 年齢	全体	420 100.0	118 28.1	94 22.4	60 14.3	14 3.3	29 6.9	22 5.2	27 6.4	52 12.4	1 0.2	3 0.7
	15～19歳	5 100.0	-	2 40.0	-	1 20.0	1 20.0	-	-	1 20.0	-	-
	20～29歳	55 100.0	18 32.7	9 16.4	6 10.9	4 7.3	6 10.9	2 3.6	1 1.8	8 14.5	1 1.8	-
	30～39歳	68 100.0	22 32.4	15 22.1	8 11.8	1 1.5	4 5.9	1 1.5	3 4.4	13 19.1	-	1 1.5
	40～49歳	98 100.0	28 28.6	22 22.4	14 14.3	1 1.0	5 5.1	7 7.1	9 9.2	12 12.2	-	-
	50～59歳	146 100.0	38 26.0	38 26.0	26 17.8	5 3.4	7 4.8	9 6.2	10 6.8	11 7.5	-	2 1.4
	60～69歳	42 100.0	11 26.2	6 14.3	5 11.9	2 4.8	5 11.9	2 4.8	4 9.5	7 16.7	-	-
	70歳以上	6 100.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	-	1 16.7	1 16.7	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(I)③ 居住地域	全体	420 100.0	118 28.1	94 22.4	60 14.3	14 3.3	29 6.9	22 5.2	27 6.4	52 12.4	1 0.2	3 0.7
	山梨市	38 100.0	7 18.4	11 28.9	3 7.9	1 2.6	6 15.8	4 10.5	2 5.3	4 10.5	-	-
	韭崎市	14 100.0	3 21.4	5 35.7	-	2 14.3	1 7.1	-	2 14.3	1 7.1	-	-
	南アルプス市	59 100.0	19 32.2	10 16.9	8 13.6	5 8.5	5 8.5	3 5.1	2 3.4	6 10.2	-	1 1.7
	北杜市	19 100.0	4 21.1	4 21.1	3 15.8	-	-	-	5 26.3	3 15.8	-	-
	甲斐市	94 100.0	25 26.6	22 23.4	14 14.9	3 3.2	8 8.5	4 4.3	4 4.3	14 14.9	-	-
	笛吹市	62 100.0	19 30.6	12 19.4	12 19.4	-	4 6.5	3 4.8	4 6.5	6 9.7	1 1.6	1 1.6
	甲州市	19 100.0	4 21.1	5 26.3	4 21.1	-	1 5.3	-	1 5.3	4 21.1	-	-
	中央市	43 100.0	16 37.2	9 20.9	6 14.0	1 2.3	-	3 7.0	3 7.0	5 11.6	-	-
	昭和町	24 100.0	5 20.8	7 29.2	2 8.3	-	1 4.2	2 8.3	3 12.5	3 12.5	-	1 4.2
	その他	48 100.0	16 33.3	9 18.8	8 16.7	2 4.2	3 6.3	3 6.3	1 2.1	6 12.5	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

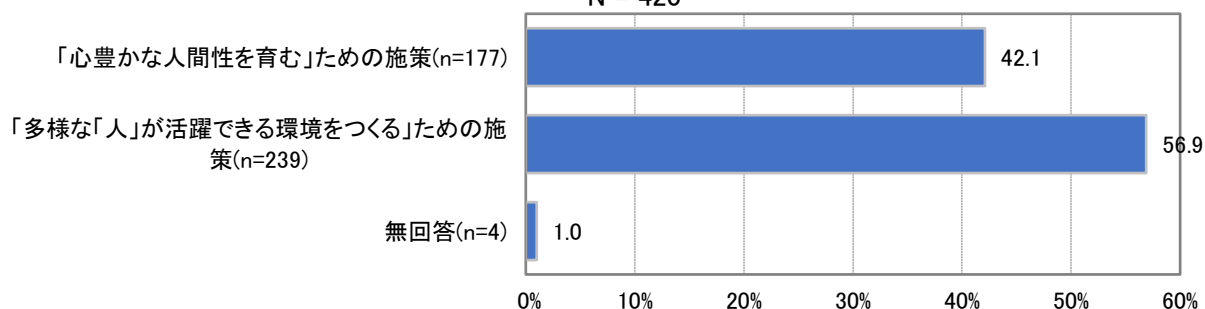
VI 人づくりについて

(VI) 問1 多様な「人」をつくるための取組

- 【(VI) 問1 多様な「人」をつくるための取組】は、「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策」が最多で 56.9% (239 件)、次いで、「心豊かな人間性を育む」ための施策」が 42.1% (177 件)、「無回答」が 1.0% (4 件) となっている。

(VI) 問1 多様な「人」をつくるための取組

N = 420

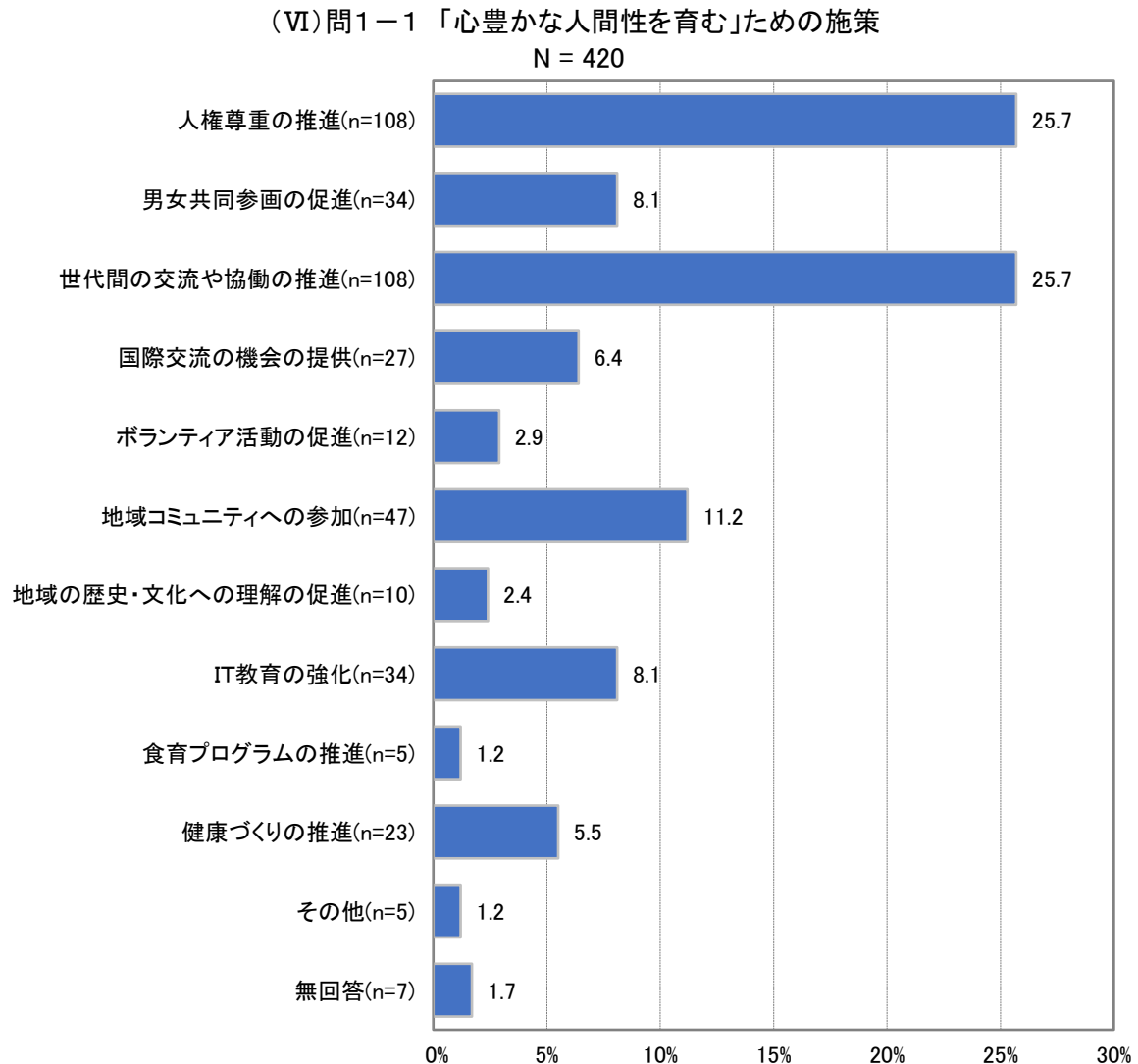


【クロス集計結果】

上段:度数 下段:%		(VI) 問1 多様な「人」をつくるための取組			
		合計	「心豊かな人間性を育む」ための施策	「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策	無回答
(I) ① 性別	全体	420	177	239	4
		100.0	42.1	56.9	1.0
	男性	294	130	162	2
		100.0	44.2	55.1	0.7
	女性	124	46	76	2
		100.0	37.1	61.3	1.6
(I) ② 年齢	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	-	-	-	-
	無回答	2	1	1	-
		100.0	50.0	50.0	-
	全体	420	177	239	4
		100.0	42.1	56.9	1.0
(I) ③ 居住地域	15～19歳	5	1	4	-
		100.0	20.0	80.0	-
	20～29歳	55	28	27	-
		100.0	50.9	49.1	-
	30～39歳	68	31	35	2
		100.0	45.6	51.5	2.9
	40～49歳	98	40	57	1
		100.0	40.8	58.2	1.0
	50～59歳	146	54	91	1
		100.0	37.0	62.3	0.7
(I) ③ 居住地域	60～69歳	42	20	22	-
		100.0	47.6	52.4	-
	70歳以上	6	3	3	-
		100.0	50.0	50.0	-
	無回答	-	-	-	-
	全体	420	177	239	4
		100.0	42.1	56.9	1.0
	山梨市	38	20	18	-
		100.0	52.6	47.4	-
	韮崎市	14	6	8	-
		100.0	42.9	57.1	-
	南アルプス市	59	22	37	-
		100.0	37.3	62.7	-
	北杜市	19	7	12	-
		100.0	36.8	63.2	-
(I) ③ 居住地域	甲斐市	94	41	51	2
		100.0	43.6	54.3	2.1
	笛吹市	62	28	34	-
		100.0	45.2	54.8	-
	甲州市	19	12	7	-
		100.0	63.2	36.8	-
	中央市	43	17	26	-
		100.0	39.5	60.5	-
	昭和町	24	11	12	1
		100.0	45.8	50.0	4.2
(I) ③ 居住地域	その他	48	13	34	1
		100.0	27.1	70.8	2.1
(I) ③ 居住地域	無回答	-	-	-	-
		-	-	-	-

(VI) 問 1－1 「心豊かな人間性を育む」ための施策

- 【(VI) 問 1－1 「心豊かな人間性を育む」ための施策】は、「人権尊重の推進」および「世代間の交流や協働の推進」が最多で 25.7% (108 件)、次いで「地域コミュニティへの参加」が 11.2% (47 件) となっている。



【クロス集計結果】

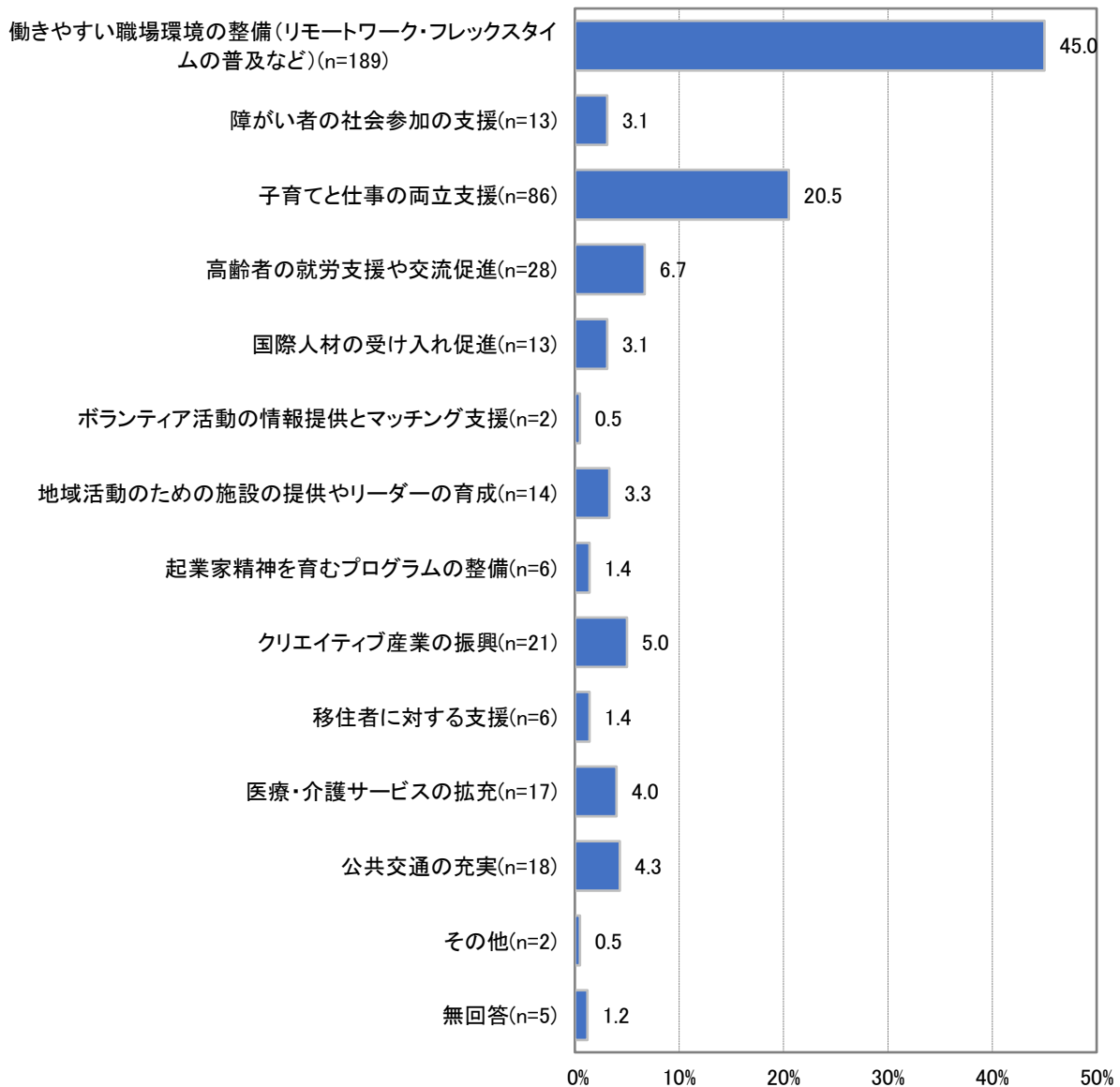
上段:度数 下段:%		(VI)問1～1「心豊かな人間性を育む」ための施策												
		合計	人権尊重の 推進	男女共同参 画の促進	世代間の交 流や協働の 推進	国際交流の 機会の提供	ボランティア 活動の促進	地域コミュニ ティへの参加	地域の歴史・ 文化への理 解の促進	IT教育の強 化	食育プログラ ムの推進	健康づくりの 推進	その他	無回答
(I)① 性別	全体	420 100.0	108 25.7	34 8.1	108 25.7	27 6.4	12 2.9	47 11.2	10 2.4	34 8.1	5 1.2	23 5.5	5 1.2	7 1.7
	男性	294 100.0	68 23.1	24 8.2	75 25.5	18 6.1	9 3.1	38 12.9	8 2.7	28 9.5	4 1.4	14 4.8	4 1.4	4 1.4
	女性	124 100.0	40 32.3	10 8.1	32 25.8	9 7.3	3 2.4	9 7.3	2 1.6	6 4.8	1 0.8	8 6.5	1 0.8	3 2.4
	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-
(I)② 年齢	全体	420 100.0	108 25.7	34 8.1	108 25.7	27 6.4	12 2.9	47 11.2	10 2.4	34 8.1	5 1.2	23 5.5	5 1.2	7 1.7
	15～19歳	5 100.0	2 40.0	2 40.0	-	-	-	-	-	-	1 20.0	-	-	-
	20～29歳	55 100.0	20 36.4	4 7.3	9 16.4	5 9.1	3 5.5	2 3.6	1 1.8	8 14.5	2 3.6	1 1.8	-	-
	30～39歳	68 100.0	24 35.3	5 7.4	16 23.5	2 2.9	1 1.5	9 13.2	1 1.5	5 7.4	-	3 4.4	-	2 2.9
	40～49歳	98 100.0	23 23.5	8 8.2	18 18.4	4 4.1	4 4.1	17 17.3	3 3.1	12 12.2	1 1.0	5 5.1	1 1.0	2 2.0
	50～59歳	146 100.0	28 19.2	12 8.2	48 32.9	11 7.5	4 2.7	14 9.6	4 2.7	9 6.2	1 0.7	9 6.2	3 2.1	3 2.1
	60～69歳	42 100.0	10 23.8	3 7.1	13 31.0	5 11.9	-	5 11.9	1 2.4	-	-	4 9.5	1 2.4	-
	70歳以上	6 100.0	1 16.7	-	4 66.7	-	-	-	-	-	-	1 16.7	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(I)③ 居住地域	全体	420 100.0	108 25.7	34 8.1	108 25.7	27 6.4	12 2.9	47 11.2	10 2.4	34 8.1	5 1.2	23 5.5	5 1.2	7 1.7
	山梨市	38 100.0	6 15.8	5 13.2	9 23.7	1 2.6	2 5.3	2 5.3	5 13.2	2 5.3	-	4 10.5	1 2.6	1 2.6
	韮崎市	14 100.0	3 21.4	1 7.1	6 42.9	1 7.1	-	3 21.4	-	-	-	-	-	-
	南アルプス市	59 100.0	17 28.8	5 8.5	11 18.6	5 8.5	1 1.7	3 5.1	1 1.7	9 15.3	-	4 6.8	2 3.4	1 1.7
	北杜市	19 100.0	5 26.3	3 15.8	2 10.5	1 5.3	-	2 10.5	2 10.5	3 15.8	-	1 5.3	-	-
	甲斐市	94 100.0	26 27.7	8 8.5	27 28.7	6 6.4	3 3.2	9 9.6	-	5 5.3	2 2.1	4 4.3	1 1.1	3 3.2
	笛吹市	62 100.0	15 24.2	4 6.5	15 24.2	1 1.6	2 3.2	10 16.1	2 3.2	7 11.3	2 3.2	4 6.5	-	-
	甲州市	19 100.0	7 36.8	2 10.5	4 21.1	1 5.3	-	-	-	2 10.5	-	3 15.8	-	-
	中央市	43 100.0	13 30.2	3 7.0	17 39.5	2 4.7	-	4 9.3	-	1 2.3	1 2.3	1 2.3	-	1 2.3
	昭和町	24 100.0	6 25.0	1 4.2	4 16.7	2 8.3	-	7 29.2	-	2 8.3	-	1 4.2	-	1 4.2
	その他	48 100.0	10 20.8	2 4.2	13 27.1	7 14.6	4 8.3	7 14.6	-	3 6.3	-	1 2.1	1 2.1	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(VI) 問 1－2 「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策

- 【(VI) 問 1－2 「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策】は、「働きやすい職場環境の整備（リモートワーク・フレックスタイムの普及など）」が最多で 45.0%（189 件）、次いで、「子育てと仕事の両立支援」が 20.5%（86 件）、「高齢者の就労支援や交流促進」が 6.7%（28 件）となっている。

(VI) 問 1－2 「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策

N = 420



【クロス集計結果】

上段:度数		(VI)問1-2「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策							
下段:%		合計	働きやすい 職場環境の 整備(リモ ートワーク・フ レックスタイ ムの普及な ど)	障がい者の 社会参加の 支援	子育てと仕 事の両立支 援	高齢者の就 労支援や交 流促進	国際人材の 受け入れ促 進	ボランティア 活動の情報 提供とマッチ ング支援	地域活動の ための施設 の提供や リーダーの育 成
(I)① 性別	全体	420	189	13	86	28	13	2	14
	100.0	100.0	45.0	3.1	20.5	6.7	3.1	0.5	3.3
	男性	294	113	11	67	21	12	1	14
	100.0	100.0	38.4	3.7	22.8	7.1	4.1	0.3	4.8
	女性	124	75	2	19	7	1	-	-
	100.0	100.0	60.5	1.6	15.3	5.6	0.8	-	-
(I)② 年齢	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2	1	-	-	-	-	1	-
	100.0	100.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-
	全体	420	189	13	86	28	13	2	14
	100.0	100.0	45.0	3.1	20.5	6.7	3.1	0.5	3.3
	15～19歳	5	5	-	-	-	-	-	-
	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	55	33	1	9	-	-	-	1
	100.0	100.0	60.0	1.8	16.4	-	-	-	1.8
	30～39歳	68	32	1	23	1	1	-	2
	100.0	100.0	47.1	1.5	33.8	1.5	1.5	-	2.9
	40～49歳	98	39	5	22	4	3	1	3
	100.0	100.0	39.8	5.1	22.4	4.1	3.1	1.0	3.1
	50～59歳	146	62	5	24	18	6	-	4
	100.0	100.0	42.5	3.4	16.4	12.3	4.1	-	2.7
(I)③ 居住地域	60～69歳	42	16	1	7	4	3	1	3
	100.0	100.0	38.1	2.4	16.7	9.5	7.1	2.4	7.1
	70歳以上	6	2	-	1	1	-	-	1
	100.0	100.0	33.3	-	16.7	16.7	-	-	16.7
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	全体	420	189	13	86	28	13	2	14
	100.0	100.0	45.0	3.1	20.5	6.7	3.1	0.5	3.3
	山梨市	38	14	2	8	3	1	1	1
	100.0	100.0	36.8	5.3	21.1	7.9	2.6	2.6	2.6
	韮崎市	14	7	-	4	2	1	-	-
	100.0	100.0	50.0	-	28.6	14.3	7.1	-	-
(I)③ 居住地域	南アルプス市	59	36	3	7	4	-	-	2
	100.0	100.0	61.0	5.1	11.9	6.8	-	-	3.4
	北杜市	19	12	-	2	-	-	-	1
	100.0	100.0	63.2	-	10.5	-	-	-	5.3
	甲斐市	94	40	3	17	7	3	-	6
	100.0	100.0	42.6	3.2	18.1	7.4	3.2	-	6.4
	笛吹市	62	27	1	15	5	-	-	1
	100.0	100.0	43.5	1.6	24.2	8.1	-	-	1.6
	甲州市	19	7	-	5	2	1	-	-
	100.0	100.0	36.8	-	26.3	10.5	5.3	-	-
	中央市	43	16	2	6	3	2	1	1
	100.0	100.0	37.2	4.7	14.0	7.0	4.7	2.3	2.3
	昭和町	24	8	1	6	1	1	-	2
	100.0	100.0	33.3	4.2	25.0	4.2	4.2	-	8.3
	その他	48	22	1	16	1	4	-	-
	100.0	100.0	45.8	2.1	33.3	2.1	8.3	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

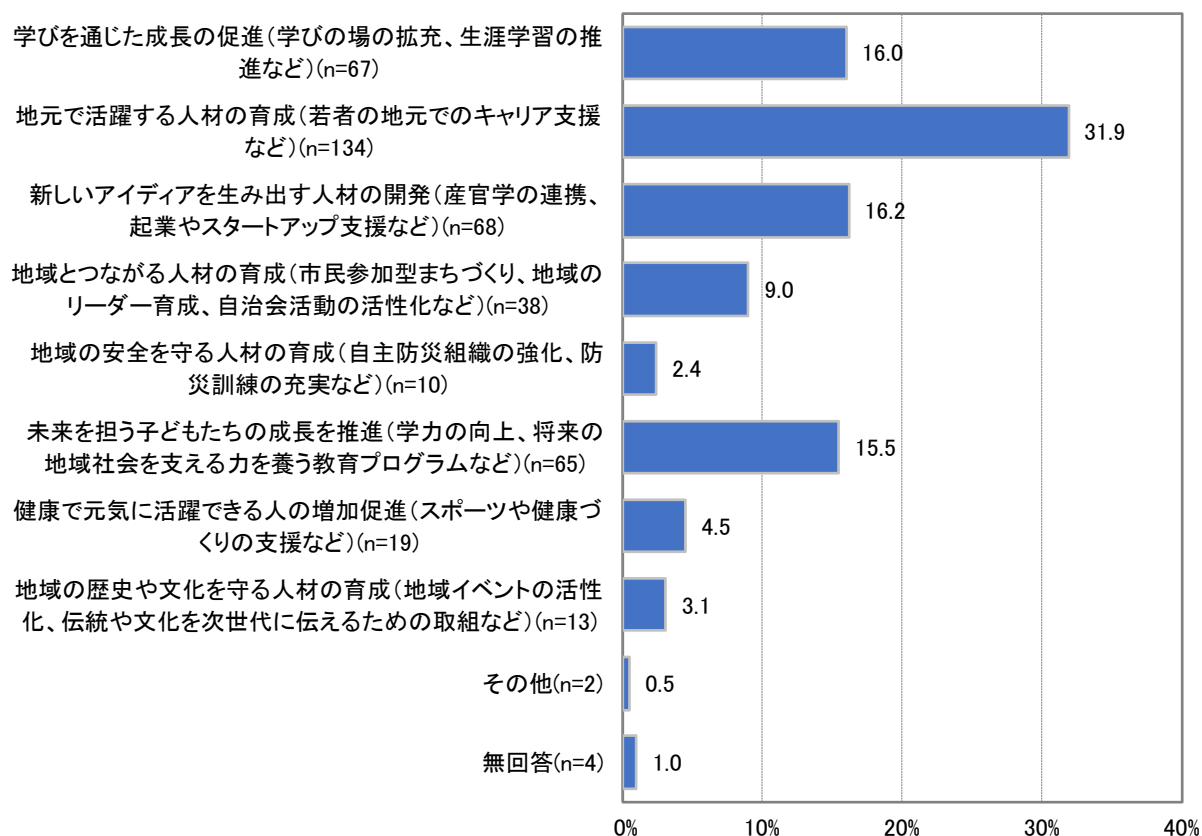
上段:度数		(VI)問1-2「多様な「人」が活躍できる環境をつくる」ための施策							
下段:%		合計	起業家精神 を育むプロ グラムの整 備	クリエイティ ブ産業の振 興	移住者に対 する支援	医療・介護 サービスの 拡充	公共交通の 充実	その他	無回答
(I)① 性別	全体	420	6	21	6	17	18	2	5
	100.0	100.0	1.4	5.0	1.4	4.0	4.3	0.5	1.2
	男性	294	4	20	4	9	14	1	3
	100.0	100.0	1.4	6.8	1.4	3.1	4.8	0.3	1.0
	女性	124	2	1	2	8	4	1	2
	100.0	100.0	1.6	0.8	1.6	6.5	3.2	0.8	1.6
(I)② 年齢	その他(どちらとも いえない、わからな い、答えたくない)	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	全体	420	6	21	6	17	18	2	5
	100.0	100.0	1.4	5.0	1.4	4.0	4.3	0.5	1.2
	15～19歳	5	-	-	-	-	-	-	-
	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	20～29歳	55	2	3	1	2	3	-	-
	100.0	100.0	3.6	5.5	1.8	3.6	5.5	-	-
	30～39歳	68	-	3	1	3	-	-	1
	100.0	100.0	-	4.4	1.5	4.4	-	-	1.5
	40～49歳	98	3	5	2	4	4	1	2
	100.0	100.0	3.1	5.1	2.0	4.1	4.1	1.0	2.0
	50～59歳	146	1	9	6	7	1	1	2
	100.0	100.0	0.7	6.2	0.7	4.1	4.8	0.7	1.4
(I)③ 居住地域	60～69歳	42	-	1	1	2	3	-	-
	100.0	100.0	-	2.4	2.4	4.8	7.1	-	-
	70歳以上	6	-	-	-	-	1	-	-
	100.0	100.0	-	-	-	-	16.7	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	全体	420	6	21	6	17	18	2	5
	100.0	100.0	1.4	5.0	1.4	4.0	4.3	0.5	1.2
	山梨市	38	-	2	1	1	3	-	1
	100.0	100.0	-	5.3	2.6	2.6	7.9	-	2.6
	韮崎市	14	-	-	-	-	-	-	-
(I)③ 居住地域	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	南アルプス市	59	-	2	-	1	2	1	1
	100.0	100.0	-	3.4	-	1.7	3.4	1.7	1.7
	北杜市	19	1	1	-	1	-	-	1
	100.0	100.0	5.3	5.3	-	5.3	-	-	5.3
	甲斐市	94	2	4	3	2	5	1	1
	100.0	100.0	2.1	4.3	3.2	2.1	5.3	1.1	1.1
	笛吹市	62	1	3	-	3	6	-	-
	100.0	100.0	1.6	4.8	-	4.8	9.7	-	-
	甲州市	19	1	-	-	2	1	-	-
	100.0	100.0	5.3	-	-	10.5	5.3	-	-
	中央市	43	1	5	-	6	-	-	-
	100.0	100.0	2.3	11.6	-	14.0	-	-	-
	昭和町	24	-	2	1	-	1	-	1
	100.0	100.0	-	8.3	4.2	-	4.2	-	4.2
	その他	48	-	2	1	1	-	-	-
	100.0	100.0	-	4.2	2.1	2.1	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

(VI) 問2 甲府市の未来にとって必要な「人」への取組

- 【(VI) 問2 甲府市の未来にとって必要な「人」への取組】は、「地元で活躍する人材の育成(若者の地元でのキャリア支援など)」が最多で31.9%(134件)、次いで、「新しいアイデアを生み出す人材の開発(産官学の連携、起業やスタートアップ支援など)」が16.2%(68件)、「学びを通じた成長の促進(学びの場の拡充、生涯学習の推進など)」が16.0%(67件)となっている。

(VI)問2 甲府市の未来にとって必要な「人」への取組

N = 420



【クロス集計結果】

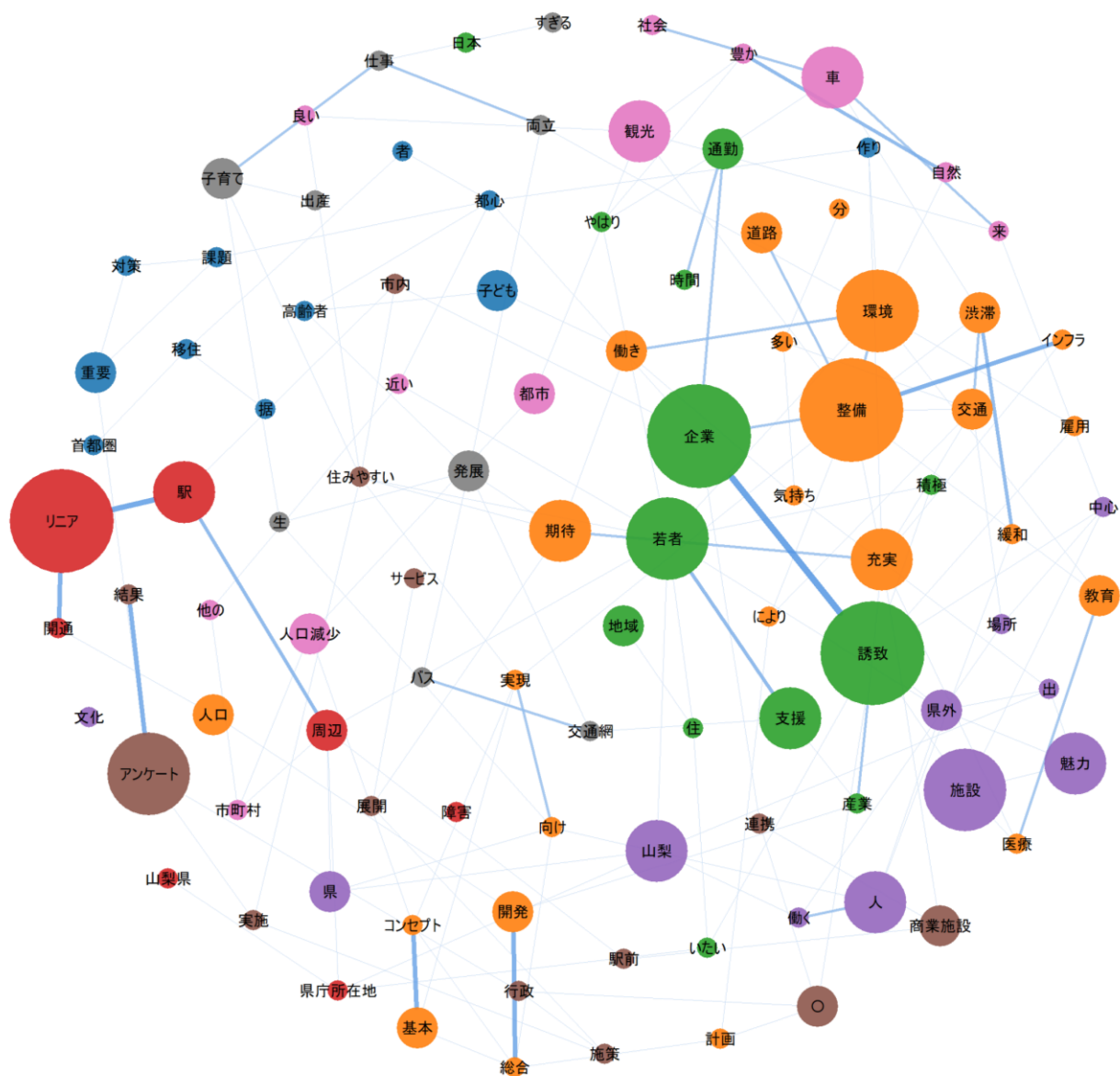
上段:度数		(VI)問2 甲府市の未来にとって必要な「人」への取組										
下段:%		合計	学びを通じた成長の促進(学びの場の拡充、生涯学習の推進など)	地元で活躍する人材の育成(若者の地元でのキャリア支援など)	新しいアイディアを生み出す人材の開発(産官学の連携、起業やスタートアップ支援など)	地域とつながる人材の育成(市民参加型まちづくり、地域のリーダー育成、自治会活動の活性化など)	地域の安全を守る人材の育成(自主防災組織の強化、防災訓練の充実など)	未来を担う子どもたちの成長を推進(学力の向上、将来の地域社会を支える力を養う教育プログラムなど)	健康で元気に活躍できる人の増加促進(スポーツや健康づくりの支援など)	地域の歴史や文化を守る人材の育成(地域イベントの活性化、伝統や文化を次世代に伝えるための取組など)	その他	無回答
(Ⅰ)① 性別	全体	420 100.0	67 16.0	134 31.9	68 16.2	38 9.0	10 2.4	65 15.5	19 4.5	13 3.1	2 0.5	4 1.0
	男性	294 100.0	50 17.0	93 31.6	51 17.3	25 8.5	9 3.1	46 15.6	9 3.1	7 2.4	2 0.7	2 0.7
	女性	124 100.0	16 12.9	41 33.1	17 13.7	13 10.5	1 0.8	19 15.3	10 8.1	5 4.0	-	2 1.6
	その他(どちらともいえない、わからない、答えたくない)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0	-	-
(Ⅰ)② 年齢	全体	420 100.0	67 16.0	134 31.9	68 16.2	38 9.0	10 2.4	65 15.5	19 4.5	13 3.1	2 0.5	4 1.0
	15～19歳	5 100.0	-	1 20.0	-	-	-	3 60.0	-	1 20.0	-	-
	20～29歳	55 100.0	18 32.7	13 23.6	6 10.9	2 3.6	2 3.6	10 18.2	3 5.5	1 1.8	-	-
	30～39歳	68 100.0	8 11.8	21 30.9	8 11.8	6 8.8	-	14 20.6	6 8.8	3 4.4	-	2 2.9
	40～49歳	98 100.0	15 15.3	32 32.7	22 22.4	11 11.2	3 3.1	10 10.2	1 1.0	2 2.0	1 1.0	1 1.0
	50～59歳	146 100.0	19 13.0	54 37.0	25 17.1	15 10.3	4 2.7	19 13.0	5 3.4	3 2.1	1 0.7	1 0.7
	60～69歳	42 100.0	5 11.9	12 28.6	4 9.5	4 9.5	1 2.4	9 21.4	4 9.5	3 7.1	-	-
	70歳以上	6 100.0	2 33.3	1 16.7	3 50.0	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 居住地域	全体	420 100.0	67 16.0	134 31.9	68 16.2	38 9.0	10 2.4	65 15.5	19 4.5	13 3.1	2 0.5	4 1.0
	山梨市	38 100.0	10 26.3	7 18.4	5 13.2	3 7.9	3 7.9	5 13.2	2 5.3	2 5.3	-	1 2.6
	韮崎市	14 100.0	2 14.3	2 14.3	4 28.6	2 14.3	-	4 28.6	-	-	-	-
	南アルプス市	59 100.0	12 20.3	18 30.5	5 8.5	6 10.2	3 5.1	8 13.6	4 6.8	2 3.4	1 1.7	-
	北杜市	19 100.0	3 15.8	5 26.3	3 15.8	4 21.1	1 5.3	1 5.3	2 10.5	-	-	-
	甲斐市	94 100.0	11 11.7	37 39.4	8 8.5	10 10.6	2 2.1	17 18.1	4 4.3	4 4.3	-	1 1.1
	笛吹市	62 100.0	10 16.1	23 37.1	11 17.7	6 9.7	-	9 14.5	1 1.6	2 3.2	-	-
	甲州市	19 100.0	4 21.1	4 21.1	6 31.6	2 10.5	-	2 10.5	1 5.3	-	-	-
	中央市	43 100.0	5 11.6	18 41.9	8 18.6	2 4.7	1 2.3	4 9.3	3 7.0	1 2.3	-	1 2.3
	昭和町	24 100.0	5 20.8	4 16.7	7 29.2	1 4.2	-	5 20.8	1 4.2	-	-	1 4.2
	その他	48 100.0	5 10.4	16 33.3	11 22.9	2 4.2	-	10 20.8	1 2.1	2 4.2	1 2.1	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

VII 甲府市のまちづくりへの提案

○ 下図はテキストマイニングにより、意見を構成するすべての言葉を単語に分解し、その関係性を図化したものである。丸が大きいほど頻出した単語であることを表す。線は単語間の関係を表し、一定の関係性があった単語は線で結ばれている。色は関係性の強い単語を同色として塗り分けている。

※テキストマイニング：コード化されていない文章の集まりから、機械的に言語解析を行って単語を抽出し、それらの関係性を測る方法。

【意見項目中の要素の関係(共起分析結果)】



- 上位単語のランキングをみると、「整備」（13件）が特に多かった。以下、「企業」（12件）、「誘致」（12件）、「リニア」（12件）が多くなっている。
- 上位単語ペアのランキングを見ると、「誘致 / 企業」（6件）、「リニア / 駅」（5件）が多くなっている。

【上位単語のランキング】

順位	単語	件数
1	整備	13
2	企業	12
2	誘致	12
2	リニア	12
5	若者	11
5	施設	11
7	環境	10
7	アンケート	10
9	観光	9
9	駅	9
9	人	9
9	期待	9
9	充実	9
9	魅力	9
15	山梨	8

順位	単語	件数
15	支援	8
15	車	8
18	都市	7
18	人口減少	7
18	子育て	7
18	県	7
18	重要	7
18	教育	7
18	発展	7
18	通勤	7
18	人口	7
27	渋滞、交通、道路、子ども、 地域、商業施設、開発	6

【上位単語ペアのランキング】

順位	単語	件数
1	誘致 / 企業	6
2	リニア / 駅	5
3	インフラ / 整備	4
3	コンセプト / 基本	4
3	結果 / アンケート	4
3	開発 / 総合	4
3	開通 / リニア	4
8	周辺 / 駅	3
8	緩和 / 渋滞	3
8	若者 / 支援	3
8	豊か / 自然	3
12	世代 / 子育て	2
12	アイディア / 開発	2
12	若い / 世代	2
12	誘致 / 産業	2

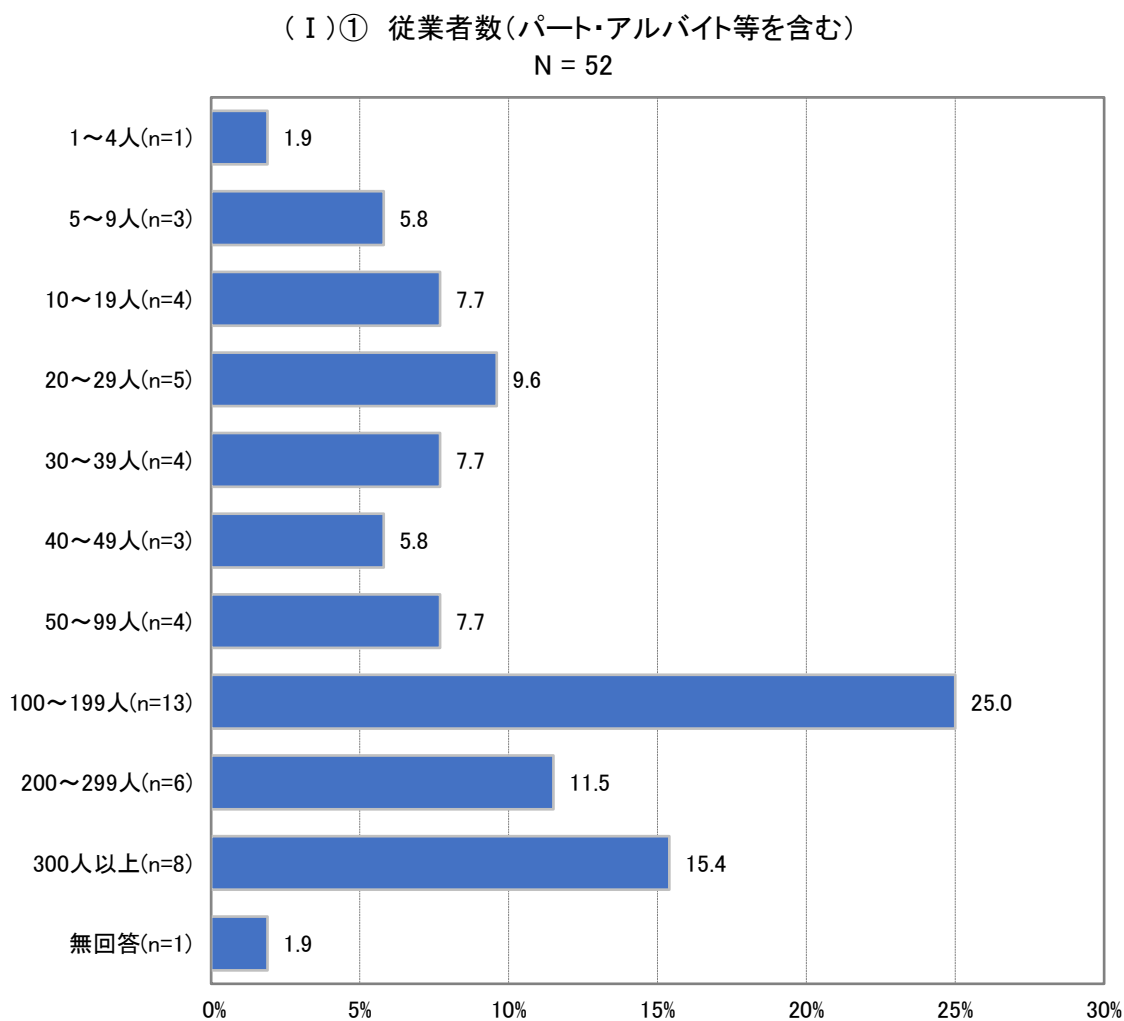
順位	単語	件数
12	学習 / 環境	2
12	両立 / 仕事	2
12	交通網 / バス	2
12	仕事 / 子育て	2
12	企業 / 整備	2
12	働き / 環境	2
12	働く / 人	2
12	充実 / 期待	2
12	勤務 / 時短	2
12	医療 / 教育	2
12	名古屋 / 分	2
12	向け / 実現	2
12	商業施設 / 増え	2
12	在宅 / ワーク	2
12	増やす / 人口	2

第6編 事業所調査結果

I 貴事業所について

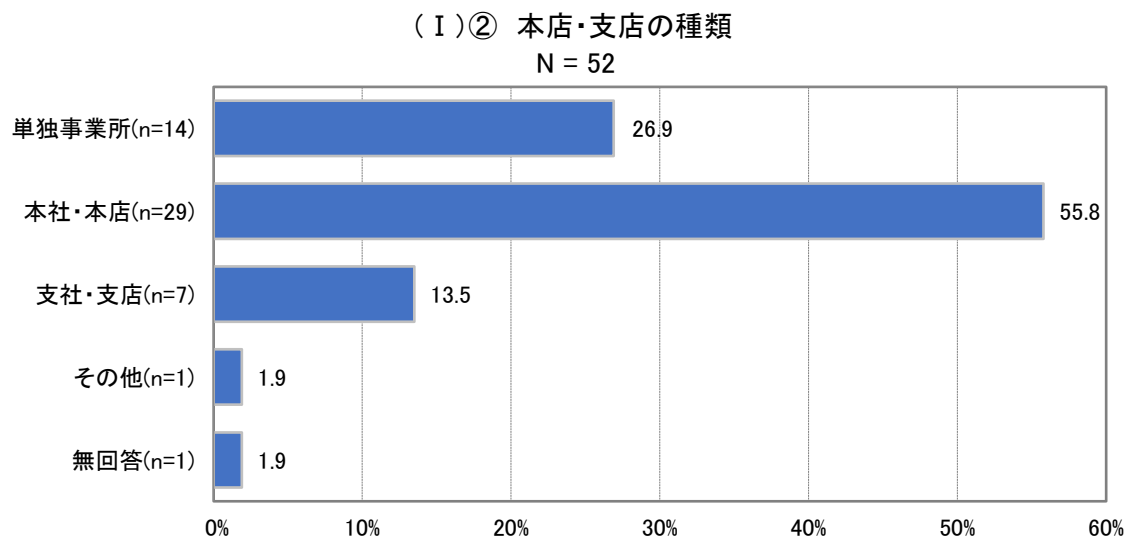
(I) ① 従業者数（パート・アルバイト等を含む）

- 【(I) ① 従業者数（パート・アルバイト等を含む）】は、「100～199人」が最多で25.0%（13件）、次いで、「300人以上」が15.4%（8件）、「200～299人」が11.5%（6件）となっている。



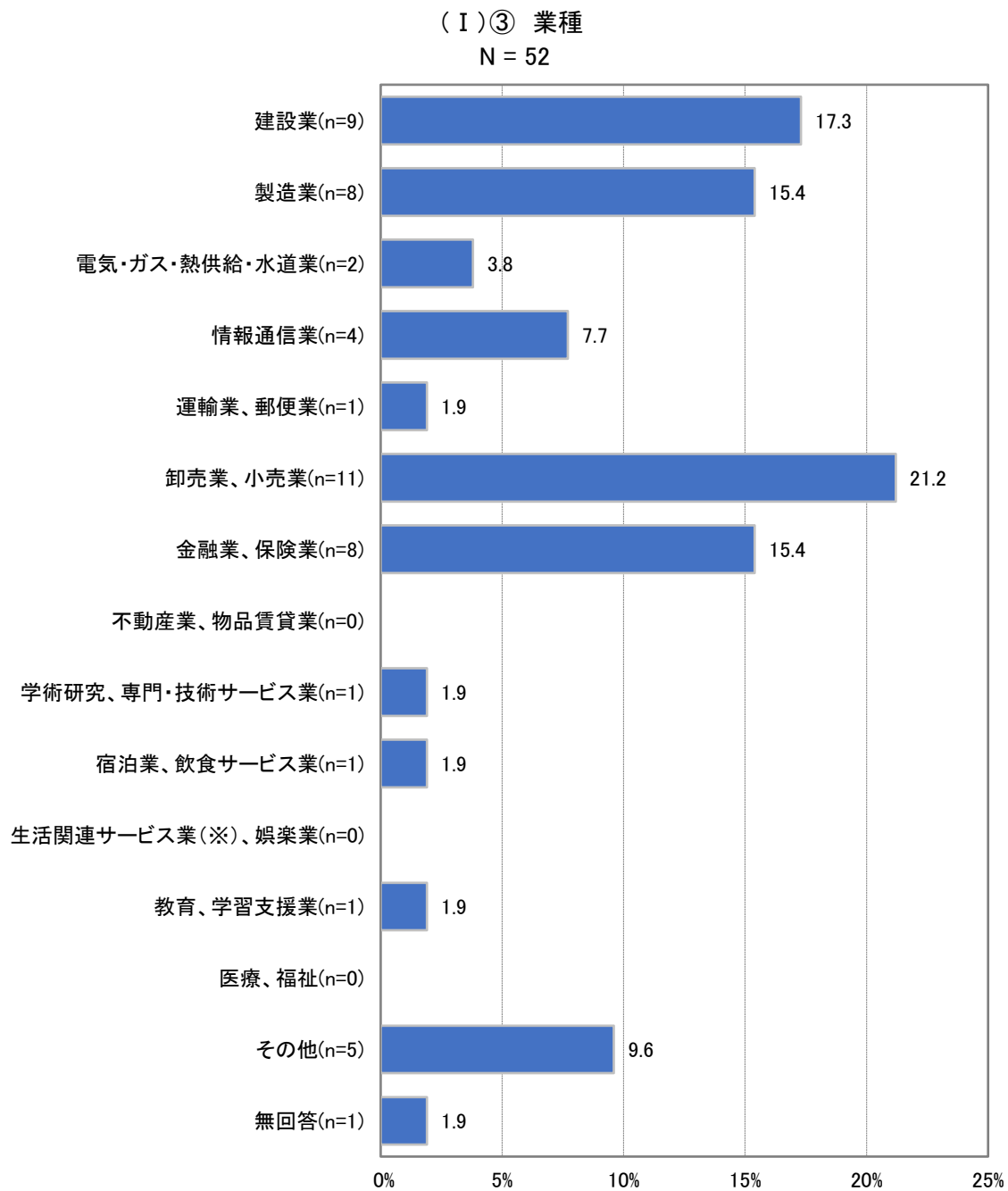
(I) ② 本店・支店の種類

- 【(I) ② 本店・支店の種類】は、「本社・本店」が最多で 55.8% (29 件)、次いで、「単独事業所」が 26.9% (14 件)、「支社・支店」が 13.5% (7 件) となっている。



(I) ③ 業種

- 【(I) ③ 業種】は、「卸売業、小売業」が最多で 21.2% (11 件)、次いで、「建設業」が 17.3% (9 件)、「製造業」が 15.4% (8 件) となっている。

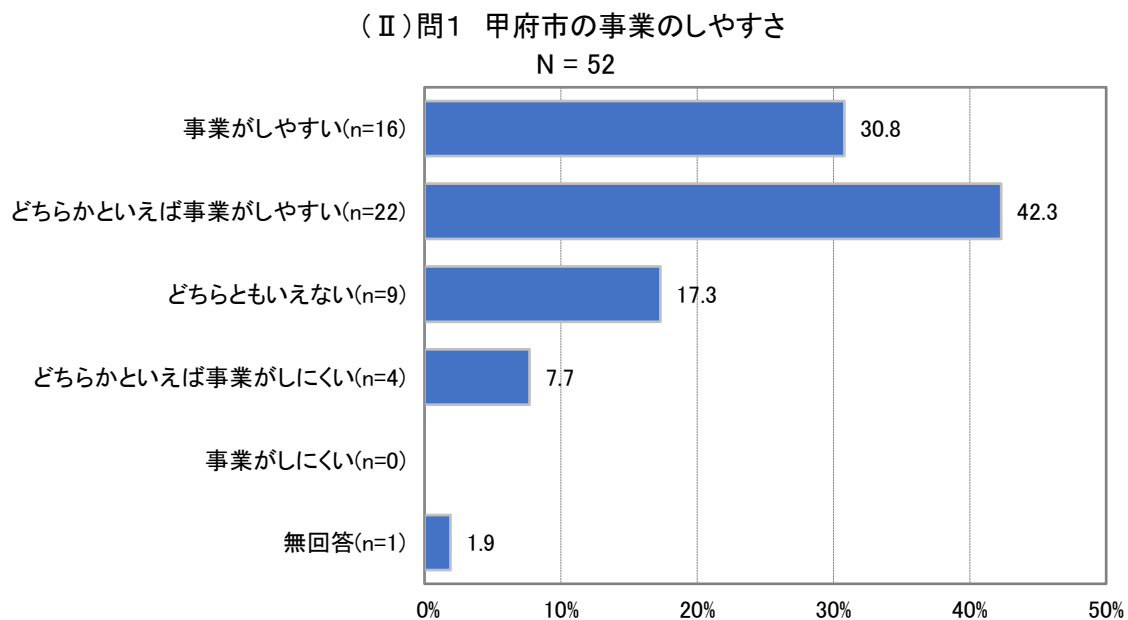


(※) 洗濯、理容、美容、旅行業などを指す。

Ⅱ 甲府市の事業のしやすさについて

(Ⅱ) 問1 甲府市の事業のしやすさ

- 【(Ⅱ) 問1 甲府市の事業のしやすさ】は、「どちらかといえば事業がしやすい」が最多で42.3% (22 件)、次いで、「事業がしやすい」が30.8% (16 件)、「どちらともいえない」が17.3% (9 件) となっている。



【クロス集計結果】

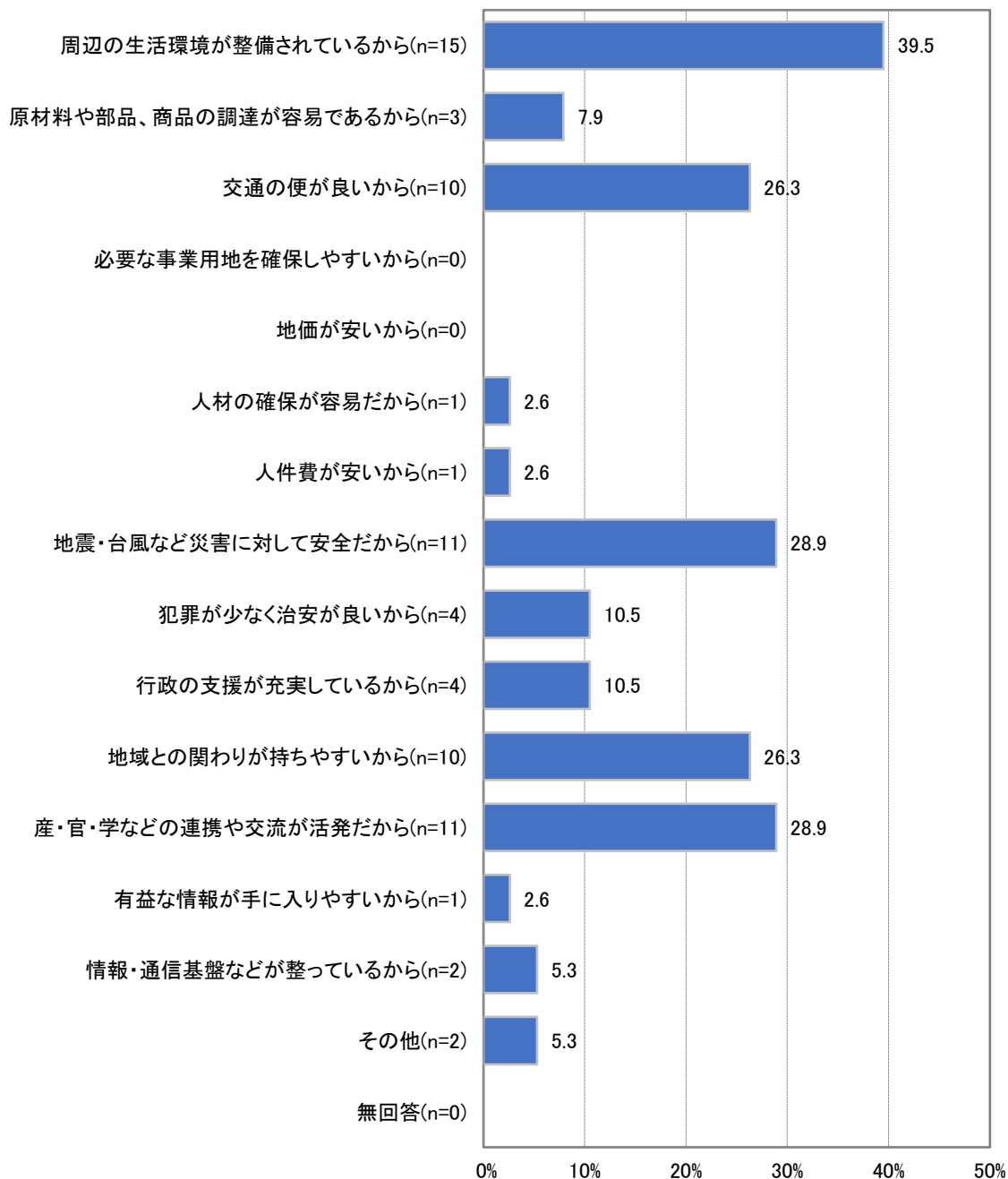
上段:度数 下段:%		(Ⅱ)問1 甲府市の事業のしやすさ						
		合計	事業がしやすい	どちらかといえば事業がしやすい	どちらともいえない	どちらかといえば事業がしにくい	事業がしにくい	無回答
(Ⅰ)① 従業者数 (パート・アルバイト等を含む)	全体	52 100.0	16 30.8	22 42.3	9 17.3	4 7.7	-	1 1.9
	1～4人	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-
	5～9人	3 100.0	-	2 66.7	-	1 33.3	-	-
	10～19人	4 100.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	-	-	-
	20～29人	5 100.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	-	-
	30～39人	4 100.0	-	2 50.0	2 50.0	-	-	-
	40～49人	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-
	50～99人	4 100.0	1 25.0	2 50.0	-	1 25.0	-	-
	100～199人	13 100.0	5 38.5	7 53.8	1 7.7	-	-	-
	200～299人	6 100.0	2 33.3	3 50.0	1 16.7	-	-	-
	300人以上	8 100.0	3 37.5	2 25.0	2 25.0	1 12.5	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0
(Ⅰ)② 本店・支店の種類	全体	52 100.0	16 30.8	22 42.3	9 17.3	4 7.7	-	1 1.9
	単独事業所	14 100.0	3 21.4	7 50.0	3 21.4	1 7.1	-	-
	本社・本店	29 100.0	10 34.5	12 41.4	5 17.2	2 6.9	-	-
	支社・支店	7 100.0	3 42.9	3 42.9	1 14.3	-	-	-
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0
(Ⅰ)③ 業種	全体	52 100.0	16 30.8	22 42.3	9 17.3	4 7.7	-	1 1.9
	建設業	9 100.0	3 33.3	3 33.3	3 33.3	-	-	-
	製造業	8 100.0	1 12.5	4 50.0	1 12.5	2 25.0	-	-
	電気・ガス・熱供給・水道業	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-
	情報通信業	4 100.0	2 50.0	2 50.0	-	-	-	-
	運輸業、郵便業	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
	卸売業、小売業	11 100.0	2 18.2	4 36.4	4 36.4	1 9.1	-	-
	金融業、保険業	8 100.0	5 62.5	3 37.5	-	-	-	-
	不動産業、物品賃貸業	-	-	-	-	-	-	-
	学術研究、専門・技術サービス業	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
	宿泊業、飲食サービス業	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
	生活関連サービス業、娯楽業	-	-	-	-	-	-	-
	教育、学習支援業	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
	医療、福祉	-	-	-	-	-	-	-
	その他	5 100.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0

(Ⅱ) 問 1－1 事業がしやすいと思う理由

- 【(Ⅱ) 問 1－1 事業がしやすいと思う理由】は、「周辺の生活環境が整備されているから」が最多で 39.5% (15 件)、次いで、「地震・台風など災害に対して安全だから」が 28.9% (11 件)、「産・官・学などの連携や交流が活発だから」が 28.9% (11 件) となっている。

(Ⅱ) 問 1－1 事業がしやすいと思う理由

N = 38



【クロス集計結果】

上段:度数		(Ⅱ)問1-1 事業がしやすいと思う理由								
下段:%		合計	周辺の生活環境が整備されているから	原材料や部品、商品の調達しやすいから	交通の便が良いから	必要な事業用地を確保しやすいから	地価が安いから	人材の確保が容易だから	人件費が安いから	地震・台風など災害に対して安全だから
(Ⅰ)① 従業者数 (パート・アルバイト等を含む)	全体	38 100.0	15 39.5	3 7.9	10 26.3	-	-	1 2.6	1 2.6	11 28.9
	1～4人	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5～9人	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0	-	-	-	-	1 50.0
	10～19人	3 100.0	1 33.3	-	1 33.3	-	-	-	-	-
	20～29人	3 100.0	1 33.3	-	-	-	-	-	-	1 33.3
	30～39人	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 50.0
	40～49人	3 100.0	1 33.3	1 33.3	2 66.7	-	-	-	-	1 33.3
	50～99人	3 100.0	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-
	100～199人	12 100.0	4 33.3	2 16.7	5 41.7	-	-	-	1 8.3	4 33.3
	200～299人	5 100.0	4 80.0	-	-	-	-	-	-	2 40.0
	300人以上	5 100.0	2 40.0	-	1 20.0	-	-	1 20.0	-	1 20.0
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)② 本店・支店の種類	全体	38 100.0	15 39.5	3 7.9	10 26.3	-	-	1 2.6	1 2.6	11 28.9
	単独事業所	10 100.0	4 40.0	2 20.0	3 30.0	-	-	-	-	2 20.0
	本社・本店	22 100.0	9 40.9	1 4.5	7 31.8	-	-	1 4.5	1 4.5	6 27.3
	支社・支店	6 100.0	2 33.3	-	-	-	-	-	-	3 50.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 業種	全体	38 100.0	15 39.5	3 7.9	10 26.3	-	-	1 2.6	1 2.6	11 28.9
	建設業	6 100.0	3 50.0	-	2 33.3	-	-	-	-	2 33.3
	製造業	5 100.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	-	-	-	-	2 40.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	1 50.0	-
	情報通信業	4 100.0	-	-	1 25.0	-	-	-	-	2 50.0
	運輸業、郵便業	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
	卸売業、小売業	6 100.0	2 33.3	-	1 16.7	-	-	-	-	1 16.7
	金融業、保険業	8 100.0	3 37.5	-	2 25.0	-	-	-	-	3 37.5
	不動産業、物品賃貸業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	学術研究、専門・技術サービス業	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0
	宿泊業、飲食サービス業	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-
	生活関連サービス業、娯楽業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育、学習支援業	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-
	医療、福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	3 100.0	3 100.0	1 33.3	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-	-	-	-

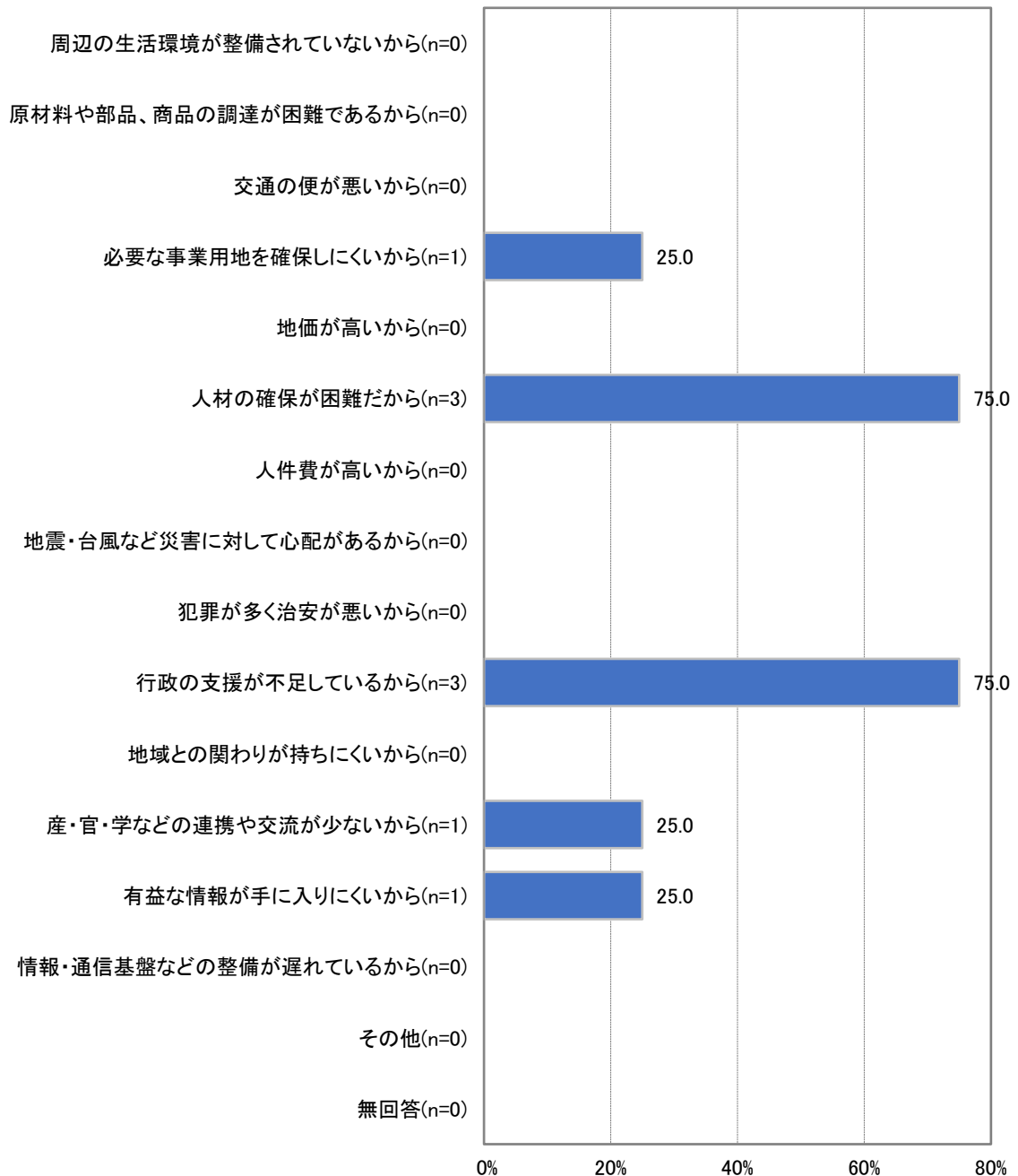
上段:度数		(Ⅱ)問1-1 事業がしやすいと思う理由								
下段:%		合計	犯罪が少なく治安が良いから	行政の支援が充実しているから	地域との関わりが持ちやすいから	産・官・学などの連携や交流が活発だから	有益な情報が手に入りやすいから	情報・通信基盤などが整っているから	その他	無回答
(Ⅰ)① 従業者数 (パート・アルバイト等を含む)	全体	38 100.0	4 10.5	4 10.5	10 26.3	11 28.9	1 2.6	2 5.3	2 5.3	-
	1～4人	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5～9人	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-	-
	10～19人	3 100.0	-	1 33.3	-	2 66.7	-	-	1 33.3	-
	20～29人	3 100.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-
	30～39人	2 100.0	-	-	2 100.0	-	-	-	-	-
	40～49人	3 100.0	-	-	1 33.3	1 33.3	-	-	-	-
	50～99人	3 100.0	-	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	1 33.3	-
	100～199人	12 100.0	2 16.7	-	1 8.3	4 33.3	-	2 16.7	-	-
	200～299人	5 100.0	-	-	3 60.0	1 20.0	-	-	-	-
	300人以上	5 100.0	1 20.0	1 20.0	-	2 40.0	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)② 本店・支店の種類	全体	38 100.0	4 10.5	4 10.5	10 26.3	11 28.9	1 2.6	2 5.3	2 5.3	-
	単独事業所	10 100.0	-	2 20.0	2 20.0	3 30.0	1 10.0	-	2 20.0	-
	本社・本店	22 100.0	1 4.5	1 4.5	7 31.8	6 27.3	-	2 9.1	-	-
	支社・支店	6 100.0	3 50.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 業種	全体	38 100.0	4 10.5	4 10.5	10 26.3	11 28.9	1 2.6	2 5.3	2 5.3	-
	建設業	6 100.0	-	-	3 50.0	-	-	-	-	-
	製造業	5 100.0	-	-	2 40.0	3 60.0	1 20.0	-	-	-
	電気・ガス・熱供給・水道業	2 100.0	2 100.0	-	-	1 50.0	-	-	-	-
	情報通信業	4 100.0	-	-	1 25.0	2 50.0	-	2 50.0	-	-
	運輸業、郵便業	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	卸売業、小売業	6 100.0	-	1 16.7	2 33.3	2 33.3	-	-	2 33.3	-
	金融業、保険業	8 100.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	3 37.5	-	-	-	-
	不動産業、物品賃貸業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	学術研究、専門・技術サービス業	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	宿泊業、飲食サービス業	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	生活関連サービス業、娯楽業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育、学習支援業	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療、福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	3 100.0	-	2 66.7	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

（Ⅱ）問１－２ 事業がしにくいと思う理由

- 【（Ⅱ）問１－２ 事業がしにくいと思う理由】は、「人材の確保が困難だから」および「行政の支援が不足しているから」が最多で 75.0%（３件）となっている。

（Ⅱ）問１－２ 事業がしにくいと思う理由

N = 4



本設問では一部の回答が設問条件（回答数）を超えて選択されているが、回答者の意図を最大限尊重するとともに統計的に問題がないため、回答をそのまま集計した。

【クロス集計結果】

上段:度数		(Ⅱ)問1-2 事業がしにくいと思う理由								
下段:%		合計	周辺の生活環境が整備されていないから	原材料や部品、商品の調達が困難であるから	交通の便が悪いから	必要な事業用地を確保しにくいから	地価が高いから	人材の確保が困難だから	人件費が高いから	地震・台風など災害に対して心配があるから
(Ⅰ)① 従業者数 (パート・アルバイト等を含む)	全体	4 100.0	-	-	-	1 25.0	-	3 75.0	-	-
	1～4人	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5～9人	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
	10～19人	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29人	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-
	30～39人	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40～49人	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50～99人	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
	100～199人	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200～299人	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	300人以上	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)② 本店・支店の種類	全体	4 100.0	-	-	-	1 25.0	-	3 75.0	-	-
	単独事業所	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
	本社・本店	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-
	支社・支店	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 業種	全体	4 100.0	-	-	-	1 25.0	-	3 75.0	-	-
	建設業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	製造業	2 100.0	-	-	-	1 50.0	-	1 50.0	-	-
	電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	情報通信業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	運輸業、郵便業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	卸売業、小売業	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
	金融業、保険業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	不動産業、物品賃貸業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	学術研究、専門・技術サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	宿泊業、飲食サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	生活関連サービス業、娯楽業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育、学習支援業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療、福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

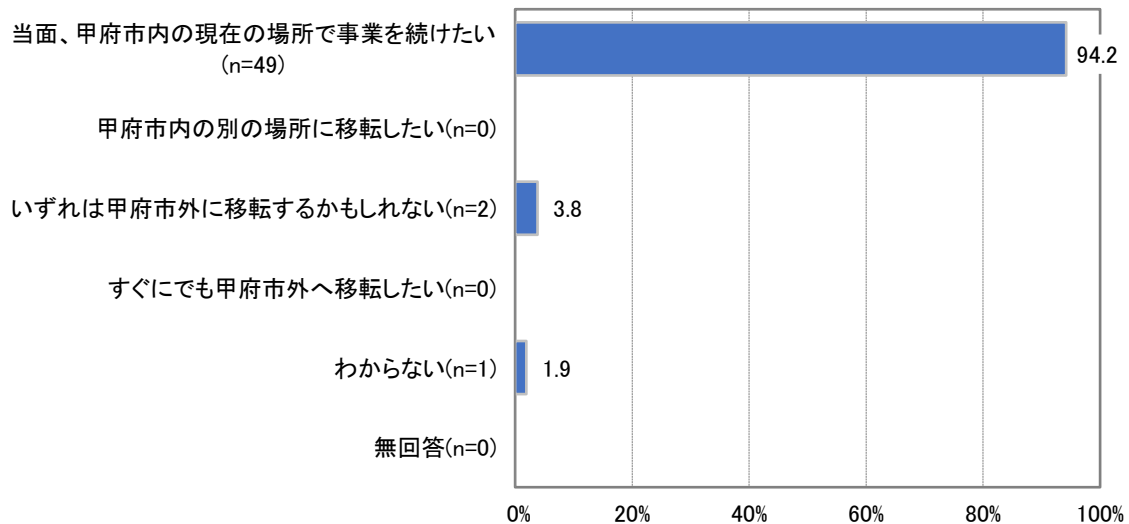
上段:度数		(Ⅱ)問1-2 事業がしにくいと思う理由								
下段:%		合計	犯罪が多く 治安が悪い から	行政の支援 が不足して いるから	地域との関 わりが持ち にくいから	産・官・学な どの連携や 交流が少な いから	有益な情報 が手に入り にくいから	情報・通信 基盤などの 整備が遅れ ているから	その他	無回答
(Ⅰ)① 従業者数 (パート・アルバイト 等を含む)	全体	4 100.0	-	3 75.0	-	1 25.0	1 25.0	-	-	-
	1～4人	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5～9人	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	10～19人	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20～29人	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	30～39人	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40～49人	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50～99人	1 100.0	-	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
	100～199人	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	200～299人	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	300人以上	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)② 本店・支 店の種類	全体	4 100.0	-	3 75.0	-	1 25.0	1 25.0	-	-	-
	単独事業所	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	本社・本店	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-
	支社・支店	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 業種	全体	4 100.0	-	3 75.0	-	1 25.0	1 25.0	-	-	-
	建設業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	製造業	2 100.0	-	1 50.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-
	電気・ガス・熱供 給・水道業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	情報通信業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	運輸業、郵便業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	卸売業、小売業	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	金融業、保険業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	不動産業、物品賃 貸業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	学術研究、専門・ 技術サービス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	宿泊業、飲食サー ビス業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	生活関連サービス 業、娯楽業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育、学習支援業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療、福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(Ⅱ) 問2 今後の事業継続意向について

- 【(Ⅱ) 問2 今後の事業継続意向について】は、「当面、甲府市内の現在の場所で事業を続けたい」が最多で 94.2% (49 件)、次いで、「いずれは甲府市外に移転するかもしれない」が 3.8% (2 件)、「わからない」が 1.9% (1 件) となっている。

(Ⅱ)問2 今後の事業継続意向について

N = 52

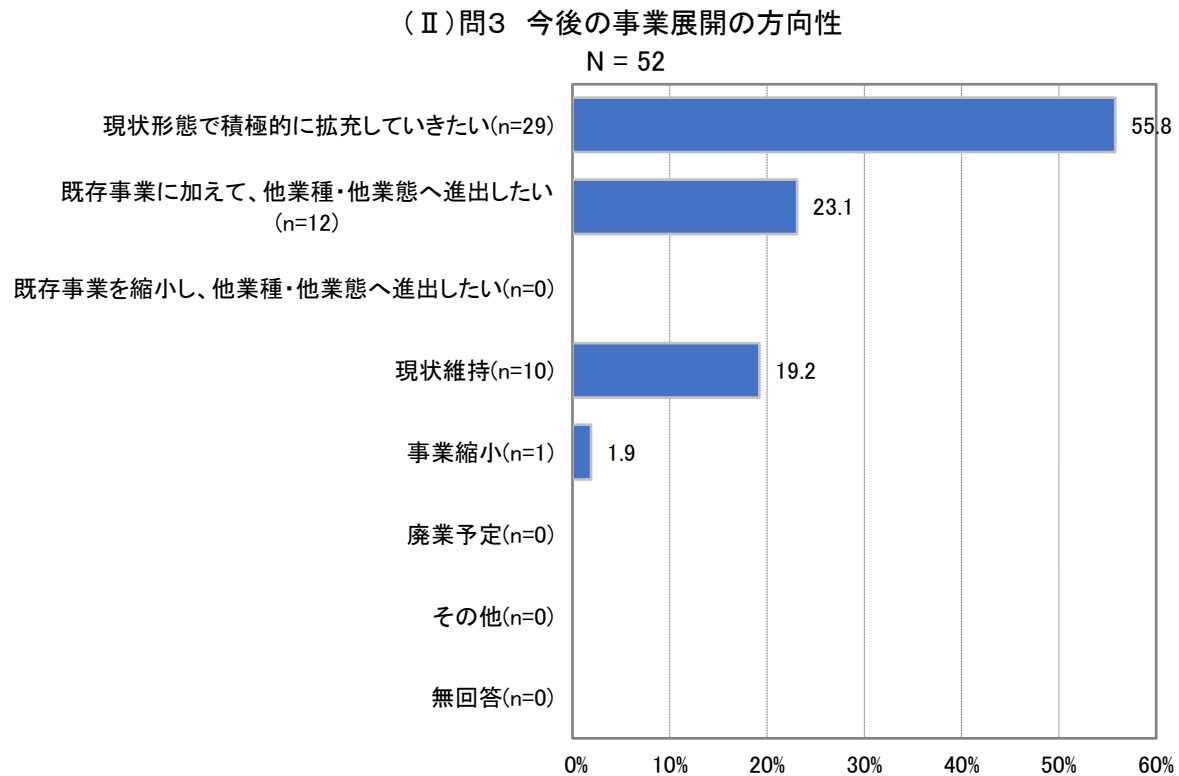


【クロス集計結果】

上段:度数		(Ⅱ)問2 今後の事業継続意向について						
下段:%		合計	当面、甲府市内の現在の場所で事業を続けた い	甲府市内の別の場所に 移転したい	いずれは甲府市外に移 転するかもしれ ない	すぐにも甲府市外へ移 転したい	わからない	無回答
(Ⅰ)① 従業者数 (パート・アルバイト 等を含む)	全体	52 100.0	49 94.2	- -	2 3.8	- -	1 1.9	- -
	1～4人	1 100.0	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
	5～9人	3 100.0	3 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	10～19人	4 100.0	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	20～29人	5 100.0	4 80.0	- -	1 20.0	- -	- -	- -
	30～39人	4 100.0	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	40～49人	3 100.0	3 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	50～99人	4 100.0	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	100～199人	13 100.0	13 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	200～299人	6 100.0	6 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	300人以上	8 100.0	8 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	無回答	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
(Ⅰ)② 本店・支 店の種類	全体	52 100.0	49 94.2	- -	2 3.8	- -	1 1.9	- -
	単独事業所	14 100.0	13 92.9	- -	- -	- -	1 7.1	- -
	本社・本店	29 100.0	28 96.6	- -	1 3.4	- -	- -	- -
	支社・支店	7 100.0	7 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	その他	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	無回答	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
(Ⅰ)③ 業種	全体	52 100.0	49 94.2	- -	2 3.8	- -	1 1.9	- -
	建設業	9 100.0	9 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	製造業	8 100.0	7 87.5	- -	1 12.5	- -	- -	- -
	電気・ガス・熱供 給・水道業	2 100.0	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	情報通信業	4 100.0	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	運輸業、郵便業	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	卸売業、小売業	11 100.0	11 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	金融業、保険業	8 100.0	8 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	不動産業、物品賃 貸業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	学術研究、専門・ 技術サービス業	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	宿泊業、飲食サー ビス業	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	生活関連サービ ス業、娯楽業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	教育、学習支援業	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	医療、福祉	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	その他	5 100.0	4 80.0	- -	- -	- -	1 20.0	- -
	無回答	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -

(Ⅱ) 問3 今後の事業展開の方向性

- 【(Ⅱ) 問3 今後の事業展開の方向性】は、「現状形態で積極的に拡充していきたい」が最多で 55.8% (29 件)、次いで、「既存事業に加えて、他業種・他業態へ進出したい」が 23.1% (12 件)、「現状維持」が 19.2% (10 件) となっている。



【クロス集計結果】

上段:度数		(Ⅱ)問3 今後の事業展開の方向性								
下段:%		合計	現状形態で積極的に拡充していきたい	既存事業に加えて、他業種・他業態へ進出したい	既存事業を縮小し、他業種・他業態へ進出したい	現状維持	事業縮小	廃業予定	その他	無回答
(Ⅰ)① 従業者数 (パート・アルバイト等を含む)	全体	52 100.0	29 55.8	12 23.1	- -	10 19.2	1 1.9	- -	- -	- -
	1～4人	1 100.0	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	5～9人	3 100.0	2 66.7	- -	- -	1 33.3	- -	- -	- -	- -
	10～19人	4 100.0	2 50.0	- -	- -	2 50.0	- -	- -	- -	- -
	20～29人	5 100.0	- -	2 40.0	- -	3 60.0	- -	- -	- -	- -
	30～39人	4 100.0	3 75.0	- -	- -	1 25.0	- -	- -	- -	- -
	40～49人	3 100.0	1 33.3	2 66.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	50～99人	4 100.0	2 50.0	2 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	100～199人	13 100.0	9 69.2	3 23.1	- -	1 7.7	- -	- -	- -	- -
	200～299人	6 100.0	3 50.0	2 33.3	- -	1 16.7	- -	- -	- -	- -
	300人以上	8 100.0	7 87.5	1 12.5	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	無回答	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
(Ⅰ)② 本店・支店の種類	全体	52 100.0	29 55.8	12 23.1	- -	10 19.2	1 1.9	- -	- -	- -
	単独事業所	14 100.0	5 35.7	4 28.6	- -	4 28.6	1 7.1	- -	- -	- -
	本社・本店	29 100.0	18 62.1	8 27.6	- -	3 10.3	- -	- -	- -	- -
	支社・支店	7 100.0	5 71.4	- -	- -	2 28.6	- -	- -	- -	- -
	その他	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	無回答	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
(Ⅰ)③ 業種	全体	52 100.0	29 55.8	12 23.1	- -	10 19.2	1 1.9	- -	- -	- -
	建設業	9 100.0	4 44.4	2 22.2	- -	3 33.3	- -	- -	- -	- -
	製造業	8 100.0	5 62.5	3 37.5	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	電気・ガス・熱供給・水道業	2 100.0	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	情報通信業	4 100.0	1 25.0	3 75.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	運輸業、郵便業	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	卸売業、小売業	11 100.0	5 45.5	3 27.3	- -	3 27.3	- -	- -	- -	- -
	金融業、保険業	8 100.0	5 62.5	- -	- -	3 37.5	- -	- -	- -	- -
	不動産業、物品賃貸業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	学術研究、専門・技術サービス業	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	宿泊業、飲食サービス業	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	生活関連サービス業、娯楽業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	教育、学習支援業	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	医療、福祉	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	その他	5 100.0	3 60.0	1 20.0	- -	- -	1 20.0	- -	- -	- -
	無回答	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -

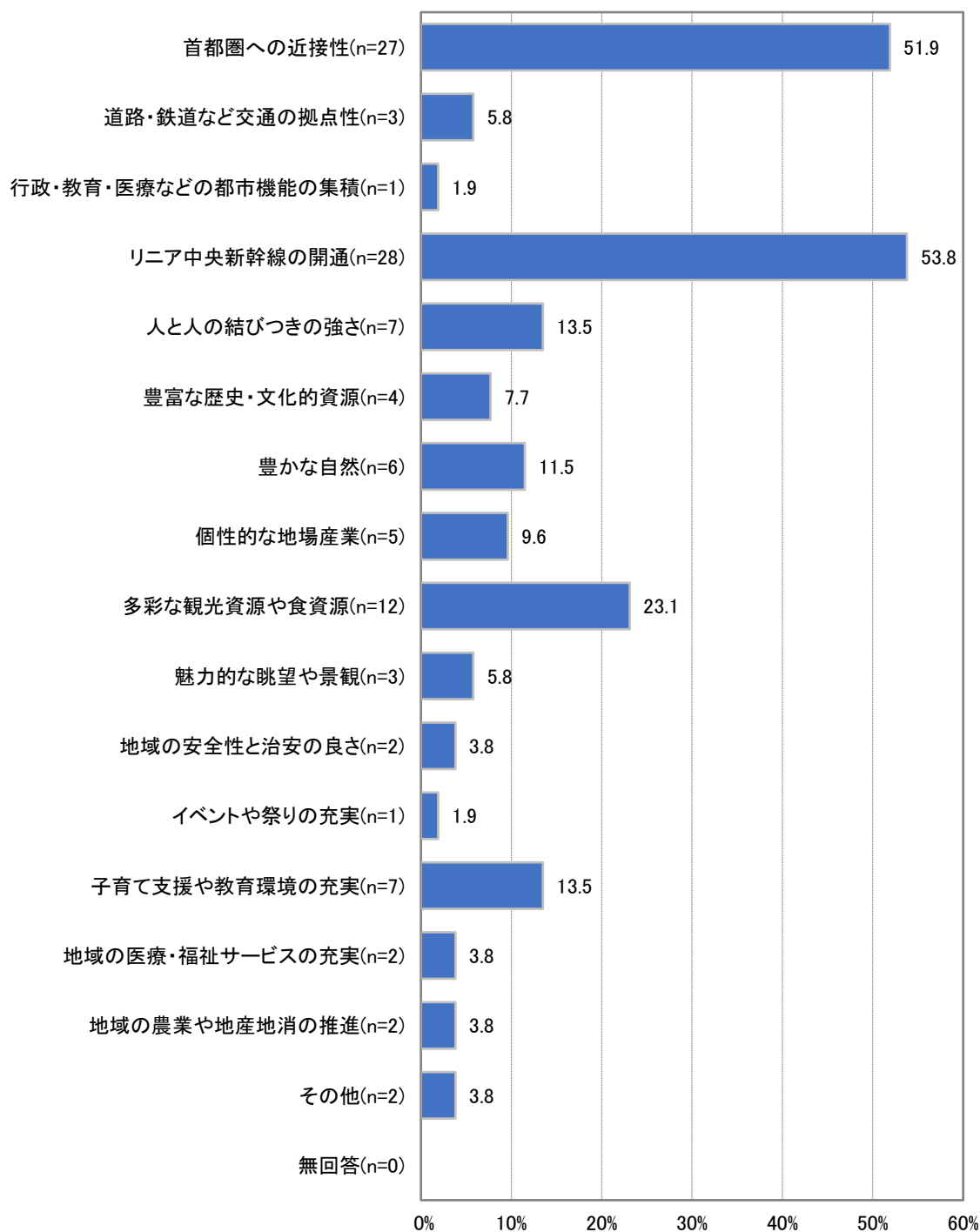
Ⅲ 未来の甲府市のあるべき姿について

(Ⅲ) 問1 10年後に活かしていきたい甲府市の魅力について

- 【(Ⅲ) 問1 10年後に活かしていきたい甲府市の魅力について】は、「リニア中央新幹線の開通」が最多で53.8% (28件)、次いで、「首都圏への近接性」が51.9% (27件)、「多彩な観光資源や食資源」が23.1% (12件)となっている。

(Ⅲ) 問1 10年後に活かしていきたい甲府市の魅力について

N = 52



本設問では一部の回答が設問条件（回答数）を超えて選択されているが、回答者の意図を最大限尊重するとともに統計的に問題がないため、回答をそのまま集計した。

【クロス集計結果】

上段:度数		(Ⅲ)問1 10年後に活かしていきたい甲府市の魅力について									
下段:%		合計	首都圏への 近接性	道路・鉄道な ど交通の拠 点性	行政・教育・ 医療などの 都市機能の 集積	リニア中央新 幹線の開通	人と人の結 びつきの強さ	豊富な歴史・ 文化的資源	豊かな自然	個性的な地 場産業	多彩な観光 資源や食資 源
(Ⅰ)① 従業者数 (パート・アルバイト 等を含む)	全体	52 100.0	27 51.9	3 5.8	1 1.9	28 53.8	7 13.5	4 7.7	6 11.5	5 9.6	12 23.1
	1～4人	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
	5～9人	3 100.0	-	-	-	2 66.7	1 33.3	-	1 33.3	-	1 33.3
	10～19人	4 100.0	1 25.0	1 25.0	-	3 75.0	-	1 25.0	-	1 25.0	-
	20～29人	5 100.0	3 60.0	-	-	1 20.0	2 40.0	1 20.0	-	-	-
	30～39人	4 100.0	4 100.0	-	-	1 25.0	-	-	2 50.0	-	1 25.0
	40～49人	3 100.0	1 33.3	1 33.3	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3	1 33.3
	50～99人	4 100.0	1 25.0	-	-	3 75.0	-	-	-	1 25.0	1 25.0
	100～199人	13 100.0	9 69.2	-	1 7.7	7 53.8	2 15.4	-	2 15.4	1 7.7	3 23.1
	200～299人	6 100.0	4 66.7	-	-	2 33.3	1 16.7	-	-	-	3 50.0
	300人以上	8 100.0	3 37.5	1 12.5	-	6 75.0	-	1 12.5	-	1 12.5	2 25.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
(Ⅰ)② 本店・支 店の種類	全体	52 100.0	27 51.9	3 5.8	1 1.9	28 53.8	7 13.5	4 7.7	6 11.5	5 9.6	12 23.1
	単独事業所	14 100.0	4 28.6	-	-	9 64.3	1 7.1	1 7.1	2 14.3	2 14.3	3 21.4
	本社・本店	29 100.0	17 58.6	2 6.9	1 3.4	14 48.3	4 13.8	3 10.3	4 13.8	2 6.9	5 17.2
	支社・支店	7 100.0	5 71.4	1 14.3	-	3 42.9	2 28.6	-	-	-	4 57.1
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 業種	全体	52 100.0	27 51.9	3 5.8	1 1.9	28 53.8	7 13.5	4 7.7	6 11.5	5 9.6	12 23.1
	建設業	9 100.0	7 77.8	2 22.2	-	4 44.4	1 11.1	1 11.1	1 11.1	-	1 11.1
	製造業	8 100.0	3 37.5	-	-	3 37.5	2 25.0	1 12.5	3 37.5	2 25.0	2 25.0
	電気・ガス・熱供 給・水道業	2 100.0	-	-	-	2 100.0	-	-	1 50.0	1 50.0	-
	情報通信業	4 100.0	3 75.0	-	1 25.0	3 75.0	-	-	-	-	-
	運輸業、郵便業	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
	卸売業、小売業	11 100.0	5 45.5	1 9.1	-	6 54.5	-	-	1 9.1	1 9.1	3 27.3
	金融業、保険業	8 100.0	6 75.0	-	-	4 50.0	3 37.5	-	-	-	4 50.0
	不動産業、物品賃 貸業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	学術研究、専門・ 技術サービス業	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-	1 100.0
	宿泊業、飲食サー ビス業	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	1 100.0
	生活関連サービ ス業、娯楽業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育、学習支援業	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
	医療、福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	5 100.0	-	-	-	3 60.0	-	2 40.0	-	1 20.0	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-

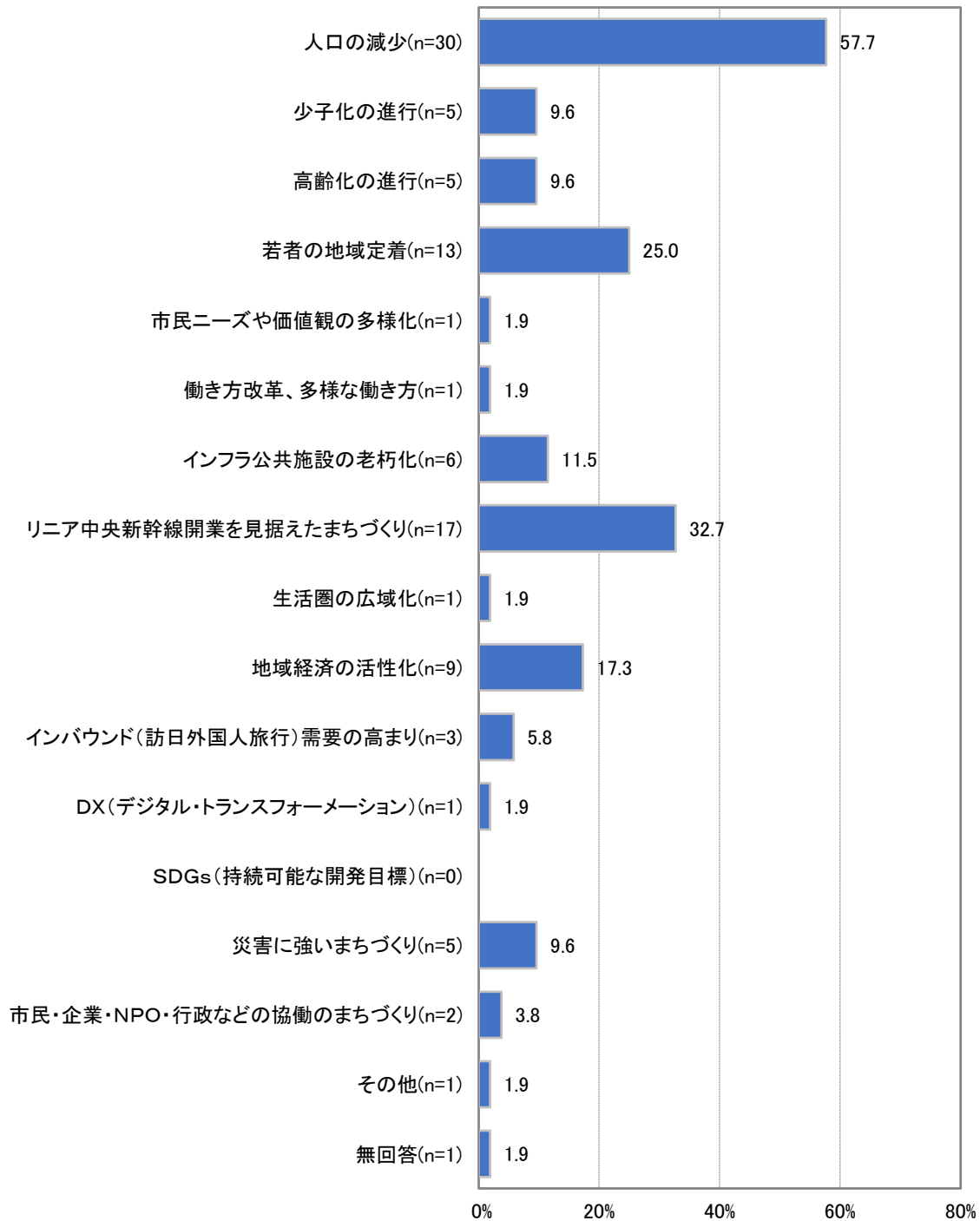
上段:度数		(Ⅲ)問1 10年後に活かしていきたい甲府市の魅力について								
下段:%		合計	魅力的な眺望や景観	地域の安全性と治安の良さ	イベントや祭りの充実	子育て支援や教育環境の充実	地域の医療・福祉サービスの充実	地域の農業や地産地消の推進	その他	無回答
(Ⅰ)① 従業者数 (パート・アルバイト等を含む)	全体	52 100.0	3 5.8	2 3.8	1 1.9	7 13.5	2 3.8	2 3.8	2 3.8	-
	1～4人	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-
	5～9人	3 100.0	-	1 33.3	-	-	-	-	-	-
	10～19人	4 100.0	-	-	-	-	-	-	1 25.0	-
	20～29人	5 100.0	1 20.0	-	-	2 40.0	-	-	-	-
	30～39人	4 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	40～49人	3 100.0	-	1 33.3	-	-	-	-	-	-
	50～99人	4 100.0	-	-	-	1 25.0	-	1 25.0	-	-
	100～199人	13 100.0	1 7.7	-	1 7.7	3 23.1	2 15.4	1 7.7	-	-
	200～299人	6 100.0	-	-	-	-	-	-	1 16.7	-
	300人以上	8 100.0	1 12.5	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)② 本店・支店の種類	全体	52 100.0	3 5.8	2 3.8	1 1.9	7 13.5	2 3.8	2 3.8	2 3.8	-
	単独事業所	14 100.0	-	2 14.3	-	4 28.6	1 7.1	1 7.1	1 7.1	-
	本社・本店	29 100.0	1 3.4	-	-	2 6.9	-	1 3.4	1 3.4	-
	支社・支店	7 100.0	2 28.6	-	1 14.3	1 14.3	1 14.3	-	-	-
	その他	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 業種	全体	52 100.0	3 5.8	2 3.8	1 1.9	7 13.5	2 3.8	2 3.8	2 3.8	-
	建設業	9 100.0	-	-	-	1 11.1	-	-	-	-
	製造業	8 100.0	1 12.5	1 12.5	-	1 12.5	-	-	-	-
	電気・ガス・熱供給・水道業	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-
	情報通信業	4 100.0	-	-	-	1 25.0	-	-	-	-
	運輸業、郵便業	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	卸売業、小売業	11 100.0	-	1 9.1	-	-	-	1 9.1	2 18.2	-
	金融業、保険業	8 100.0	1 12.5	-	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	-	-
	不動産業、物品賃貸業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	学術研究、専門・技術サービス業	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	宿泊業、飲食サービス業	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	生活関連サービス業、娯楽業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育、学習支援業	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療、福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	5 100.0	-	-	-	3 60.0	1 20.0	-	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-

（Ⅲ）問２ 甲府市が特に対応すべき時代潮流について

- 【（Ⅲ）問２ 甲府市が特に対応すべき時代潮流について】は、「人口の減少」が最多で 57.7%（30 件）、次いで、「リニア中央新幹線開業を見据えたまちづくり」が 32.7%（17 件）、「若者の地域定着」が 25.0%（13 件）となっている。

（Ⅲ）問２ 甲府市が特に対応すべき時代潮流について

N = 52



【クロス集計結果】

上段:度数		(Ⅲ)問2 甲府市が特に対応すべき時代潮流について									
下段:%		合計	人口の減少	少子化の進行	高齢化の進行	若者の地域定着	市民ニーズや価値観の多様化	働き方改革、多様な働き方	インフラ公共施設の老朽化	リニア中央新幹線開業を見据えたまちづくり	生活圏の広域化
(Ⅰ)① 従業者数 (パート・アルバイト等を含む)	全体	52 100.0	30 57.7	5 9.6	5 9.6	13 25.0	1 1.9	1 1.9	6 11.5	17 32.7	1 1.9
	1～4人	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	5～9人	3 100.0	1 33.3	-	-	1 33.3	-	-	-	1 33.3	1 33.3
	10～19人	4 100.0	2 50.0	-	-	1 25.0	-	-	-	3 75.0	-
	20～29人	5 100.0	4 80.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	-	-	1 20.0	-	-
	30～39人	4 100.0	3 75.0	-	-	1 25.0	-	-	1 25.0	2 50.0	-
	40～49人	3 100.0	1 33.3	1 33.3	-	1 33.3	-	-	1 33.3	1 33.3	-
	50～99人	4 100.0	1 25.0	1 25.0	-	1 25.0	-	-	1 25.0	-	-
	100～199人	13 100.0	8 61.5	1 7.7	2 15.4	4 30.8	-	-	1 7.7	4 30.8	-
	200～299人	6 100.0	2 33.3	-	1 16.7	2 33.3	1 16.7	-	1 16.7	2 33.3	-
	300人以上	8 100.0	8 100.0	1 12.5	-	-	-	-	-	3 37.5	-
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
(Ⅰ)② 本店・支店の種類	全体	52 100.0	30 57.7	5 9.6	5 9.6	13 25.0	1 1.9	1 1.9	6 11.5	17 32.7	1 1.9
	単独事業所	14 100.0	6 42.9	-	-	4 28.6	-	1 7.1	-	5 35.7	1 7.1
	本社・本店	29 100.0	17 58.6	3 10.3	3 10.3	9 31.0	1 3.4	-	6 20.7	9 31.0	-
	支社・支店	7 100.0	6 85.7	2 28.6	1 14.3	-	-	-	-	1 14.3	-
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-
(Ⅰ)③ 業種	全体	52 100.0	30 57.7	5 9.6	5 9.6	13 25.0	1 1.9	1 1.9	6 11.5	17 32.7	1 1.9
	建設業	9 100.0	6 66.7	2 22.2	-	3 33.3	-	-	3 33.3	3 33.3	-
	製造業	8 100.0	3 37.5	-	1 12.5	3 37.5	1 12.5	-	1 12.5	2 25.0	-
	電気・ガス・熱供給・水道業	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-	1 50.0	-
	情報通信業	4 100.0	2 50.0	-	2 50.0	2 50.0	-	-	-	1 25.0	-
	運輸業、郵便業	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	卸売業、小売業	11 100.0	5 45.5	-	-	1 9.1	-	-	1 9.1	4 36.4	-
	金融業、保険業	8 100.0	6 75.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	-	-	-	3 37.5	-
	不動産業、物品賃貸業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	学術研究、専門・技術サービス業	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0
	宿泊業、飲食サービス業	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	生活関連サービス業、娯楽業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育、学習支援業	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-
	医療、福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	5 100.0	3 60.0	-	-	2 40.0	-	1 20.0	-	2 40.0	-
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-

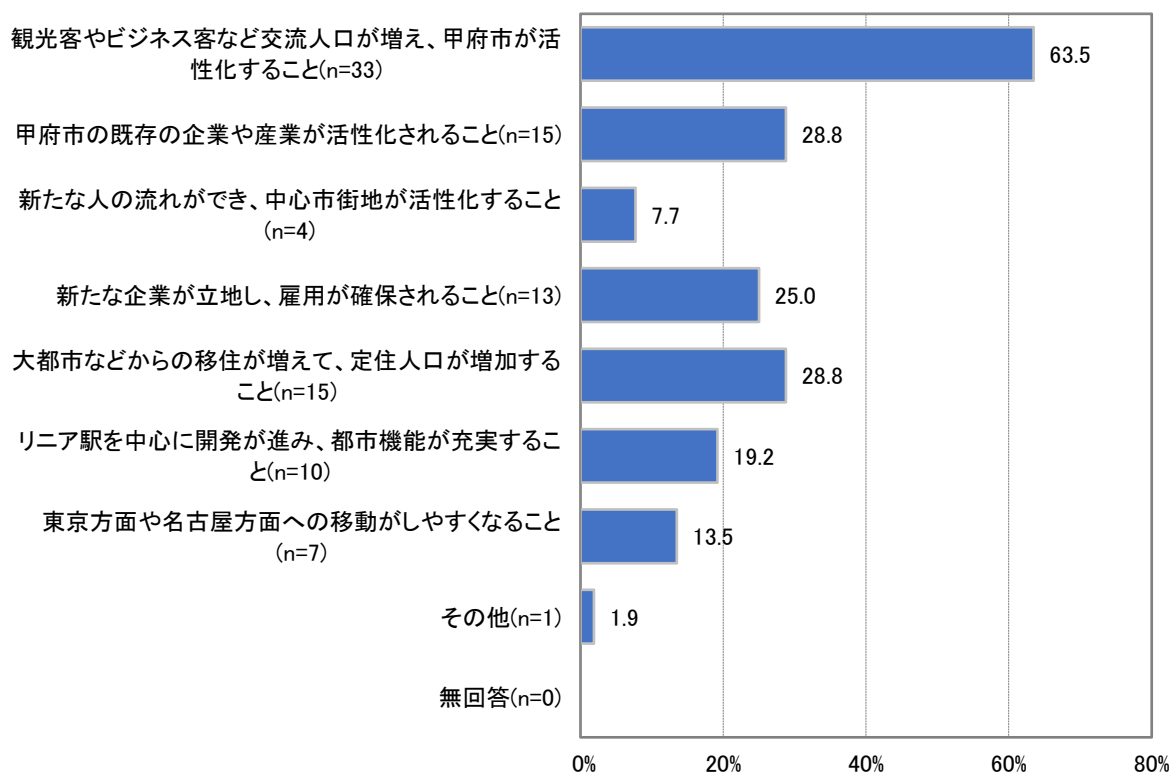
上段:度数		(Ⅲ)問2 甲府市が特に対応すべき時代潮流について								
下段:%		合計	地域経済の 活性化	インバウンド (訪日外国 人旅行)需 要の高まり	DX(デジタ ル・トランス フォーメー ション)	SDGs(持続 可能な開発 目標)	災害に強い まちづくり	市民・企業・ NPO・行政 などの協働 のまちづくり	その他	無回答
(Ⅰ)① 従業者数 (パート・アルバイト 等を含む)	全体	52 100.0	9 17.3	3 5.8	1 1.9	-	5 9.6	2 3.8	1 1.9	1 1.9
	1～4人	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	5～9人	3 100.0	-	-	-	-	1 33.3	1 33.3	-	-
	10～19人	4 100.0	-	1 25.0	-	-	-	-	1 25.0	-
	20～29人	5 100.0	-	-	-	-	-	1 20.0	-	-
	30～39人	4 100.0	1 25.0	-	-	-	-	-	-	-
	40～49人	3 100.0	1 33.3	-	-	-	-	-	-	-
	50～99人	4 100.0	1 25.0	1 25.0	-	-	-	-	-	1 25.0
	100～199人	13 100.0	2 15.4	-	1 7.7	-	2 15.4	-	-	-
	200～299人	6 100.0	1 16.7	-	-	-	1 16.7	-	-	-
	300人以上	8 100.0	3 37.5	1 12.5	-	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)② 本店・支 店の種類	全体	52 100.0	9 17.3	3 5.8	1 1.9	-	5 9.6	2 3.8	1 1.9	1 1.9
	単独事業所	14 100.0	3 21.4	2 14.3	-	-	2 14.3	1 7.1	1 7.1	1 7.1
	本社・本店	29 100.0	4 13.8	-	1 3.4	-	2 6.9	1 3.4	-	-
	支社・支店	7 100.0	2 28.6	1 14.3	-	-	1 14.3	-	-	-
	その他	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 業種	全体	52 100.0	9 17.3	3 5.8	1 1.9	-	5 9.6	2 3.8	1 1.9	1 1.9
	建設業	9 100.0	1 11.1	-	-	-	-	-	-	-
	製造業	8 100.0	2 25.0	-	-	-	-	1 12.5	-	1 12.5
	電気・ガス・熱供 給・水道業	2 100.0	1 50.0	-	-	-	-	-	-	-
	情報通信業	4 100.0	-	-	1 25.0	-	-	-	-	-
	運輸業、郵便業	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	卸売業、小売業	11 100.0	4 36.4	2 18.2	-	-	2 18.2	1 9.1	1 9.1	-
	金融業、保険業	8 100.0	-	1 12.5	-	-	2 25.0	-	-	-
	不動産業、物品賃 貸業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	学術研究、専門・ 技術サービス業	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	宿泊業、飲食サー ビス業	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	生活関連サービス 業、娯楽業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育、学習支援業	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療、福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	5 100.0	1 20.0	-	-	-	1 20.0	-	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-

(Ⅲ) 問3 リニア中央新幹線の開業への期待

- 【(Ⅲ) 問3 リニア中央新幹線の開業への期待】は、「観光客やビジネス客など交流人口が増え、甲府市が活性化すること」が最多で63.5% (33件)、次いで、「甲府市の既存の企業や産業が活性化されること」および「大都市などからの移住が増えて、定住人口が増加すること」が28.8% (15件) となっている。

(Ⅲ) 問3 リニア中央新幹線の開業への期待

N = 52



【クロス集計結果】

上段:度数		(Ⅲ)問3 リニア中央新幹線の開業への期待									
下段:%		合計	観光客やビジネス客など 交流人口が 増え、甲府市 が活性化す ること	甲府市の既 存の企業や 産業が活性 化されること	新たな人の 流れができ、 中心市街地 が活性化す ること	新たな企業 が立地し、雇 用が確保さ れること	大都市など からの移住 が増えて、定 住人口が増 加すること	リニア駅を中 心に開発が 進み、都市 機能が充実 すること	東京方面や 名古屋方面 への移動が しやすくなる こと	その他	無回答
(Ⅰ)① 従業者数 (パート・アルバイト 等を含む)	全体	52 100.0	33 63.5	15 28.8	4 7.7	13 25.0	15 28.8	10 19.2	7 13.5	1 1.9	-
	1～4人	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
	5～9人	3 100.0	2 66.7	-	-	1 33.3	1 33.3	2 66.7	-	-	-
	10～19人	4 100.0	4 100.0	3 75.0	-	-	-	1 25.0	-	-	-
	20～29人	5 100.0	3 60.0	-	1 20.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	-	-
	30～39人	4 100.0	2 50.0	2 50.0	-	1 25.0	-	1 25.0	-	1 25.0	-
	40～49人	3 100.0	2 66.7	1 33.3	-	-	1 33.3	-	2 66.7	-	-
	50～99人	4 100.0	3 75.0	1 25.0	-	1 25.0	3 75.0	-	-	-	-
	100～199人	13 100.0	7 53.8	5 38.5	1 7.7	4 30.8	4 30.8	2 15.4	2 15.4	-	-
	200～299人	6 100.0	3 50.0	-	2 33.3	2 33.3	2 33.3	-	1 16.7	-	-
	300人以上	8 100.0	5 62.5	3 37.5	-	2 25.0	2 25.0	3 37.5	1 12.5	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)② 本店・支 店の種類	全体	52 100.0	33 63.5	15 28.8	4 7.7	13 25.0	15 28.8	10 19.2	7 13.5	1 1.9	-
	単独事業所	14 100.0	9 64.3	3 21.4	-	4 28.6	3 21.4	4 28.6	4 28.6	-	-
	本社・本店	29 100.0	19 65.5	10 34.5	2 6.9	6 20.7	9 31.0	4 13.8	3 10.3	1 3.4	-
	支社・支店	7 100.0	4 57.1	2 28.6	2 28.6	2 28.6	2 28.6	2 28.6	-	-	-
	その他	1 100.0	-	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 業種	全体	52 100.0	33 63.5	15 28.8	4 7.7	13 25.0	15 28.8	10 19.2	7 13.5	1 1.9	-
	建設業	9 100.0	6 66.7	3 33.3	-	2 22.2	2 22.2	2 22.2	1 11.1	1 11.1	-
	製造業	8 100.0	6 75.0	2 25.0	-	1 12.5	5 62.5	-	1 12.5	-	-
	電気・ガス・熱供 給・水道業	2 100.0	1 50.0	-	-	-	2 100.0	1 50.0	-	-	-
	情報通信業	4 100.0	1 25.0	3 75.0	-	2 50.0	1 25.0	-	1 25.0	-	-
	運輸業、郵便業	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	卸売業、小売業	11 100.0	8 72.7	3 27.3	1 9.1	1 9.1	2 18.2	4 36.4	2 18.2	-	-
	金融業、保険業	8 100.0	4 50.0	3 37.5	3 37.5	3 37.5	1 12.5	2 25.0	-	-	-
	不動産業、物品賃 貸業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	学術研究、専門・ 技術サービス業	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-
	宿泊業、飲食サー ビス業	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	生活関連サービ ス業、娯楽業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育、学習支援業	1 100.0	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-
	医療、福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	5 100.0	2 40.0	-	-	3 60.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-

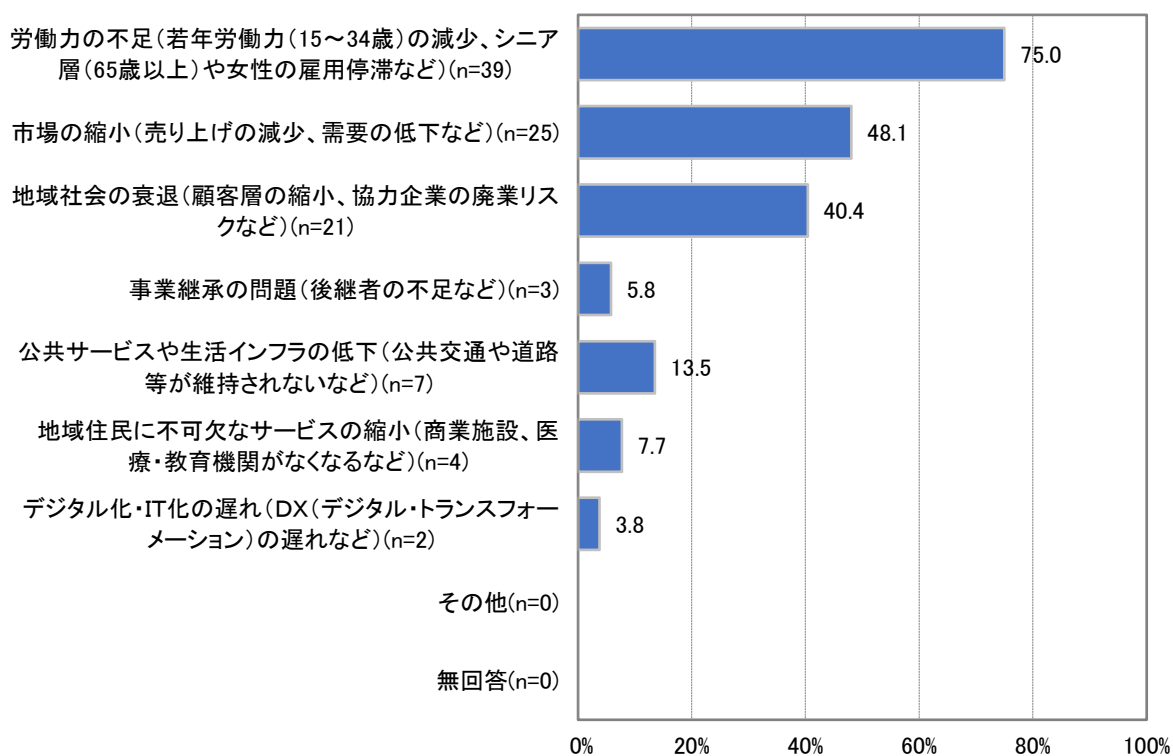
Ⅳ 人口減少社会について

(Ⅳ) 問1 人口減少社会における課題で重視することについて

- 【(Ⅳ) 問1 人口減少社会における課題で重視することについて】は、「労働力の不足(若年労働力(15～34歳)の減少、シニア層(65歳以上)や女性の雇用停滞など)」が最多で75.0%(39件)、次いで、「市場の縮小(売り上げの減少、需要の低下など)」が48.1%(25件)、「地域社会の衰退(顧客層の縮小、協力企業の廃業リスクなど)」が40.4%(21件)となっている。

(Ⅳ)問1 人口減少社会における課題で重視することについて

N = 52



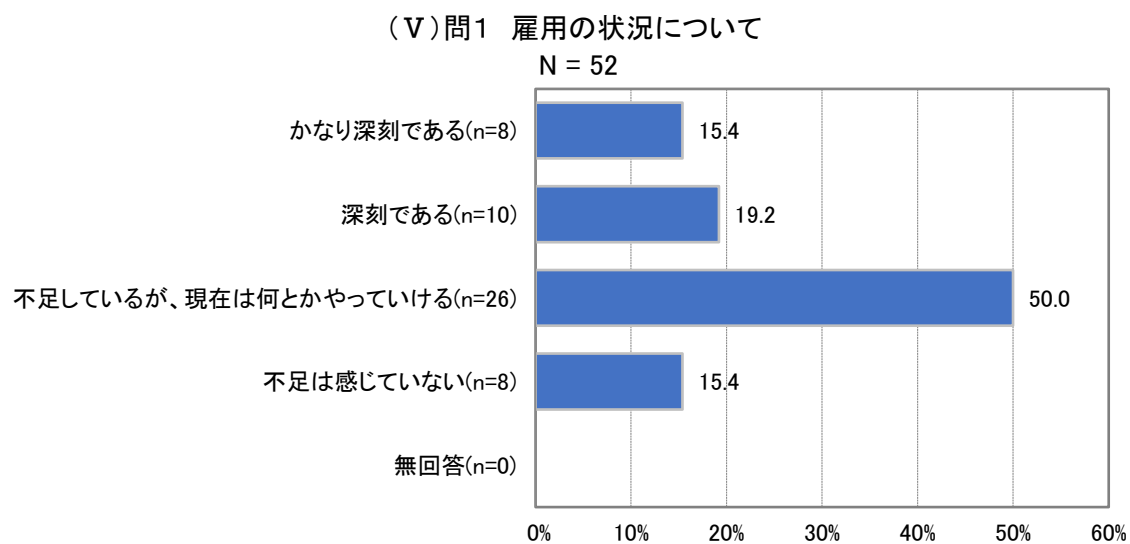
【クロス集計結果】

上段:度数		(IV)問1 人口減少社会における課題で重視することについて									
下段:%		合計	労働力の不足(若年労働力(15~34歳)の減少、シニア層(65歳以上)や女性の雇用停滞など)	市場の縮小(売上げの減少、需要の低下など)	地域社会の衰退(顧客層の縮小、協力企業の廃業リスクなど)	事業継承の問題(後継者の不足など)	公共サービスや生活インフラの低下(公共交通や道路等が維持されないなど)	地域住民に不可欠なサービスの縮小(商業施設、医療・教育機関がなくなるなど)	デジタル化・IT化の遅れ(DX(デジタル・トランスフォーメーション)の遅れなど)	その他	無回答
(I)① 従業者数 (パート・アルバイト等を含む)	全体	52 100.0	39 75.0	25 48.1	21 40.4	3 5.8	7 13.5	4 7.7	2 3.8	-	-
	1~4人	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-
	5~9人	3 100.0	1 33.3	2 66.7	2 66.7	-	-	-	-	-	-
	10~19人	4 100.0	4 100.0	1 25.0	2 50.0	-	1 25.0	-	-	-	-
	20~29人	5 100.0	3 60.0	3 60.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	-	-	-	-
	30~39人	4 100.0	1 25.0	1 25.0	4 100.0	-	1 25.0	1 25.0	-	-	-
	40~49人	3 100.0	2 66.7	1 33.3	2 66.7	1 33.3	-	-	-	-	-
	50~99人	4 100.0	3 75.0	3 75.0	1 25.0	-	1 25.0	-	-	-	-
	100~199人	13 100.0	11 84.6	6 46.2	6 46.2	-	1 7.7	-	2 15.4	-	-
	200~299人	6 100.0	5 83.3	4 66.7	-	1 16.7	-	1 16.7	-	-	-
	300人以上	8 100.0	8 100.0	3 37.5	2 25.0	-	1 12.5	1 12.5	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
(I)② 本店・支店の種類	全体	52 100.0	39 75.0	25 48.1	21 40.4	3 5.8	7 13.5	4 7.7	2 3.8	-	-
	単独事業所	14 100.0	9 64.3	8 57.1	7 50.0	1 7.1	1 7.1	1 7.1	-	-	-
	本社・本店	29 100.0	22 75.9	12 41.4	12 41.4	2 6.9	5 17.2	2 6.9	1 3.4	-	-
	支社・支店	7 100.0	6 85.7	4 57.1	2 28.6	-	1 14.3	-	1 14.3	-	-
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
(I)③ 業種	全体	52 100.0	39 75.0	25 48.1	21 40.4	3 5.8	7 13.5	4 7.7	2 3.8	-	-
	建設業	9 100.0	5 55.6	3 33.3	5 55.6	1 11.1	3 33.3	1 11.1	-	-	-
	製造業	8 100.0	6 75.0	3 37.5	5 62.5	-	1 12.5	1 12.5	-	-	-
	電気・ガス・熱供給・水道業	2 100.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	-	-	-	-	-	-
	情報通信業	4 100.0	4 100.0	3 75.0	-	-	-	-	1 25.0	-	-
	運輸業、郵便業	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	卸売業、小売業	11 100.0	10 90.9	7 63.6	3 27.3	-	-	-	-	-	-
	金融業、保険業	8 100.0	6 75.0	4 50.0	2 25.0	1 12.5	2 25.0	-	1 12.5	-	-
	不動産業、物品賃貸業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	学術研究、専門・技術サービス業	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	宿泊業、飲食サービス業	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	生活関連サービス業、娯楽業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育、学習支援業	1 100.0	-	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-
	医療、福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	5 100.0	4 80.0	-	3 60.0	1 20.0	-	2 40.0	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-

V 雇用の状況について

(V) 問1 雇用の状況について

- 【(V) 問1 雇用の状況について】は、「不足しているが、現在は何とかやっていける」が最多で 50.0% (26 件)、次いで、「深刻である」が 19.2% (10 件)、「かなり深刻である」が 15.4% (8 件) となっている。

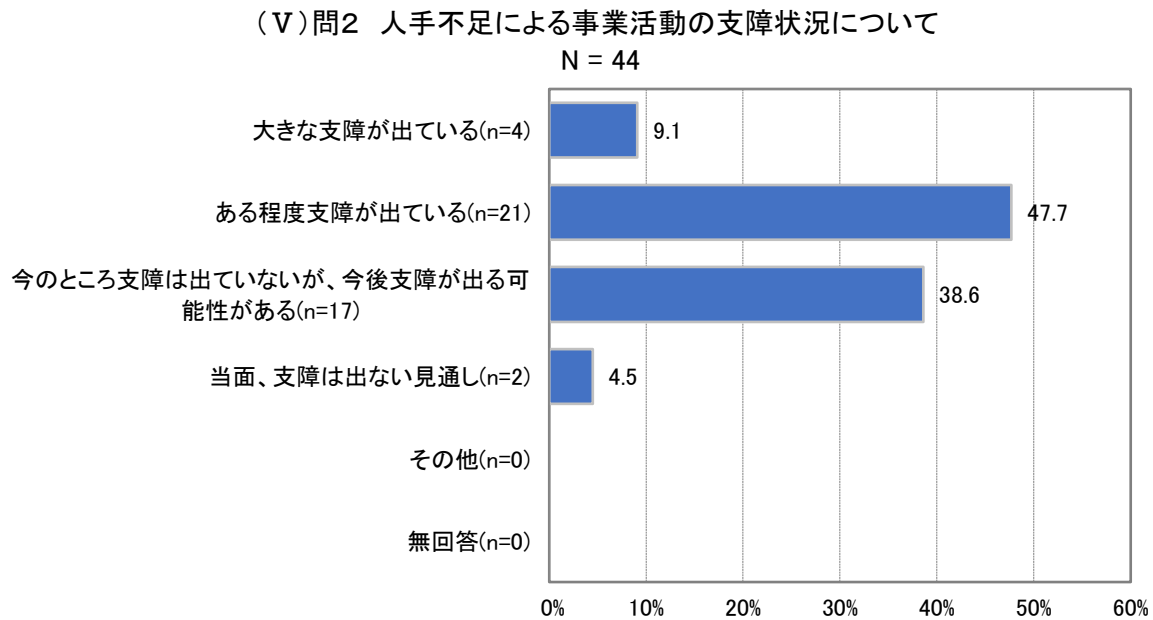


【クロス集計結果】

上段:度数 下段:%		(V)問1 雇用の状況について					
		合計	かなり深刻である	深刻である	不足しているが、現在は何とかやっていける	不足は感じていない	無回答
(I)① 従業者数 (パート・アルバイト等を含む)	全体	52 100.0	8 15.4	10 19.2	26 50.0	8 15.4	- -
	1～4人	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -
	5～9人	3 100.0	- -	- -	2 66.7	1 33.3	- -
	10～19人	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	- -	- -
	20～29人	5 100.0	1 20.0	- -	2 40.0	2 40.0	- -
	30～39人	4 100.0	1 25.0	1 25.0	- -	2 50.0	- -
	40～49人	3 100.0	- -	- -	2 66.7	1 33.3	- -
	50～99人	4 100.0	- -	2 50.0	2 50.0	- -	- -
	100～199人	13 100.0	- -	3 23.1	9 69.2	1 7.7	- -
	200～299人	6 100.0	2 33.3	1 16.7	3 50.0	- -	- -
	300人以上	8 100.0	2 25.0	2 25.0	3 37.5	1 12.5	- -
	無回答	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -
(I)② 本店・支店の種類	全体	52 100.0	8 15.4	10 19.2	26 50.0	8 15.4	- -
	単独事業所	14 100.0	3 21.4	2 14.3	7 50.0	2 14.3	- -
	本社・本店	29 100.0	4 13.8	6 20.7	14 48.3	5 17.2	- -
	支社・支店	7 100.0	1 14.3	1 14.3	4 57.1	1 14.3	- -
	その他	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	無回答	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -
(I)③ 業種	全体	52 100.0	8 15.4	10 19.2	26 50.0	8 15.4	- -
	建設業	9 100.0	3 33.3	3 33.3	2 22.2	1 11.1	- -
	製造業	8 100.0	- -	2 25.0	3 37.5	3 37.5	- -
	電気・ガス・熱供給・水道業	2 100.0	1 50.0	- -	- -	1 50.0	- -
	情報通信業	4 100.0	- -	- -	4 100.0	- -	- -
	運輸業、郵便業	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -
	卸売業、小売業	11 100.0	3 27.3	1 9.1	6 54.5	1 9.1	- -
	金融業、保険業	8 100.0	- -	1 12.5	5 62.5	2 25.0	- -
	不動産業、物品賃貸業	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	学術研究、専門・技術サービス業	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -
	宿泊業、飲食サービス業	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	生活関連サービス業、娯楽業	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	教育、学習支援業	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	医療、福祉	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	その他	5 100.0	1 20.0	1 20.0	3 60.0	- -	- -
	無回答	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -

(V) 問2 人手不足による事業活動の支障状況について

- 【(V) 問2 人手不足による事業活動の支障状況について】は、「ある程度支障が出ている」が最多で 47.7% (21 件)、次いで、「今のところ支障は出ていないが、今後支障が出る可能性がある」が 38.6% (17 件)、「大きな支障が出ている」が 9.1% (4 件) となっている。



【クロス集計結果】

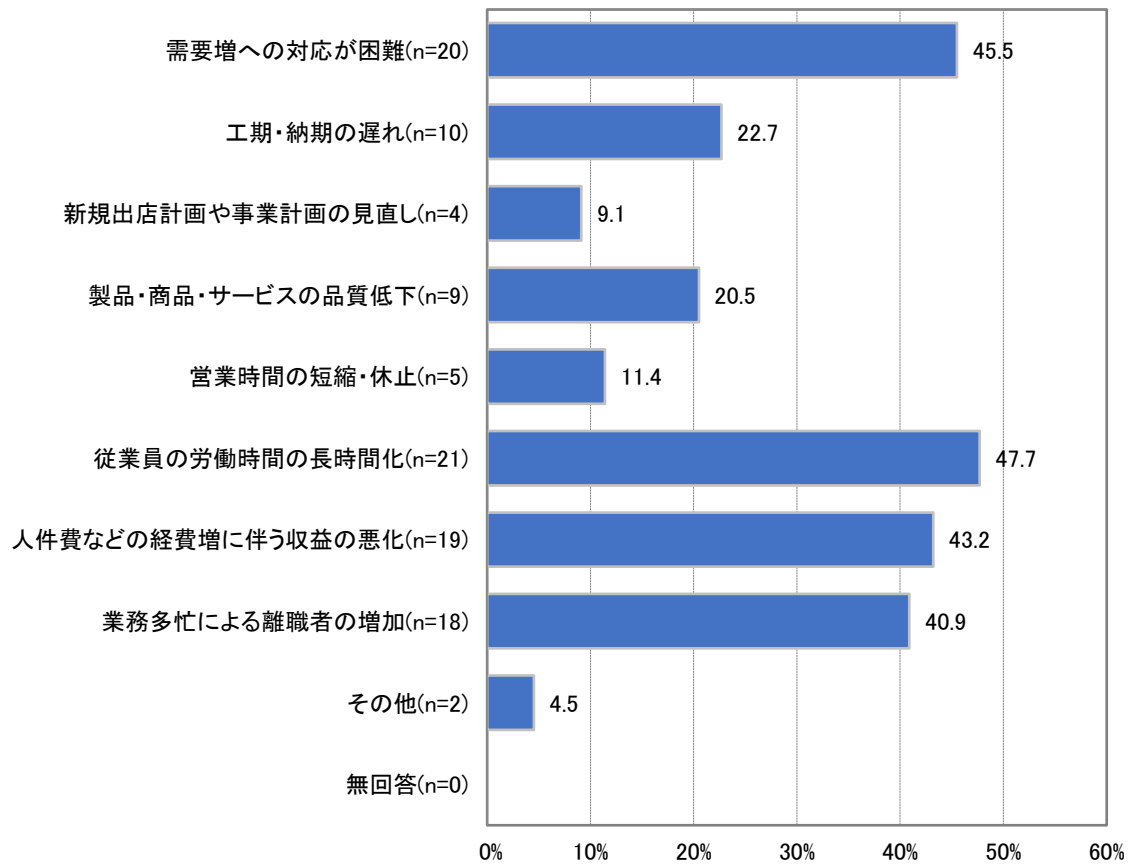
上段:度数		(V)問2 人手不足による事業活動の支障状況について						
下段:%		合計	大きな支障 が出ている	ある程度支 障が出ている	今のところ支 障は出てい ないが、今後 支障が出る 可能性がある	当面、支障 は出ない見 通し	その他	無回答
(I)① 従業者数 (パート・アルバイト 等を含む)	全体	44 100.0	4 9.1	21 47.7	17 38.6	2 4.5	-	-
	1～4人	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
	5～9人	2 100.0	-	-	-	2 100.0	-	-
	10～19人	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	-	-	-
	20～29人	3 100.0	-	2 66.7	1 33.3	-	-	-
	30～39人	2 100.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-
	40～49人	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-
	50～99人	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	-	-	-
	100～199人	12 100.0	-	6 50.0	6 50.0	-	-	-
	200～299人	6 100.0	-	3 50.0	3 50.0	-	-	-
	300人以上	7 100.0	1 14.3	4 57.1	2 28.6	-	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-
(I)② 本店・支 店の種類	全体	44 100.0	4 9.1	21 47.7	17 38.6	2 4.5	-	-
	単独事業所	12 100.0	-	7 58.3	3 25.0	2 16.7	-	-
	本社・本店	24 100.0	3 12.5	11 45.8	10 41.7	-	-	-
	支社・支店	6 100.0	-	3 50.0	3 50.0	-	-	-
	その他	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-
(I)③ 業種	全体	44 100.0	4 9.1	21 47.7	17 38.6	2 4.5	-	-
	建設業	8 100.0	3 37.5	4 50.0	1 12.5	-	-	-
	製造業	5 100.0	-	2 40.0	3 60.0	-	-	-
	電気・ガス・熱供 給・水道業	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
	情報通信業	4 100.0	-	2 50.0	2 50.0	-	-	-
	運輸業、郵便業	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-
	卸売業、小売業	10 100.0	-	5 50.0	4 40.0	1 10.0	-	-
	金融業、保険業	6 100.0	-	2 33.3	4 66.7	-	-	-
	不動産業、物品賃 貸業	-	-	-	-	-	-	-
	学術研究、専門・ 技術サービス業	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-
	宿泊業、飲食サー ビス業	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
	生活関連サービス 業、娯楽業	-	-	-	-	-	-	-
	教育、学習支援業	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	-
	医療、福祉	-	-	-	-	-	-	-
	その他	5 100.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	-	-	-
	無回答	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-

(V) 問3 人手不足による事業活動の支障状況について(具体事例)

- 【(V) 問3 人手不足による事業活動の支障状況について(具体事例)】は、「従業員の労働時間の長時間化」が最多で47.7%(21件)、次いで、「需要増への対応が困難」が45.5%(20件)、「人件費などの経費増に伴う収益の悪化」が43.2%(19件)となっている。

(V) 問3 人手不足による事業活動の支障状況について(具体事例)

N = 44



【クロス集計結果】

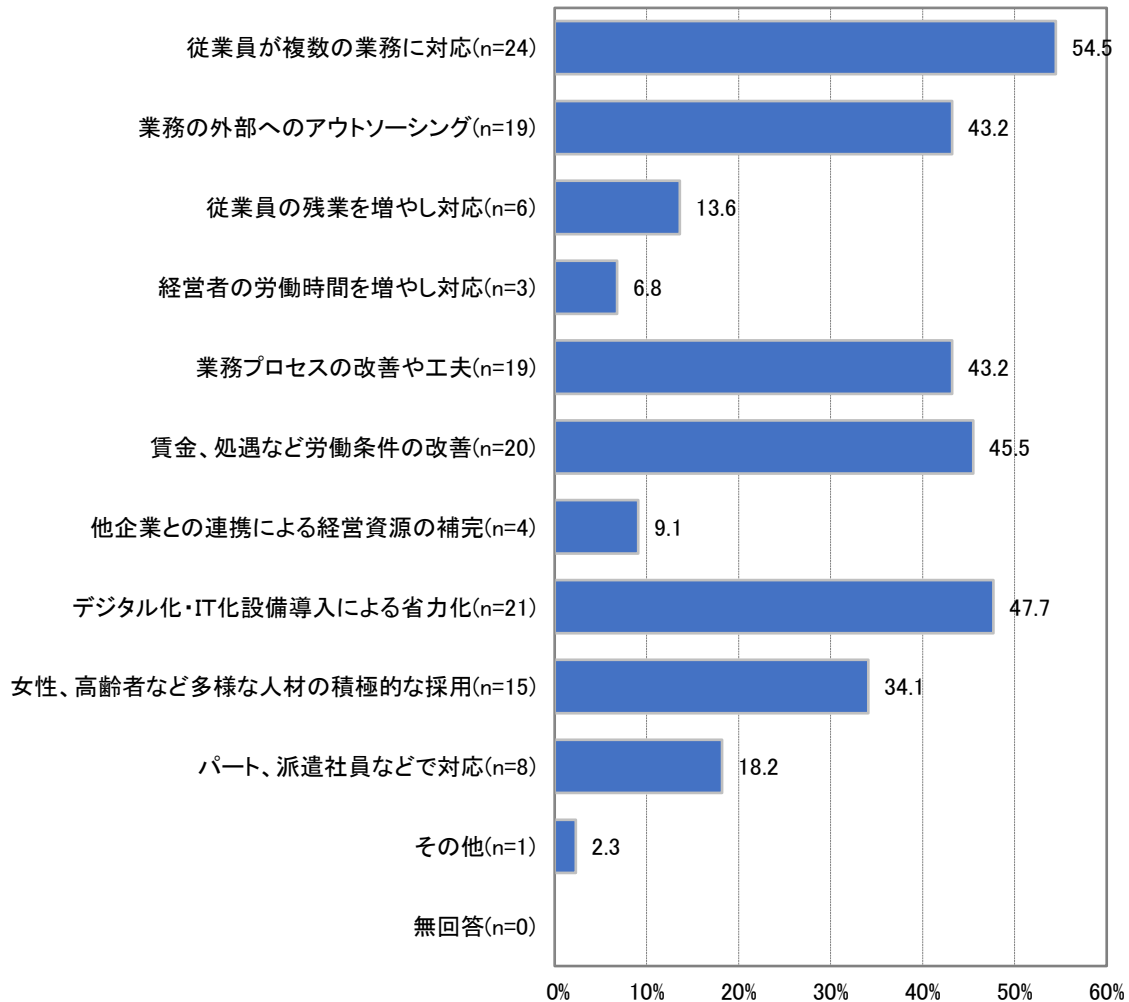
上段:度数		(Ⅴ)問3 人手不足による事業活動の支障状況について(具体事例)										
下段:%		合計	需要増への 対応が困難	工期・納期の 遅れ	新規出店計 画や事業計 画の見直し	製品・商品・ サービスの 品質低下	営業時間の 短縮・休止	従業員の労 働時間の長 時間化	人件費など の経費増に 伴う収益の 悪化	業務多忙に よる離職者 の増加	その他	無回答
(Ⅰ)① 従業者数 (パート・アルバイト 等を含む)	全体	44 100.0	20 45.5	10 22.7	4 9.1	9 20.5	5 11.4	21 47.7	19 43.2	18 40.9	2 4.5	-
	1～4人	1 100.0	-	-	1 100.0	-	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	5～9人	2 100.0	2 100.0	-	-	-	-	1 50.0	-	-	-	-
	10～19人	4 100.0	3 75.0	1 25.0	-	-	-	1 25.0	-	-	-	-
	20～29人	3 100.0	1 33.3	1 33.3	-	1 33.3	1 33.3	3 100.0	1 33.3	1 33.3	-	-
	30～39人	2 100.0	1 50.0	2 100.0	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-
	40～49人	2 100.0	-	1 50.0	-	-	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-
	50～99人	4 100.0	3 75.0	2 50.0	-	2 50.0	-	1 25.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	-
	100～199人	12 100.0	6 50.0	1 8.3	1 8.3	3 25.0	1 8.3	6 50.0	4 33.3	5 41.7	1 8.3	-
	200～299人	6 100.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	1 16.7	2 33.3	4 66.7	4 66.7	6 100.0	-	-
	300人以上	7 100.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	2 28.6	-	2 28.6	5 71.4	4 57.1	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	(Ⅰ)② 本店・支 店の種類	全体	44 100.0	20 45.5	10 22.7	4 9.1	9 20.5	5 11.4	21 47.7	19 43.2	18 40.9	2 4.5
単独事業所		12 100.0	8 66.7	3 25.0	2 16.7	1 8.3	2 16.7	7 58.3	4 33.3	3 25.0	1 8.3	-
本社・本店		24 100.0	10 41.7	6 25.0	2 8.3	4 16.7	3 12.5	11 45.8	12 50.0	12 50.0	1 4.2	-
支社・支店		6 100.0	1 16.7	1 16.7	-	4 66.7	-	3 50.0	1 16.7	3 50.0	-	-
その他		1 100.0	-	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
無回答		1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
無回答		1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
(Ⅰ)③ 業種	全体	44 100.0	20 45.5	10 22.7	4 9.1	9 20.5	5 11.4	21 47.7	19 43.2	18 40.9	2 4.5	-
	建設業	8 100.0	4 50.0	6 75.0	-	-	-	3 37.5	4 50.0	2 25.0	-	-
	製造業	5 100.0	3 60.0	2 40.0	-	2 40.0	-	2 40.0	2 40.0	3 60.0	1 20.0	-
	電気・ガス・熱供 給・水道業	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-	1 100.0	-	-
	情報通信業	4 100.0	1 25.0	-	-	-	-	3 75.0	2 50.0	4 100.0	-	-
	運輸業、郵便業	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	卸売業、小売業	10 100.0	4 40.0	-	2 20.0	3 30.0	1 10.0	5 50.0	4 40.0	5 50.0	1 10.0	-
	金融業、保険業	6 100.0	-	-	-	2 33.3	1 16.7	4 66.7	-	3 50.0	-	-
	不動産業、物品賃 貸業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	学术研究、専門・ 技術サービス業	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	宿泊業、飲食サー ビス業	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-
	生活関連サービス 業、娯楽業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育、学習支援業	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	-	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-
	医療、福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	5 100.0	3 60.0	1 20.0	1 20.0	-	2 40.0	3 60.0	3 60.0	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-

(V) 問4 人手不足への対応について

- 【(V) 問4 人手不足への対応について】は、「従業員が複数の業務に対応」が最多で 54.5% (24 件)、次いで、「デジタル化・IT化設備導入による省力化」が 47.7% (21 件)、「賃金、処遇など労働条件の改善」が 45.5% (20 件) となっている。

(V) 問4 人手不足への対応について

N = 44



【クロス集計結果】

上段:度数		(Ⅴ)問4 人手不足への対応について						
下段:%		合計	従業員が複数の業務に対応	業務の外部へのアウトソーシング	従業員の残業を増やし対応	経営者の労働時間を増やし対応	業務プロセスの改善や工夫	賃金、処遇など労働条件の改善
(Ⅰ)① 従業者数 (パート・アルバイト等を含む)	全体	44 100.0	24 54.5	19 43.2	6 13.6	3 6.8	19 43.2	20 45.5
	1～4人	1 100.0	1 100.0	－	－	－	－	－
	5～9人	2 100.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	－	－
	10～19人	4 100.0	3 75.0	1 25.0	－	－	1 25.0	1 25.0
	20～29人	3 100.0	2 66.7	1 33.3	－	－	1 33.3	2 66.7
	30～39人	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	－	1 50.0	1 50.0
	40～49人	2 100.0	－	1 50.0	－	－	1 50.0	1 50.0
	50～99人	4 100.0	3 75.0	4 100.0	－	－	1 25.0	－
	100～199人	12 100.0	6 50.0	4 33.3	1 8.3	1 8.3	9 75.0	5 41.7
	200～299人	6 100.0	4 66.7	4 66.7	2 33.3	1 16.7	4 66.7	3 50.0
	300人以上	7 100.0	2 28.6	2 28.6	1 14.3	－	1 14.3	6 85.7
	無回答	1 100.0	－	－	－	－	－	1 100.0
(Ⅰ)② 本店・支店の種類	全体	44 100.0	24 54.5	19 43.2	6 13.6	3 6.8	19 43.2	20 45.5
	単独事業所	12 100.0	8 66.7	6 50.0	1 8.3	1 8.3	3 25.0	4 33.3
	本社・本店	24 100.0	13 54.2	12 50.0	4 16.7	2 8.3	13 54.2	12 50.0
	支社・支店	6 100.0	2 33.3	1 16.7	－	－	3 50.0	2 33.3
	その他	1 100.0	1 100.0	－	1 100.0	－	－	1 100.0
	無回答	1 100.0	－	－	－	－	－	1 100.0
(Ⅰ)③ 業種	全体	44 100.0	24 54.5	19 43.2	6 13.6	3 6.8	19 43.2	20 45.5
	建設業	8 100.0	4 50.0	4 50.0	2 25.0	1 12.5	3 37.5	4 50.0
	製造業	5 100.0	4 80.0	4 80.0	－	－	4 80.0	1 20.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	1 100.0	－	1 100.0	－	－	1 100.0	－
	情報通信業	4 100.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	－	3 75.0	2 50.0
	運輸業、郵便業	1 100.0	－	－	－	－	－	1 100.0
	卸売業、小売業	10 100.0	6 60.0	3 30.0	2 20.0	1 10.0	3 30.0	5 50.0
	金融業、保険業	6 100.0	3 50.0	1 16.7	－	－	3 50.0	2 33.3
	不動産業、物品賃貸業	－	－	－	－	－	－	－
	学術研究、専門・技術サービス業	1 100.0	1 100.0	1 100.0	－	1 100.0	－	－
	宿泊業、飲食サービス業	1 100.0	－	－	－	－	1 100.0	1 100.0
	生活関連サービス業、娯楽業	－	－	－	－	－	－	－
	教育、学習支援業	1 100.0	1 100.0	－	－	－	1 100.0	－
	医療、福祉	－	－	－	－	－	－	－
	その他	5 100.0	3 60.0	3 60.0	1 20.0	－	－	3 60.0
	無回答	1 100.0	－	－	－	－	－	1 100.0

上段:度数		(V)問4 人手不足への対応について						
下段:%		合計	他企業との連携による経営資源の補完	デジタル化・IT化設備導入による省力化	女性、高齢者など多様な人材の積極的な採用	パート、派遣社員などで対応	その他	無回答
(I)① 従業者数 (パート・アルバイト等を含む)	全体	44 100.0	4 9.1	21 47.7	15 34.1	8 18.2	1 2.3	- -
	1～4人	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	5～9人	2 100.0	- -	1 50.0	- -	- -	- -	- -
	10～19人	4 100.0	- -	- -	3 75.0	- -	- -	- -
	20～29人	3 100.0	- -	2 66.7	1 33.3	2 66.7	- -	- -
	30～39人	2 100.0	1 50.0	2 100.0	- -	- -	- -	- -
	40～49人	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	50～99人	4 100.0	- -	2 50.0	1 25.0	- -	- -	- -
	100～199人	12 100.0	1 8.3	6 50.0	2 16.7	4 33.3	- -	- -
	200～299人	6 100.0	1 16.7	4 66.7	3 50.0	1 16.7	- -	- -
	300人以上	7 100.0	1 14.3	3 42.9	5 71.4	1 14.3	1 14.3	- -
	無回答	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
(I)② 本店・支店の種類	全体	44 100.0	4 9.1	21 47.7	15 34.1	8 18.2	1 2.3	- -
	単独事業所	12 100.0	1 8.3	5 41.7	4 33.3	2 16.7	- -	- -
	本社・本店	24 100.0	3 12.5	12 50.0	7 29.2	4 16.7	1 4.2	- -
	支社・支店	6 100.0	- -	3 50.0	3 50.0	2 33.3	- -	- -
	その他	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	無回答	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
(I)③ 業種	全体	44 100.0	4 9.1	21 47.7	15 34.1	8 18.2	1 2.3	- -
	建設業	8 100.0	2 25.0	4 50.0	3 37.5	- -	- -	- -
	製造業	5 100.0	- -	3 60.0	1 20.0	2 40.0	- -	- -
	電気・ガス・熱供給・水道業	1 100.0	- -	1 100.0	1 100.0	1 100.0	- -	- -
	情報通信業	4 100.0	- -	1 25.0	- -	2 50.0	- -	- -
	運輸業、郵便業	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	卸売業、小売業	10 100.0	2 20.0	5 50.0	3 30.0	- -	- -	- -
	金融業、保険業	6 100.0	- -	3 50.0	3 50.0	1 16.7	- -	- -
	不動産業、物品賃貸業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	学術研究、専門・技術サービス業	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
	宿泊業、飲食サービス業	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	生活関連サービス業、娯楽業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	教育、学習支援業	1 100.0	- -	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -
	医療、福祉	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	その他	5 100.0	- -	1 20.0	3 60.0	2 40.0	1 20.0	- -
	無回答	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -

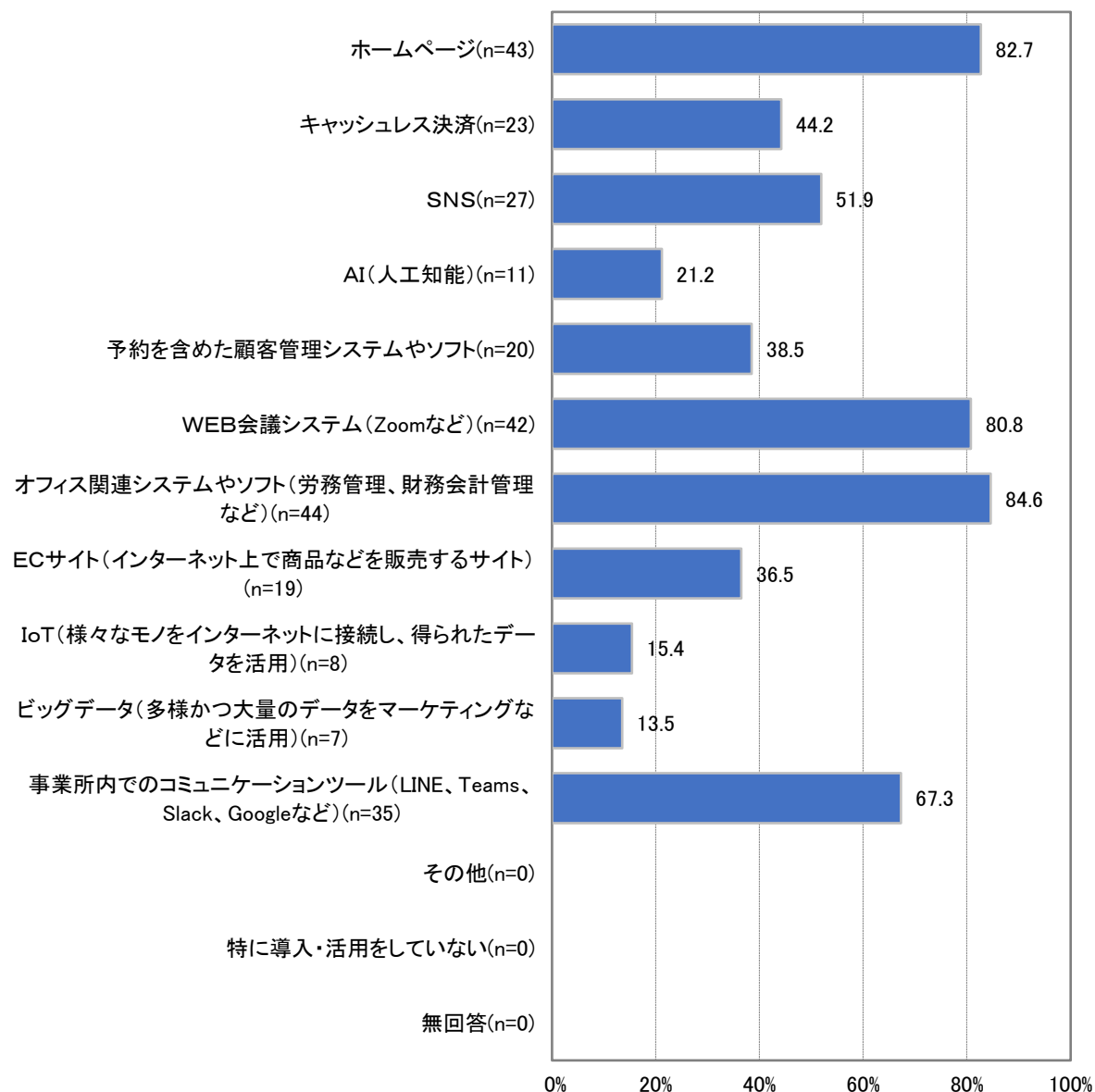
VI デジタル技術の活用について

(VI) 問1 貴事業所で導入・活用しているデジタル技術・システムについて

- 【(VI) 問1 貴事業所で導入・活用しているデジタル技術・システムについて】は、「オフィス関連システムやソフト(労務管理、財務会計管理など)」が最多で84.6%(44件)、次いで、「ホームページ」が82.7%(43件)、「WEB会議システム(Zoomなど)」が80.8%(42件)となっている。

(VI)問1 貴事業所で導入・活用しているデジタル技術・システムについて

N = 52



【クロス集計結果】

上段:度数		(VI)問1 貴事業所で導入・活用しているデジタル技術・システムについて							
下段:%		合計	ホームページ	キャッシュレス決済	SNS	AI(人工知能)	予約を含めた顧客管理システムやソフト	WEB会議システム(Zoomなど)	オフィス関連システムやソフト(労務管理、財務会計管理など)
(I)① 従業者数 (パート・アルバイト等を含む)	全体	52 100.0	43 82.7	23 44.2	27 51.9	11 21.2	20 38.5	42 80.8	44 84.6
	1～4人	1 100.0	1 100.0	— —	1 100.0	— —	— —	— —	— —
	5～9人	3 100.0	1 33.3	1 33.3	— —	— —	2 66.7	2 66.7	3 100.0
	10～19人	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	— —	— —	3 75.0	2 50.0
	20～29人	5 100.0	4 80.0	2 40.0	3 60.0	1 20.0	2 40.0	4 80.0	4 80.0
	30～39人	4 100.0	4 100.0	— —	— —	1 25.0	— —	2 50.0	3 75.0
	40～49人	3 100.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	— —	1 33.3	2 66.7	2 66.7
	50～99人	4 100.0	3 75.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	— —	4 100.0	4 100.0
	100～199人	13 100.0	12 92.3	6 46.2	9 69.2	4 30.8	7 53.8	12 92.3	12 92.3
	200～299人	6 100.0	6 100.0	5 83.3	4 66.7	1 16.7	3 50.0	5 83.3	5 83.3
	300人以上	8 100.0	8 100.0	5 62.5	5 62.5	3 37.5	5 62.5	8 100.0	8 100.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	— —	— —	— —	— —	1 100.0
(I)② 本店・支店の種類	全体	52 100.0	43 82.7	23 44.2	27 51.9	11 21.2	20 38.5	42 80.8	44 84.6
	単独事業所	14 100.0	10 71.4	5 35.7	7 50.0	1 7.1	4 28.6	9 64.3	11 78.6
	本社・本店	29 100.0	26 89.7	14 48.3	16 55.2	7 24.1	11 37.9	25 86.2	26 89.7
	支社・支店	7 100.0	5 71.4	3 42.9	3 42.9	3 42.9	4 57.1	7 100.0	5 71.4
	その他	1 100.0	1 100.0	— —	1 100.0	— —	1 100.0	1 100.0	1 100.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	— —	— —	— —	— —	1 100.0
(I)③ 業種	全体	52 100.0	43 82.7	23 44.2	27 51.9	11 21.2	20 38.5	42 80.8	44 84.6
	建設業	9 100.0	7 77.8	2 22.2	4 44.4	2 22.2	1 11.1	6 66.7	7 77.8
	製造業	8 100.0	6 75.0	3 37.5	4 50.0	1 12.5	2 25.0	7 87.5	8 100.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	2 100.0	2 100.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	2 100.0
	情報通信業	4 100.0	4 100.0	2 50.0	3 75.0	1 25.0	2 50.0	4 100.0	4 100.0
	運輸業、郵便業	1 100.0	1 100.0	1 100.0	— —	— —	1 100.0	1 100.0	1 100.0
	卸売業、小売業	11 100.0	8 72.7	6 54.5	6 54.5	1 9.1	6 54.5	8 72.7	8 72.7
	金融業、保険業	8 100.0	6 75.0	4 50.0	3 37.5	4 50.0	4 50.0	8 100.0	6 75.0
	不動産業、物品賃貸業	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	学術研究、専門・技術サービス業	1 100.0	1 100.0	1 100.0	— —	— —	1 100.0	1 100.0	1 100.0
	宿泊業、飲食サービス業	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	— —	1 100.0	1 100.0	1 100.0
	生活関連サービス業、娯楽業	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	教育、学習支援業	1 100.0	1 100.0	— —	1 100.0	1 100.0	— —	1 100.0	1 100.0
	医療、福祉	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —	— —
	その他	5 100.0	5 100.0	1 20.0	3 60.0	— —	1 20.0	3 60.0	4 80.0
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	— —	— —	— —	— —	1 100.0

上段:度数		(VI)問1 貴事業所で導入・活用しているデジタル技術・システムについて							
下段:%		合計	ECサイト(インターネット上で商品などを販売するサイト)	IoT(様々なモノをインターネットに接続し、得られたデータを活用)	ビッグデータ(多量かつ大量のデータをマーケティングなどに活用)	事業所内でのコミュニケーションツール(LINE、Teams、Slack、Googleなど)	その他	特に導入・活用していない	無回答
(I)① 従業者数 (パート・アルバイト等を含む)	全体	52 100.0	19 36.5	8 15.4	7 13.5	35 67.3	- -	- -	- -
	1～4人	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	5～9人	3 100.0	- -	- -	- -	2 66.7	- -	- -	- -
	10～19人	4 100.0	2 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	20～29人	5 100.0	2 40.0	1 20.0	- -	4 80.0	- -	- -	- -
	30～39人	4 100.0	- -	1 25.0	- -	2 50.0	- -	- -	- -
	40～49人	3 100.0	1 33.3	- -	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -
	50～99人	4 100.0	2 50.0	- -	- -	4 100.0	- -	- -	- -
	100～199人	13 100.0	5 38.5	2 15.4	2 15.4	11 84.6	- -	- -	- -
	200～299人	6 100.0	3 50.0	1 16.7	- -	4 66.7	- -	- -	- -
	300人以上	8 100.0	4 50.0	3 37.5	4 50.0	6 75.0	- -	- -	- -
	無回答	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
(I)② 本店・支店の種類	全体	52 100.0	19 36.5	8 15.4	7 13.5	35 67.3	- -	- -	- -
	単独事業所	14 100.0	5 35.7	2 14.3	2 14.3	7 50.0	- -	- -	- -
	本社・本店	29 100.0	11 37.9	4 13.8	2 6.9	20 69.0	- -	- -	- -
	支社・支店	7 100.0	3 42.9	2 28.6	3 42.9	6 85.7	- -	- -	- -
	その他	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	無回答	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
(I)③ 業種	全体	52 100.0	19 36.5	8 15.4	7 13.5	35 67.3	- -	- -	- -
	建設業	9 100.0	- -	2 22.2	- -	4 44.4	- -	- -	- -
	製造業	8 100.0	5 62.5	- -	1 12.5	6 75.0	- -	- -	- -
	電気・ガス・熱供給・水道業	2 100.0	- -	2 100.0	1 50.0	2 100.0	- -	- -	- -
	情報通信業	4 100.0	2 50.0	- -	- -	4 100.0	- -	- -	- -
	運輸業、郵便業	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	卸売業、小売業	11 100.0	7 63.6	1 9.1	3 27.3	6 54.5	- -	- -	- -
	金融業、保険業	8 100.0	3 37.5	2 25.0	2 25.0	6 75.0	- -	- -	- -
	不動産業、物品賃貸業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	学術研究、専門・技術サービス業	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	宿泊業、飲食サービス業	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	生活関連サービス業、娯楽業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	教育、学習支援業	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -
	医療、福祉	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	その他	5 100.0	- -	1 20.0	- -	4 80.0	- -	- -	- -
	無回答	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -

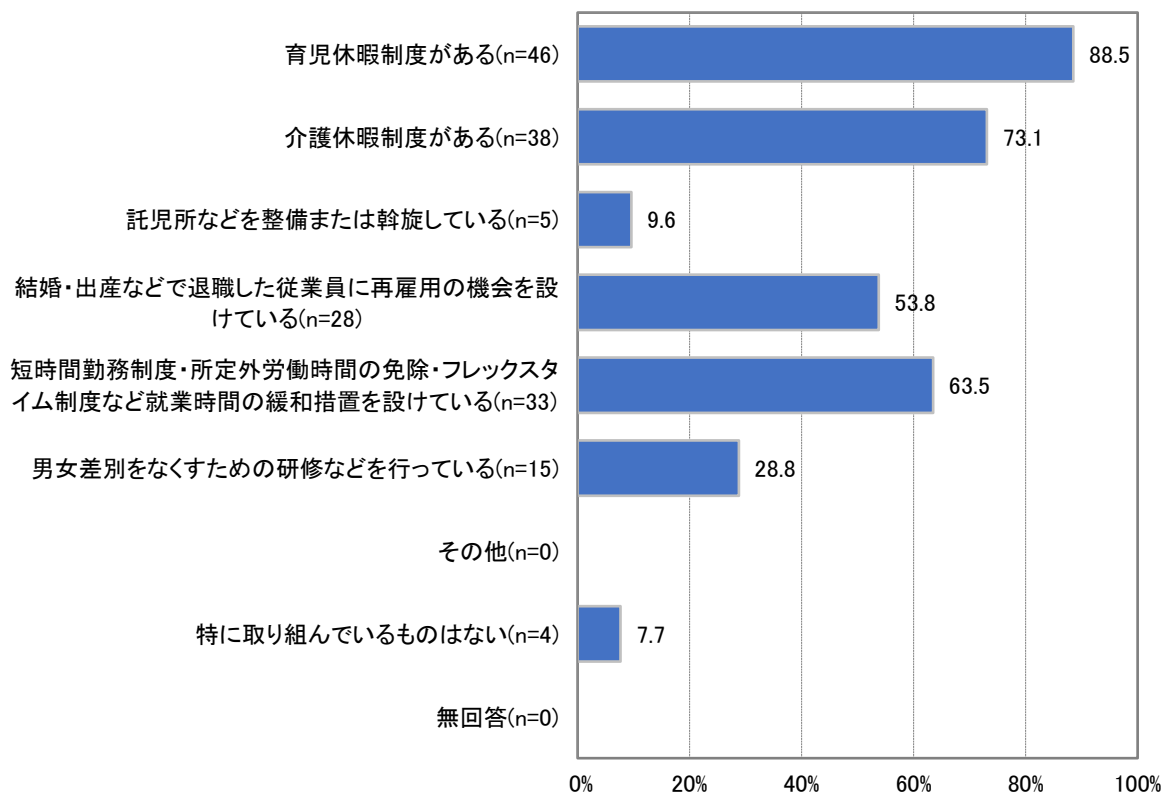
VII 女性の雇用について

(VII) 問1 女性従業員の新規雇用・継続雇用策としての取組について

- 【(VII) 問1 女性従業員の新規雇用・継続雇用策としての取組について】は、「育児休暇制度がある」が最多で88.5% (46件)、次いで、「介護休暇制度がある」が73.1% (38件)、「短時間勤務制度・所定外労働時間の免除・フレックスタイム制度など就業時間の緩和措置を設けている」が63.5% (33件) となっている。

(VII) 問1 女性従業員の新規雇用・継続雇用策としての取組について

N = 52

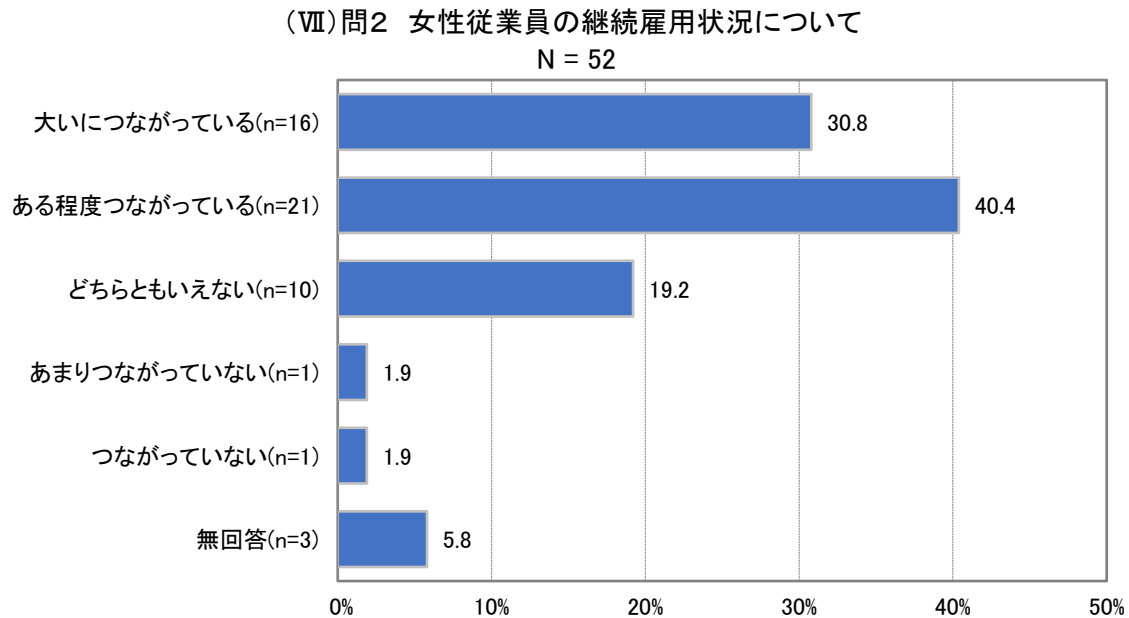


【クロス集計結果】

上段:度数		(Ⅶ)問1 女性従業員の新規雇用・継続雇用策としての取組について									
下段:%		合計	育児休暇制度がある	介護休暇制度がある	託児所などを整備または 斡旋している	結婚・出産などで退職した従業員に再雇用の機会を設けている	短時間勤務制度・所定外労働時間の免除・フレックスタイム制度など就業時間の緩和措置を設けている	男女差別をなくすための研修などを行っている	その他	特に取り組んでいるものはない	無回答
(Ⅰ)① 従業者数 (パート・アルバイト等を含む)	全体	52 100.0	46 88.5	38 73.1	5 9.6	28 53.8	33 63.5	15 28.8	-	4 7.7	-
	1～4人	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	5～9人	3 100.0	1 33.3	-	-	-	1 33.3	1 33.3	-	1 33.3	-
	10～19人	4 100.0	2 50.0	1 25.0	-	1 25.0	-	-	-	2 50.0	-
	20～29人	5 100.0	4 80.0	4 80.0	-	2 40.0	4 80.0	2 40.0	-	-	-
	30～39人	4 100.0	3 75.0	2 50.0	-	1 25.0	1 25.0	-	-	1 25.0	-
	40～49人	3 100.0	3 100.0	2 66.7	-	1 33.3	1 33.3	1 33.3	-	-	-
	50～99人	4 100.0	4 100.0	4 100.0	-	2 50.0	3 75.0	1 25.0	-	-	-
	100～199人	13 100.0	13 100.0	13 100.0	4 30.8	10 76.9	9 69.2	6 46.2	-	-	-
	200～299人	6 100.0	6 100.0	5 83.3	1 16.7	5 83.3	6 100.0	1 16.7	-	-	-
	300人以上	8 100.0	8 100.0	6 75.0	-	5 62.5	7 87.5	3 37.5	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)② 本店・支店の種類	全体	52 100.0	46 88.5	38 73.1	5 9.6	28 53.8	33 63.5	15 28.8	-	4 7.7	-
	単独事業所	14 100.0	9 64.3	5 35.7	-	8 57.1	7 50.0	1 7.1	-	3 21.4	-
	本社・本店	29 100.0	28 96.6	24 82.8	5 17.2	15 51.7	19 65.5	7 24.1	-	1 3.4	-
	支社・支店	7 100.0	7 100.0	7 100.0	-	4 57.1	7 100.0	6 85.7	-	-	-
	その他	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
(Ⅰ)③ 業種	全体	52 100.0	46 88.5	38 73.1	5 9.6	28 53.8	33 63.5	15 28.8	-	4 7.7	-
	建設業	9 100.0	7 77.8	6 66.7	1 11.1	2 22.2	2 22.2	1 11.1	-	2 22.2	-
	製造業	8 100.0	8 100.0	7 87.5	1 12.5	3 37.5	5 62.5	2 25.0	-	-	-
	電気・ガス・熱供給・水道業	2 100.0	2 100.0	2 100.0	-	1 50.0	2 100.0	2 100.0	-	-	-
	情報通信業	4 100.0	4 100.0	4 100.0	2 50.0	2 50.0	4 100.0	2 50.0	-	-	-
	運輸業、郵便業	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	1 100.0	-	-	-	-
	卸売業、小売業	11 100.0	9 81.8	5 45.5	-	6 54.5	6 54.5	-	-	2 18.2	-
	金融業、保険業	8 100.0	8 100.0	8 100.0	-	7 87.5	8 100.0	5 62.5	-	-	-
	不動産業、物品賃貸業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	学術研究、専門・技術サービス業	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	1 100.0	-	-	-
	宿泊業、飲食サービス業	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	1 100.0	-	1 100.0	-	-	-
	生活関連サービス業、娯楽業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育、学習支援業	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	医療、福祉	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	5 100.0	4 80.0	2 40.0	-	5 100.0	3 60.0	1 20.0	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1 100.0	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-	-	-

(Ⅶ) 問2 女性従業員の継続雇用状況について

- 【(Ⅶ) 問2 女性従業員の継続雇用状況について】は、「ある程度つながっている」が最多で40.4% (21件)、次いで、「大いにつながっている」が30.8% (16件)、「どちらともいえない」が19.2% (10件) となっている。



【クロス集計結果】

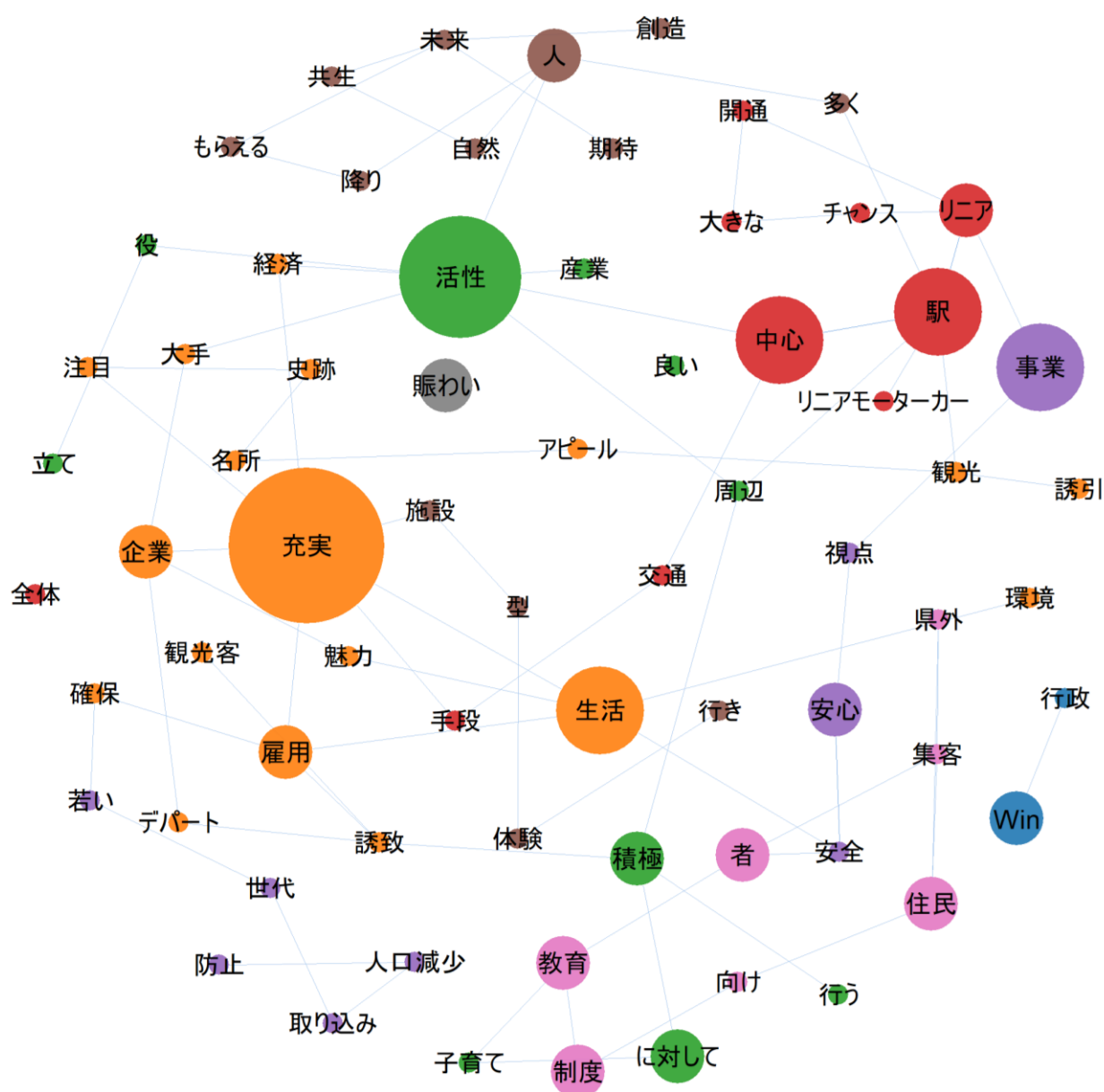
上段:度数 下段:%		(Ⅶ)問2 女性従業員の継続雇用状況について						
		合計	大いにつな がっている	ある程度つ ながっている	どちらともい えない	あまりつな がっていない	つながってい ない	無回答
(Ⅰ)① 従業者数 (パート・アルバイト 等を含む)	全体	52 100.0	16 30.8	21 40.4	10 19.2	1 1.9	1 1.9	3 5.8
	1～4人	1 100.0	- -	- -	- -	- -	1 100.0	- -
	5～9人	3 100.0	1 33.3	- -	1 33.3	1 33.3	- -	- -
	10～19人	4 100.0	- -	2 50.0	- -	- -	- -	2 50.0
	20～29人	5 100.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	- -	- -	- -
	30～39人	4 100.0	- -	2 50.0	1 25.0	- -	- -	1 25.0
	40～49人	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -
	50～99人	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	- -	- -	- -
	100～199人	13 100.0	5 38.5	6 46.2	2 15.4	- -	- -	- -
	200～299人	6 100.0	2 33.3	2 33.3	2 33.3	- -	- -	- -
	300人以上	8 100.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5	- -	- -	- -
	無回答	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
(Ⅰ)② 本店・支 店の種類	全体	52 100.0	16 30.8	21 40.4	10 19.2	1 1.9	1 1.9	3 5.8
	単独事業所	14 100.0	3 21.4	5 35.7	2 14.3	1 7.1	1 7.1	2 14.3
	本社・本店	29 100.0	10 34.5	12 41.4	6 20.7	- -	- -	1 3.4
	支社・支店	7 100.0	3 42.9	2 28.6	2 28.6	- -	- -	- -
	その他	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
	無回答	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
(Ⅰ)③ 業種	全体	52 100.0	16 30.8	21 40.4	10 19.2	1 1.9	1 1.9	3 5.8
	建設業	9 100.0	1 11.1	2 22.2	4 44.4	- -	- -	2 22.2
	製造業	8 100.0	3 37.5	4 50.0	1 12.5	- -	- -	- -
	電気・ガス・熱供 給・水道業	2 100.0	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	情報通信業	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	- -	- -	- -
	運輸業、郵便業	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
	卸売業、小売業	11 100.0	3 27.3	3 27.3	3 27.3	1 9.1	- -	1 9.1
	金融業、保険業	8 100.0	3 37.5	4 50.0	1 12.5	- -	- -	- -
	不動産業、物品賃 貸業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	学術研究、専門・ 技術サービス業	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	宿泊業、飲食サー ビス業	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -
	生活関連サービス 業、娯楽業	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	教育、学習支援業	1 100.0	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	医療、福祉	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	その他	5 100.0	1 20.0	3 60.0	- -	- -	1 20.0	- -
	無回答	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -

VIII 甲府市のまちづくりへの提案

○ 下図はテキストマイニングにより、意見を構成するすべての言葉を単語に分解し、その関係性を図化したものである。丸が大きいほど頻出した単語であることを表す。線は単語間の関係を表し、一定の関係性があった単語は線で結ばれている。色は関係性の強い単語を同色として塗り分けている。

※テキストマイニング：コード化されていない文章の集まりから、機械的に言語解析を行って単語を抽出し、それらの関係性を測る方法。

【意見項目中の要素の関係(共起分析結果)】



- 上位単語のランキングをみると、「充実」（7件）、「活性」（5件）が特に多かった。
- 上位単語ペアのランキングを見ると、「リニア / 駅」、「安全 / 安心」、「成長 / 産業」、「駅 / 中心」がそれぞれ2件となっている。

【上位単語のランキング】

順位	単語	件数
1	充実	7
2	活性	5
3	中心	4
3	駅	4
3	事業	4
3	生活	4
7	企業	3
7	雇用	3
7	リニア	3
7	人	3
7	に対して	3
7	者	3
7	住民	3
7	積極	3
7	安心	3

順位	単語	件数
7	教育	3
7	制度	3
7	賑わい	3
7	Win	3
7	誘致	3
21	交通、観光、未来、良い、環境、産業、観光客、子育て、魅力、集客	2

【上位単語ペアのランキング】

順位	単語	件数
1	リニア / 駅	2
1	安全 / 安心	2

順位	単語	件数
1	成長 / 産業	2
1	駅 / 中心	2

件数が1件の場合は報告書に記載しない